

工 学 系 研 究 科

専 攻

社 会 基 盤 学

都 市 工 学

精 密 工 学

航 空 宇 宙 工 学

物 理 工 学

応 用 化 学

化 学 生 命 工 学

原 子 力 国 際

技 術 経 営 戦 略 学

建 築 学

機 械 工 学

シ ス テ ム 創 成 学

電 気 系 工 学

マ テ リ ア ル 工 学

化 学 シ ス テ ム 工 学

先 端 学 際 工 学

バ イ オ エ ン ジ ニ ア リ ン グ

原 子 力

◆ 工学系研究科

(1) 東京大学大学院工学系研究科規則

	〔昭和40. 5. 18〕 制 定
改正	昭和41. 3. 15、昭和42. 1. 7 昭和43. 2. 20、昭和45. 4. 21 昭和46. 4. 20、昭和47. 3. 14 昭和47. 5. 23、昭和48. 2. 20 昭和48. 3. 12、昭和49. 4. 16 昭和50. 4. 30、昭和50. 6. 24 昭和51. 3. 16、昭和51. 4. 27 昭和51. 5. 13、昭和52. 2. 10 昭和53. 2. 8、昭和54. 2. 21 昭和55. 3. 10、昭和55. 5. 20 昭和57. 2. 24、昭和58. 3. 25 昭和58. 4. 19、昭和59. 3. 26 昭和60. 3. 26、昭和61. 1. 30 昭和61. 2. 18、昭和61. 11. 18 昭和62. 2. 20、昭和63. 3. 31 平成元. 3. 31、平成 2. 2. 20 平成 2. 3. 28、平成 3. 2. 19 平成 3. 3. 30、平成 4. 3. 17 平成 4. 4. 1、平成 5. 2. 16 平成 6. 5. 25、平成 7. 3. 31 平成 7. 11. 21、平成 8. 4. 1 平成 8. 9. 30、平成 9. 3. 31 平成 9. 12. 16、平成10. 4. 21 平成11. 3. 29、平成11. 10. 18 平成13. 7. 10、平成16. 6. 22 平成17. 2. 15、平成17. 4. 1 平成18. 4. 1、平成18. 10. 1 平成19. 4. 1、平成19. 10. 1 平成20. 4. 1、平成21. 4. 1 平成21. 4. 28、平成21. 10. 22 平成22. 4. 1、平成23. 4. 1 平成23. 6. 1、平成23. 10. 27 平成24. 4. 1、平成24. 6. 28 平成24. 9. 10、平成25. 4. 1 平成26. 4. 1、平成27. 4. 1 平成28. 4. 1、平成28. 6. 23 平成29. 4. 1、平成30. 4. 1 平成31. 4. 1、令和 2. 4. 1 令和 3. 4. 1、令和 4. 4. 1 令和 5. 4. 1、令和 5. 9. 25 令和 6. 4. 1、令和 7. 4. 1

(目的)

第1条 この規則は、東京大学大学院学則（以下「学則」という。）及び東京大学大学院専門職学位課程規則（以下「専門職学位課程規則」という。）中、各研究科において定めるように規定されている事項及び東京大学大学院工学系研究科（以下「本研究科」という。）において必要と認める事項について定めることを目的とする。

- 2 本研究科における教育課程、試験、入学及び修了等については、この規則に定めのあるもののほか、本研究科教育会議（以下「教育会議」という。）及び各専攻会議の議を経て、これを定める。

（教育研究上の目的）

第1条の2 本研究科は、工学を基盤として未踏分野の開拓や新たな技術革新に果敢に挑戦し、人類社会の持続と発展に貢献するとともに、科学技術に関する体系的な知識と工学的な思考方法を身につけ、多様性への理解と広い視野を持って社会的課題の解決を目指す実行力を持った人材を育成することを教育研究上の目的とする。

- 2 各専攻の人材の育成に関する目的その他の教育研究上の目的は、別に定める。

（博士後期課程のみの博士課程）

第2条 本研究科に置く専攻のうち、先端学際工学専攻は、学則第2条第4項に定める博士後期課程のみの博士課程とする。

（専門職学位課程の標準修業年限）

第2条の2 専門職学位課程の標準修業年限は1年とする。

（コース）

第2条の3 本研究科の専攻に次の各号に定めるコースを置く。

- (1) 都市持続再生学コース（都市工学専攻修士課程）
- (2) 環境マネジメント工学コース（マテリアル工学専攻博士後期課程）
- (3) 先端科学技術イノベータコース（先端学際工学専攻博士後期課程）

- 2 前項のコースの実施及び運営に関し必要な事項は、別に定める。

（学期）

第2条の4 学年を4学期に分ける。

- 2 各学期の期間は、学則第41条第3項により別に定められるところによる。

（修了要件）

第3条 修士課程の修了要件は、学則第5条第1項の定めるところによる。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、特例として1年以上在学すれば足りるものとする。

- 2 前項のただし書の特例の適用に関し必要な事項は、別に定める。

第3条の2 専門職学位課程を修了するためには、1年以上在学し、所要科目を履修して、30単位以上を修得しなければならない。

第3条の3 博士後期課程の修了要件は、学則第6条第1項の定めるところによるものとし、本研究科で定めた所要科目を20単位以上修得しなければならない。ただし、在学期間に関しては、特に優れた研究業績を上げた者については、特例として次の各号に掲げる年数以上在学すれば足りるものとする。

- (1) 修士課程又は専門職学位課程に2年以上在学し当該課程を修了した者 1年

- (2) 修士課程又は専門職課程に1年以上2年末満在学し当該課程を修了した者

修士課程又は専門職学位課程における在学期間を含めて3年

- (3) 学則第16条第2項第7号及び第8号の規定により入学した者 1年

- 2 前項のただし書の特例の適用に関し必要な事項は、別に定める。

（長期履修学生制度）

第3条の4 学則第2条第7項の定めるところにより、学生がそれぞれの課程の標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了することを希望する旨を申し出たときは、教育会議の議を経て、その計画的な履修を認めることができる。

- 2 前項に定めるもののほか、長期履修学生の取扱いに関し必要な事項は、別に定める。

（教育課程）

第4条 各専攻の授業科目の履修及び単位については、別表の定めるところによる。ただし、教育会議及び各専攻会議の議を経て、別段の定めをすることができる。

- 2 授業科目の単位数は、講義については15時間、演習（輪講を含む。）については30時間、実験又は実習については45時間の授業時間をもって1単位とする。

（履修方法）

第5条 修士課程及び博士後期課程の学生は、指導教員の指示によって授業科目を履修し、必要な研究指導を受けるものとする。

2 専門職学位課程の学生は、専攻長の指示によって授業科目を履修するものとする。

第6条 修士課程においては、指導教員の許可を得て、専門職学位課程においては、専攻長の許可を得て、次の各号に掲げる科目を履修し、これを修士課程及び専門職学位課程の単位とすることができる。

- (1) 学部及びグローバル教育センターの科目
- (2) 他の専攻、研究科又は教育部の科目

第7条 博士後期課程においては、指導教員の許可を得て、次の各号に掲げる科目を履修し、これを博士後期課程の単位とすることができる。

- (1) 修士課程及び医学部医学科の科目
 - (2) 修士課程で修得した超過単位数のうち10単位以内
- 2 前条第2号の規定は、博士後期課程にこれを準用する。
(他の大学の大学院又は研究所等における研究指導)

第8条 学則第12条に定める他の大学の大学院又は研究所等における研究指導は、指導教員の申請に基づき、教育会議の議を経て、これを許可するものとする。

2 前項に定めるもののほか、他の大学の大学院又は研究所等における研究指導に関し必要な事項は、別に定める。
(履修科目届及び受験届)

第9条 学生は、授業科目を履修しようとするとき又は履修した授業科目について単位を修得しようとするときは、指定の期間内に所定の様式により届け出なければならない。

2 専門職学位課程においては、1年間に50単位を超えて履修科目を登録することができない。
(試験)

第10条 試験は、学期末又は学年末に行う。ただし、担当教員は平常の成績又は報告をもって試験に代えることができる。

2 前項のほか、特に必要な場合は、教育会議の議を経て、追試験を行うことができる。
(学位論文)

第11条 修士課程及び博士後期課程の学生は、指導教員の指導を受けて、指定の期間内に学位論文を研究科長に提出するものとする。
(最終試験)

第12条 最終試験は、所要科目及び単位を修得し、必要な研究指導を受け、かつ、学位論文を提出した者について行う。ただし、専門職学位課程における最終試験については、別に定める。

2 最終試験の期日及び試験の方法については、あらかじめ発表する。
(専門職学位課程の成績評価)

第12条の2 専門職学位課程の成績評価の方法は、別に定める。
(学位の授与)

第13条 学則第5条第1項に定める修了要件を満たした者には、修士（工学）の学位を授与する。

第13条の2 第3条の2に定める修了要件を満たした者には、原子力修士（専門職）の学位を授与する。

第14条 学則第6条に定める修了要件を満たした者には、博士（工学）の学位を授与する。ただし、先端学際工学専攻及び技術経営戦略学専攻においては、博士（工学）又は博士（学術）の学位を授与する。
(所属専攻の変更)

第15条 所属専攻の変更は、特別の事情がある場合に限り、教育会議の議を経て、これを許可することができる。

- 2 所属専攻を変更した者の変更後の専攻の在学期間は、変更前の在学期間と通算する。
- 3 所属専攻を変更した者が変更前の専攻において修得した単位は、専攻会議の認定により、第4条に規定する単位に算入することができる。
(入学資格)

第16条 修士課程及び専門職学位課程に入学することのできる者は、学則第16条第1項（第8号を除く。）及び専門職学位課程規則第16条の定めるところによる。

2 博士後期課程に入学することのできる者は、学則第16条第2項各号の定めるところによる。

- 3 前項の場合において、学則第16条第2項第7号及び第8号の入学資格に関する規定を適用し、その資格要件を認定する基準は、別に定める。

(再入学)

第17条 修士課程、専門職学位課程又は博士後期課程を在学年限に達しないうちに退学した者で当該課程に再入学を志願するものについては、学年の初め又は学期の初めに、教育会議の議を経て、再入学を許可することができる。

- 2 再入学者は、退学前の専攻に所属するものとする。

- 3 再入学者の在学期間は、教育会議の議を経て、これを定める。

- 4 再入学者が退学前の専攻において修得した単位については、第15条第3項を準用する。

(修士入学等)

第18条 本学の大学院において修士の学位又は専門職学位を得た者で更に修士課程又は専門職学位課程に入学を志願するものの選抜については、新たに入学を志願する者の例による。ただし、この場合においては、教育会議の議を経て、入学試験の一部を免除することができる。

- 2 前項により修士課程に入学した者については、教育会議の議を経て、在学期間を1年とすることができる。

- 3 第1項により入学した者が前に在学した専攻において修得した単位は、専攻会議の認定により、第4条に規定する単位に算入することができる。

(博士入学)

第19条 本学の大学院において博士の学位を得た者で更に博士後期課程に入学を志願するものの選抜については、前条の規定を準用する。

- 2 前項により入学した者については、教育会議の議を経て、在学期間を2年とすることができる。

- 3 第1項により入学した者が前に在学した専攻において修得した単位は、前条第3項を準用する。

(転入学及び転科)

第20条 学則第23条に定める転入学及び第24条に定める転科の受け入れについては、別に定める。

(副専攻制)

第20条の2 学則第9条第2項に基づき、本研究科に副専攻を履修させる制度（これを「副専攻制」という。）を置く。

- 2 前項の副専攻制に関し必要な事項は、別に定める。

(大学院科目等履修生)

第21条 学則第31条の2に定める大学院科目等履修生の受入れについては、別に定める。

(特別研究学生)

第22条 学則第32条に定める特別研究学生の受入れは、当該学生の所属する大学の大学院又は研究科の申請に基づき、教育会議の議を経て、これを許可するものとする。

- 2 前項に定めるもののほか、特別研究学生の受入れに関し必要な事項は、別に定める。

(大学院研究生)

第23条 大学院研究生については、学則及び東京大学大学院研究生規則によるもののほか、その取扱いの細目については、本研究科において別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成8年4月1日から施行する。

- 2 平成8年3月31日以前に第1種課程の修士課程又は第1種博士課程に入学し、引き続き在学する者については、平成8年4月1日から修士課程又は博士後期課程に所属するものとする。

附 則

- 1 この規則は、平成10年4月21日から施行し、平成10年4月1日から適用する。

- 2 この改正に伴う経過措置は別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成11年4月1日から施行する。

- 2 この改正に伴う経過措置は別に定める。

附 則（抄）

- 1 この規則は、平成13年7月10日から施行し、改正後の東京大学大学院学則の規定は、平成13年4月1日から適用する。
- 8 東京大学大学院工学系研究科規則の一部を次のように改正する。

附 則

この規則は、平成16年6月22日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成17年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則（抄）

- 1 この規則は、平成17年4月1日から施行する。
- 9 東京大学大学院工学系研究科規則の一部を次のように改正する。

附 則

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（抄）

- 1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。
- 8 東京大学大学院工学系研究科規則の一部を次のように改正する。

附 則

この規則は、平成18年10月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成19年11月12日から施行し、この規則による改正後の東京大学大学院工学系研究科規則の規定は、平成19年10月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成21年4月28日から施行し、この規則による改正後の東京大学大学院工学系研究科規則の規定は、平成21年4月1日から適用する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成21年10月22日から施行し、この規則による改正後の東京大学大学院工学系研究科規則の規定は、平成21年10月1日から適用する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

この規則は、平成23年6月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成23年10月27日から施行し、この規則による改正後の東京大学大学院工学系研究科規則の規定は、平成23年10月1日から適用する。

附 則

- 1 この規則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

この規則は、平成24年6月28日から施行する。

附 則

この規則は、平成24年10月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成25年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則（平成27年2月17日東大規則第60号）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成27年3月4日東大規則第69号）

- 1 この規則は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則（平成28年2月16日東大規則第28号）

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則（平成28年3月16日東大規則第52号）

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

この規則は、平成28年6月23日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成29年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成31年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、令和2年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、令和3年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、令和4年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、令和5年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

この規則は、令和5年9月25日から施行し、令和5年4月1日から適用する。

附 則（令和6年1月19日東大規則第39号）

- 1 この規則は、令和6年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則（令和6年2月22日東大規則第58号）

- 1 この規則は、令和6年4月1日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この改正に伴う経過措置は、別に定める。

別表 工学系研究科専攻授業科目表

社会基盤学専攻

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
構造力学E	1
動力学特論E	2
コンクリートの連関機構モデリングE	2
風と構造物E	2
風力発電工学E	2
海岸水理学E	1
水文学特論E	2
水害シミュレーション学E	2
河川流域マネジメントE	1
浅水力学E	2
水圏流砂漂砂論E	2
水圏学プロジェクトE	2
防災危機管理学	2
地理情報システムE	2
地理情報システム演習E	2
リモートセンシングE	2
写真測量とパターン認識E	2
道路交通工学特論E	2
社会基盤マネジメント特論E	2
景観学特論	2
都市災害軽減工学E	2
社会基盤のフロンティアⅠ	2
社会基盤学インターン	2
鉄筋コンクリートの非線形力学E	1
計算地震工学E	2
社会基盤学の非線形解析法E	2
地盤工学応用特論E	2
地盤工学原論E	2
自然災害と都市防災	2
交通・都市学スタジオE	2
交通・都市解析特論E	2
途上国プロジェクト特論E	1
社会基盤のフロンティアⅡE	2
社会基盤イノベーションE	1
国際プロジェクトのケーススタディE	2
地震と地圏災害軽減工学E	2
シビルエンジニアの活躍する世界	2
復興デザインスタジオ	4
復興デザイン学	2
復興デザイン研究コロキウム	2
復興デザイン実践学社会接続演習	1
社会基盤技術者のための国際英語ⅠE	1
社会基盤技術者のための国際英語ⅡE	1
社会基盤技術者のための日本語E	2
社会基盤技術者のための日本語（初級Ⅱ）E	1
社会基盤学実験及び演習	10
社会基盤学特別講義	2
社会基盤学特別輪講	2
社会基盤学特論Ⅰ	2
社会基盤学特論Ⅱ	2
社会基盤学特論Ⅲ	2
社会基盤学特論Ⅳ	2
社会基盤学特論Ⅴ	1
社会基盤学特論Ⅵ	1
社会基盤学論文輪講Ⅰ	3
社会基盤学論文輪講Ⅱ	3
社会基盤学特別研究Ⅰ	4
社会基盤学特別研究Ⅱ	4
社会基盤学特別研究Ⅲ	2

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
国際社会空間マネジメント実習	2
社会基盤技術者のための経済学E	2
国際開発プロジェクト設計論E	1
i-Constructionシステム学特論	2
i-Constructionシステム学特別演習	2
プロジェクトファイナンスE	2
社会基盤学におけるモデル化と数値解析の方法論E	1
鉄筋コンクリート構造の設計と維持管理E	1
コンクリートの耐久性照査と施工E	1
インフラプロジェクト・政策評価のための実証分析E	2

1 修士課程においては、社会基盤学実験及び演習は必ず履修しなければならない。
2 博士後期課程においては、社会基盤学論文輪講Ⅰ、Ⅱ及び社会基盤学特別研究Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを必ず履修しなければならない。

建築学専攻

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
木質構造学	2
歴史的建築工学	2
建築振動論	2
鋼構造物の終局挙動	2
曲面構造論	2
構造デザイン論と一般逆行列理論	2
Theory of Curved Surfaces	2
Design of Structures and Theory of Generalized Inverse	2
構造信頼性工学	2
塑性解析論	2
弾性解析論	2
鉄筋コンクリート構造学	2
鉄筋コンクリート耐震構造学	2
建築構造物の非線形解析	2
波動解析論	2
建築計算力学E	2
工学システムの災害リスクマネジメントE	2
コンクリート系複合構造学	2
建築材料工学	2
建築材料科学分析演習	2
建築防災計画	2
建築環境材料化学	2
建築計画学第1	2
建築計画学第2	2
建築計画学第3	2
建築計画学第4	2
建築計画学第5	2
建築計画学第6	2
建築計画学第7	2
復興建築計画論	2
建築設計学第1	2
建築設計学第2	2
建築設計学第3	2
ランドスケープ設計学	2
建築学研究方法論E	2
環境調整工学特論	2
建築熱システム解析学	2
環境音響学	2
建築空気・温熱環境学	2
建築水環境・設備学	2
都市環境・設備学	2
建築環境心理・生理学	2
建築音響解析学	2
建築環境エネルギー論	2
都市熱環境特論	2
建築の機械・電気設備	2
建築史学第1	2
建築史学第2	2
建築史学第3	2
建築史学第4	2
建築史学第5	2
建築史学第6	2
建築史学第7	2
プロジェクトのマネジメント特論	2
建築情報学特論	2
日本の建築と都市第1 E	2
日本の建築と都市第2 E	2
建築構造幾何学	2
計算機構造学	2
ビジュアル構造デザイン	2
建築・都市と情報空間	2
価値創造デザイン特別演習	2
Design Thinking	2

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
価値創造デザイン特別講義	2
美しい人工物のためのWS	
価値創造デザイン特別講義	2
付加製造科学	
価値創造デザイン特別講義	2
メディアデザインへの誘いE	
価値創造デザイン特別講義	2
イノベーションマネジメント	
価値創造デザイン特別講義	2
Design × Engineering	
価値創造デザイン特別演習	4
Proactive Research Commons	
価値創造デザイン特別演習	2
Prototyping Skills	
価値創造デザイン特別演習	4
Project Prototyping	
建築倫理2	1
設計製図第1 A	4
設計製図第1 B	4
設計製図第2 A	4
設計製図第2 B	4
Computational Desing in Architecture	3
建築構造・材料設計演習	3
環境設備設計演習	3
インターンシップ第1	2
インターンシップ第2	2
建築学特別演習第1	2
建築学特別演習第2	2
建築学研究第1 A	2
建築学研究第1 B	2
建築学研究第2 A	2
建築学研究第2 B	2
建築学特別研究第1 A	6
建築学特別研究第1 B	6
復興デザインスタジオ	4
復興デザイン研究コロキウム	2
復興デザイン学	2
キャンパス・マネジメント特論	2
キャンパス・マネジメント演習	2
スマートビルシステム特論	2
データ活用型共創空間デザイン演習E	1
建築生産マネジメント特論	2
建築生産マネジメント実習	2
建築学輪講	2
復興デザイン実践学社会接続演習	1
建築学研究第3 A	3.5
建築学研究第3 B	3.5
建築学研究第4 A	3.5
建築学研究第4 B	3.5
建築学研究第5 A	3.5
建築学研究第5 B	3.5
建築学特別研究第2 A	6
建築学特別研究第2 B	6
国際社会空間マネジメント実習	2

1 修士課程においては、建築倫理2を必ず履修しなければならない。

2 博士後期課程においては、建築倫理2を必ず履修しなければならない。ただし、本学修士課程在学中に当該科目の単位を取得した場合は、この限りでない。

3 日本語の学習を目的とする科目は、修了要件の単位数に含まれない。

4 設計製図第1A、設計製図第1B、設計製図第2A及び設計製図第2Bの4科目のうち、3科目を超えて履修することはできない。

都市工学専攻

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
都市計画特論第1	2
都市計画特論第2	2
都市計画特論第3	2
都市設計特論第1	2
都市設計特論第2	2
都市設計特論第3	2
都市解析特論	1
都市防災特論	2
広域計画特論	2
都市交通計画特論第1	2
都市交通計画特論第2	2
都市工学特論	2
緑地計画特論E	2
都市解析特論E	2
地域政策論E	2
環境工学実験演習特論E	1
都市水システムE	2
都市水システムマネジメントE	2
都市住宅特論	1
都市居住特論	2
住環境特論E	1
環境水質工学特論E	1
環境反応速度論E	1
地球及び都市環境マネジメントE	2
水質汚濁制御基礎E	1
環境リスク制御論E	1
研究プロポーザル作成技法E	2
都市交通政策特論E	1
交通行動分析特論E	2
世界の都市計画E	2
環境制御プロセス設計第一	1
環境制御プロセス設計第二	1
有害物質管理論E	1
有害物質管理論	1
環境生態毒性学	1
都市工学特別実習	1
健康関連微生物特論E	1
環境微生物生態解析	1
環境工学実験演習特論	2
環境微生物工学特論E	1
循環型社会とリサイクルシステムE	1
都市環境プロジェクトの最前線E	1
都市空間論E	2
地域安全システム学	1
復興デザインスタジオ	4
復興デザイン学	2
復興デザイン研究コロキウム	2
復興デザイン実践学社会接続演習	1
空間計画理論	2
国際社会空間マネジメント実習	2
ジェントリフィケーション特論	2
都市地域計画論E	2

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
都市工学特別輪講第1A	2
都市工学特別輪講第1B	2
都市工学特別輪講第2A	2
都市工学特別輪講第2B	2
都市工学特別輪講第3A	2
都市工学特別輪講第3B	2
都市工学特別輪講第4A	2
都市工学特別輪講第4B	2
都市計画特別演習第1A	4
都市計画特別演習第1B	4
都市計画特別演習第2A	4
都市計画特別演習第2B	4
環境工学特別演習第1A	4
環境工学特別演習第1B	4
環境工学特別演習第2A	4
環境工学特別演習第2B	4
都市計画特別演習第3A	4
都市計画特別演習第3B	4
都市計画特別演習第4A	4
都市計画特別演習第4B	4
環境工学特別演習第3A	4
環境工学特別演習第3B	4
環境工学特別演習第4A	4
環境工学特別演習第4B	4
都市プロジェクト演習第1	2
都市プロジェクト演習第2	2
都市プロジェクト演習第3	2
都市プロジェクト演習第4	2
環境フィールド演習第1E	1
環境フィールド演習第2E	1
環境フィールド演習第3E	1
環境フィールド演習第4E	1
都市計画研究第1A	7
都市計画研究第1B	7
都市計画研究第2A	7
都市計画研究第2B	7
都市計画研究第3A	7
都市計画研究第3B	7
環境工学研究第1A	7
環境工学研究第1B	7
環境工学研究第2A	7
環境工学研究第2B	7
環境工学研究第3A	7
環境工学研究第3B	7

1 履修方法は、別途定める。

2 修士課程及び博士課程について、日本語以外の言語を母国語とする場合、日本語の学習を目的とする科目を2単位まで修了単位の単位数に含めることができる。

都市工学専攻都市持続再生学コース

修士課程	
授 業 科 目	単 位 数
都市空間政策概論第1	1
都市空間政策概論第2	1
都市空間政策概論第3	1
都市空間政策概論第4	1
都市空間政策概論第5	1
都市空間政策概論第6	1
都市空間政策概論第7	1
都市空間政策概論第8	1
都市空間政策特論第1	1
都市空間政策特論第2	1
都市空間政策特論第3	1
都市空間政策特論第4	1
都市空間政策特論第5	1
都市空間政策特論第6	1
都市空間政策特論第7	1
都市空間政策特論第8	1
都市空間政策特論第9	1
都市空間政策特論第10	1
応用都市空間政策論第1	1
応用都市空間政策論第2	1
応用都市空間政策論第3	1
応用都市空間政策論第4	1
都市経営基礎第1	2
都市経営基礎第2	2
都市経営基礎第3	2
都市経営基礎第4	2
都市経営基礎第5	2
都市経営戦略第1	2
都市経営戦略第2	2
都市経営戦略第3	2
まちづくり演習第1	3
まちづくり演習第2	3
まちづくり演習第3	1
まちづくり演習第4	1
まちづくり演習第5	1
まちづくり演習第6	1
都市持続再生学特別演習第1	2
都市持続再生学特別演習第2	2
都市持続再生学特別講義	1

まちづくり演習第1、第2及び都市持続再生学特別演習第1、第2は必ず履修しなければならない。

機械工学専攻

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
バイオマニピュレーション工学	2
機械工学特別講義Ⅰ	2
機械工学特別講義Ⅱ	2
機械工学特別講義Ⅲ	2
機械工学特別講義Ⅳ	2
機械工学特別講義Ⅴ	1
機械工学特別講義Ⅵ	1
機械工学特別講義Ⅶ	1
機械工学特別講義Ⅷ	1
バイオトランスファー	1
機械力学・制御演習	2
分子熱流体工学	2
MEMSおよびマイクロシステム特論	2
分子軌道法・分子動力学シミュレーション	2
機械系応用数学	2
破壊強度学	2
固体力学セミナー	2
伝熱工学特論	2
流体工学特論Ⅰ	2
流体工学特論Ⅱ	2
熱力学特論	2
ナノテクノロジー	2
数値熱流体工学	2
能動振動制御論	2
長期インターンシップ	4
ナノ・マイクロ医療システム	1
拡張ナノ空間基礎理論	2
ナノ・マイクロエネルギーシステム	2
実践的シミュレーションソフトウェア開発演習	2
トライボロジー	2
拡張ナノ空間実践演習	2
弾性学	2
塑性学	2
非線形有限要素法の原理と応用	2
ロボットマニピュレーション	2
技術の管理	2
技術の創造	2
臨床バイオメカニクス	1
設計生産フィールドワークⅠ	4
設計生産フィールドワークⅡ	2
生体流体力学	2
機械設計学	2
美しい人工物のためのWS	2
自動車工学	2
マルチボディ・ダイナミクス	2
メカノバイオエンジニアリング	2
情報と計測	2
Numerical Methods in Mechanical Engineering	2
機械力学・制御概論	2
ファインマシニング	2
感性ロボット制御	2
知能化モビリティ	2
結晶欠陥解析学	2
Deep learning for Perception: Recognition, classification and generation	2

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
マテリアルズプロセッシング	2
機械工学特別演習Ⅰ	6
工学リテラシーⅡ	1
-事業戦略と知的財産-	1
工学コンピテンシーⅠ	2
-プロジェクト・ベスト・ラーニング-	2
工学コンピテンシーⅡ	2
-研究インターンシップ-	2
工学コンピテンシーⅢ	2
-サマー・キャンプ-	1
工学リテラシーⅠ	1
-イノベーションと技術マネージメント-	1
工学リテラシーⅢ	1
-アドバンスト・アカデミック・プレゼンテーション-	1
機械工学特別演習Ⅱ	12

修士課程及び博士後期課程においては、別途指定する科目を履修しなければならない。

精密工学専攻

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
動的エージェント論	2
光計測工学	2
人間環境メカトロニクス	2
医用精密工学	2
応用マイクロ流体システム	2
精密治療支援工学	2
形状データ処理工学	2
ナノ・マイクロ機械システム	2
超精密加工学	2
高精度機械設計論	2
サービス工学	2
接合加工学	2
社会と設計方法論	2
廃止措置特論E	2
メカノバイオロジーと組織工学	2
連続体振動論	2
人工物を創出するための理解Ⅰ	2
人工物を創出するための理解Ⅱ	2
サステナビリティ設計論	2
M E M S / N E M S 工 学	2
価値創造デザイン特別演習	2
Design Thinking	2
ビジュアルコミュニケーション	2
英語論文・発表資料作成技法	2
i-Constructionシステム学特論	2
精密測定学	2
IoTデバイス実装工学特論	2
i-Constructionシステム学特別演習	2
価値創造デザイン特別講義	2
マテリアルデザイン論	2
価値創造デザイン特別講義	2
メディアデザインへの誘い	2
価値創造デザイン特別講義	2
イノベーションマネジメント	2
価値創造デザイン特別講義	2
美しい人工物のためのWS	2
価値創造デザイン特別演習	4
Proactive Research Commons	4
価値創造デザイン特別演習	4
Project Prototyping	4
精密工学国際ワークショップ演習	2
精密工学特別演習M	6
精密工学特別講義Ⅰ	2
精密工学特別講義Ⅱ	2
精密工学特別講義Ⅲ	2
精密工学特別講義Ⅳ	2
精密工学特別講義Ⅴ	2
精密工学特別講義Ⅵ	2

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
精密工学先端講義Ⅰ	1
精密工学生産現場実習	1
精密工学特別セミナーM	8
精密工学特別演習DⅠ	6
精密工学特別演習DⅡ	6
精密工学特別セミナーD	8

1 修士課程においては、精密工学特別セミナーMを必ず履修しなければならない。

2 博士後期課程においては、精密工学特別セミナーDを必ず履修しなければならない。

システム創成学専攻

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
先端材料の強度と設計	2
複雑流体システムモデリング	2
環境・エネルギー技術政策	2
データ可視化と創造的システムデザイン	2
数理社会モデリング	1
海事技術イノベーション	2
認知社会デザイン	1
先端シミュレーション工学	2
環境空間システムマネジメント	2
資源エネルギーエンジニアリング	1
資源戦略学	2
グローバル環境・探査科学	2
資源経済システム：天然資源編	1
資源経済システム：循環資源編	1
リサイクルプロセスシステム工学	2
構造設計解析工学	1
金融レジリエンス情報学	1
グローバル生産システム	1
破壊力学	1
複雑・複合現象のシミュレーション	1
複雑ネットワーク科学	2
構造健全性診断システム	1
国際物流論	2
確率的シミュレーション	1
太陽系資源環境学	2
経済・社会系の統計物理学入門	1
先端物流科学特論Ⅰ	2
先端物流科学特論Ⅱ	2
物流マネジメントと経営	2
複合領域最適設計論	1
データ設計とエコシステムの科学	1
資源エネルギー探査工学	1
近未来金融システムの創成	2
浮体流体力学	2
日本語中級Ⅱ創成系総合A	3
日本語中級Ⅱ創成系総合B	2
日本語初級Ⅰ-1創成系	6
日本語初級Ⅰ-2創成系	6
日本語初級Ⅱ創成系	8
日本語中級Ⅰ創成系読解	2
日本語中級Ⅰ創成系総合	8
日本語中級Ⅲ創成系総合	2
システム創成学特別講義1	2
システム創成学特別講義2	2
システム創成学特別実習1	2
システム創成学特別実習2	2
システム創成学特別実習3	1
システム創成学特別演習1 (J/E)	2
システム創成学特別演習2 (J/E)	4
システム創成学特別演習3 (J/E)	4
システム創成学特別演習4 A (J/E)	2
システム創成学特別演習4 B (J/E)	2
システム創成学特別演習4 C (J/E)	2
システム創成学特別演習4 D (J/E)	2
システム創成学特別演習5 (J/E)	4
システム創成学特別演習6 (J/E)	2

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
システム創成学特別輪講1 (J/E)	2
システム創成学特別輪講2 A (J/E)	1
システム創成学特別輪講2 B (J/E)	1
システム創成学研究中間発表	2
システム創成学研究Ⅱ	10

1 修士課程においては、別途指定する科目を履修しなければならない。

2 日本語中級Ⅱ創成系総合A、B、日本語初級Ⅰ-1創成系、日本語初級Ⅰ-2創成系、日本語初級Ⅱ創成系、日本語中級Ⅰ創成系読解、日本語中級Ⅰ創成系総合、日本語中級Ⅲ創成系総合は修了要件の単位数に含まれない。その他の日本語や他言語の学習を目的とした科目も原則として同様とする。

航空宇宙工学専攻

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
粘性流と乱流の力学	2
航空機空力設計論	2
非平衡気体力学	2
高温気体力学	2
ロケットの空気力学	2
実験流体力学Ⅰ	1
実験流体力学Ⅱ	1
実験流体力学Ⅲ	1
極超音速熱空気力学	2
数値流体力学Ⅰ	2
数値流体力学Ⅱ	2
複合材構造力学	2
複合材料工学	2
材料強度論B	2
構造安定論	2
構造振動論	2
飛翔体構造理論	2
宇宙構造物工学	2
応用破壊力学	2
航空機力学特論Ⅰ	2
航空機力学特論Ⅱ	2
航空機力学特論Ⅲ	2
制御学特論Ⅰ	2
制御学特論Ⅱ	2
宇宙工学特論Ⅰ	2
宇宙工学特論Ⅱ	2
宇宙工学特論Ⅲ	2
宇宙機設計特論	2
定常内部流体力学	2
非定常内部流特論	2
空力音響学	2
ジェットエンジン特論	2
燃焼現象論	2
反応性ガス力学	2
ロケット機関特論	2
宇宙エネルギー輸送特論	2
宇宙飛翔体工学特論	2
航空機設計特論	2
航空宇宙工学演習	6
航空宇宙工学輪講	6
航空宇宙学特別講義	2
航空宇宙学特別講義Ⅰ	2
航空宇宙学特別講義Ⅱ	2
非線形波動論	2
推進機設計特論	2
現象数理モデル論	2
電気推進工学	2
航空交通管理特論	2
推進エネルギー変換工学	2
航空機設計空気力学特論	2
知的システム構成論	2
宇宙推進流体工学特論	2
宇宙利用工学特論	2
知識獲得システム論	2
航空技術・政策・産業特論	4
構造動力学特論	2
波動と破壊	2
ロケット宇宙機信頼性	2
飛翔体構造工学概論	2
航空宇宙設計最適化	2

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
将来航空推進システム技術特論	2
航空技術イノベーション概論	2
宇宙機熱制御工学特論	2
革新構造設計概論	2
実践宇宙データ活用	2
Prognostics and System Health Management	2
宇宙機制御特論	2
航空宇宙工学特別研究	10

1 修士課程においては、航空宇宙工学演習及び航空宇宙工学輪講を必ず履修しなければならない。

2 博士後期課程においては、航空宇宙工学特別研究を必ず履修しなければならない。

電気系工学専攻

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
システム数理工学特論	2
プラズマ・核融合工学	2
原子力発電	2
誘電体現象論	2
高電圧工学特論	2
電気機器学特論Ⅰ	2
電気機器学特論Ⅱ	2
応用電気・電子工学特論	2
交通電気工学	2
半導体プロセス工学	2
制御・システム論	2
宇宙通信工学特論	1
エネルギーシステム論	2
マイクロメカトロニクス	2
電力系統工学特論	2
アンテナ工学	1
電波伝搬	2
集積回路工学	2
光・量子エレクトロニクスⅠ	2
光・量子エレクトロニクスⅡ	2
固体電子物性工学Ⅰ	2
固体電子物性工学Ⅱ	2
集積デバイス工学	2
ニューラルネットワーク論	1
宇宙航法・制御工学	2
電磁界・波動解析	2
光波解析	2
センシングフォトンクス	1
光通信工学	1
量子ナノ構造	1
半導体デバイス基礎	2
集積フォトンクス	1
衛星・探査機システム工学	2
VLSI設計支援工学	2
組み込みシステム設計論	2
宇宙探査ロボティクス	2
宇宙機制御工学	2
情報ネットワーク学	2
ネットワークアーキテクチャ	2
ヒューマンインタフェース	2
ネットワークコンピューティング	2
アルゴリズム設計	2
シミュレーション学	2
デバイス設計論	2
レーザ工学	2
半導体システム学	2
LSI設計	2
情報システム論	2
並列数値処理論	2
プログラミング言語処理系論	2
フロンティア情報学特論	1
計算生体分子科学特論	2
情報セキュリティ基盤論	2
知的都市基盤工学	2
環境エネルギー論	2
パワーフロンティア機器工学	2
VLSIテスト	1
D2T特別講義Ⅰ	2
D2T特別講義Ⅱ	2
バイオ電子情報工学	2
ナノ量子情報エレクトロニクス特論Ⅰ	2
ナノ量子情報エレクトロニクス特論Ⅱ	2

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
認知メディア論	2
先進プラズマ理工学基礎	2
太陽電池工学	1
先端半導体デバイス・材料工学	1
強電界応用工学	2
ドレスト光子工学	2
有機エレクトロニクス	2
ナノデバイス信頼性物理工学	1
ヒューマンコンピュータインタラクション特論	2
高効率情報通信基盤技術	2
スレッド並列コンピューティング	2
ハイブリッド分散並列コンピューティング	2
ファイバフォトンクス	2
電磁気・電波工学	2
ナノマテリアル物性論	1
低電力・高速VLSI設計論	2
半導体フォトンクス	2
光と物質の量子論	2
Fundamentals of Optics and Photonics	2
ナノ光工学	2
医用画像・医用磁性	2
集積パワーマネジメント回路	1
Machine Learning for Multimedia Processing	2
暗号とセキュリティ	2
計算製造学	2
スピントロニクス	1
電気機器設計法演習	2
放電計測応用工学	2
音響音声学(1)	2
音響音声学(2)	2
電気電子工学特別講義Ⅰ	2
電気電子工学特別講義Ⅱ	1
電気電子工学特別講義Ⅲ	2
電気電子工学特別講義Ⅳ	1
電気電子工学修士実験	10
電気電子工学修士輪講Ⅰ	2
電気電子工学修士輪講Ⅱ	2
電気系工学修士実験	10
電気系工学修士輪講Ⅰ	2
電気系工学修士輪講Ⅱ	2
融合情報学特別講義Ⅰ	2
融合情報学特別講義Ⅱ	2
融合情報学特別講義Ⅲ	2
融合情報学特別講義Ⅳ	2
融合情報学特別講義Ⅴ	2
融合情報学修士輪講Ⅰ	2
融合情報学修士輪講Ⅱ	2
融合情報学特別研究Ⅰ	10
電気電子工学博士演習Ⅰ	3
電気電子工学博士演習Ⅱ	3
電気電子工学博士輪講Ⅰ	2
電気電子工学博士輪講Ⅱ	2
電気電子工学博士輪講Ⅲ	2
電気系工学博士演習Ⅰ	3
電気系工学博士演習Ⅱ	3
電気系工学博士輪講Ⅰ	2
電気系工学博士輪講Ⅱ	2
電気系工学博士輪講Ⅲ	2
融合情報学博士輪講Ⅰ	2
融合情報学博士輪講Ⅱ	2
融合情報学博士輪講Ⅲ	2
融合情報学特別研究Ⅱ	6

修士課程及び博士後期課程においては、別途指定する科目を履修しなければならない。

物理工学専攻

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
量子力学特論	2
量子情報物理	2
固体物理Ⅰ	2
固体物理Ⅱ	2
統計物理学	2
物理工学実験技法（Ａ）	2
物理工学実験技法（Ｂ）	2
ソフトマター科学	2
量子物理学	2
物質科学	2
計算物理学	2
表面物理特論	2
半導体物理	2
光学特論	2
光工学特論	2
光物理学特論	2
凝縮系物理学入門	2
固体物理学	2
応用非線形光学	2
スピン物性物理	2
多体問題の計算科学	2
計算科学・量子計算における情報圧縮	2
物理工学イノベーション特論	2
物理工学特別講義Ⅰ	2
物理工学特別講義Ⅱ	2
物理工学特別講義Ⅲ	2
物理工学特別講義Ⅳ	2
物理工学特別講義Ⅴ	2
物理工学特別講義Ⅵ	2
物理工学特別講義Ⅶ	2
物理工学特別講義Ⅷ	2
物理工学特別講義Ⅸ	1
応用物理学輪講Ⅰ	2
応用物理学輪講Ⅱ	4
応用物理学実験及び演習Ⅰ	4
応用物理学実験及び演習Ⅱ	6
物理工学特別研究実習	2
応用物理学特別輪講	4
応用物理学特別実験及び演習Ⅰ	4
応用物理学特別実験及び演習Ⅱ	4

１ 修士課程においては、応用物理学輪講Ⅰ、Ⅱ及び応用物理学実験及び演習Ⅰ、Ⅱを必ず履修しなければならない。また、量子力学特論、量子情報物理、固体物理、統計物理学、物理工学実験技法、ソフトマター科学、量子物理学、物質科学、計算物理学のうち６単位を履修しなければならない。

２ 博士後期課程においては、応用物理学特別輪講及び応用物理学特別実験及び演習Ⅰ、Ⅱを必ず履修しなければならない。

マテリアル工学専攻

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
熱力学特論及び演習	2
輸送現象論特論及び演習	2
弾性学特論及び演習	2
構造解析特論及び演習	2
固体物理特論	2
マテリアル化学特論I	2
マテリアル化学特論II	2
バイオセンシングマテリアル特論	1
ソフトマテリアル特論	1
エコマテリアル特論	1
構造物性特論	1
マテリアル力学特論	1
ナノマテリアルシミュレーション特論	1
光物性・光学材料特論	1
デバイスプロセス工学特論	1
ナノカーボンマテリアル特論	1
レアメタル特論	1
高温循環プロセス学特論	1
マテリアル熱物性学特論	1
ナノ計測学特論	1
宇宙構造材料工学特論	1
電子顕微鏡材料学特論	1
マテリアルモデリング特論	1
半導体転位物性特論	1
材料界面工学特論	1
医療材料学特論	1
低次元電子物性特論	1
材料電気化学特論	1
バイオデバイス材料学特論	1
生物規範高分子工学特論	1
鉄鋼製造プロセス特論	1
材料量子モデリング入門	2
固体電子デバイス特論	1
構造セラミックスの微構造と力学特性	1
マテリアル信頼性工学特論	1
サステイナブルマテリアル特論	1
医療機器材料工学特論	1
電気化学プロセス特論	1
マテリアル強度学特論	1
先端バイオ医薬材料特論	1
電子顕微鏡情報計測特論	1
マテリアル表面分析特論	1
先端マテリアル工学特論 1 (Advanced Materials Engineering 1)	2
先端マテリアル工学特論 2 (Advanced Materials Engineering 2)	2
マテリアル工学特別講義 1	1
マテリアル工学特別講義 2	1
マテリアル工学特別講義 3	1
マテリアル工学特別講義 4	1
マテリアル工学特別講義 5	1
マテリアル工学特別講義 6	1
マテリアル工学特別講義 7	1

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
マテリアル工学特別実験第 1	8
マテリアル工学演習第 1	6
マテリアル工学特別実験第 2	10
マテリアル工学演習第 2	10

1 修士課程においては、マテリアル工学特別実験第 1 及びマテリアル工学演習第 1 を必ず履修し、熱力学特論及び演習、輸送現象論特論及び演習、弾性学特論及び演習、構造解析特論及び演習、固体物理特論、マテリアル化学特論I、マテリアル化学特論IIのうちから 6 単位以上(ただし、マテリアル化学特論I及びIIについては修得した単位のいずれか一方を加算)を履修しなければならない。

2 博士後期課程においては、マテリアル工学特別実験第 2 及びマテリアル工学演習第 2 を必ず履修しなければならない。

応用化学専攻

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
量子化学特論第1	1
量子化学特論第2	1
有機金属化学	1
原子/分子集積化学特論	1
応用化学特論第1	1
応用化学特論第2	1
応用化学特論第3	1
応用化学特論第4	1
応用化学特論第5	1
応用化学特論第6	1
応用化学特論第7	1
応用分光学特論第1	1
応用分光学特論第2	1
応用分光学特論第3	1
安全・環境化学（応用化学専攻）	1
応用電気化学特論	1
光電子機能薄膜特論	1
錯体機能化学特論	1
構造・反応・合成有機化学Ⅰ	1
構造・反応・合成有機化学Ⅱ	1
構造・反応・合成有機化学Ⅲ	1
構造・反応・合成有機化学Ⅳ	1
構造・反応・合成有機化学Ⅴ	1
ナノバイオ概論	1
ナノバイオシステム概論	1
分子変換反応化学	1
フロンティア化学特論	2
資源・エネルギー化学特論	2
触媒応用化学特論	1
無機有機ナノ機能材料・デバイス特論	1
電子物性化学特論	1
科学技術論	2
人工細胞リアクタ工学基礎論	1
分子物理化学特論	2
触媒工学	2
高分子化学特論第1	1
高分子化学特論第2	1
細胞工学特論第1	1
分子生物学特論	1
構造生命工学特論	1
知財戦略	1
化学・生命研究倫理	1
企業価値と知的財産	2
知的財産経営	2
応用化学特別実験第1	5
応用化学特別演習第1	2
応用化学特別実験第2	5
応用化学特別演習第2	2
応用化学特別実験第3	3
応用化学特別演習第3	3
応用化学特別実験第4	3
応用化学特別演習第4	3
応用化学特別実験第5	4
応用化学特別演習第5	4

1 修士課程においては、講義16単位以上及び演習、実験14単位以上を履修しなければならない。

2 博士後期課程においては、演習10単位以上及び特別実験10単位を履修しなければならない。

化学システム工学専攻

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
安全・環境化学（化学システム工学専攻及び化生系以外の専攻）	1
反応工学特論	2
分離工学特論	2
システム安全工学特論	2
エネルギー物質化学特論	2
分子物理化学特論	2
Presentation, Discussion and Reporting	2
化学システム設計特論	4
化学技術論及び実習 1	1
化学技術論及び実習 2	2
化学技術論及び実習 3	3
化学技術論及び実習 4	4
化学技術論及び実習 5	7
医療社会システム工学	2
宇宙推進燃料工学	1
触媒反応化学特論	1
化学情報学特論	1
Multiscale Biosystems Engineering	2
再生医工学	2
反応システム工学Ⅰ	2
反応システム工学Ⅱ	2
反応システム工学Ⅲ	2
材料システム工学Ⅰ	2
材料システム工学Ⅱ	2
材料システム工学Ⅲ	2
製薬プロセスシステム工学特論	1
プロダクトデザイン	2
プロセスシステムディベロップメント	2
サステイナビリティシステム工学	2
化学システムマネジメント	2
触媒工学	2
社会技術としての化学技術	2
流体力学の基礎から応用	2
量子化学特論第 2	1
高分子化学特論第 1	1
高分子化学特論第 2	1
細胞工学特論第 1	1
分子生物学特論	1
構造生命工学特論	1
知財戦略	1
化学・生命研究倫理	1
企業価値と知的財産	2
知的財産経営	2
化学システム工学特別講義Ⅰ	1
化学システム工学特別講義Ⅱ	1
化学システム工学特別講義Ⅲ	1
化学システム工学特別講義Ⅳ	1
化学システム工学特別講義Ⅴ	1
化学システム工学特別講義Ⅵ	1
化学システム工学特別実験第 1	2
化学システム工学特別実験第 2	2
化学システム工学特別実験第 3	3
化学システム工学特別実験第 4	3
化学システム工学特別実験第 5	4
化学システム工学特別演習第 1	2
化学システム工学特別演習第 2	2
化学システム工学特別演習第 3	1
化学システム工学特別演習第 4	1
化学システム工学特別演習第 5	2

1 修士課程においては、別途指定する科目を含め講義22単位以上、特別演習及び特別実験から8単位を履修しなければならない。

2 博士後期課程においては、講義6単位以上、特別演習及び特別実験から14単位を履修しなければならない。

化学生命工学専攻

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
有機合成化学特論第1	1
有機合成化学特論第2	1
有機金属化学	1
高分子化学特論第1	1
高分子化学特論第2	1
生体機能材料工学	1
細胞工学特論第1	1
生体機能化学特論	1
化学生命工学特論第1	1
化学生命工学特論第2	1
化学生命工学特論第3	1
化学生命工学特論第4	1
化学生命工学特論第5	1
化学生命工学特論第6	1
分子生物学特論	1
生体分子化学特論	1
生理活性分子工学特論	1
安全・環境化学（化学生命工学専攻）	1
生体分子機能学	1
蛋白質工学特論	1
高分子材料工学特論	1
有機機能材料学特論第1	1
有機機能材料学特論第2	1
構造生命工学特論	1
生命工学特論	1
生命化学Ⅰ	2
有機化学Ⅰ	2
構造解析法	2
基礎機能化学Ⅰ	1
基礎機能化学Ⅱ	1
構造・反応・合成有機化学Ⅰ	1
構造・反応・合成有機化学Ⅱ	1
構造・反応・合成有機化学Ⅲ	1
構造・反応・合成有機化学Ⅳ	1
構造・反応・合成有機化学Ⅴ	1
高分子・機能材料化学Ⅰ	1
高分子・機能材料化学Ⅱ	1
高分子・機能材料化学Ⅲ	1
高分子・機能材料化学Ⅳ	1
分子生物化学Ⅰ	1
分子生物化学Ⅱ	1
分子生物化学Ⅲ	1
分子生物化学Ⅳ	1
分子物理化学特論	2
触媒工学	2
知財戦略	1
化学・生命研究倫理	1
企業価値と知的財産	2
知的財産経営	2
化学生命工学特別実験第1	5
化学生命工学特別演習第1-A	5
化学生命工学特別実験第2	5
化学生命工学特別演習第2-A	5
化学生命工学特別実験第3	3
化学生命工学特別演習第3	3
化学生命工学特別実験第4	3
化学生命工学特別演習第4	3
化学生命工学特別実験第5	4
化学生命工学特別演習第5	4

1 修士課程においては、別途指定する関連科目を含め講義10単位以上及び演習、実験20単位を履修しなければならない。

2 博士後期課程においては、演習10単位以上及び特別実験10単位を履修しなければならない。

先端学際工学専攻

博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
先端研究戦略・社会システム論	2
先端物質デバイス論	2
先端情報システム論	2
先端生命論	2
先端環境・エネルギー論	2
先導人材育成プログラム（Ⅰ）—プロボーザル—	2
先導人材育成プログラム（Ⅱ）—先端科学技術英語—	2
先端学際工学特別講義	1
先端研究戦略・社会システム特別演習（Ⅰ）	6
先端研究戦略・社会システム特別演習（Ⅱ）	6
先端物質デバイス特別演習	6
先端物質デバイス特別実験	6
先端情報システム特別演習	6
先端情報システム特別実験	6
先端生命特別演習	6
先端生命特別実験	6
大学アントレプレナーシップ	2
ニーズに触発された発明とアントレプレナーシップ	2
先端物質デバイス学—基礎と応用—	2
先端情報システム学—基礎と応用—	2
先端生命学—基礎と応用—	2
人工現実感特論	2
先端社会情報学特論	2
グローバルセキュリティ	2
先端アートデザイン学	2
Economics of Innovation Policy and Management	2
知能情報論	2
社会包摂システム特論	1
作動学への招待	2
経済安全保障と知的財産	2
先端データサイエンス特論	1
先端環境・エネルギー特別演習	6
先端環境・エネルギー特別実験	6
環境科学Ⅰ	1
環境科学Ⅱ	1
エネルギー科学Ⅰ	1
エネルギー科学Ⅱ	1
資源・エネルギー論Ⅰ	2
先端バリアフリー論	2
先端バリアフリー特別演習（Ⅰ）	6
先端バリアフリー特別演習（Ⅱ）	6
当事者研究特論	1

1 環境・エネルギープログラム又はバリアフリープログラムを選択して履修する者は、別途指定する関連科目を履修しなければならない。

2 先端科学技術イノベータコースにおいては、別途指定する関連科目を履修しなければならない。

原子力国際専攻

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
プレゼンテーション技法 1 E (Scientific Presentation 1)	2
プレゼンテーション技法 2 E (Scientific Presentation 2)	2
量子ビーム医用工学特論 E (Medical Radiation Technology)	2
先進放射線ビーム利用特論 E (Advanced Radiation Applications)	2
レーザー・ビーム分析特論 E (Laser and Beam Analysis)	2
先進モデリング特論 E (Advanced Modeling)	2
先進シミュレーション特論 E (Advanced Simulation)	2
先進放射線リスク特論 E (Radiation And Risks)	2
原子力政策特論	2
原子力マネジメント特論	2
先進原子力工学特論 1 E (Advanced Nuclear Engineering 1)	2
先進原子力工学特論 2 E (Advanced Nuclear Engineering 2)	2
システムマネジメント学 E (Management and Maintenance Engineering for Nuclear Systems E)	2
科学技術社会特論 1	2
科学技術社会特論 2	2
原子力エネルギー特論 1 E (Advanced Nuclear Energy 1)	2
原子力エネルギー特論 2 E (Advanced Nuclear Energy 2)	2
原子力物理 E (Nuclear Reactor Theory and Radiation Physics)	2
原子炉工学 E (Nuclear Thermal-hydraulics and Structural Mechanics)	2
エネルギーシステム概論 E (Overview of Energy Systems)	2
社会科学基礎 E (Social Science Essentials)	2
原子力化学 E (Chemistry in Nuclear Engineering)	2
放射線生物 E (Radiation Biology)	2
原子核基礎 E (Fundamentals in Nuclear Physics)	2
原子力安全学 E (Nuclear Safety Engineering)	2
放射線安全学 E (Radiation Safety)	2
原子力システム燃料材料学 E (Materials and Fuels in Nuclear Systems E)	2
核不拡散・核セキュリティ E (Nuclear Nonproliferation and Security)	2
原子力国際プロジェクト論 E (International Nuclear Project and Cooperation)	1
原子力プラント学 E (Nuclear Plant Engineering)	2
放射線応用工学 E (Applied Radiation Engineering)	2
放射性廃棄物工学 E (Management of Spent Fuel and Radioactive Waste)	2
放射線計測学特論 E (Advanced Radiation Measurements)	2

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
プラズマ・レーザー特論 E (Advanced Plasma and Laser Science)	2
量子ビーム発生工学特論 E (Quantum Beam Engineering)	2
放射線利用特論 E (Advanced Radiation Application)	2
科学技術社会特論 1 E (Social Issues on Science and Technology 1)	2
原子力政策特論 E (International Nuclear Policy)	2
エネルギーシステム特論 E (Energy Systems Analysis)	2
次世代核エネルギーシステム特論 E (Advanced Lecture on Next Generation Nuclear Energy Systems)	2
シビアアクシデント特論 E (Severe Accident (Advanced))	2
シミュレーション科学特論 E (Advanced Lecture on Simulation Science)	2
核燃料リサイクル特論 E (Advanced Lecture on Nuclear Fuel Cycle)	2
Introduction to Nuclear Engineering	2
廃止措置特論 E (Special Lecture on Decommissioning and Dismantling)	2
レーザー・光量子科学特論 E (Advanced Laser and Photon Science)	2
原子力リスク特論 E (Nuclear Risk Management)	2
先進原子力特別講義第一	2
先進原子力特別講義第二	2
先進原子力特別講義第三	2
(Advanced Nuclear Engineering Seminar 3)	
先進原子力特別講義第三A	2
(Advanced Nuclear Engineering Seminar 3A)	
先進原子力特別講義第三B	2
(Advanced Nuclear Engineering Seminar 3B)	
先進原子力特別講義第三C	2
(Advanced Nuclear Engineering Seminar 3C)	
先進原子力特別講義第四	1
先進原子力特別講義第五	1
原子力国際コロキウム 1 E	2
原子力国際コロキウム 2 E	2
原子力国際コロキウム 3 E	1
原子力国際ワークショップ E	2
原子力工学修士輪講 I E (Nuclear Engineering Master's Course Seminar 1)	1
原子力工学修士輪講 II E (Nuclear Engineering Master's Course Seminar 2)	1
原子力工学修士輪講 III E (Nuclear Engineering Master's Course Seminar 3)	1
原子力工学修士輪講 IV E (Nuclear Engineering Master's Course Seminar 4)	1
原子力工学特別実地演習第一	1
原子力工学特別実地演習第二	2
原子力工学特別実地演習第三	1
原子力工学特別実地演習第四	2
量子ビーム実習	2
原子力工学特別演習第一	2
原子力工学特別演習第二	2
原子力工学特別演習第三	4
原子力工学修士演習 I E (Nuclear Engineering Master's Course Exercise 1)	3
原子力工学修士演習 II E (Nuclear Engineering Master's Course Exercise 2)	3

原子力国際専攻

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
原子力工学修士演習Ⅲ E	3
原子力工学博士演習Ⅰ E (Nuclear Engineering Doctor's Course Exercise 1)	1
原子力工学博士演習Ⅱ E (Nuclear Engineering Doctor's Course Exercise 2)	2
原子力工学博士演習Ⅲ E (Nuclear Engineering Doctor's Course Exercise 3)	3
原子力工学博士演習Ⅳ E (Nuclear Engineering Doctor's Course Exercise 4)	1
原子力工学博士演習Ⅴ E (Nuclear Engineering Doctor's Course Exercise 5)	2
原子力工学博士演習Ⅵ E (Nuclear Engineering Doctor's Course Exercise 6)	3
先進原子力工学特別実験第二	10
先進原子力工学演習第二	10
原子力工学博士輪講Ⅰ E (Nuclear Engineering Doctoral Course Seminar 1)	1
原子力工学博士輪講Ⅱ E (Nuclear Engineering Doctoral Course Seminar 2)	1
原子力工学博士輪講Ⅲ E (Nuclear Engineering Doctoral Course Seminar 3)	1
原子力工学博士輪講Ⅳ E (Nuclear Engineering Doctoral Course Seminar 4)	1
原子力工学博士輪講Ⅴ E (Nuclear Engineering Doctoral Course Seminar 5)	1
原子力工学博士輪講Ⅵ E (Nuclear Engineering Doctoral Course Seminar 6)	1

修士課程においては、原子力工学修士輪講Ⅰ E～Ⅳ Eのうちから1単位以上、原子力工学修士演習Ⅰ E、Ⅱ Eのうちから3単位以上を履修しなければならない。

バイオエンジニアリング専攻

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
バイオエンジニアリング輪講第1(A) (Bioengineering Seminar 1(A))	1
バイオエンジニアリング輪講第1(B) (Bioengineering Seminar 1(B))	1
バイオエンジニアリング特別実験第1	6
バイオエンジニアリング演習第1	4
Bioengineering exercise for social implementation 1	1
バイオエンジニアリング夏季実験A	1
Basic Biology	2
バイオエンジニアリング輪講第2(A) (Bioengineering Seminar 2(A))	1.5
バイオエンジニアリング輪講第2(B) (Bioengineering Seminar 2(B))	1.5
バイオエンジニアリング特別実験第2	10
バイオエンジニアリング演習第2	7
Bioengineering Seminar 3(A)	1
Bioengineering Seminar 3(B)	1
Presentation and writing in bioengineering	1
Advanced Experiments on Bioengineering 5	6
Advanced Research on Bioengineering 5	4
バイオエンジニアリング概論第1 E (Overview of Bioengineering 1)	2
メカノバイオエンジニアリング概論1	2
Overview of Mechano Bioengineering 2	2
Overview of Bioelectronics	2
バイオデバイス概論1	2
Overview of Biodevices 2	2
Overview of Chemical Bioengineering	2
バイオマテリアル概論1	2
Overview of Biomaterials 2	2
バイオイメージング概論1	2

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
Overview of Bioimaging 2	2
再生医工学特論	2
プロテインエンジニアリング	2
Advanced Biomaterials	1
Advanced Biodevices	2
バイオマニキュレーション工学	2
ブレイン・エレクトロニクス	2
バイオ電子工学特論	2
医用精密工学	2
応用マイクロ流体システム	2
Multiscale Biosystems Engineering	2
生体流体力学	2
Biophotonics	2
医工学概論	2
Biological Reaction Engineering 1	2
人体形態学	2
人体機能学	2
病理病態学	2
臨床医学概論	2
Radiation Biology	2
Bioengineering exercise for social implementation 2	1
バイオエンジニアリング概論第2 E (Overview of Bioengineering 2)	2
バイオエンジニアリング夏季実験B	1
Biological Reaction Engineering 2	2
生体計測工学	2

修士課程及び博士後期課程においては、別途指定する科目を履修しなければならない。

技術経営戦略学専攻

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
科学技術・産業政策論	2
イノベーションマネジメント	2
技術・製品開発マネジメント	2
技術ロードマッピング	2
技術開発組織論	2
財務・会計	2
俯瞰経営学	2
グローバル生産システム	1
Empirical Methods in Applied Economics	2
物流マネジメントと経営	2
Global Logistics	2
企業戦略論	2
イノベーションと知的財産	2
資源経済システム（天然資源編）	1
資源経済システム（循環資源編）	1
サステナブル・サービスデザイン	2
Web工学とビジネスモデル	2
Risk Management	2
Advanced Technology Management	2
Global Business Strategy and Policy	2
Quantitative Methods for Management and Policy Analysis	4
先端エネルギー技術経営と政策	2
Risk and regulatory policy	2
Science, Technology and Public Policy	2
科学技術イノベーション政策研究	2
日本の未来と個人の役割	2
フィンテックによる金融イノベーション	2
知識社会マネジメント	2
深層学習	2
データ駆動型起業演習	2
データ駆動型事業立案演習	2
金融レジリエンス情報学	1
Economics of Innovation Policy and Management	2
ディープテック起業実践演習	2
Industrial Ecology and Input-output Analysis	2
計算社会科学	2
気候変動とアントレプレナーシップ	2
ビジョナリー・スタートアップ ～起業の理論と実践～	1
Deep Dive into the Entrepreneurial Mindset and Process	2
サイエンス&テクノロジー・アントレプレナーシップ ～グローバル展開を見据えて～	1
Intellectual Property and Innovation Management	2
人工物を創出するための理解Ⅰ	2
人工物を創出するための理解Ⅱ	2
インターンシップ	1
技術経営戦略学プロジェクト特別演習 1	2
技術経営戦略学プロジェクト特別演習 2	2
技術経営戦略学プロジェクト特別演習 3	2
技術経営戦略学プロジェクト特別演習 4	2
プロジェクト演習Ⅰ	1
プロジェクト演習Ⅱ	1
プロジェクト演習Ⅲ	2
プロジェクト演習Ⅳ	2
プロジェクト演習Ⅴ	2
プロジェクト演習Ⅵ	2
技術経営戦略学特別研究Ⅰ	1
技術経営戦略学特別研究Ⅱ	1
技術経営戦略学特別研究Ⅲ	2
技術経営戦略学研究Ⅱ	10

博士後期課程においては、技術経営戦略学研究Ⅱを必ず履修しなければならない。

原子力専攻

専門職学位課程	
授 業 科 目	単 位 数
放射線安全学	1.5
原子核と放射線計測	1.5
原子力法規	1.5
原子炉物理学	2
原子力熱流動工学	2
原子力燃料材料科学	2
原子力構造工学	1.5
核燃料サイクル工学	1.5
原子力安全工学	2
原子力プラント工学	1.5
原子力保全工学	1.5
廃棄物管理工学	1.5
リスク認知とコミュニケーション	1.5
ヒューマンファクター	1
福島学	1.5
原子力特別講義	0.5
原子炉設計	1.5
放射線遮蔽	1
放射線利用	1
原子力危機管理学	1.5
原子力法規演習	1
技術倫理演習	1
放射線安全学/放射線計測演習	1
原子炉物理演習	1
伝熱流動/原子力プラント工学演習	1
材料力学/原子力構造力学演習	1
原子力燃料材料/核燃料サイクル工学演習	1
原子力安全工学/安全解析演習	1
炉心設計演習	1
原子力保全工学演習	1
放射線遮蔽演習	0.5
廃棄物工学演習	0.5
リスクコミュニケーション／メディア対応演習	1
福島学演習	1
原子力実験・実習 1	2
原子力実験・実習 2	2
原子炉実習・原子炉管理実習	1
インターンシップ実習	1

原子力基礎科目10.5単位〔放射線安全学、原子核と放射線計測、原子力法規、原子炉物理学、原子力熱流動工学、原子力燃料材料科学〕、原子力実務隣接科目1.5単位〔リスク認知とコミュニケーション〕、演習科目2単位〔原子力法規演習、技術倫理演習〕、実験・実習科目5単位〔原子力実験・実習1、原子力実験・実習2、原子炉実習・原子炉管理実習〕を必ず履修しなければならない。

共 通

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
数値解析 E	2
技術移転論 E	2
日本語入門	3
日本語インテンシブ初級 I	10
日本語初級1	6
日本語初級2	4
日本語インテンシブ初級 II	8
日本語初級3	4
日本語初級4	4
日本語中級1 総合	4
日本語中級1 聴解	2
日本語中級1 会話	2
日本語中級1 専門読解	2
日本語中級1 文章	2
日本語中級2 総合	4
日本語中級2 聴解	2
日本語中級2 会話	2
日本語中級2 読解	2
日本語中級2 文章	2
日本語中級2 専門語彙・漢字	2
日本語中級3 総合	4
日本語中級3 聴解	2
日本語中級3 会話	2
日本語中級3 専門読解	2
日本語中級3 文章	2
日本語中級3 日本語キャリアブリッジ	2
日本語上級 日本語キャリアデザイン	2
日本語上級1 総合	4
日本語上級1 聴解	2
日本語上級1 会話	2
日本語上級1 読解	2
日本語上級1 文章	2
日本語上級2 総合	2
日本語上級2 聴解・会話	2
日本語上級2 読解・文章	2
夏季日本語特別集中科目1	1
夏季日本語特別集中科目2	1
夏季日本語特別集中科目3	1
夏季日本語特別集中科目4	1
夏季日本語特別集中科目5	1
夏季日本語特別集中科目6	1
冬季日本語特別集中科目1	1
冬季日本語特別集中科目2	1
冬季日本語特別集中科目3	1
冬季日本語特別集中科目4	1
冬季日本語特別集中科目5	1
冬季日本語特別集中科目6	1
アカデミック・ライティング	1
アカデミック・プレゼンテーション	1
Advanced Academic Writing	1
Advanced Academic Presentation	1
先端技術特別講義 I	2
先端技術特別講義 II	2
創造性工学プロジェクト I A	2
創造性工学プロジェクト I B	2
創造性工学プロジェクト I C	2
創造性工学プロジェクト I D	2
創造性工学プロジェクト I E	2
創造性工学プロジェクト I F	2
創造性工学プロジェクト I G	2
創造性工学プロジェクト I H	2
創造性工学プロジェクト I I	2
創造性工学プロジェクト I J	2
創造性工学プロジェクト I K	2
創造性工学プロジェクト I L	2

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
創造性工学プロジェクト I M	2
創造性工学プロジェクト I N	2
創造性工学プロジェクト I O	2
創造性工学プロジェクト I P	2
創造性工学プロジェクト I Q	2
創造性工学プロジェクト I R	2
創造性工学プロジェクト I S	2
創造性工学プロジェクト I T	2
創造性工学プロジェクト I U	2
創造性工学プロジェクト I V	2
創造性工学プロジェクト I W	2
創造性工学プロジェクト I X	2
創造性工学プロジェクト I Y	2
創造性工学プロジェクト I Z	2
創造性工学プロジェクト II	2
創造性工学プロジェクト II A	2
創造性工学プロジェクト II B	2
創造性工学プロジェクト II C	2
創造性工学プロジェクト II D	2
創造性工学プロジェクト II E	2
創造性工学プロジェクト II F	2
創造性工学プロジェクト II G	2
創造性工学プロジェクト II H	2
創造性工学プロジェクト II I	2
創造性工学プロジェクト II J	2
創造性工学プロジェクト II K	2
創造性工学プロジェクト II L	2
創造性工学プロジェクト II M	2
創造性工学プロジェクト II N	2
創造性工学プロジェクト II O	2
創造性工学プロジェクト II P	2
創造性工学プロジェクト II Q	2
創造性工学プロジェクト II R	2
創造性工学プロジェクト II S	2
創造性工学プロジェクト II T	2
創造性工学プロジェクト II U	2
創造性工学プロジェクト II V	2
創造性工学プロジェクト II W	2
創造性工学プロジェクト II X	2
創造性工学プロジェクト II Y	2
創造性工学プロジェクト II Z	2
創造性工学プロジェクト II	2
アントレプレナーシップ特論 I	1
アントレプレナーシップ特論 II	1
医工学概論	2
エネルギーと社会	2
研究インターンシップ1	1
社会デザインと実践演習	2
スパコンプログラミング(I)	2
日韓遠隔交換講義 I	2
日韓遠隔交換講義 II	2
日韓遠隔交換講義 III	2
日韓遠隔交換講義 IV	2
日韓遠隔交換講義 V	2
日韓遠隔交換講義 VI	2
日韓遠隔交換講義 VII	2
日韓遠隔交換講義 VIII	2
日韓遠隔交換講義 IX	2
日韓遠隔交換講義 X	2
日韓遠隔交換講義 X I	2
日韓遠隔交換講義 X II	2
日韓遠隔交換講義 X III	2
日韓遠隔交換講義 X IV	2
日韓遠隔交換講義 X V	1
日韓遠隔交換講義 X VI	1

共 通

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
日韓遠隔交換講義ⅩⅦ	1
日韓遠隔交換講義ⅩⅧ	1
日韓遠隔交換講義ⅩⅨ	2
先端光科学講義Ⅰ	2
先端光科学講義Ⅱ	2
先端光科学実験実習Ⅰ	1
先端光科学実験実習Ⅱ	1
海洋問題演習Ⅱ	4
海洋工学基礎	2
レジリエンス工学特論E (Advanced Lecture on Resilience Engineering)	2
レジリエンス工学特別演習Ⅰ (J/E)	2
(Resilience Engineering ProjectⅠ)	
レジリエンス工学特別演習Ⅱ (J/E)	2
(Resilience Engineering ProjectⅡ)	
システム安全学E (Systems Safety)	2
レジリエントシステムのためのセンシングE (Sensing for Resilient Systems)	1
工学システムの災害リスクマネジメントE (Disaster risk management of engineering systems)	2
多文化理解プロジェクト	2
工学リテラシーⅠ	1
-イノベーションと技術マネージメント-	
工学リテラシーⅡ	1
-事業戦略と知的財産-	
工学リテラシーⅢ	1
-アドバンスト・アカデミック・プレゼンテーション-	
統合物質科学俯瞰講義Ⅰ	2
統合物質科学俯瞰講義Ⅱ	2
統合物質科学講義Ⅰ	2
統合物質科学講義Ⅱ	1
統合物質科学講義Ⅲ	1
高齢社会総合研究学概論Ⅰ	2
高齢社会総合研究学概論Ⅱ	2
高齢社会総合研究学特論Ⅰ	2
高齢社会総合研究学特論Ⅱ	2
高齢社会総合研究学特論Ⅲ	2
高齢社会総合研究学特論Ⅳ	2
高齢社会総合研究学特論Ⅴ	2
高齢社会総合研究学特論Ⅵ	2
高齢社会総合研究学特論Ⅶ	2
高齢社会総合研究学特論Ⅷ	2
高齢社会総合研究学特論Ⅸ	2
高齢社会総合研究学特論Ⅹ	2
高齢社会総合研究学特論ⅩⅠ	2
高齢社会総合研究学特論ⅩⅡ	2
高齢社会総合研究学特論ⅩⅩⅠ	1
高齢社会総合研究学特論ⅩⅩⅡ	1
高齢社会総合研究学特論ⅩⅩⅢ	1
高齢社会総合研究学特論ⅩⅩⅣ	1
高齢社会総合研究学特論ⅩⅩⅤ	0.5
高齢社会総合研究学特論ⅩⅩⅥ	0.5
高齢社会総合研究学特論ⅩⅩⅦ	0.5
高齢社会総合研究学特論ⅩⅩⅧ	0.5
高齢社会総合研究学実習Ⅰ	2
高齢社会総合研究学実習Ⅱ	2
高齢社会総合研究学実習Ⅲ	2
高齢社会総合研究学実習Ⅳ	2
高齢社会総合研究学実習Ⅴ	2
高齢社会総合研究学実習Ⅵ	2
高齢社会総合研究学実習Ⅶ	2
高齢社会総合研究学実習Ⅷ	2
高齢社会総合研究学演習Ⅰ	1
高齢社会総合研究学演習Ⅱ	1

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
高齢社会総合研究学演習Ⅲ	1
高齢社会総合研究学演習Ⅳ	1
高齢社会総合研究学演習Ⅴ	1
高齢社会総合研究学演習Ⅵ	1
高齢社会総合研究学演習Ⅶ	1
高齢社会総合研究学演習Ⅷ	1
高齢社会総合研究学演習Ⅸ	1
高齢社会総合研究学演習Ⅹ	1
高齢社会通論1	1
高齢社会通論2	1
高齢社会演習	1
国際連携特別講義Ⅰ	2
国際連携特別講義Ⅱ	2
国際連携特別講義Ⅲ	2
国際連携特別講義Ⅳ	2
国際連携特別講義Ⅴ	2
国際連携特別講義Ⅵ	2
国際連携特別講義Ⅶ	2
国際連携特別講義Ⅷ	2
国際連携特別講義Ⅸ	2
国際連携特別講義Ⅹ	2
国際連携特別講義ⅩⅠ	1
国際連携特別講義ⅩⅡ	1
国際連携特別講義ⅩⅢ	1
国際連携特別講義ⅩⅣ	1
国際連携特別講義ⅩⅤ	1
国際連携特別講義ⅩⅥ	1
国際連携特別講義ⅩⅦ	1
国際連携特別講義ⅩⅧ	2
国際連携特別講義ⅩⅨ	1
国際連携特別講義ⅩⅩ	1
国際連携特別講義ⅩⅩⅠ	1
国際連携特別講義ⅩⅩⅡ	2
国際連携特別講義ⅩⅩⅢ	1
国際連携特別講義ⅩⅩⅣ	1
国際連携特別講義ⅩⅩⅤ	2
国際連携特別演習SⅠ	2
国際連携特別演習SⅡ	2
国際連携特別演習SⅢ	2
国際連携特別演習SⅣ	2
国際連携特別演習SⅤ	2
国際連携特別演習SⅥ	2
国際連携特別演習SⅦ	2
国際連携特別演習SⅧ	2
国際連携特別演習SⅨ	2
国際連携特別演習SⅩ	2
国際連携特別演習AⅠ	2
国際連携特別演習AⅡ	2
国際連携特別演習AⅢ	2
国際連携特別演習AⅣ	2
国際連携特別演習AⅤ	2
国際連携特別演習AⅥ	2
国際連携特別演習AⅦ	2
国際連携特別演習AⅧ	2
国際連携特別演習AⅨ	2
国際連携特別演習AⅩ	2
国際連携特別実習Ⅰ	1
国際連携特別実習Ⅱ	1
国際連携特別実習Ⅲ	1
国際連携特別実習Ⅳ	1
国際連携特別実習Ⅴ	1
国際連携特別実習Ⅵ	1
国際連携特別実習Ⅶ	1
国際連携特別実習Ⅷ	1
国際連携特別実習Ⅸ	1
国際連携特別実習Ⅹ	1

共 通

修士課程及び博士後期課程	
授 業 科 目	単 位 数
科学技術論	1
工学コンピテンシーⅠ	2
-プロジェクト・ベースト・ラーニング-	
工学コンピテンシーⅡ	2
-研究インターンシップ-	
工学コンピテンシーⅢ	2
-サマー・キャンプ-	
復興デザインスタジオ	4
復興デザイン学	2
復興デザイン研究コロキウム	2
復興デザイン実践学社会接続演習	1
未来社会協創学特論Ⅰ	2
未来社会協創学特論Ⅱ E	2
千年持続学原論	2
千年持続学特論	2
価値創造デザイン特別講義 付加製造科学	2
価値創造デザイン特別講義 Design×Engineering	2
価値創造デザイン特別演習 Prototyping Skills	2
生命科学技術国際卓越講義	2
生命科学技術俯瞰講義	2
生命科学技術社会実装論	2
生命科学技術実験実習	2
生命科学技術実践演習	2
生命科学技術セミナー	1
生命科学技術特別演習	2
量子・半導体科学技術俯瞰講義Ⅰ	2
量子・半導体科学技術俯瞰講義Ⅱ	2
量子・半導体科学技術俯瞰講義Ⅲ	2
次世代サイバーインフラ特論	2
エグゼクティブ・プログラム30	2
エグゼクティブ・プログラム31	2

(2) 工学系研究科授業科目表

〔 自 令和7年4月
至 令和8年3月 〕

○印は本年度行う。

○:This lecture is open in 2025.

社会基盤学専攻

Civil Engineering

科目番号	授 業 科 目	担 当 教 員		学 期	単位数			備 考
		職 名	氏 名		講 義	演 習	実 験	
○ 3713-002	コンクリートの連関機構モデリングE (Modeling of Concrete Performance)	教 授 准教授 特任講師	石田 哲也 高橋 佑弥 大野 元寛	S2	2			※E
○ 3713-141	鉄筋コンクリート構造の設計と維持管理E (Design and maintenance of reinforced concrete structures)	教 授 准教授	岸 利治 酒井 雄也	A1	1			※E ●
○ 3713-136	コンクリートの耐久性照査と施工E (Durability Design and Construction of Concrete Structure)	教 授 准教授	岸 利治 酒井 雄也	S1	1			※E
○ 3713-005	風 と 構 造 物 E (Wind Engineering and Structures)	教 授	石原 孟	S1	2			※E
○ 3713-099	風 力 発 電 工 学 E (Wind Power Engineering E)	講 師	菊地 由佳	S2	2			※E
○ 3713-116	海 岸 水 理 学 E (Coastal Hydrodynamics)	教 授	田島 芳満	S1	1			※E ●
○ 3713-014	水 文 学 特 論 E (Advanced Hydrology)	教 授 准教授 教 授 特任教授 准教授	芳村 圭 山崎 大 沖 大幹 沖 一雄 澤田 洋平	S1	2			※E 総合文化研究 科と共通
○ 3713-074	水 害 シ ミ ュ レ ー シ ョ ン 学 E (Flood Disaster Simulation)	准教授 教 授	山崎 大 田島 芳満	A1A2	2			※E
○ 3713-142	浅 水 力 学 E (Shallow-Water Hydrodynamics)	教 授	下園 武範	A1A2	2			※E
○ 3713-095	水 圏 流 砂 漂 砂 論 E (Sediment transport in hydrosphere E)	教 授 准教授	下園 武範 山崎 大	A1A2	2			※E ● 海洋学際教育プ ログラム
○ 3713-134	河 川 流 域 マ ネ ジ メ ン ト E (River Basin Management)	教 授 教 授	沖 大幹 川崎 昭如	A1	1			
○ 3713-096	水 圏 学 プ ロ ジ ェ ク ト E (Hydrospheric Science Project E)	教 授 教 授 准教授	芳村 圭 田島 芳満 澤田 洋平	S1S2	2			※E
○ 3713-075	防 災 危 機 管 理 学 (Disaster Prevention Management)	教 授 非常勤講師 教 授	目黒 公郎 伊藤 哲朗 大原 美保	A1A2	2			
○ 3713-020	道 路 交 通 工 学 特 論 E (Advanced Transportation Engineering)	教 授 准教授	大口 敬 平岩 洋三	A2	2			※E
○ 3713-021	社 会 基 盤 マ ネ ジ メ ン ト 特 論 E (Infrastructure Management)	教 授 講 師	堀田 昌英 鈴木 貴大	S1S2	2			※E

○	3713-022	景 観 学 特 論 (Advanced Landscape and Civic Design)	教 授	中 井 祐	A1	2				
○	3713-026	都 市 災 害 軽 減 工 学 E (Urban Disaster Mitigation Engineering)	教 授	目 黒 公 郎	A1A2	2			※E	
			教 授	大 原 美 保						
			准教授	沼 田 宗 純						
○	3713-027	社 会 基 盤 の フ ロ ン テ ィ ア I (Frontier of Civil Engineering I)	教 授	沖 大 幹	S1	2				
			教 授	石 田 哲 也						
○	3713-137	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト の 非 線 形 力 学 E (Nonlinear Mechanics of Reinforced Concrete)	准教授	高 橋 佑 弥	A2	1			※E	
			助 教	栗 原 遼 大						
○	3713-138	社会基盤学におけるモデル化と数値解析の方法論E (Methodology of modeling and numerical simulations in Civil Engineering)	特任講師	王 詔	A1	1			※E	
			特任講師	大 野 元 寛						
○	3713-033	計 算 地 震 工 学 E (Computational Earthquake Engineering)	教 授	市 村 強	A2	2			※E	
			准教授	藤 田 航 平						
○	3713-034	社会基盤学の非線形解析法E (Nonlinear Analysis in Civil Engineering)	准教授	マッテ'ゲ'タラリス	A1	2			※E	
○	3713-091	地 盤 工 学 応 用 特 論 E (Advanced Geotechnical Engineering E)	教 授	桑 野 玲 子	S1	2			※E ●	
			特任准教授	王 海 龍						
			助 教	森 本 時 生						
○	3713-092	地 盤 工 学 原 論 E (Principles of Geotechnical Engineering E)	教 授	桑 野 玲 子	A1A2	2			※E ●	
			教 授	渡 邊 健 治						
			助 教	森 本 時 生						
○	3713-045	途 上 国 プ ロ ジ ェ ク ト 特 論 E (Projects in Developing Countries)	非常勤講師	葛 野 高 文	A2集中	1			※E	
○	3713-046	社会基盤のフロンティアⅡE (Frontier of Civil Engineering II)	教 授	沖 大 幹	A1	2			※E	
			教 授	石 田 哲 也						
○	3713-120	社会基盤イノベーションE (Innovations in Civil Engineering)	講 師	森 川 想	S1	1			※E ●	
			助 教	ダニエル デルバリ オ=アルハレス						
○	3713-051	社会基盤技術者のための国際英語ⅠE (International English for Civil EngineersⅠ)	准教授	ギルモア アレク サンダー	S1S2	1			※E	
○	3713-052	社会基盤技術者のための国際英語ⅡE (International English for Civil EngineersⅡ)	准教授	ギルモア アレク サンダー	A1A2	1			※E	
○	3713-065-1	社会基盤技術者のための日本語E (Japanese for Civil Engineers)	教 授	渡 邊 健 治	通年	2			※E 原則として、社会基盤学専攻所 属外国人留学生のみ受講可能 修士1年・博士1年・大学院特別聴講学生(協 定校) (4月入学者対象)	
○	3713-065-2	社会基盤技術者のための日本語E (Japanese for Civil Engineers)	教 授	渡 邊 健 治	通年	2			※E 原則として、社会基盤学専攻所 属外国人留学生のみ受講可能 修士1年・博士1年・大学院特別聴講学生(協 定校) (10月入学者対象)	

○	3713-131-1	社会基盤技術者のための日本語(初級Ⅱ)E (Japanese for Civil Engineers (Beginner Ⅱ))	教 授	渡邊 健治	S1S2	1		※E 原則として、社会基盤学専攻所属外国人留学生のみ受講可能 修士1年・博士1年・大学院特別聴講学生(協定校) (4月入進学者対象)
○	3713-131-2	社会基盤技術者のための日本語(初級Ⅱ)E (Japanese for Civil Engineers (Beginner Ⅱ))	教 授	渡邊 健治	A1A2	1		※E 原則として、社会基盤学専攻所属外国人留学生のみ受講可能 修士1年・博士1年・大学院特別聴講学生(協定校) (10月入進学者対象)
○	3713-122	構 造 動 力 学 E (Structural Dynamics)	教 授	長山 智則	A1	1		※E ●
			准教授	蘇 迪				
○	3713-123	動 力 学 特 論 E (Advanced Structural Dynamics)	准教授	蘇 迪	A2	2		※E ●
			准教授	水谷 司				
○	3713-080	地 理 情 報 シ ス テ ム E (Geographic Information Systems)	教 授	関本 義秀	S1S2	2		※E ●
			准教授	澁谷 遊野				
			講 師	小川 芳樹				
			特任講師	PANG YANBO				
○	3713-139	地 理 情 報 シ ス テ ム 演 習 E (Geographic Information Systems Exercises)	教 授	関本 義秀	S1S2	2		※E ● 新領域創成科学研究科社会文化環境学専攻と共通講義
			准教授	澁谷 遊野				
			講 師	小川 芳樹				
			特任講師	PANG YANBO				
○	3713-097	交 通 ・ 都 市 学 ス タ ジ オ E (Transportation and urban design studio E)	教 授	羽藤 英二	A1	2		※E
			准教授	大山 雄己				
			助 教	渡邊 萌				
			助 教	小林 里瑛				
	3713-098	交 通 ・ 都 市 解 析 特 論 E (Advanced Transportation and urban analysis E)	教 授	羽藤 英二	S1	2		※E
○	3713-089	リ モ ー ト セ ン シ ン グ E (Remote sensing E)	教 授	竹内 渉	A1	2		※E ● 総合文化研究科と共通
○	3713-090	写 真 測 量 と パ タ ー ン 認 識 E (Photogrammetry and Pattern Recognition E)	教 授	布施 孝志	S1	2		※E ●
○	3713-062	自 然 災 害 と 都 市 防 災 (Natural Disasters and Urban Disaster Management)	教 授	目黒 公郎	S1	2		●
			教 授	大原 美保				
			准教授	沼田 宗純				
○	3713-118	国際プロジェクトのケーススタディE (Case Studies of International Projects)	教 授	加藤 浩徳	S2	2		※E ● 大学院共通授業科目
			講 師	森川 想				
○	3713-069	社会基盤技術者のための経済学E (Economics for Civil Engineers)	教 授	福田 大輔	A1	2		※E
○	3713-070	インフラプロジェクト・政策評価のための実証分析 E (Empirical Analysis for Infrastructure Project/Policy Evaluation)	教 授	福田 大輔	S2	2		※E
○	3713-129	国際開発プロジェクト設計論 E (Designing infrastructure projects in developing countries)	非常勤講師	出井 里佳	A2集中	1		※E ●

○	3713-130	プロジェクトファイナンス E (Project Finance)	教授 非常勤講師	加藤 浩徳 安間 匡明	A1A2	2		※E
○	3713-081	シビルエンジニアの活躍する世界 (Practice of Civil Engineers)	教授	長山 智則	A1A2	2		
○	3713-082	地震と地圏災害軽減工学 E (Earthquake and Geo-disaster Mitigation Engineering)	教授	清田 隆	A1A2	2		※E ●
○	3713-086	復興デザインスタジオ (Urban Redesign Studio)	教授 教授 教授	羽藤 英二 本田 利器 福田 大輔	S1S2		4	建築学専攻、都市工学専攻、大学院共通科目と共通
○	3713-140	復興デザイン学 (Urban Redesign Study)	教授 教授 教授 助教	羽藤 英二 本田 利器 福田 大輔 小林 里瑛	S1S2	2		建築学専攻、都市工学専攻、大学院共通科目と共通
○	3713-117	復興デザイン研究コロキウム (Urban Redesign Study Colloquium)	教授 教授 教授	羽藤 英二 本田 利器 福田 大輔	通年	2		建築学専攻、都市工学専攻、大学院共通科目と共通
○	3713-125	復興デザイン実践学社会接続演習 (Redesign Studio-Social Connection for Implementation)	教授 教授 教授	羽藤 英二 本田 利器 福田 大輔	通年		1	建築学専攻、都市工学専攻、大学院共通科目と共通
○	3713-124	i-Construction システム学特論 (Special Lecture on i-Construction Systems for Infrastructure Projects)	特任教授 教授 特任講師	小澤 一雅 山下 淳 ルイ笠原	S1S2	2		精密工学専攻と共通
○	3713-133	i-Construction システム学特別演習 (Special Seminar on i-Construction Systems for Infrastructure Projects)	特任教授 教授	小澤 一雅 山下 淳	S1S2 集中	2		精密工学専攻と共通
○	3713-101-1 3713-101-2	社会基盤学実験及び演習 (Individual Research for Master of Engineering Thesis)		各教員	通年		10	修士(春入学) 修士(秋入学) 2年間で行う
○	3713-102	社会基盤学特別講義 (Civil Engineering Special Lecture)		各教員	通年	2		
○	3713-100	社会基盤学特別輪講 (Civil Engineering Special Seminar)		各教員	通年	2		
	3713-103	社会基盤学特論 I (Advanced Topics in Civil Engineering I)		各教員	通年	2		
	3713-104	社会基盤学特論 II (Advanced Topics in Civil Engineering II)		各教員	通年	2		
	3713-105	社会基盤学特論 III (Advanced Topics in Civil Engineering III)		各教員	通年	2		
	3713-106	社会基盤学特論 IV (Advanced Topics in Civil Engineering IV)		各教員	通年	2		
	3713-107	社会基盤学特論 V (Advanced Topics in Civil Engineering V)		各教員	通年	1		
	3713-108	社会基盤学特論 VI (Advanced Topics in Civil Engineering VI)		各教員	通年	1		

○	3713-109	社会基盤学インターン (Internship in Civil Engineering)		各教員	通年		2	
○	3713-110-1 3713-110-2	社会基盤学論文輪講Ⅰ (Civil Engineering SeminarⅠ)		各教員	通年		3	博士(春入学) 博士(秋入学)
○	3713-111-1 3713-111-2	社会基盤学論文輪講Ⅱ (Civil Engineering SeminarⅡ)		各教員	通年		3	博士(春入学) 博士(秋入学)
○	3713-112-1 3713-112-2	社会基盤学特別研究Ⅰ (Individual Research for Doctoral DissertationⅠ)		各教員	通年		4	博士(春入学) 博士(秋入学)
○	3713-113-1 3713-113-2	社会基盤学特別研究Ⅱ (Individual Research for Doctoral DissertationⅡ)		各教員	通年		4	博士(春入学) 博士(秋入学)
○	3713-114-1 3713-114-2	社会基盤学特別研究Ⅲ (Individual Research for Doctoral DissertationⅢ)		各教員	通年		2	博士(春入学) 博士(秋入学)
○	3713-115	国際社会空間マネジメント実習 (International practice for management of built environment)	教授 教授	羽藤 英二 布施 孝志	通年		2	

※E : Lecture in English

●は旧科目との再履修不可(後頁新旧対照表を参照)

1.修士課程においては専攻で定めている社会基盤学実験及び演習は必ず履修しなければならない。

2.博士後期課程においては輪講、特別研究は全て履修しなければならない。

建築学専攻

○印は本年度行う。

Architecture

○: This lecture is open in 2025.

科目 番号	授業科目	担当教員		学期	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
○	3714-071 (Timber Structures)	教授	藤田 香織	A1	2			※E
	3714-144 (Engineering Historic Architecture)	教授	藤田 香織	A2	2			※E
○	3714-073 (Dynamics of Structures)	准教授 教授	浅井 竜也 中埜 良昭	S1S2	2			※E
	3714-086 (Ultimate Behavior of Steel Building Structure)	教授	山田 哲	S1	2			※E
○	3714-085 (Theory of Shell Structures)	教授 講師	川口 健一 武藤 宝	S1	2			※E 3714-149と 重複履修不可
	3714-121 (Design of Structures and Theory of Generalized Inverse)	教授	川口 健一	S1	2			※E、● 3714-122と 重複履修不可
	3714-149 Theory of Curved Surfaces	教授 講師	川口 健一 武藤 宝	S1	2			※E、● 3714-085と 重複履修不可
	3714-122 Design of Structures and Theory of Generalized Inverse	教授	川口 健一	S1	2			※E 3714-121と 重複履修不可
	3714-079 (Structural Reliability)	准教授	糸井 達哉	A1	2			※E
	3714-080 (Plastic Analysis of Structures)				2			※E

○	3714-081	弾 性 解 析 論 (Elastic Analysis of Structures)	教 授	腰原 幹雄	A1A2	2		※E
	3714-082	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 構 造 学 (Reinforced Concrete Structures)			A1A2	2		※E
○	3714-084	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 耐 震 構 造 学 (Engineering for Earthquake-Resistant Reinforced Concrete Structures)	教 授	楠 浩一	S1	2		※E
○	3714-150	建 築 構 造 物 の 非 線 形 解 析 (Nonlinear Analysis of Building Structures)	准教授	田尻 清太郎	A2	2		※E
○	3714-057	波 動 解 析 論 (Wave Analysis)	教 授	伊山 潤	A2	2		※E
	3714-161	工学システムの災害リスクマネジメントE (Disaster Risk Management of Engineering Systems)	准教授	糸井 達哉 他	S1S2	2		※E 工学系共通科目と共通
	3714-172	コ ン ク リ ー ト 系 複 合 構 造 学 (Concrete Composite Structures)	准教授	毎田 悠承	S2	2		※E
○	3714-174	建 築 計 算 力 学 E (Architectural Computational Mechanics)	特任准教授	小山 毅	A1	2		※E
	3714-124	建 築 材 料 工 学 (Building Materials)	教 授	丸山 一平	S2	2		※E、●
	3714-125	建 築 材 料 科 学 分 析 演 習 (Analysis for Building Materials)				2		※E
	3714-089	建 築 防 災 計 画 (Building Firesafety Design Engineering)	教 授 准教授	野口 貴文 吉岡 英樹	A1	2		※E
○	3714-176	建 築 環 境 材 料 化 学 Chemistry of architectural environment materials	特任准教授	斎藤 豪	S2	2		※E
	3714-016	建 築 計 画 学 第 1 (Architectural Planning I)				2		※E
○	3714-017	建 築 計 画 学 第 2 (Architectural Planning II)	教 授	大月 敏雄	A1	2		
	3714-018	建 築 計 画 学 第 3 (Architectural Planning III)	教 授	今井 公太郎	A1	2		※E、精密工学専攻「価値創造デザイン特別講義マテリアルデザイン論」と共通
○	3714-019	建 築 計 画 学 第 4 (Architectural Planning IV)	准教授	本間 裕大	S2	2		※E
○	3714-020	建 築 計 画 学 第 5 (Architectural Planning V)	准教授	本間 健太郎	A2	2		※E
	3714-039	建 築 計 画 学 第 6 (Architectural Planning VI)	教 授	横山 ゆりか	A1A2	2		※E
○	3714-112	建 築 計 画 学 第 7 (Architectural Planning VII)	准教授	松田 雄二	S1	2		
	3714-129	復 興 建 築 計 画 論 (Architectural Planning for Disaster Recoveries)	教 授	大月 敏雄	A1	2		

○	3714-021	建 築 設 計 学 第 1 (Theory of Architectural Design I)	教 授	千葉 学	A1A2	2		※E
	3714-022	建 築 設 計 学 第 2 (Theory of Architectural Design II)	准教授	川添 善行	S1S2	2		※E
	3714-040	建 築 設 計 学 第 3 (Theory of Architectural Design III)				2		※E 3714-xxxと 重複履修不可
○	3714-165	ラ ン ド ス ケ ー プ 設 計 学 (Design Theory of Landscape Architecture)				2		
○	3714-160	建 築 学 研 究 方 法 論 E (Research Methods in Architecture)	特任准教授 特任講師	KUAN Seng 平野 利樹	A1A2	2		※E
	3714-058	環 境 調 整 工 学 特 論 (Advanced Technology for Environmental Control)				2		※E
	3714-134	建 築 熱 シ ス テ ム 解 析 学 (Theory and Analysis on Building Thermal Systems)	教 授	赤司 泰義	S1S2	2		※E
	3714-064	環 境 音 響 学 (Environmental Acoustics)	教 授	佐久間 哲哉	S1	2		※E
○	3714-145	建 築 空 気 ・ 温 熱 環 境 学 (Building Air and Thermal Environment)	准教授	菊本 英紀	S1	2		※E ●
	3714-066	建 築 水 環 境 ・ 設 備 学 (Water Environment and Plumbing System)				2		※E
	3714-067	都 市 環 境 ・ 設 備 学 (Issues for Urban Environment and Facilities)	教 授	大岡 龍三	A1A2	2		※E
	3714-068	建 築 環 境 心 理 ・ 生 理 学 (Architectural Environmental Psychology and Physiology)				2		※E
	3714-069	建 築 音 響 解 析 学 (Theory and Analysis on Architectural Acoustics)	教 授	坂本 慎一	S2	2		※E
○	3714-060	建 築 環 境 エ ネ ル ギ ー 論 (Architectural Environment and Energy Planning)	准教授	前 真之	S1	2		※E
	3714-100	都 市 熱 環 境 特 論 (Special Lectures on Urban Thermal Environment)				2		※E
○	3714-105	建 築 の 機 械 ・ 電 気 設 備 (Mechanical and Electrical Systems in Buildings)	教 授 教 授 教 授 准教授	大岡 龍三 坂本 慎一 岩船 由美子 菊本 英紀	S1	2		※E
○	3714-173	ス マ ー ト ビ ル シ ス テ ム 特 論 (Introduction of Smart Building System)	特任講師	宮田 翔平	S1S2	2		※E
	3714-029	建 築 史 学 第 1 (History of Architecture I)				2		※E
○	3714-030	建 築 史 学 第 2 (History of Architecture II)	准教授	海野 聡	A1	2		

	3714-031	建 築 史 学 第 3 (History of Architecture III)	教 授	加藤 耕一	S2	2			
	3714-032	建 築 史 学 第 4 (History of Architecture IV)	准教授	林 憲吾	A1	2			
	3714-033	建 築 史 学 第 5 (History of Architecture V)				2		※E	
	3714-034	建 築 史 学 第 6 (History of Architecture VI)	非常勤講師	上野 勝久	A2	2			
○	3714-035	建 築 史 学 第 7 (History of Architecture VII)	非常勤講師	横手 義洋	S2	2			
	3714-056	プロジェクトのマネジメント特論 (Advanced Management of Project)						※E	
	3714-151	建 築 情 報 学 特 論 (Building Informatics)						※E	
○	3714-098	日 本 の 建 築 と 都 市 第 1 E (Architecture and Cities in Japan 1)		各 教 員	S1S2	2		※E	
○	3714-099	日 本 の 建 築 と 都 市 第 2 E (Architecture and Cities in Japan 2)		各 教 員	A1A2	2		※E	
○	3714-146	建 築 構 造 幾 何 学 (Architectural Geometry)	教 授	館 知宏	S1S2	2		※E 教養学部学際科学 科「情報工学V(2)」と共 通	
	3714-159	計 算 機 構 造 学 (Computational Kinematics)	教 授	館 知宏	S1S2	2		※E 総合文化研究科 「空間計画論I」と共通	
○	3714-175	ビ ジ ュ アル 構 造 デ ザ イ ン (Visual Structural Design)	教 授	館 知宏	A1A2	2		※E 総合文化研究科 「離散系システム論II」と 共通	
○	3714-166	建 築 ・ 都 市 と 情 報 空 間 (Architecture, City and Information Space)	特任教授	豊田 啓介	A1A2	2		※E	
○	3714-152	価値創造デザイン特別演習 Design Thinking (DLX Design Thinking)		各 教 員	S1		2	※E 精密工学専攻、情 報学環・学際情報学府 と共通	
○	3714-153	価 値 創 造 デ ザ イ ン 特 別 講 義 美 しい 人 工 物 の た め の WS (DLX Workshop for Designing Beautiful Artifacts)		各 教 員	S1S2	2		精密工学専攻、機械工 学専攻「美しい人工物 のためのWS」、情報学 環・学際情報学府「先端 表現情報学基礎 I A」と 共通	
	3714-154	価値創造デザイン特別講義 付加製造科学 (DLX Additive manufacturing)		各 教 員	S1S2	2		精密工学専攻と共通	
○	3714-162	価値創造デザイン特別講義 メディアデザ インへの誘い E (DLX Introduction to Media Design)		各 教 員	A1A2	2		※E 精密工学専攻、情 報学環・学際情報学府 と共通	
○	3714-163	価値創造デザイン特別講義 イノベーション マネジメント (DXL Innovation Management)		三宅 陽一郎 本間 健太郎 他	S1S2	2		精密工学専攻、技術経 営戦略学専攻と共通	
○	3714-155	価 値 創 造 デ ザ イ ン 特 別 講 義 Design × Engineering (DLX Design × Engineering)		各 教 員	S2	2		精密工学専攻、情報学 環・学際情報学府と共 通	
○	3714-164	価 値 創 造 デ ザ イ ン 特 別 演 習 Proactive Research Commons (DLX Proactive Research Commons)		各 教 員	S2A1 集中		4	精密工学専攻、新領域 創成科学研究科と共通	

○	3714-157	価値創造デザイン特別演習 Prototyping Skills (DLX Prototyping Skills)	准教授	各教員	S2集中	2	※E 精密工学専攻、情報学環・学際情報学府と共通
○	3714-158	価値創造デザイン特別演習 Project Prototyping (DLX Project Prototyping)		各教員	A1A2集中	4	※E 精密工学専攻、情報学環・学際情報学府と共通
○	3714-118	建築倫理 2 (Architectural Ethics 2)		各教員	A1A2	1	修士・博士とも必修 ※1
○	3714-130	設計製図 第 1 A (Architectural Design IA)		各教員	S1S2集中	4	● 設計製図1Aから2Bの設計科目は、合計3科目を超えての履修はできない ※E
○	3714-131	設計製図 第 1 B (Architectural Design IB)		各教員	A1A2集中	4	● ※E
○	3714-132	設計製図 第 2 A (Architectural Design IIA)		各教員	S1S2集中	4	※E
○	3714-133	設計製図 第 2 B (Architectural Design IIB)		各教員	A1A2集中	4	※E
	3714-119	Computational Design in Architecture		小淵 祐介	A1A2	3	※E
	3714-106	建築構造・材料設計演習 (Structural and Material Design)		各教員	S1S2	3	※E
	3714-107	環境設備設計演習 (Environmental System Design in Buildings)				3	※E
○	3714-108	インターンシップ 第 1 (Internship 1)	各教員	通年	2	※E インターンシップ第1、第2の順で履修すること	
○	3714-109	インターンシップ 第 2 (Internship 2)	各教員	通年	2	※E インターンシップ第1、第2の順で履修すること	
○	3714-113	建築学特別演習 第 1 (Special Seminar for Architectural Practice I)	各教員	S1S2	2	※E	
○	3714-114	建築学特別演習 第 2 (Special Seminar for Architectural Practice II)	各教員	A1A2	2	※E	
○	3714-045	建築学研究 第 1 A (Research in Architecture IA)	各教員	S1S2	2	※E 修士1年	
○	3714-046	建築学研究 第 1 B (Research in Architecture IB)	各教員	A1A2	2	※E 修士1年	
○	3714-047	建築学研究 第 2 A (Research in Architecture IIA)	各教員	S1S2	2	※E 修士2年	
○	3714-048	建築学研究 第 2 B (Research in Architecture IIB)	各教員	A1A2	2	※E 修士2年	
○	3714-049	建築学特別研究 第 1 A (Individual Research in Architecture IA)	各教員	S1S2	6	※E 修士2年 (3714-048履修済の者)	

○	3714-050	建 築 学 特 別 研 究 第 1 B (Individual Research in Architecture IB)		各 教 員	A1A2	6	※E 修士2年 (3714-047 履修済の者)
○	3714-090	建 築 学 研 究 第 3 A (Research in Architecture IIIA)		各 教 員	S1S2	3.5	※E 博士1年
○	3714-091	建 築 学 研 究 第 3 B (Research in Architecture IIIB)		各 教 員	A1A2	3.5	※E 博士1年
○	3714-092	建 築 学 研 究 第 4 A (Research in Architecture IVA)		各 教 員	S1S2	3.5	※E 博士2年
○	3714-093	建 築 学 研 究 第 4 B (Research in Architecture IVB)		各 教 員	A1A2	3.5	※E 博士2年
○	3714-094	建 築 学 研 究 第 5 A (Research in Architecture VA)		各 教 員	S1S2	3.5	※E 博士3年
○	3714-095	建 築 学 研 究 第 5 B (Research in Architecture VB)		各 教 員	A1A2	3.5	※E 博士3年
○	3714-096	建 築 学 特 別 研 究 第 2 A (Individual Research in Architecture IIA)		各 教 員	S1S2	6	※E 博士3年 (3714-095履修済の者)
○	3714-097	建 築 学 特 別 研 究 第 2 B (Individual Research in Architecture IIB)		各 教 員	A1A2	6	※E 博士3年 (3714-094 履修済の者)
○	3714-136	復 興 デ ザ イ ン ス タ ジ オ (Urban Redesign Studio)	教 授	大月 敏雄 他	S1S2	4	※E 社会基盤学専攻、 都市工学専攻、大学院 共通科目と共通
○	3714-138	復 興 デ ザ イ ン 研 究 コ ロ キ ウ ム (Urban Redesign Study Colloquium)	教 授	大月 敏雄 他	通年	2	※E 社会基盤学専攻、 都市工学専攻、大学院 共通科目と共通
○	3714-167	復 興 デ ザ イ ン 学 (Urban Redesign Study)	教 授	大月 敏雄 他	S1S2	2	社会基盤学専攻、建築 学専攻、大学院共通科 目と共通
○	3714-143	復 興 デ ザ イ ン 実 践 学 社 会 接 続 演 習 (Redesign Studio - Social Connection for Implementation)	教 授	大月 敏雄 他	通年	1	※E 社会基盤学専攻、 都市工学専攻、大学院 共通科目と共通
	3714-139	建 築 生 産 マ ネ ジ メ ン ト 特 論 (Advanced Building and Construction Management)	准教授	権藤 智之	S1S2	2	※E
○	3714-140	建 築 生 産 マ ネ ジ メ ン ト 実 習 (Building and Construction Management Practice)	准教授	権藤 智之	A1	2	
	3714-168	キャンパス・マネジメント特論 (Advanced Lecture on Campus Management)	教 授	野口 貴文		2	※E
	3714-169	キャンパス・マネジメント演習 (Advanced Seminar on Campus Management)		各 教 員		2	※E
○	3714-171	データ活用型共創空間デザイン演習E (Seminar on Data Driven Space Design for Co- Creation)	特任准教授	谷口 景一郎	通年	1	※E
○	3714-141	建 築 学 輪 講 (Advanced Seminar in Architecture)		各 教 員	通年	2	※E
○	3714-142	国 際 社 会 空 間 マ ネ ジ メ ン ト 実 習 (International practice for management of built environment)		各 教 員	通年	2	※E

※E : Lecture in English

●は旧科目との再履修不可(後頁新旧対照表を参照)

※1 ただし本学修士課程在学中に当該科目の単位を取得した場合はこの限りでない。

都市工学専攻

○印は本年度行う。

Urban Engineering

○: This lecture is open in 2025.

科目 番号	授 業 科 目	担 当 教 員		学 期	単位数			備 考
		職 名	氏 名		講 義	演 習	実 験	
3716-001	都 市 計 画 特 論 第 1	教 授	小泉 秀樹	S1S2	2			
○ 3716-002	都 市 計 画 特 論 第 2	教 授	真鍋 陸太郎	A1A2	2			
○ 3716-151	都 市 計 画 特 論 第 3	教 授	村山 顕人	S1S2	2			
3716-004	都 市 設 計 特 論 第 1			A1A2	2			
3716-005	都 市 設 計 特 論 第 2	教 授	中島 直人	S1S2	2			
3716-106	都 市 設 計 特 論 第 3			A1A2	2			
3716-129	都 市 解 析 特 論			S2	1			
○ 3716-008	都 市 防 災 特 論	教 授	加藤 孝明	S1S2	2			
		教 授	廣井 悠					
○ 3716-013	広 域 計 画 特 論	准教授	瀬田 史彦	A1A2	2			●
3716-010	都 市 交 通 計 画 特 論 第 1	准教授	高見 淳史	S1S2	2			
○ 3716-011	都 市 交 通 計 画 特 論 第 2	講 師	パラディ ジアン カルロス	S1S2	2			
3716-012	都 市 工 学 特 論				2			
3716-168	緑 地 計 画 特 論 E				2			※E ●
3716-021	都 市 解 析 特 論 E				2			※E
	(Advanced Course in Urban Analysis (E))							
3716-022	地 域 政 策 論 E				2			※E
	(Regional Development Policy and Planning (E))							
○ 3716-137	世 界 の 都 市 計 画 E	教 授	小泉 秀樹	S1S2	2			※E
	(Global Urban Planning (E))	教 授	村山 顕人					
○ 3716-037	環 境 工 学 実 験 演 習 特 論 E	准教授	橋本 崇史	A1	1			※E
	(Advanced Course in Environmental Engineering Laboratory (E))							
○ 3716-116	都 市 水 シ ス テ ム E	教 授	小熊 久美子	S1S2	2			※E ●
	(Urban Water Systems (E))	教 授	珠坪 一晃					
		非常勤講師	島崎 大					
3716-136	都 市 水 シ ス テ ム マ ネ ジ メ ン ト E			A1A2	2			※E
	(Urban Water Systems Management (E))							
3717-028	都 市 住 宅 特 論			S1	1			
○ 3717-045	都 市 居 住 特 論	准教授	樋野 公宏	S1S2	2			
3717-030	住 環 境 特 論 E			S1	1			※E
	(Advanced Course in Residential Environment (E))							
○ 3716-045	環 境 水 質 工 学 特 論 E	准教授	春日 郁朗	S1	1			※E ●
	(Advanced Water Quality Engineering (E))							
○ 3716-091	環 境 反 応 速 度 論 E	教 授	富士 謙介	A2	1			※E
	(Environmental Reaction Kinetics (E))	准教授	橋本 崇史					

○	3716-117	地球及び都市環境マネジメントE (Management of Global and Urban Environment (E))	教授 准教授 非常勤講師	藤田 壮 栗栖 聖 芦名 秀一	A1A2	2		※E ●
○	3716-094	水質汚濁制御基礎E (Fundamentals of Water Pollution Control (E))	教授	栗栖 太	A1	1		※E
○	3717-025	環境リスク制御論E (Environmental Risk Management (E))	教授	中島 典之	S2	1		※E
	3717-029	研究プロポザル作成技法E (Research Proposal Technical Writing (E))				2		※E
	3717-049	都市地域計画論E (Urban and Regional Planning (E))	准教授 准教授	瀬田 史彦 蕭 耕偉郎	A1A2	2		※E ●
○	3717-047	都市交通政策特論E (Advanced Course in Urban Transport Plannig Policy (E))	講師	バラディ ジアン カルロス	S1	1		※E
	3717-046	交通行動分析特論E (Advanced Course in Travel Behavior Analysis (E))	講師	バラディ ジアン カルロス	A1A2	2		※E ●
	3716-122	環境制御プロセス設計第一	非常勤講師		S1	1		●
	3716-123	環境制御プロセス設計第二	非常勤講師		S2	1		●
○	3717-024	有害物質管理論E (Hazardous Waste Management (E))	教授	福士 謙介	A2	1		※E
	3717-023	有害物質管理論	教授	福士 謙介	S1	1		
	3717-022	環境生態毒性学	教授	中島 典之	A2	1		
○	3717-015	都市工学特別実習		各教員	S2集中		1	
○	3717-043	健康関連微生物特論E (Advanced Course in Health-related Water Microbiology (E))	教授	片山 浩之	A2	1		※E ●
	3717-034	環境微生物生態解析	教授	栗栖 太		1		
○	3717-036	環境工学実験演習特論	准教授	橋本 崇史	S1	2		
○	3717-050	環境微生物工学特論E (Advanced Course in Environmental Microbiology (E))	准教授	飛野 智宏	A1	1		※E ●
○	3717-041	循環型社会とリサイクルシステムE (Systems and Tools toward a Sound Material-cycle Society (E))	教授 准教授	藤田 壮 中谷 隼	S2	1		※E ●
○	3716-169	都市環境プロジェクトの最前線E (Forefronts of Urban Environmental Projects (E))	非常勤講師	神宮 誠 加藤 康弘 稲葉 陸太	S1	1		※E ●
	3717-040	都市空間論E (Urban Spatial Planning (E))				2		
○	3716-152	復興デザインスタジオ (Urban Redesign Studio)	教授	中島 直人	S1S2		4	社会基盤学専攻、建築 学専攻、大学院共通科 目と共通
○	3716-125	復興デザイン学 (Urban Redesign Study)	教授	中島 直人	S1S2	2		社会基盤学専攻、建築 学専攻、大学院共通科 目と共通
○	3716-143	復興デザイン研究コロキウム (Urban Redesign Study Colloquium)	教授	中島 直人	通年	2		社会基盤学専攻、建築 学専攻、大学院共通科 目と共通 ●
○	3716-126	復興デザイン実践学社会接続演習 (Redesign Studio - Social Connection for Implementation)	教授	中島 直人	通年		1	社会基盤学専攻、建築 学専攻、大学院共通科 目と共通
	3716-141	地域安全システム学	教授	加藤 孝明	S2	1		

○	3716-110	空間計画理論	教授 准教授 准教授 教授 教授 非常勤講師	廣井 悠 樋野 公宏 本間 裕大 本田 利器 福田 大輔 明石 達生	A1A2	2				
○	3716-128	国際社会空間マネジメント実習	准教授	中谷 隼	通年	2				
○	3717-048	ジェントリフィケーション特論	准教授	蕭 耕偉郎	S1S2		2			
○	3717-002	都市工学特別輪講第1A		各教員	S1S2		2			
○	3717-003	都市工学特別輪講第1B		各教員	A1A2		2			
○	3717-004	都市工学特別輪講第2A		各教員	A1A2		2			
○	3717-005	都市工学特別輪講第2B		各教員	S1S2		2			
○	3717-006	都市工学特別輪講第3A		各教員	S1S2		2			
○	3717-007	都市工学特別輪講第3B		各教員	A1A2		2			
○	3717-008	都市工学特別輪講第4A		各教員	A1A2		2			
○	3717-009	都市工学特別輪講第4B		各教員	S1S2		2			
○	3716-052	都市計画特別演習第1A		各教員	S1S2		4			修士1年(4月入学者対象)
○	3716-053	都市計画特別演習第1B		各教員	A1A2		4			修士1年(10月入学者対象)
○	3716-054	都市計画特別演習第2A		各教員	A1A2		4			修士1年(4月入学者対象)
○	3716-055	都市計画特別演習第2B		各教員	S1S2		4			修士1年(10月入学者対象)
○	3716-056	環境工学特別演習第1A		各教員	S1S2		4			修士1年(4月入学者対象)
○	3716-057	環境工学特別演習第1B		各教員	A1A2		4			修士1年(10月入学者対象)
○	3716-058	環境工学特別演習第2A		各教員	A1A2		4			修士1年(4月入学者対象)
○	3716-059	環境工学特別演習第2B		各教員	S1S2		4			修士1年(10月入学者対象)
○	3716-060	都市計画特別演習第3A		各教員	S1S2		4			修士2年(4月入学者対象)
○	3716-061	都市計画特別演習第3B		各教員	A1A2		4			修士2年(10月入学者対象)
○	3716-062	都市計画特別演習第4A		各教員	A1A2		4			修士2年(4月入学者対象)
○	3716-063	都市計画特別演習第4B		各教員	S1S2		4			修士2年(10月入学者対象)
○	3716-064	環境工学特別演習第3A		各教員	S1S2		4			修士2年(4月入学者対象)
○	3716-065	環境工学特別演習第3B		各教員	A1A2		4			修士2年(10月入学者対象)
○	3716-066	環境工学特別演習第4A		各教員	A1A2		4			修士2年(4月入学者対象)
○	3716-067	環境工学特別演習第4B		各教員	S1S2		4			修士2年(10月入学者対象)
○	3716-068	都市計画研究第1A		各教員	通年		7			博士1年(4月入学者対象)
○	3716-069	都市計画研究第1B		各教員	通年		7			博士1年(10月入学者対象)
○	3716-070	都市計画研究第2A		各教員	通年		7			博士2年(4月入学者対象)
○	3716-071	都市計画研究第2B		各教員	通年		7			博士2年(10月入学者対象)
○	3716-072	都市計画研究第3A		各教員	通年		7			博士3年(4月入学者対象)
○	3716-073	都市計画研究第3B		各教員	通年		7			博士3年(10月入学者対象)
○	3716-074	環境工学研究第1A		各教員	通年		7			博士1年(4月入学者対象)

○	3716-075	環 境 工 学 研 究 第 1 B	各 教 員	通 年	7	博士1年(10月入学者対象)
○	3716-076	環 境 工 学 研 究 第 2 A	各 教 員	通 年	7	博士2年(4月入学者対象)
○	3716-077	環 境 工 学 研 究 第 2 B	各 教 員	通 年	7	博士2年(10月入学者対象)
○	3716-078	環 境 工 学 研 究 第 3 A	各 教 員	通 年	7	博士3年(4月入学者対象)
○	3716-079	環 境 工 学 研 究 第 3 B	各 教 員	通 年	7	博士3年(10月入学者対象)
○	3717-016	都 市 プ ロ ジ ェ ク ト 演 習 第 1	各 教 員	S1	2	
○	3717-017	都 市 プ ロ ジ ェ ク ト 演 習 第 2	各 教 員	S2	2	
○	3717-018	都 市 プ ロ ジ ェ ク ト 演 習 第 3	各 教 員	A1	2	
○	3717-019	都 市 プ ロ ジ ェ ク ト 演 習 第 4	各 教 員	A2	2	
○	3716-132	環 境 フ ィ ー ル ド 演 習 第 1 E (Environmental Field Exercise I (E))	各 教 員	通 年	1	※E
○	3716-133	環 境 フ ィ ー ル ド 演 習 第 2 E (Environmental Field Exercise II (E))	各 教 員	通 年	1	※E
○	3716-134	環 境 フ ィ ー ル ド 演 習 第 3 E (Environmental Field Exercise III (E))	各 教 員	通 年	1	※E
○	3716-135	環 境 フ ィ ー ル ド 演 習 第 4 E (Environmental Field Exercise IV (E))	各 教 員	通 年	1	※E

※E : Lecture in English

●は旧科目との再履修不可(後頁新旧対照表を参照)

必修科目を定めず。

都市工学専攻都市持続再生学コース

○印は本年度行う。

Sustainable Urban Regeneration Course

○: This lecture is open in 2025.

科目番号	授 業 科 目	担 当 教 員		学 期	単 位 数			備 考
		職 名	氏 名		講 義	演 習	実 験	
○	3718-001	都 市 空 間 政 策 概 論 第 1	教 授	村山 顕人	A1	1		※2
○	3718-002	都 市 空 間 政 策 概 論 第 2	准教授	高見 淳史	A2	1		※2
○	3718-003	都 市 空 間 政 策 概 論 第 3	准教授	瀬田 史彦	A1	1		※2
○	3718-004	都 市 空 間 政 策 概 論 第 4	教 授	藤田 壮	A1	1		※2
○	3718-005	都 市 空 間 政 策 概 論 第 5	教 授	小泉 秀樹	A2	1		※2
		准教授	瀬田 史彦					
		特任講師	中島 弘貴					
○	3718-006	都 市 空 間 政 策 概 論 第 6	准教授	高見 淳史	A2	1		※2
○	3718-007	都 市 空 間 政 策 概 論 第 7	教 授	真鍋 陸太郎	A1	1		※2
		特任講師	西 颯人					
		特任講師	長谷川 大輔					
○	3718-008	都 市 空 間 政 策 概 論 第 8	教 授	加藤 孝明	A2	1		※2
○	3718-009	都 市 空 間 政 策 特 論 第 1	非常勤講師	木内 望	S2	1		※2
○	3718-010	都 市 空 間 政 策 特 論 第 2	教 授	加藤 孝明	S1	1		※2
○	3718-011	都 市 空 間 政 策 特 論 第 3	教 授	中島 直人	S1	1		※2
○	3718-012	都 市 空 間 政 策 特 論 第 4	非常勤講師	後藤 純	S1	1		※2
○	3718-013	都 市 空 間 政 策 特 論 第 5	教 授	小泉 秀樹	S2	1		※2
○	3718-014	都 市 空 間 政 策 特 論 第 6	教 授	中島 典之	S2	1		※2

	3718-015	都 市 空 間 政 策 特 論 第 7			S1	1		※2
	3718-016	都 市 空 間 政 策 特 論 第 8			S2	1		※2
○	3718-021	都 市 空 間 政 策 特 論 第 9	准教授	瀬田 史彦	S2	1		※2
			非常勤講師	片山 健介				
○	3718-022	都 市 空 間 政 策 特 論 第 10	非常勤講師	増田 寛也	S2	1		※2
			准教授	瀬田 史彦				
○	3718-017	応 用 都 市 空 間 政 策 論 第 1	教 授	小泉 秀樹	S1	1		※2
○	3718-018	応 用 都 市 空 間 政 策 論 第 2	教 授	中島 直人	A1	1		※2
○	3718-019	応 用 都 市 空 間 政 策 論 第 3	教 授	村山 顕人	A2	1		※2
○	3718-020	応 用 都 市 空 間 政 策 論 第 4	特任講師	中島 弘貴	S2	1		※2
○	3718-031	都 市 経 営 基 礎 第 1	非常勤講師	木内 望	A1	2		※2
			准教授	瀬田 史彦				
○	3718-032	都 市 経 営 基 礎 第 2	非常勤講師	明石 達生	A1A2	2		※2
○	3718-033	都 市 経 営 基 礎 第 3	非常勤講師	和良地 克茂	S1S2	2		※2
			非常勤講師	雨宮 克也				
	3718-034	都 市 経 営 基 礎 第 4	教 授	小泉 秀樹	A2	2		※2
○	3718-035	都 市 経 営 基 礎 第 5	准教授	祐成 保志	A2	2		※2
			非常勤講師	渡邊 隼				
○	3718-041	都 市 経 営 戦 略 第 1	非常勤講師	信時 正人	S1S2	2		※2
			准教授	瀬田 史彦				
	3718-042	都 市 経 営 戦 略 第 2			A1	2		※2
	3718-043	都 市 経 営 戦 略 第 3			A1A2	2		※2
○	3718-501	ま ち づ くり 演 習 第 1		各 教 員	A1A2		3	※1 ※2 ※3
○	3718-502	ま ち づ くり 演 習 第 2		各 教 員	S1S2		3	※1 ※2 ※3
○	3718-507	ま ち づ くり 演 習 第 3		各 教 員	A1		1	●※2 ※3 修士2年対象 ※2 ※3 修士2年対象
○	3718-504	ま ち づ くり 演 習 第 4		各 教 員	A2		1	
○	3718-505	ま ち づ くり 演 習 第 5		各 教 員	S1		1	
○	3718-506	ま ち づ くり 演 習 第 6		各 教 員	S2		1	
○	3718-601	都 市 持 続 再 生 学 特 別 演 習 第 1		各 教 員	通年		2	※1 ※3 修士2年対象 ※1 ※3 修士2年対象
○	3718-602	都 市 持 続 再 生 学 特 別 演 習 第 2		各 教 員	通年		2	
○	3718-051	都 市 持 続 再 生 学 特 別 講 義	准教授	瀬田 史彦	S1	1		※2

※1. まちづくり演習第1、第2及び都市持続再生学特別演習第1、第2を必ず履修しなければならない。

※2. 都市持続再生学コースは、学期の始期及び終期が都市工学専攻を含む他専攻と異なるので注意すること。

※3. 都市持続再生学コースの学生のみ履修可。

機械工学専攻

○印は本年度行う。

Mechanical Engineering

○: This lecture is open in 2025.

科 目 番 号	授 業 科 目	担 当 教 員		学 期	単 位 数			備 考
		職 名	氏 名		講 義	演 習	実 験	
○	3722-024	バイオマニピュレーション工学 (Biomaniipulation Engineering)	教 授 准教授	白樫 了 小穴 英廣	A1A2	2		バイオエンジニアリング専 攻と共通 ※E
○	3722-051	機 械 工 学 特 別 講 義 I	教 授	柳本 潤	A1A2	2		

○	3722-055	バイオトランスファー (Biotransfer)	教授	白樫 了	S2	1		※E
○	3722-056	機械力学・制御演習 (Dynamics and Control Seminar)	教授 准教授 特任講師 講師	山崎 由大 山川 雄司 浅野 悠紀 伊藤 太久磨	S1S2	2		※E
○	3722-060	分子熱流体工学 (Molecular Thermo-Fluid Engineering)	教授 准教授	塩見 淳一郎 杵淵 郁也	S1	2		※E
○	3722-085	機械工学特別演習Ⅰ		各教員	通年		6	修士 2年間で行う
○	3722-090	機械工学特別演習Ⅱ		各教員	通年		12	博士 3年間で行う
○	3722-101	機械系応用数学 (Applied Mathematics for Mechanical Engineering)	教授 准教授	高木 周 山田 崇恭	S1	2		※E 学部:機械系応用数学
○	3722-102	破壊強度学 (Strength and Fracture)	教授 准教授	梅野 宜崇 栃木 栄太	A1	2		※E
○	3722-107	固体力学セミナー (Solid Mechanics Seminar)	教授 教授 教授 教授 准教授	柳本 潤 吉川 暢宏 泉 聡志 梅野 宜崇 栃木 栄太	A2	2		※E
○	3722-113	数値熱流体工学 (Numerical Thermal and Fluid Engineering)	教授 教授 教授 講師 講師	高木 周 寺本 進 長谷川 洋介 渡村 友昭 シチョンシコ アンナ	A1A2	2		※E
○	3722-114	能動振動制御論 (Active Vibration Control)	教授	中野 公彦	A1A2	2		※E
○	3722-116	長期インターンシップ	教授 准教授	塩見 淳一郎 杵淵 郁也	通年	4		※E
○	3722-118	拡張ナノ空間基礎理論 (Basic Theory of Extended Nano Space)	教授 准教授	塩見 淳一郎 千足 昇平	A1A2	2		※E 博士 3722-161との重複 履修不可
○	3722-119	ナノ・マイクロエネルギーシステム (Nano/Micro Energy Systems)	教授 教授	鈴木 雄二 新井 史人	A1A2	2		※E 博士 3722-162との重複 履修不可
○	3722-120	実践的シミュレーションソフトウェア開発演習	教授 助手 非常勤講師	佐藤 文俊 西村 和彦 小川 秀人	S1S2	2		
○	3722-123	トライボロジー	教授 教授 非常勤講師 非常勤講師	泉 聡志 柳本 潤 加納 眞 是永 敦	S1S2	2		学部:トライボロジー
○	3722-125	拡張ナノ空間実践演習 (Practical Exercise of Extended Nano Space)	教授 特任教授 准教授	鈴木 雄二 川野 昌平 三田 吉郎	S1S2 集中	2		博士 ※E

○	3722-134	工 学 コ ン ピ テ ン シ ー I -プロジェクト・ベースト・ラーニング- (Engineering Competency I -Project Based Learning-)	教 授 教 授 特任教授 特任准教授 特任助教 特任助教	鈴木 雄二 原田 香奈子 川野 昌平 島添 健次 三好 智也 唐 睿	A1A2	2		● 大学院共通 科目と共通 ※E
○	3722-135	工 学 コ ン ピ テ ン シ ー II - 研 究 イ ン タ ー ン シ ッ プ -	教 授 特任教授 特任教授	鈴木 雄二 川野 昌平 竹内 久雄	通年	2		● 大学院共通 科目と共通
○	3722-136	工 学 コ ン ピ テ ン シ ー III - サ マ ー ・ キ ャ ン プ -	教 授 教 授 教 授 准教授 特任准教授 特任助教	原田 香奈子 高木 周 鈴木 雄二 徐 偉倫 島添 健次 三好 智也	S1S2 集中	2		● 大学院共通 科目と共通 ※E
○	3722-137	工 学 リ テ ラ シ ー I -イノベーションと技術マネジメント-	教 授 教 授 特任教授	鈴木 雄二 大久保 達也 川野 昌平	S1S2	1		● 博士 大学院共通科目 と共通
○	3722-138	工 学 リ テ ラ シ ー II - 事 業 戦 略 と 知 的 財 産 -	教 授 教 授 特任教授	鈴木 雄二 大久保 達也 川野 昌平	A1A2	1		● 大学院共通 科目と共通
○	3722-139	工 学 リ テ ラ シ ー III -アドバンスト・アカデミック・プレゼンテーション- (Engineering Literacy III -Advanced Academic Presentation-)	教 授 特任教授 准教授 講 師	鈴木 雄二 川野 昌平 内堀 朝子 秋山 友香	通年	1		● 博士 大学院共通科目 と共通 ※E
	3722-140	機 械 工 学 特 別 講 義 III				2		
	3722-141	機 械 工 学 特 別 講 義 IV				2		
○	3722-142	分子軌道法・分子動力学シミュレーション (Molecular Orbital Methods and Molecular Dynamics Simulations)	教 授 教 授	佐藤 文俊 梅野 宜崇	A1A2	2		● ※E
○	3722-143	弾 性 学 (Solid Mechanics 1: Elasticity)	教 授 教 授	吉川 暢宏 梅野 宜崇	S1	2		● ※E
○	3722-144	塑 性 学 (Solid Mechanics 2: Plasticity)	教 授 准教授	柳本 潤 古島 剛	S2	2		● ※E
○	3722-145	非線形有限要素法の原理と応用	教 授 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師	泉 聡志 渡邊 浩志 伊田 徹士 門脇 弘	S1S2 集中	2		●
○	3722-146	ロ ボ ッ ト マ ニ ピ ュ レ ー シ ョ ン (Robot Manipulation)	准教授	山川 雄司	A1A2	2		情報学環・学際情報学 府と共通 ※E

○	3722-147	設計生産フィールドワークⅠ (Field Work on Design and ManufacturingⅠ)	教授 村上 存 教授 杉田 直彦 教授 柳本 潤 准教授 柳澤 秀吉 准教授 長藤 圭介 非常勤講師 杉上 雄紀 講師 木崎 通 講師 伊藤 佑介 講師 趙 漠居	通年	4		● ※E	
○	3722-148	設計生産フィールドワークⅡ (Field Work on Design and ManufacturingⅡ)	教授 村上 存 教授 杉田 直彦 教授 柳本 潤 准教授 柳澤 秀吉 准教授 長藤 圭介 非常勤講師 杉上 雄紀 講師 木崎 通 講師 伊藤 佑介 講師 趙 漠居	通年		2	● ※E	
	3722-150	機械工学特別講義Ⅴ				1		
	3722-151	機械工学特別講義Ⅵ				1		
	3722-152	機械工学特別講義Ⅶ				1		
	3722-153	機械工学特別講義Ⅷ				1		
○	3722-154	美しい人工物のためのWS (Workshop for Designing Beautiful Artifacts)	准教授 柳澤 秀吉 非常勤講師 山中 俊治	S1S2		2	建築学専攻、精密工学 専攻、情報学環・学際 情報学府と共通 ※E	
○	3722-155	ナノ・マイクロ医療システム (Nano/Micro Medical System)	教授 新井 史人他	S1		1	● ※E	
○	3722-156	生体流体力学 (Physiological Fluid Mechanics)	教授 大島 まり 教授 高木 周	A1A2		2	● バイオエンジニアリング専攻 と共通 ※E	
○	3722-157	熱力学特論 (Advanced Thermodynamics)	教授 鹿園 直毅 教授 大宮司 啓文 講師 シチョンシコ アンナ 非常勤講師 幸田 栄一	S1S2		2	※E ●	
○	3722-158	伝熱工学特論 (Advanced Heat and Mass Transfer)	教授 鹿園 直毅 教授 白樫 了 講師 李 敏赫	A1A2		2	※E	
○	3722-159	流体工学特論 1 (Advanced Fluids Engineering 1)	教授 長谷川 洋介 教授 高木 周 講師 渡村 友昭	S1S2		2	※E ●	
○	3722-160	流体工学特論 2 (Advanced Fluids Engineering 2)	教授 高木 周 准教授 徐 偉倫 講師 ムテルトウ・ティモテ	A1A2		2	※E	
○	3722-161	ナノテクノロジー (Nanotechnology)	教授 塩見 淳一郎 准教授 千足 昇平	A1A2		2	※E ● 3722-118との重複 履修不可	

○	3722-162	MEMS および マイクロシステム 特 論 (Advanced MEMS and Microsystem)	教 授	鈴木 雄二	A1A2	2		※E ● 3722-119との重複 履修不可
			教 授	新井 史人				
○	3722-165	Numerical Methods in Mechanical Engineering	教 授	長谷川 洋介	S2	2		※E ● 学部:Numerical Methods in Mechanical Engineering
			准教授	山田 崇恭				
○	3722-166	臨 床 バ イ オ メ カ ニ ッ ク ス	教 授	高木 周	S1S2 集中	1		●
			教 授	大島 まり				
			教 授	原田 香奈子他				
○	3722-167	感 性 ロ ボ ッ ト 制 御 (Expressive robot control)	教 授	ヘンチャー・ジェン チャン	S1S2	2		※E
○	3722-168	知 能 化 モ ビ リ テ イ (Intelligent Mobility)	講 師	伊藤 太久磨	A1A2	2		※E
○	3722-169	結 晶 欠 陥 解 析 学 (Characterization methods for defects in solids)	准教授	栃木 栄太	S1S2	2		2024年度3722-141を履 修した者は履修不可(同 一授業のため) ※E
○	3722-170	Deep learning for Perception: Recognition, classification and generation	講 師	ヘルナンデス・ビ セント シモン モー リス	S1S2	2		※E
○	3724-010	技 術 の 管 理	准教授	長藤 圭介	S1S2	2		学部:技術の管理
○	3724-023	技 術 の 創 造	准教授	土屋 健介	A1A2	2		
	3724-051	機 械 工 学 特 別 講 義 II				2		
○	3724-057	機 械 設 計 学 (Mechanical Design Technology)	教 授	村上 存	S1S2	2		※E
			准教授	柳澤 秀吉				
	3724-059	自 動 車 工 学	非常勤講師	小竹 元基	S1S2	2		学部:自動車工学 2025年度休講、 2026年度廃講予定
			教 授	山崎 由大				
	3724-062	マ ル チ ボ デ ィ ・ ダ イ ナ ミ ク ス			A1A2	2		2025年度休講、 2026年度廃講予定
○	3724-079	メ カ ノ バ イ オ エ ン ジ ニ ア リ ン グ (Mechano-Bioengineering)	教 授	高木 周	S1S2	2		バイオエンジニアリング専攻 と共通 ※E
			教 授	原田 香奈子				
			非常勤講師	小泉 憲裕				
			教 授	新井 史人				
			教 授	小林 英津子				
○	3724-080	情 報 と 計 測 (Information and Measurement)	准教授	ドロネー・ジャン ジャック	S1	2		※E 学部:Information and Measurement
	3724-102	機 械 力 学 ・ 制 御 概 論	教 授	中野 公彦	S1S2	2		2025年度休講、 2026年度廃講予定
			准教授	山川 雄司				
○	3724-105	フ ァ イ ン マ シ ニ ン グ (Fine machining)	教 授	杉田 直彦	A1A2	2		※E
			准教授	土屋 健介				
			教 授	吉岡 勇人				
			講 師	木崎 通				
○	3724-106	マ テ リ ア ル ズ プ ロ セ シ ン グ (Materials processing)	教 授	柳本 潤	A1A2	2		※E
			准教授	土屋 健介				
			准教授	古島 剛				
			講 師	伊藤 佑介				

※E : Lecture in English

●は旧科目との再履修不可(後頁新旧対照表を参照)

「機械力学・制御演習」は受講生が多い場合、機械以外の学生は受講できないこともある。

修士課程学生、平成26年度以降に入学した博士課程学生においては、入学時に専攻で配付される専攻案内に記載された
修了要件を満たす必要がある。

精密工学専攻

○印は本年度行う。

Precision Engineering

○: This lecture is open in 2025.

科目番号	授 業 科 目	担 当 教 員		学 期	単位数			備 考
		職 名	氏 名		講義	演習	実験	
○ 3729-033	動的エージェント論 (Dynamic Agent)	教授	太田 順	S1S2	2			※E ●
3729-036	光 計 測 工 学 (Optical Measurement)	助 教	王 鈺晟					
		教授	高橋 哲	A1A2	2			※E ●
○ 3729-025	人 間 環 境 メ カ ト ロ ニ ク ス (Mechatronics for Human and Engineered Environment)		各 教 員	S1S2	2			※E
3729-028	医 用 精 密 工 学 (Medical Precision Engineering)	准教授	富井 直輝	S1S2	2			※E バイオエンジニアリング専攻と共通
3729-038	応 用 マ イ ク ロ 流 体 シ ス テ ム (Applied Microfluidic Systems)	准教授	金 秀炫	A1A2	2			※E ● バイオエンジニアリング専攻と共通
		教授	松永 行子					
○ 3729-039	精 密 治 療 支 援 工 学 (Computer Assisted Surgery and Therapy)	教授	小林 英津子	A1A2	2			※E ●
○ 3728-100	形 状 デ ー タ 処 理 工 学 (Geometry Data Processing)	教授	大竹 豊	A1A2	2			※E
○ 3729-041	ナ ノ ・ マ イ ク ロ 機 械 シ ス テ ム	教授	川勝 英樹	A1A2	2			
		教授	高橋 哲					
		教授	梶原 優介					
		准教授	道畑 正岐					
3729-067	超 精 密 加 工 工 学 (Ultra-Precision Machining)	准教授	細畠 拓也	A1A2	2			※E ●
○ 3729-100	高 精 度 機 械 設 計 論	教授	三村 秀和	A1A2	2			
3729-063	サ ー ビ ス 工 学 (Service Engineering)	准教授	原 辰徳	S1S2	2			※E
○ 3729-103	接 合 加 工 工 学 (Joining Manufacturing)	教授	梶原 優介	S1S2	2			※E ●
		助 教	木村 文信					
○ 3729-057	社 会 と 設 計 方 法 論	教授	梅田 靖	S1S2	2			
○ 3729-069	廃 止 措 置 特 論 E (Special Lecture on Decommissioning and Dismantling)	教授	山下 淳	A1A2	2			※E 原子力国際専攻と共通
		特任助教	呉 家旭					
○ 3729-071	人 工 物 を 創 出 す る た め の 理 解 I	特任教授	近藤 伸亮	A1A2 集中	2			技術経営戦略学専攻と共通
		教授	太田 順					
		教授	梅田 靖					
		教授	青山 和浩					
○ 3729-072	人 工 物 を 創 出 す る た め の 理 解 II	教授	太田 順	S1S2 集中	2			技術経営戦略学専攻と共通
		教授	梅田 靖					
3729-104	サ ス テ ナ ビ リ テ ィ 設 計 論 (Sustainability Design Methodology)	准教授	木下 裕介	A1A2	2			※E ●

	3729-075	M E M S / N E M S 工 学 (MEMS/NEMS Process)	教 授	金 範 埜	S1S2	2		※E
○	3729-080	英 語 論 文 ・ 発 表 資 料 作 成 技 法 (Scientific Writing and Presentation Skills)	教 授	川 勝 英 樹	S1	2		※E
○	3729-082	i-Construction シ ス テ ム 学 特 論 (Special Lecture on i-Construction Systems for Infrastructure Projects)	特任講師 特任助教	ルイ笠原 純ユネス 伊賀上 卓也	S1S2	2		※E 社会基盤学専攻 と共通
	3729-089	IoT デ バ イ ス 実 装 工 学 特 論 (Advanced IoT Devices Packaging and Integration)	教 授	山 下 淳 伊 藤 寿 浩	S1S2	2		※E
○	3729-092	精 密 測 定 学 (Precision Dimensional Metrology)	准教授	道畑 正岐	A1A2	2		※E
	3729-102	メカノバイオロジと組織工学 (Mechanobiology and Tissue Engineering)	講 師	今 城 哉 裕	A1A2	2		※E
○	3729-098	連 続 体 振 動 論 (Vibration of Elastic Continuum)	教 授	森 田 剛	A1A2	2		※E
○	3729-093	i-Construction システム学特別演習 (Special Seminar on i-Construction Systems for Infrastructure Projects)	特任講師 特任助教	ルイ笠原 純ユネス 伊賀上 卓也	S1S2 集中	2		※E 社会基盤学専攻 と共通
	3729-101	ビジュアルコミュニケーション (Visual Communication)	教 授 准教授	山 下 淳 檜垣 万里子	A1A2	2		※E
○	3729-083	価 値 創 造 デ ザ イ ン 特 別 演 習 Design Thinking (DLX Design Thinking)		各 教 員	S1	2		※E 建築学専攻、情報 学環・学際情報学府と 共通
○	3729-084	価 値 創 造 デ ザ イ ン 特 別 講 義 美しい人工物のためのWS		各 教 員	S1S2	2		建築学専攻、機械工学 専攻、情報学環・学際 情報学府と共通
○	3729-094	価 値 創 造 デ ザ イ ン 特 別 演 習 Proactive Research Commons		各 教 員	S2A1 集中	4		建築学専攻、新領域創 生科学研究科と共通
○	3729-088	価 値 創 造 デ ザ イ ン 特 別 演 習 Project Prototyping (DLX Project Prototyping)		各 教 員	A1A2 集中	4		※E 建築学専攻、情報 学環・学際情報学府と 共通
	3729-095	価 値 創 造 デ ザ イ ン 特 別 講 義 マテリアルデザイン論 (DXL Material Design)		各 教 員	A1	2		※E 建築学専攻「建築 計画学第3」と共通
○	3729-099	価 値 創 造 デ ザ イ ン 特 別 講 義 メディアデザインへの誘い (DLX Introduction to Media Design)		各 教 員	A1A2	2		※E ● 建築学専攻、情報 学環・学際情報学府と共 通
○	3729-097	価 値 創 造 デ ザ イ ン 特 別 講 義 イノベーションマネジメント		各 教 員	S1S2	2		建築学専攻、技術経営 戦略学専攻と共通
○	3729-045	精密工学国際ワークショップ® 演習 (Practice in International Workshop on Precision Engineering)		各 教 員	通年	2		※E
○	3729-046-1	精 密 工 学 特 別 演 習 M		各 教 員	通年	6		※E 修士
○	3729-046-2	(Advanced Practice of Precision Engineering M)						046-1 開講期間: 4月 ～翌年3月 046-2 開講期間: 10月 ～翌年9月

○	3729-047-1	精密工学特別演習 D 1	各教員	通年	6	※E 博士 047-1 開講期間: 4月 ～翌年3月 047-2 開講期間: 10月 ～翌年9月
○	3729-047-2	(Advanced Practice of Precision Engineering D1)				
○	3729-048-1	精密工学特別演習 D 2	各教員	通年	6	※E 博士 048-1 開講期間: 4月 ～翌年3月 048-2 開講期間: 10月 ～翌年9月
○	3729-048-2	(Advanced Practice of Precision Engineering D2)				
○	3729-049-1	精密工学特別セミナー M	各教員	通年	8	※E 修士 049-1 開講期間: 4月 ～翌年3月 049-2 開講期間: 10月 ～翌年9月
○	3729-049-2	(Special Seminar of Precision Engineering M)				
○	3729-050-1	精密工学特別セミナー D	各教員	通年	8	※E 博士 050-1 開講期間: 4月 ～翌年3月 050-2 開講期間: 10月 ～翌年9月
○	3729-050-2	(Special Seminar of Precision Engineering D)				
	3729-051	精密工学特別講義 I		S1	2	
	3729-052	精密工学特別講義 II		S2	2	
○	3729-053	精密工学特別講義 III	教授	大竹 豊	S1	2
○	3729-054	精密工学特別講義 IV	教授	金 範峻	S2	2
	3729-055	精密工学特別講義 V			S1	2
○	3729-056	精密工学特別講義 VI	准教授	山本 道貴	A1A2	2
		特定客員教授	重藤 暁津			
	3729-066	精密工学先端講義 I			A1A2	1
○	3729-070	精密工学生産現場実習	教授	新野 俊樹	A1A2 集中	1
			教授	梶原 優介		

※E : Lecture in English

●は旧科目との再履修不可(後頁新旧対照表を参照)

1. 修士課程においては、精密工学特別セミナー-Mを必ず履修しなければならない。
2. 博士後期課程においては、精密工学特別セミナー-Dを必ず履修しなければならない。

システム創成学専攻

○印は本年度行う。

Systems Innovation

○: This lecture is open in 2025.

科目 番号	授 業 科 目	担 当 教 員		学 期	単位数			備 考
		職 名	氏 名		講 義	演 習	実 験	
○	3736-126	先 端 材 料 の 強 度 と 設 計	教 授	川畑 友弥	A1A2	2		※隔年 レジリエンス工学横断型教 育プログラム
	3736-106	複 雑 流 体 シ ス テ ム モ デ リ ン グ (Complex Fluid System Modeling)	教 授	北澤 大輔	S1S2	2		※E、隔年 海洋学際教育 プログラム
○	3736-107	環 境 ・ エ ネ ル ギ ー 技 術 政 策 (Global Environmental and Energy Policy)	教 授	高橋 淳	A2	2		※E レジリエンス工学横断型教 育プログラム
		准教授	ドトビハ ショルジ					
		非常勤講師	高瀬 博康					
		非常勤講師	中山 寿美枝					
		非常勤講師	Dean Poland					
		非常勤講師	小林 一紀					
○	3736-108	データ可視化と創造的システムデザイン	教 授	大澤 幸生	S1S2	2		※隔年
○	3736-156	数 理 社 会 モ デ リ ン グ	准教授	藤井 秀樹	S1	1		
○	3736-114	海 事 技 術 イ ノ ベ ー シ ョ ン	教 授	青山 和浩	A1A2	2		海洋学際教育 プログラム

○	3736-131	認 知 社 会 デ ザ イ ン (Cognitive Society Design)	准教授	菅野 太郎	A1	1		※E、隔年
○	3736-116	先 端 シミュレーション工学 (Advanced Simulation Technology)	教 授	越塚 誠一	A1A2	2		※E、隔年
○	3736-117	環 境 空 間 システムマネジメント	教 授 准教授	福井 勝則 羽柴 公博	S1S2	2		
○	3736-153	資 源 エネルギーエンジニアリング	准教授	小林 肇	S2	1		
○	3736-120	資 源 戦 略 学	教 授 准教授 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師	福井 勝則 羽柴 公博 大岡 隆 岡本 信行 神谷 夏実 末廣 能史	S1S2	2		レジリエンス工学横断型教育プログラム
○	3736-121	グ ロー バ ル 環 境 ・ 探 査 科 学	教 授 教 授 准教授	加藤 泰浩 中村 謙太郎 安川 和孝	S1S2	2		
	3736-132	資 源 経 済 システム：天然資源編	教 授	村上 進亮	S2	1		※隔年 技術経営戦略学専攻と 共通
○	3736-133	資 源 経 済 システム：循環資源編	教 授	村上 進亮	S2	1		※隔年 技術経営戦略学専攻と 共通
	3736-123	リサイクルプロセスシステム工学 (Recycling process and system engineering)	准教授	ドトビハ' ジョルジ	A1A2	2		※E、隔年
	3736-138	構 造 設 計 解 析 工 学 (Design and Analysis of Structure)	准教授 教 授	高谷 雄太郎 鈴木 克幸	S1	1		※E、隔年
○	3736-134	金 融 レジリエンス情報学	教 授	和泉 潔	S1	1		レジリエンス工学横断型教育プログラム 先端技術アントレプレ ナー養成プログラム 技術経営戦略学専攻と 共通 ※学部：金融レジリエ ンス情報学
○	3736-155	近 未 来 金 融 システムの創成	教 授	和泉 潔	通年	2		※2020～2023年度「シ ステム創成学特別演習 4C」を履修済みの場合 は履修制限あり ※学部：近未来金融シ ステムの創成
○	3736-203	グ ロー バ ル 生 産 シ ス テ ム	教 授	青山 和浩	S2	1		レジリエンス工学横断型教育プログラム 先端技術アントレプレ ナー養成プログラム 技術経営戦略学専攻と 共通
	3736-136	破 壊 力 学 (Fracture Mechanics)	准教授	柴沼 一樹	A1	1		※E、隔年
○	3736-137	複 雑 ・ 複 合 現 象 のシミュレーション (Simulation Technologies for Complicated/ Complex Phenomena)	准教授 准教授	山田 知典 柴田 和也	S1	1		※E
○	3736-129	複 雑 ネ ッ ト ワ ー ク 科 学	教 授	鳥海 不二夫	A1A2	2		※隔年
○	3736-141	構 造 健 全 性 診 断 シ ス テ ム	教 授	岡部 洋二	A1	1		レジリエンス工学横断型教育プログラム
○	3736-149	国 際 物 流 論 (Global Logistics)	准教授 教 授 准教授	柴崎 隆一 田中 謙司 川崎 智也	A1A2	2		※E レジリエンス工学横断型教育プログラム 技術経営戦略学専攻と 共通 工学系共通「日韓遠隔 交換講義 XII」と共通

	3736-143	確 率 的 シ ミ ュ レ ー シ ョ ン (Stochastic Simulation)	准教授	合 田 隆	A1	1		※E、隔年
○	3736-145	太 陽 系 資 源 環 境 学	教 授	宮 本 英 昭	S1S2	2		※隔年 理学系研究科との合併 授業
○	3736-146	経 済 ・ 社 会 系 の 統 計 物 理 学 入 門	准教授	島 田 尚	S1	1		
○	3736-147	先 端 物 流 科 学 特 論 I	非常勤講師	井 村 直 人	S1S2	2		
			准教授	川 崎 智 也				
			准教授	柴 崎 隆 一				
○	3736-148	先 端 物 流 科 学 特 論 II	非常勤講師	井 村 直 人	A1A2	2		
			准教授	川 崎 智 也				
			准教授	柴 崎 隆 一				
○	3736-150	物 流 マ ネ ジ メ ン ト と 経 営	准教授	柴 崎 隆 一	S1S2	2		レジリエンス工学横断 型教育プログラム 技術経営戦略学専 攻と共通
			教 授	田 中 謙 司				
			准教授	川 崎 智 也				
○	3736-151	複 合 領 域 最 適 設 計 論	講 師	米 倉 一 男	S2	1		
○	3736-152	デ ー タ 設 計 と エ コ シ ス テ ム の 科 学 (Science of Data Design and Ecosystems)	講 師	早 矢 仕 晃 章	S2	1		※E
○	3736-154	資 源 エ ネ ル ギ ー 探 査 工 学	教 授	辻 健	S1	1		
○	3736-157	浮 体 流 体 力 学	准教授	平 林 紳 一 郎	S1S2	2		新領域創成科学研 究科と共通
			講 師	宝 谷 英 貴				
	3736-316	日 本 語 中 級 II 創 成 系 総 合 A			A1A2	3		外国人留学生のみ受講可 能、人数制限あり
	3736-317	日 本 語 中 級 II 創 成 系 総 合 B			A1A2	2		外国人留学生のみ受講可 能、人数制限あり
	3736-318	日 本 語 初 級 I - 1 創 成 系			A1	6		外国人留学生のみ受講可 能、人数制限あり
	3736-319	日 本 語 初 級 I - 2 創 成 系			A2	6		外国人留学生のみ受講可 能、人数制限あり
	3736-320	日 本 語 初 級 II 創 成 系			A1A2	8		外国人留学生のみ受講可 能、人数制限あり
	3736-321	日 本 語 中 級 I 創 成 系 読 解			S1S2	2		外国人留学生のみ受講可 能、人数制限あり
	3736-322	日 本 語 中 級 I 創 成 系 総 合			S1S2	8		外国人留学生のみ受講可 能、人数制限あり
	3736-323	日 本 語 中 級 III 創 成 系 総 合			S1S2	2		外国人留学生のみ受講可 能、人数制限あり
○	3736-028	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 講 義 1		各 教 員	S1S2	2		※隔年
	3736-029	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 講 義 2		各 教 員	S1S2	2		※隔年
○	3736-030	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 実 習 1		各 教 員	通 年	2		履修は、システム創成学専攻 所属学生に限る。
○	3736-031	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 実 習 2		各 教 員	通 年	2		履修は、システム創成学専攻 所属学生に限る。
○	3736-032	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 実 習 3		各 教 員	通 年	1		履修は、システム創成学専攻 所属学生に限る。
○	3736-033-1	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 演 習 1 (J/E)		各 教 員	S1S2	2		履修は、システム創成学専攻 所属学生に限る。 工学系共通「レジリエンス工 学特別演習Ⅰ」と共通
○	3736-033-2				A1A2			
○	3736-053-1	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 演 習 2 (J/E)		各 教 員	S1S2	4		履修は、システム創成学専攻 所属学生に限る。
○	3736-053-2				A1A2			
○	3736-054	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 演 習 3 (J/E)	教 授	北 澤 大 輔	通 年	4		
○	3736-047	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 演 習 4 A(J/E)	教 授	青 山 和 浩	通 年	2		
○	3736-048	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 演 習 4 B(J/E)	教 授	青 山 和 浩	通 年	2		

○	3736-055-1	システム創成学特別演習 4 C(J/E)	各教員	S1S2	2		
○	3736-055-2			A1A2			
○	3736-056-1	システム創成学特別演習 4 D(J/E)	各教員	S1S2	2		
○	3736-056-2			A1A2			
○	3736-057	システム創成学特別演習 5 (J/E)	各教員	A1A2	4		履修は、システム創成学専攻所属学生に限る。
○	3736-038-1	システム創成学特別演習 6 (J/E)	各教員	S1S2	2		履修は、システム創成学専攻所属学生に限る。
○	3736-038-2			A1A2			
○	3736-041-1	システム創成学特別輪講 1 (J/E)	各教員	S1S2	2		修士 履修は、システム創成学専攻所属学生に限る。
○	3736-041-2			A1A2			
○	3736-051-1	システム創成学特別輪講 2 A (J/E)	各教員	S1S2	1		修士 履修は、システム創成学専攻所属学生に限る。
○	3736-051-2			A1A2			
○	3736-052-1	システム創成学特別輪講 2 B (J/E)	各教員	S1S2	1		修士 履修は、システム創成学専攻所属学生に限る。
○	3736-052-2			A1A2			
○	3736-058-1	システム創成学研究中間発表	各教員	S1S2	2		修士 履修は、システム創成学専攻所属学生に限る。
○	3736-058-2			A1A2	2		
○	3736-040	システム創成学研究Ⅱ	各教員	通年	10		博士 履修は、システム創成学専攻所属学生に限る。

※E : Lecture in English
旧科目との再履修不可とする授業科目については後頁新旧対照表を参照
2023年度以前の修士課程入学者は、下記の必修科目及び選択必修科目について、合計8単位以上を履修すること。
必修科目:システム創成学特別輪講1、システム創成学特別輪講2A、システム創成学特別輪講2B
選択必修科目:①システム創成学特別演習1またはレジリエンス工学特別演習またはレジリエンス工学特別演習Ⅰ
 のいずれか2単位
 ②システム創成学特別演習2、3、4A、4B、4C、4D、5、6のうち2単位以上
2024年度以降の修士課程入学者は、下記の必修科目及び選択必修科目について、合計10単位以上を履修すること。
必修科目:システム創成学特別輪講1、システム創成学特別輪講2A、システム創成学特別輪講2B、
 システム創成学研究中間発表
選択必修科目:①システム創成学特別演習1またはレジリエンス工学特別演習Ⅰのいずれか2単位
 ②システム創成学特別演習2、3、4A、4B、4C、4D、5、6のうち2単位以上
博士後期課程については、必修科目を定めます。
日本語中級Ⅱ創成系総合A、B、日本語初級Ⅰ-1創成系、日本語初級Ⅰ-2創成系、
日本語初級Ⅱ創成系、日本語中級Ⅰ創成系読解、日本語中級Ⅰ創成系総合、
日本語中級Ⅲ創成系総合(科目番号3736-316～3736-323)は修了要件の単位数に含まれない。その他の日本語や他言語の学習を目的とした科目も原則として同様とする。
※注意 学部科目「金融レジリエンス情報学」を履修済みの場合は、大学院科目「金融レジリエンス情報学」の履修を認めない。
※注意 2020～2023年度開講の「システム創成学特別演習4C」を履修済みの場合は
「近未来金融システムの創成」を履修することはできない。
※注意 学部科目「近未来金融システムの創成」を履修済みの場合は、
大学院科目「近未来金融システムの創成」の履修を認めない。

航空宇宙工学専攻

○印は本年度行う。

Aeronautics and Astronautics

○: This lecture is open in 2025.

科目番号	授業科目	担当教員		学期	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
○ 3734-001	粘性流と乱流の力学			S1S2	2			本年度休講
○ 3734-002	航空機空力設計論 (Aerodynamic Design of Aircraft)	教授	今村 太郎	A1A2	2			※E
3734-009	非平衡気体力学				2			
3734-010	高温気体力学				2			

	3734-012	ロケットの空気力学				2			
	3734-013	実験流体力学Ⅰ			A1	1			
	3734-014	実験流体力学Ⅱ	教授	小川 博之	A2	1			
	3734-015	実験流体力学Ⅲ				1			
	3734-017	極超音速熱空気力学			A1A2	2			本年度休講
○	3734-019	数値流体力学Ⅰ	准教授	大山 聖	S1S2	2			
	3734-020	数値流体力学Ⅱ	教授	寺本 進	S1S2	2			
			教授	姫野 武洋					
			教授	今村 太郎					
	3734-021	複合材構造力学				2			
○	3734-022	複合材料工学	准教授	水口 周	S1S2	2			
	3734-023	材料強度論				2			
	3734-024	構造安定論				2			
	3734-025	構造振動論				2			
	3734-026	飛翔体構造理論				2			
	3734-033	宇宙構造物工学				2			※E
		(Space Structural Engineering)							
○	3734-035	応用破壊力学	教授	横関 智弘	S1S2	2			※E
		(Applied Fracture Mechanics)							
	3734-041	航空機力学特論Ⅰ	教授	土屋 武司	S1S2	2			
○	3734-042	航空機力学特論Ⅱ	教授	土屋 武司	S1S2	2			
	3734-043	航空機力学特論Ⅲ				2			
	3734-044	制御学特論Ⅰ				2			
	3734-045	制御学特論Ⅱ				2			
	3734-048	宇宙工学特論Ⅰ				2			
	3734-049	宇宙工学特論Ⅱ				2			
	3734-050	宇宙工学特論Ⅲ				2			
	3734-053	宇宙機設計特論	教授	中須賀 真一	S1S2	2			
			准教授	船瀬 龍					
○	3734-061	定常内部流体力学	教授	寺本 進	S1S2	2			
	3734-062	非定常内部流特論	非常勤講師	渡辺 紀徳	A1A2	2			
			教授	寺本 進					
○	3734-063	空力音響学	非常勤講師	渡辺 紀徳	S1S2	2			
○	3734-064	ジェットエンジン特論	非常勤講師	渡辺 紀徳	A1A2	2			
			教授	寺本 進					
			教授	姫野 武洋					
○	3734-066	燃焼現象論	教授	津江 光洋	S1S2	2			
			教授	中谷 辰爾					
	3734-067	反応性ガス力学	教授	津江 光洋	S1S2	2			
			教授	中谷 辰爾					
	3734-068	ロケット機関特論				2			
	3734-070	宇宙エネルギー輸送特論	教授	寺本 進	S1S2	2			
	3734-071	宇宙飛翔体工学特論				2			
	3734-072	航空機設計特論	教授	今村 太郎	S1S2	2			

	3734-074	非線形波動論	教授	西成 活裕	S1S2	2			
	3734-075	推進機設計特論	教授	姫野 武洋	A1A2	2			
			准教授	小泉 宏之					
○	3734-076	現象数理モデル論	准教授	柳澤 大地	S1S2	2			
○	3734-077	電気推進工学	准教授	西山 和孝	A1A2	2			
	3734-078	航空交通管理特論	教授	伊藤 恵理	A1A2	2			
○	3734-079	推進エネルギー変換工学 (Propulsion and Energy Systems)	教授	小紫 公也	A1A2	2			※E 新領域と共通
			准教授	小泉 宏之					
	3734-100	航空機設計空気力学特論				2			
	3734-101	知的システム構成論				2			
	3734-102	宇宙推進流体力学特論				2			
	3734-103	宇宙利用工学特論	教授	津江 光洋	A1A2	2			
			教授	岩崎 晃					
			教授	姫野 武洋					
○	3734-104	知識獲得システム論	教授	矢入 健久	A1A2	2			
			講師	武石 直也					
○	3734-105	航空技術・政策・産業特論	教授	姫野 武洋	通年	4			
	3734-106	構造動力学特論				2			
	3734-107	波動と破壊 (Waves and Fracture)	教授	上西 幸司	A1A2	2			※E
	3734-108	ロケット宇宙機信頼性				2			
	3734-111	飛翔体構造工学概論	教授	峯杉 賢治	A1A2	2			
	3734-112	航空宇宙設計最適化	教授	大山 聖	S1S2	2			
○	3734-113	宇宙機熱制御工学特論	教授	小川 博之	A1A2	2			
○	3734-109	将来航空推進システム技術特論	非常勤講師	渡辺 紀徳	S1S2	2			
			教授	寺本 進					
			教授	姫野 武洋					
			教授	横関 智弘					
	3734-110	航空技術イノベーション概論			S1S2 集中	2			本年度休講
○	3734-115	革新構造設計概論	准教授	樋口 諒	A1A2	2			
			特任准教授	津島 夏輝					
	3734-116	実践宇宙データ活用	教授	中須賀 真一	A1A2	2			
	3734-117	Prognostics and System Health Management	教授	矢入 健久	S1S2	2			※E
○	3734-054	宇宙機制御特論	准教授	五十里 哲	A1A2	2			
			准教授	船瀬 龍					
			教授	津田 雄一					
○	3734-090	航空宇宙工学演習		各教員	通年	6			修士 2年間で行う
○	3734-094	航空宇宙工学輪講		各教員	通年	6			修士 2年間で行う
	3734-092	航空宇宙学特別講義				2			
○	3734-095	航空宇宙学特別講義Ⅰ	非常勤講師	桜井 誠人	S1S2	2			
○	3734-096	航空宇宙学特別講義Ⅱ	非常勤講師	田口 秀之	A1A2	2			
○	3734-098	航空宇宙工学特別研究		各教員	通年	10			博士 3年間で行う

※E : Lecture in English

1. 修士課程の学生は「航空宇宙工学演習」及び「航空宇宙工学輪講」を履修すること。
2. 博士後期課程の学生は「航空宇宙工学特別研究」を履修すること。
3. 日本語以外の言語を母国語とする学生は、修士課程または博士課程において、日本語の学習を目的とする工学系共通科目を2単位まで修了要件の単位数に含めることができる。
4. 他専攻・他研究科の科目を履修し修了要件の単位数に含める場合、必ず指導教員の許可を得ること。

電気系工学専攻

○印は本年度行う。

Electrical Engineering and Information Systems

○: This lecture is open in 2025.

科目番号	授業科目	担当教員		学期	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実験	
3747-003	システム数理工学特論				2			
3747-005	プラズマ・核融合工学			S1S2	2			
3747-006	原子力発電	教授	岡本 孝司	S1S2	2			
		教授	高橋 浩之					
○ 3747-008	誘電体現象論	准教授	佐藤 正寛	S1S2	2			
3747-009	高電圧工学特論	教授	熊田 亜希子	A1A2	2			
3747-010	電気機器学特論 I	教授	馬場 旬平	A1A2	2			\$1 先端エネルギー工学専攻と共通(エネルギーエレクトロニクスI)
3747-011	電気機器学特論 II	教授	大崎 博之	A1A2	2			
○ 3747-012	応用電気・電子工学特論	非常勤講師	各教員	S1S2	2			
○ 3747-014	交通電気工学 (Electrical Engineering for Transport System)	教授	古関 隆章	A1A2	2			※E
3747-015	半導体プロセス工学 (Semiconductor Integrated Processing)	教授	杉山 正和	S1S2	2			※E
○ 3747-018	制御・システム論 (System and Control Theory)	教授	橋本 樹明	S1S2	2			※E
		教授	古関 隆章					
		教授	藤本 博志					
		准教授	清水 修					
		准教授	大西 亘					
		非常勤講師	坂井 真一郎					
3747-019	宇宙通信工学特論				1			
3747-020	エネルギーシステム論	教授	松橋 隆治	A1A2	2			
3747-021	マイクロメカトロニクス	教授	年吉 洋	A1A2	2			※E
3747-022	電力系統工学特論			S1S2	2			\$1 先端エネルギー工学専攻と共通(電力システムダイナミクス)
3747-029	アンテナ工学				1			
3747-030	電波伝搬				2			
3747-032	集積回路工学	教授	池田 誠	S1S2	2			
		准教授	飯塚 哲也					
3747-033	光・量子エレクトロニクス I (Optical and Quantum Electronics I)				2			※E
3747-034	光・量子エレクトロニクス II				2			
○ 3747-035	固体電子物性工学 I	准教授	黒山 和幸	S1S2	2			

○	3747-036	固 体 電 子 物 性 工 学 II	教 授	高橋 琢二	S1S2	2				
			教 授	野村 政宏						
○	3747-038	集 積 デ バ イ ス 工 学	教 授	平本 俊郎	S1S2	2				
			准教授	小林 正治						
○	3747-039	ニ ュ ー ラ ル ネ ッ ト ワ ー ク 論	教 授	廣瀬 明	S1	1				バイオエシジニアリング専攻 と共通(フレイシエレクトロニク スの前半)
	3747-040	宇 宙 機 航 法 ・ 制 御 工 学				2				
	3747-041	電 磁 界 ・ 波 動 解 析				2				
	3747-042	光 波 解 析				2				
	3747-043	セ ン シ ン グ フ ォ ト ニ ク ス				1				
	3747-044	光 通 信 工 学				1				
	3747-045	量 子 ナ ノ 構 造			S1	1				
○	3747-046	半 導 体 デ バ イ ス 基 礎 (Fundamentals of Semiconductor Devices)	教 授	杉山 正和	A1A2	2				※E
			准教授	松久 直司						
	3747-049	集 積 フ ォ ト ニ ク ス			S1	1				※E
○	3747-051	衛 星 ・ 探 査 機 シ ス テ ム 工 学	教 授	福田 盛介	A1A2	2				
	3747-054	組 み 込 み シ ス テ ム 設 計 論			S1S2	2				
	3747-056	宇 宙 探 査 ロ ボ テ ィ ク ス	教 授	吉光 徹雄	S1S2	2				
	3747-057	宇 宙 機 制 御 工 学	教 授	橋本 樹明	A1A2	2				
○	3747-060	情 報 ネ ッ ト ワ ー ク 学	准教授	小川 剛史	S1S2	2				
	3747-061	ネ ッ ト ワ ー ク ア ー キ テ ク チ ャ			S1S2	2				
	3747-063	ヒ ュ ー マ ン イ ン タ フ ェ ー ス				2				
	3747-066	ネ ッ ト ワ ー ク コ ン ピ ュ ー テ ィ ン グ	教 授	関谷 勇司	S1S2	2				
			准教授	中山 雅哉						
	3747-067	ア ル ゴ リ ズ ム 設 計				2				
○	3747-068	シ ミ ュ レ ー シ ョ ン 学	教 授	伊庭 斉志	S1S2	2				\$3
	3747-069	デ バ イ ス 設 計 論			A1A2	2				
	3747-070	レ ー ザ 工 学	教 授	山下 真司	A1A2	2				
	3747-071	半 導 体 シ ス テ ム 学			A1A2	2				
	3747-072	L S I 設 計				2				
	3747-073	情 報 シ ス テ ム 論			S1S2	2				
	3747-074	並 列 数 値 処 理 論			S1S2	2				
	3747-075	プ ロ グ ラ ミ ン グ 言 語 処 理 系 論			S1S2	2				
	3747-076	フ ロ ン テ ィ ア 情 報 学 特 論				1				
	3747-077	計 算 生 体 分 子 科 学 特 論				2				
	3747-078	情 報 セ キ ュ リ テ ィ 基 盤 論			S1S2	2				\$3
	3747-079	知 的 都 市 基 盤 工 学				2				
	3747-089	VLSI 設 計 支 援 工 学			S1S2	2			●	
○	3747-091	環 境 エ ネ ル ギ ー 論	教 授	馬場 旬平	S1S2	2				
○	3747-092	パ ワ ー フ ロ ン テ ィ ア 機 器 工 学	特任教授	藤井 隆	A1A2	2				
○	3747-093	V L S I テ ス ト	特任講師	肥後 昭男	S1S2 集中	1				
○	3747-094	D2T 特 別 講 義 I	教 授	池田 誠	S1S2 集中	2				
○	3747-095	D2T 特 別 講 義 II	教 授	池田 誠	A1A2 集中	2				

○	3747-096	バイオ電子情報工学	教授	田畑 仁	A1A2	2			バイオエンジニアリング専攻と共通(バイオ電子工学特論)
○	3747-097	ナノ量子情報エレクトロニクス特論 I	非常勤講師	古澤 明	S1S2	2			● 理学系研究科共通科目と共通、工学系共通科目と共通(量子科学技術俯瞰講義II)
			非常勤講師	斎藤 慎一					
			教授	野村 政宏					
	3747-098	ナノ量子情報エレクトロニクス特論 II	教授	古澤 明	A1A2	2			● 理学系研究科共通科目と共通
			教授	野村 政宏	A1A2				
	3747-099	先進プラズマ理工学基礎	教授	井 通暁	S1S2	2			
	3747-100	太陽電池工学 (Physics and Technology of Solar Cells)	教授	岡田 至崇	A2	1			※E
	3747-101	先端半導体デバイス・材料工学				1			
	3747-102	強電界応用工学				2		●	
	3747-103	ドレスト光子工学				2			
	3747-104	有機エレクトロニクス (Organic Electronics)	教授	染谷 隆夫	S1S2	2			※E
			准教授	横田 知之					
			講師	山岸 健人					
	3747-105	ナノデバイス信頼性物理工学			S1	1			
○	3747-106	認知メディア論 (Cognitive Multi-Media Processing)	教授	峯松 信明	A1A2	2			\$3 ※E
○	3747-108	ヒューマンコンピュータインタラクション特論 (Advanced Topics in HCI)	准教授	矢谷 浩司	S1S2	2			\$3
○	3747-109	高効率情報通信基盤技術	教授	工藤 知宏	S1S2	2			
○	3747-110	スレッド並列コンピューティング	教授	中島 研吾	S1S2	2			\$3 ※E
○	3747-111	ハイブリッド分散並列コンピューティング	教授	中島 研吾	A1A2	2			\$3 ※E
○	3747-112	ファイバフォトンクス	教授	山下 真司	S1S2	2		●	
○	3747-113	電磁気・電波工学	教授	廣瀬 明	A1A2	2		●	
			准教授	夏秋 嶺					
	3747-114	ナノマテリアル物性論			A1	1			
	3747-115	低電力・高速VLSI設計論				2		●	
○	3747-116	半導体フォトンクス	教授	竹中 充	S1S2	2			
			教授	種村 拓夫					
○	3747-117	光と物質の量子論	教授	岩本 敏	A1A2	2			※E
			教授	小関 泰之					
	3747-118	Fundamentals of Optics and Photonics			A1A2	2			※E
	3747-119	ナノ光工学			S1S2	2		●	
○	3747-120	医用画像・医用磁性	教授	関野 正樹	S1S2	2			● バイオエンジニアリング専攻と共通(生体計測工学)
○	3747-121	集積パワーマネジメント回路	教授	高宮 真	S1	1			
	3747-122	Machine Learning for Multimedia Processing	准教授	齋藤 大輔	A1A2	2			※E
○	3747-123	暗号とセキュリティ	教授	森川 博之	S1S2	2		●	
	3747-124	計算製造学	教授	川原 圭博	S1S2	2			\$3
			特任教授	亀崎 允啓					
	3747-125	スピントロニクス	教授	田中 雅明	S2	1		●	
			准教授	大矢 忍					

○	3747-126	電 気 機 器 設 計 法 演 習	准教授	大西 亘	S1S2	2			学部と共通
			非常勤講師	大井 雅義					
○	3747-127	放 電 計 測 応 用 工 学	教 授	熊田 亜紀子	A1A2	2			
			特任准教授	梅本 貴弘					
○	3747-526	音 響 音 声 学 (1)	教 授	峯松 信明	S1S2	2			21240113人文社会系研究科と共通
○	3747-527	音 響 音 声 学 (2)	教 授	峯松 信明	A1A2	2			21240114人文社会系研究科と共通
	3747-080	電 気 電 子 工 学 特 別 講 義 I				2			
	3747-081	電 気 電 子 工 学 特 別 講 義 II			A1	1			
	3747-082	電 気 電 子 工 学 特 別 講 義 III				2			
	3747-083	電 気 電 子 工 学 特 別 講 義 IV (Special Lecture on Electrical and Electronic Engineering IV)			A1	1			※E
○	3747-501	電 気 電 子 工 学 修 士 実 験		各 教 員	通年		10		修士1年 2024年度に入学した修士課程学生
○	3747-502	電 気 電 子 工 学 修 士 輪 講 I		各 教 員	通年	2			修士1年 2024年度に入学した修士課程学生
○	3747-503	電 気 電 子 工 学 修 士 輪 講 II		各 教 員	通年	2			修士2年 2024年度に入学した修士課程学生
○	3747-523	電 気 系 工 学 修 士 実 験		各 教 員	通年		10		修士1年 2025年度に入学した修士課程学生
○	3747-518	電 気 系 工 学 修 士 輪 講 I		各 教 員	通年	2			修士1年 2025年度に入学した修士課程学生
○	3747-519	電 気 系 工 学 修 士 輪 講 II		各 教 員	通年	2			修士2年 2025年度に入学した修士課程学生
	3747-084	融 合 情 報 学 特 別 講 義 I		各 教 員	A1A2	2			
	3747-085	融 合 情 報 学 特 別 講 義 II		各 教 員	A1A2	2			
	3747-086	融 合 情 報 学 特 別 講 義 III		各 教 員	A1A2	2			
	3747-087	融 合 情 報 学 特 別 講 義 IV		各 教 員	A1A2	2			
	3747-088	融 合 情 報 学 特 別 講 義 V		各 教 員	A1A2	2			
○	3747-513	融 合 情 報 学 修 士 輪 講 I		各 教 員	通年	2			修士1年 2023年度以前に入学した修士課程学生
○	3747-514	融 合 情 報 学 修 士 輪 講 II		各 教 員	通年	2			修士2年 2023年度以前に入学した修士課程学生
○	3747-505	融 合 情 報 学 特 別 研 究 I		各 教 員	通年		10		2023年度以前に入学した修士課程学生
○	3747-506	電 気 電 子 工 学 博 士 演 習 I		各 教 員	通年		3		博士1年 2024年度に入学した博士課程学生

○	3747-507	電 気 電 子 工 学 博 士 演 習 Ⅱ	各 教 員	通 年		3	博士2年 2024年度に入学 した博士課程学 生
○	3747-508	電 気 電 子 工 学 博 士 輪 講 Ⅰ	各 教 員	通 年		2	博士1年 2024年度に入学 した博士課程学 生
○	3747-509	電 気 電 子 工 学 博 士 輪 講 Ⅱ	各 教 員	通 年		2	博士2年 2024年度に入学 した博士課程学 生
○	3747-510	電 気 電 子 工 学 博 士 輪 講 Ⅲ	各 教 員	通 年		2	博士3年 2024年度に入学 した博士課程学 生
○	3747-515	融 合 情 報 学 博 士 輪 講 Ⅰ	各 教 員	通 年		2	博士1年 2023年度以前に 入学した博士課 程学生
○	3747-516	融 合 情 報 学 博 士 輪 講 Ⅱ	各 教 員	通 年		2	博士2年 2023年度以前に 入学した博士課 程学生
○	3747-517	融 合 情 報 学 博 士 輪 講 Ⅲ	各 教 員	通 年		2	博士3年 2023年度以前に 入学した博士課 程学生
○	3747-512	融 合 情 報 学 特 別 研 究 Ⅱ	各 教 員	通 年		6	2023年度以前に 入学した博士課 程学生
○	3747-524	電 気 系 工 学 博 士 演 習 Ⅰ	各 教 員	通 年		3	博士1年 2025年度に入学 した修士課程学 生
○	3747-525	電 気 系 工 学 博 士 演 習 Ⅱ	各 教 員	通 年		3	博士2年 2025年度に入学 した修士課程学 生
○	3747-520	電 気 系 工 学 博 士 輪 講 Ⅰ	各 教 員	通 年		2	博士1年 2025年度に入学 した修士課程学 生
○	3747-521	電 気 系 工 学 博 士 輪 講 Ⅱ	各 教 員	通 年		2	博士2年 2025年度に入学 した修士課程学 生
○	3747-522	電 気 系 工 学 博 士 輪 講 Ⅲ	各 教 員	通 年		2	博士3年 2025年度に入学 した修士課程学 生

※E : Lecture in English

●は旧科目との再履修不可(後頁新旧対照表を参照)

\$1 新領域創成科学研究科の科目と重複履修は認めない。

\$2 先端学際工学専攻の科目と重複履修は認めない。

\$3 情報理工学系研究科の科目と重複履修は認めない。

注意 学部共通講義を履修済の場合は、大学院での重複履修を認めない。

1. 必修科目を定めず。

2. 修士、博士後期課程共通。

3. 2024年度以降の電気系工学専攻修士課程入進学者においては、電気電子工学修士実験、電気電子工学修士輪講Ⅰ、Ⅱを含む30単位以上を履修しなければならない。

4. 2024年度以降の電気系工学専攻博士後期課程入進学者においては、電気電子工学博士演習Ⅰ、Ⅱ及び電気電子工学博士輪講Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを含む20単位以上を履修しなければならない。

5. 2023年度以前の電気電子工学コース修士課程入進学者においては、電気電子工学修士実験、電気電子工学修士輪講Ⅰ、Ⅱを含む30単位以上を履修しなければならない。

6. 2023年度以前の電気電子工学コース博士後期課程入進学者においては、電気電子工学博士演習Ⅰ、Ⅱ及び電気電子工学博士輪講Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを含む20単位以上を履修しなければならない。

7. 2023年度以前の融合情報学コース修士課程入進学者においては、融合情報学修士輪講Ⅰ、Ⅱ及び融合情報学特別研究Ⅰを含む30単位以上を履修しなければならない。

8. 2023年度以前の融合情報学コース博士後期課程入進学者においては、融合情報学博士輪講Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ及び融合情報学特別研究Ⅱを含む20単位以上を履修しなければならない。

9. 2025年度以降の電気系工学専攻修士課程入進学者においては、電気系工学修士実験、電気系工学修士輪講Ⅰ、Ⅱを含む30単位以上を履修しなければならない。

10. 2025年度以降の電気系工学専攻博士後期課程入進学者においては、電気系工学博士演習Ⅰ、Ⅱ及び電気系工学博士輪講Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを含む20単位以上を履修しなければならない。

物理工学専攻

○印は本年度行う。

Applied Physics

○: This lecture is open in 2025.

	科目番号	授 業 科 目	担 当 教 員		学 期	単位数			備 考
			職 名	氏 名		講 義	演 習	実 験	
※ ○	3752-001	量 子 力 学 特 論	教 授	村上 修一	A1A2	2			理学系・新領域と共通
※ ○	3752-011	量 子 情 報 物 理	教 授	古澤 明	A1A2	2			
※ ○	3752-061	固 体 物 理 I	教 授	関 真一郎	S1S2	2			
			准教授	高橋 陽太郎					
※ ○	3752-062	固 体 物 理 II	准教授	小濱 芳允	A1A2	2			理学系・新領域と共通
			准教授	末次 祥大					
			准教授	中島 多朗					
※ ○	3752-080	統 計 物 理 学	准教授	森本 高裕	S1S2	2			※E
※ ○	3752-065	物 理 工 学 実 験 技 法 (A)	教 授	長谷川 幸雄	A1A2	2			
			各 教 員						
※	3752-066	物 理 工 学 実 験 技 法 (B)	教 授	石坂 香子	S1S2	2			理学系と共通
			各 教 員						
※ ○	3752-082	ソ フ ト マ タ ー 科 学	教 授	酒井 啓司	S1S2	2			
			准教授	古川 亮					
※ ○	3752-083	量 子 物 理 学	講 師	江澤 雅彦	S1S2	2			※E
			講 師	布能 謙					
※ ○	3752-084	物 質 科 学	教 授	木村 剛	S1S2	2			※E 理学系・新領域と共通
※ ○	3752-085	計 算 物 理 学	教 授	求 幸年	S1S2	2			※E 理学系・新領域と共通
			特任准教授	奥村 駿					
○	3752-006	表 面 物 理 特 論	教 授	福谷 克之	S1S2	2			※E
			教 授	長谷川 幸雄					
			准教授	井手上 敏也					
			准教授	金澤 直也					
	3752-012	半 導 体 物 理			S1S2	2			
	3752-017	光 学 特 論	教 授	芦原 聡	S1S2	2			
○	3752-018	光 工 学 特 論	非常勤講師	菅谷 綾子	A1A2	2			
○	3752-030	光 物 理 学 特 論	教 授	小林 洋平	A1A2	2			
			准教授	吉岡 孝高					
○	3752-074	凝 縮 系 物 理 学 入 門	教 授	石坂 香子	S1S2	2			
			准教授	橋本 顕一郎					
○	3752-056	固 体 物 理 学	准教授	Maximilian Hirschberger	A1	2			※E
			准教授	Gong Zongping					
○	3752-059	応 用 非 線 形 光 学	教 授	芦原 聡	S1S2	2			※E

	3752-090	ス ピ ン 物 性 物 理	教 授	長谷川 幸雄	A1A2	2				
			教 授	小林 洋平						
○	3752-091	多 体 問 題 の 計 算 科 学	特任准教授	大久保 毅	S1S2	2				※E 理学系・新領域・情報理工と共通
			非常勤講師	山地 洋平						
○	3752-094	計算科学・量子計算における情報圧縮	教 授	藤堂 眞治	A1A2	2				※E 理学系・新領域・情報理工と共通
			特任准教授	大久保 毅						
○	3752-093	物 理 工 学 イ ノ ベ ー シ ョ ン 特 論		各 教 員	S1S2	2				
	3752-042	物 理 工 学 特 別 講 義 I				2				
○	3752-043	物 理 工 学 特 別 講 義 II	非常勤講師	那須 譲治	集中	2				
○	3752-044	物 理 工 学 特 別 講 義 III	非常勤講師	矢代 航	集中	2				
	3752-045	物 理 工 学 特 別 講 義 IV				2				
	3752-046	物 理 工 学 特 別 講 義 V				2				
	3752-022	物 理 工 学 特 別 講 義 VI				2				
	3752-027	物 理 工 学 特 別 講 義 VII				2				
	3752-041	物 理 工 学 特 別 講 義 VIII				2				
	3752-070	物 理 工 学 特 別 講 義 IX				1				
○	3752-047	応 用 物 理 学 輪 講 I		各 教 員	通年		2			修士 2年間で行う
○	3752-048	応 用 物 理 学 輪 講 II		各 教 員	通年		4			修士2年
○	3752-068	応 用 物 理 学 実 験 及 び 演 習 I		各 教 員	通年			4		修士1年
○	3752-050	応 用 物 理 学 実 験 及 び 演 習 II		各 教 員	通年			6		修士2年
	3752-067	物 理 工 学 特 別 研 究 実 習		各 教 員	通年		2			修士1年
○	3752-071	応 用 物 理 学 特 別 輪 講		各 教 員	通年		4			博士 3年間で行う
○	3752-072	応 用 物 理 学 特 別 実 験 及 び 演 習 I		各 教 員	通年			4		博士 3年間で行う
○	3752-073	応 用 物 理 学 特 別 実 験 及 び 演 習 II		各 教 員	通年			4		博士 3年間で行う

※E : Lecture in English

※修士課程基礎科目:量子力学特論、量子情報物理、固体物理、統計物理学、物理工学実験技法、ソフトマター科学、量子物理学、物質科学、計算物理学のうち6単位を履修すること。

マテリアル工学専攻

○印は本年度行う。

Materials Engineering

○: This lecture is open in 2025.

科目 番号	授 業 科 目	担 当 教 員		学 期	単位数			学 部 と の 合 併	備 考
		職 名	氏 名		講 義	演 習	実 験		
○	3765-061	熱 力 学 特 論 及 び 演 習	教 授 澁田 靖 准教授 醍醐 市朗 教 授 森田 一樹 教 授 岡部 徹 教 授 八木 俊介	A1A2	2				※E
○	3765-062	輸 送 現 象 論 特 論 及 び 演 習	教 授 霜垣 幸浩 教 授 長汐 晃輔 准教授 松浦 宏行 講 師 大内 隆成 講 師 増田 紘士	S1S2	2				※E

○	3765-063	弾 性 学 特 論 及 び 演 習	教 授	井上 純哉	A1A2	2				※E
			教 授	佐藤 英一						
			准教授	南部 将一						
			教 授	吉田 英弘						
			講 師	白岩 隆行						
			講 師	関 岳人						
○	3765-064	構 造 解 析 特 論 及 び 演 習	教 授	溝口 照康	S1S2	2				※E
			教 授	柴田 直哉						
			教 授	宮田 完二郎						
			講 師	竹原 宏明						
			教 授	阿部 英司						
			講 師	豊島 遼						
○	3765-003	固 体 物 理 特 論	教 授	近藤 高志	S1S2	2				※E
			教 授	枝川 圭一						
			教 授	渡邊 聡						
			教 授	町田 友樹						
			教 授	内田 建						
○	3765-005	マ テ リ ア ル 化 学 特 論 I	教 授	吉田 亮	A1A2	2				※E
			教 授	江島 広貴						
	3765-006	マ テ リ ア ル 化 学 特 論 II	准教授	坂田 利弥	A1A2	2				※E
			講 師	徳本 有紀						
			教 授	一木 隆範						
○	3765-102	バイオセンシングマテリアル特論	准教授	坂田 利弥	S1	1				※E
○	3765-103	ソ フ ト マ テ リ ア ル 特 論	教 授	吉田 亮	A1	1				※E
○	3765-108	エ コ マ テ リ ア ル 特 論	准教授	醍醐 市朗	S2	1				※E
○	3765-111	構 造 物 性 特 論	教 授	阿部 英司	A2	1				※E
	3765-113	マ テ リ ア ル 力 学 特 論	教 授	井上 純哉	S2	1				※E
	3765-118	ナノマテリアルシミュレーション特論	教 授	渡邊 聡	S1	1				※E
	3765-119	光 物 性 ・ 光 学 材 料 特 論	教 授	近藤 高志	S1	1				※E
○	3765-122	デ バ イ ス プ ロ セ ス 工 学 特 論	教 授	霜垣 幸浩	S1	1				※E
	3765-125	ナノカーボンマテリアル特論	教 授	長汐 晃輔	S1	1				※E
	3765-127	レ ア メ タ ル 特 論	教 授	岡部 徹	S1	1				※E
○	3765-128	高 温 循 環 プ ロ セ ス 学 特 論	教 授	森田 一樹	A1	1				※E
○	3765-131	マ テ リ ア ル 熱 物 性 学 特 論	教 授	枝川 圭一	S1	1				※E
	3765-132	ナ ノ 計 測 学 特 論	教 授	溝口 照康	S2	1				※E
○	3765-134	宇 宙 構 造 材 料 工 学 特 論	教 授	佐藤 英一	S2	1				※E
	3765-138	電 子 顕 微 鏡 材 料 学 特 論	教 授	柴田 直哉	A1	1				※E
○	3765-140	マ テ リ ア ル モ デ リ ン グ 特 論	教 授	澁田 靖	S2	1				※E
	3765-143	半 導 体 転 位 物 性 特 論	講 師	徳本 有紀	S1	1				※E
	3765-144	材 料 界 面 工 学 特 論	准教授	南部 将一	S1	1				※E
	3765-146	医 療 材 料 学 特 論	教 授	宮田 完二郎	S1	1				※E
	3765-149	低 次 元 電 子 物 性 特 論	教 授	町田 友樹	S1	1				※E
○	3765-153	材 料 電 気 化 学 特 論	教 授	八木 俊介	S2	1				※E
	3765-154	バ イ オ デ バ イ ス 材 料 学 特 論	教 授	一木 隆範	S1	1				※E

	3765-155	生物規範高分子工学特論	教授	江島 広貴	A1	1				※E
	3765-159	材料量子モデリング入門	教授	渡邊 聡	A1A2	2				※E 工学系 共通「日韓 遠隔交換講 義Ⅷ」と共 通
○	3765-160	固体電子デバイス特論	教授	内田 建	S1	1				※E
	3765-163	構造セラミックスの微構造と力学特性	教授	吉田 英弘	S2	1				※E
○	3765-164	鉄鋼製造プロセス特論	准教授	松浦 宏行	S1	1				※E
	3765-165	マテリアル信頼性工学特論	講師	白岩 隆行	S1	1				※E
	3765-166	サステナブルマテリアル特論	特任教授	星野 岳穂	A2	1				※E
○	3765-167	医療機器材料工学特論	講師	竹原 宏明	S1	1				※E
○	3765-168	電気化学プロセス特論	講師	大内 隆成	S1	1				※E
○	3765-169	マテリアル強度学特論	講師	増田 紘士	S1	1				※E
	3765-170	先端バイオ医薬材料特論	講師	内藤 瑞	S1	1				※E
	3765-171	電子顕微鏡情報計測特論	講師	関 岳人	A1	1				※E
○	3765-172	マテリアル表面分析特論	講師	豊島 遼	S1	1				※E
○	3765-041	先端マテリアル工学特論 1 (Advanced Materials Engineering 1)		各教員	A1A2	2				※E
○	3765-042	先端マテリアル工学特論 2 (Advanced Materials Engineering 2)		各教員	S1S2	2				※E
○	3765-071	マテリアル工学特別講義 1	非常勤講師	大出 真知子	S1S2 集中	1				
○	3765-072	マテリアル工学特別講義 2	非常勤講師	香山 正憲	A1A2 集中	1				
○	3765-073	マテリアル工学特別講義 3	非常勤講師	黒川 晴正	S1S2 集中	1				
○	3765-074	マテリアル工学特別講義 4	教授	内田 建	通年	1				
○	3765-075	マテリアル工学特別講義 5	非常勤講師	山中 晃徳	A1A2 集中	1				
○	3765-076	マテリアル工学特別講義 6	非常勤講師	三浦 正志	A1A2 集中	1				
○	3765-077	マテリアル工学特別講義 7	教授	内田 建	通年	1				
○	3765-081	マテリアル工学特別実験第1		各教員	通年			8		修士 2年間で行う
○	3765-082	マテリアル工学演習第1		各教員	通年		6			修士 2年間で行う
○	3765-091	マテリアル工学特別実験第2		各教員	通年			10		博士 3年間で行う
○	3765-092	マテリアル工学演習第2		各教員	通年		10			博士 3年間で行う

※E : Lecture in English

1. 修士課程においては、熱力学特論及び演習、輸送現象論特論及び演習、弾性学特論及び演習、構造解析特論及び演習、固体物理特論並びにマテリアル化学特論Ⅰ、マテリアル化学特論Ⅱの中から6単位以上（ただし、マテリアル化学特論Ⅰ及びⅡについては修得した単位のいずれか一方を加算）、マテリアル工学特別実験第1及びマテリアル工学演習第1を含め30単位以上履修しなければならない。

2. 博士課程においては、マテリアル工学特別実験第2及びマテリアル工学演習第2を含め20単位以上履修しなければならない。

※学部共通講義を履修済みの場合は、大学院での重複履修を認めない。

応用化学専攻

Applied Chemistry

○印は本年度行う。

○: This lecture is open in 2025.

	科目番号	授 業 科 目	担 当 教 員		学 期	単位数			学部との合併（注）	備考
			職 名	氏 名		講義	演習	実験		
% ○	3771-001	量 子 化 学 特 論 第 1	准教授 特任准教授	斉藤 圭亮 田村 宏之	S1S2 集中	1				
%	3771-002	量 子 化 学 特 論 第 2				1				
% ○	3771-003	有 機 金 属 化 学	教 授	砂田 祐輔	A1A2 集中	1				
%	3771-004	原 子 / 分 子 集 積 化 学 特 論	講 師	塚本 孝政	A1A2 集中	1				
% ○	3771-031	応 用 化 学 特 論 第 1	非常勤講師	鳥本 司	S1S2 集中	1				
% ○	3771-032	応 用 化 学 特 論 第 2	非常勤講師	Kenneth Kam-Wing Lo	S1S2 集中	1				※E
% ○	3771-033	応 用 化 学 特 論 第 3	非常勤講師	アルブレヒト建	S1S2 集中	1				※E
%	3771-034	応 用 化 学 特 論 第 4				1				
%	3771-036	応 用 化 学 特 論 第 5				1				
%	3771-037	応 用 化 学 特 論 第 6				1				
%	3771-035	応 用 化 学 特 論 第 7				1				
%	3771-041	応 用 分 光 学 特 論 第 1				1				
%	3771-042	応 用 分 光 学 特 論 第 2				1				
%	3771-064	応 用 分 光 学 特 論 第 3				1				
% ○	3771-061	光 電 子 機 能 薄 膜 特 論	教 授	藤岡 洋	S1	1				※E
%	3771-070	錯 体 機 能 化 学 特 論	教 授	石井 和之		1				
○	3771-073	構 造・反 応・合 成 有 機 化 学 I	卓越教授	藤田 誠	S1	1				
			教 授	野崎 京子						
○	3771-074	構 造・反 応・合 成 有 機 化 学 II	教 授	西林 仁昭	S1	1				
○	3771-075	構 造・反 応・合 成 有 機 化 学 III (Organic Chemistry: Structure, Reaction, and Synthesis III)	教 授	工藤 一秋	S2	1				※E
○	3771-076	構 造・反 応・合 成 有 機 化 学 IV (Organic Chemistry: Structure, Reaction, and Synthesis IV)	特任教授	佐藤 宗太	A1	1				※E
	3771-087	構 造・反 応・合 成 有 機 化 学 V	教 授	野崎 京子		1				※E
○	3771-085	フ ロ ン テ ィ ア 化 学 特 論		各 教 員	S1S2	2			有	学部:フロンティア化学
% ○	3771-094	資 源・エ ネ ル ギ ー 化 学 特 論	講 師	谷田部 孝文	A1A2	2			有	学部:資源・エネルギー化学
%	3771-095	触 媒 応 用 化 学 特 論	教 授	山口 和也		1				
			准教授	鈴木 康介						
% ○	3771-096	無機有機ナノ機能材料・デバイス特論	教 授	柳田 剛	S2	1				
%	3771-097	電 子 物 性 化 学 特 論				1				
% ○	3771-098	科 学 技 術 論	非常勤講師 非常勤講師	岡本 拓司 辻 信之	S1S2	2			有	学部:技術論
% ○	3771-099	人 工 細 胞 リ ア ク タ 工 学 基 礎 論	教 授	野地 博行	S1	1				
			講 師	上野 博史						
% ○	3771-100	応 用 電 気 化 学 特 論	教 授	立間 徹	S1	1				

%	3771-101	ナノバイオ概論	教授	野地 博行		1				
			講師	上野 博史						
%	3771-102	ナノバイオシステム概論	准教授	田端 和仁		1				
			講師	上野 博史						
%○	3771-103	分子変換反応化学	教授	西林 仁昭	S2					
			講師	山崎 康臣						
%○	3771-151	分子物理化学特論	教授	中山 哲	A1A2	2		有	学部:分子物理化学	
			教授	石北 央						
○	3771-152	触媒工学	教授	小倉 賢	S1S2	2		有	学部:触媒工学	
	3771-153	高分子化学特論第1				1				
	3771-154	高分子化学特論第2	教授	酒井 崇匡		1				
	3771-155	細胞工学特論第1				1				
	3771-156	分子生物学特論	教授	池内 与志徳		1				
	3771-157	構造生命工学特論	教授	鈴木 勉		1				
○	3771-158	知財戦略	非常勤講師	秋元 浩	A1A2 集中	1				
○	3771-159	化学・生命研究倫理		各教員	S1	1		有	学部:化学・生命研究倫理	
	3771-165	企業価値と知的財産				2				
	3771-166	知的財産経営				2				
○	3771-170	安全・環境化学(応用化学専攻)	教授	酒井 康行	S1 集中	1				
			教授	辻 佳子						
			教授	茂木 俊夫						
			准教授	片山 正士						
○	3771-201	応用化学特別実験第1		各教員	通年		5		(修士1年)	
○	3771-202	応用化学特別演習第1		各教員	通年	2			(修士1年)	
○	3771-203	応用化学特別実験第2		各教員	通年		5		(修士2年)	
○	3771-204	応用化学特別演習第2		各教員	通年	2			(修士2年)	
○	3771-301	応用化学特別実験第3		各教員	通年		3		(博士1年)	
○	3771-302	応用化学特別演習第3		各教員	通年	3			(博士1年)	
○	3771-303	応用化学特別実験第4		各教員	通年		3		(博士2年)	
○	3771-304	応用化学特別演習第4		各教員	通年	3			(博士2年)	
○	3771-305	応用化学特別実験第5		各教員	通年		4		(博士3年)	
○	3771-306	応用化学特別演習第5		各教員	通年	4			(博士3年)	

※E : Lecture in English

修士課程の学生は、修了までに%を付した科目の中から4単位以上を取得すること。開講年度に注意すること。

1. 修士課程においては、講義16単位以上及び演習、実験は14単位以上履修しなければならない。

2. 博士後期課程においては、演習10単位以上及び特別実験10単位を履修しなければならない。

3. 修士課程においては、「3771-201応用化学特別 実験第1(修士1年)」、

「3771-202応用化学特別演習第1(修士1年)」、「3771-203応用化学特別実験第2(修士2年)」、

「3771-204応用化学特別演習第2(修士2年)」を履修すること。

4. 博士後期課程においては、「3771-301応用化学特別実験 第3(博士1年)」、「3771-302応用化学特別演習第3(博士1年)」、

「3771-303応用化学特別実験第4(博士2年)」、「3771-304応用化学特別演習第4(博士2年)」、

「3771-305応用化学特別実験第5(博士3年)」、「3771-306応用 化学特別演習第5(博士3年)」を履修すること。

5. 全ての日本語教室の科目は、修了要件の単位数に含まれない。

*注意 学部共通講義を履修済みの場合は、大学院での重複履修を認めない。

化学システム工学専攻

Chemical System Engineering

○印は本年度行う。

○: This lecture is open in 2025.

科目番号	授 業 科 目	担 当 教 員		学 期	単位数			学部との合併（注）	備 考
		職 名	氏 名		講 義	演 習	実 験		
○ 3773-044	反 応 工 学 特 論	講 師	小畑 圭亮	S1S2	2			有	※E 学部:反応工学II
○ 3773-112	分 離 工 学 特 論	准教授	秋月 信	S1S2	2			有	学部:分離工学II
○ 3773-051	シ ス テ ム 安 全 工 学 特 論	教 授	茂木 俊夫	A1A2	2			有	学部:システム安全工学
○ 3773-053	エ ネ ル ギ ー 物 質 化 学 特 論	教 授	羽生 宏人	S1S2	2			有	学部:エネルギー物質化学
○ 3773-054	分 子 物 理 化 学 特 論	教 授	茂木 俊夫						
		教 授	中山 哲	A1A2	2			有	学部:分子物理化学
		教 授	石北 央						
3773-058	Presentation, Discussion and Reporting				2			有	※E 学部と共通: Presentation, Discussion and Reporting
○ 3773-068	化 学 シ ス テ ム 設 計 特 論		各 教 員	通年	4				
○ 3773-076	化 学 技 術 論 及 び 実 習 1	特任教授	長谷川 龍一	通年	1				修士課程限定
		非常勤講師	吉江 建一						
○ 3773-077	化 学 技 術 論 及 び 実 習 2	特任教授	長谷川 龍一	通年	2				修士課程限定
		非常勤講師	吉江 建一						
○ 3773-078	化 学 技 術 論 及 び 実 習 3	特任教授	長谷川 龍一	通年	3				修士課程限定
		非常勤講師	吉江 建一						
○ 3773-079	化 学 技 術 論 及 び 実 習 4	特任教授	長谷川 龍一	通年	4				
		非常勤講師	吉江 建一						
○ 3773-169	化 学 技 術 論 及 び 実 習 5	特任教授	長谷川 龍一	S1S2	7				修士課程限定
		非常勤講師	吉江 建一						
○ 3773-088	宇 宙 推 進 燃 料 工 学	教 授	羽生 宏人	A1	1				
○ 3773-094	触 媒 反 応 化 学 特 論	准教授	片山 正士	A1	1				
3773-095	化 学 情 報 学 特 論				1				
3773-099	医 療 社 会 シ ス テ ム 工 学				2				
○ 3773-119	反 応 シ ス テ ム 工 学 I	教 授	酒井 康行	S1S2	2			●	
		教 授	高鍋 和広						
		准教授	北田 敦						
3773-120	反 応 シ ス テ ム 工 学 II	教 授	小倉 賢		2			●	
		教 授	中山 哲						
		教 授	TUNG Vincent						
○ 3773-127	反 応 シ ス テ ム 工 学 III	教 授	TUNG Vincent	A1A2	2				
○ 3773-121	材 料 シ ス テ ム 工 学 I	教 授	山田 淳夫	S1S2	2			●	
		教 授	脇原 徹						
		教 授	TUNG Vincent						
		教 授	瀬川 浩司						
3773-122	材 料 シ ス テ ム 工 学 II	教 授	辻 佳子		2			●	
		教 授	伊藤 大知						
3773-128	材 料 シ ス テ ム 工 学 III	教 授	TUNG Vincent		2				

	3773-106	プロダクトデザイン				2					
○	3773-107	プロセスシステムディベロップメント	教授	杉山 弘和	S2	2					
			非常勤講師	田口 智将							
	3773-124	サステイナビリティシステム工学	教授	菊池 康紀		2				●	
			特任教授	小原 聡							
			特任准教授	藤井 祥万							
○	3773-123	化学システムマネジメント	特任教授	長谷川 龍一	A1A2	2					
				各 教 員							
○	3773-125	Multiscale Biosystems Engineering	准教授	太田 誠一	A1A2	2				※E	
			准教授	西川 昌輝						●ハイオエンジニアリング専攻と共通	
			准教授	杉原 加織							
○	3773-126	再生医工学	教授	酒井 康行	S1S2	2				ハイオエンジニアリング専攻と共通	
			非常勤講師	古川 克子							
○	3773-110	触媒工学	教授	小倉 賢	S1S2	2		有	学部:触媒工学		
○	3773-115	社会技術としての化学技術	教授	酒井 康行	S1S2	2		有	学部:社会技術としての化学技術		
	3773-118	流体力学の基礎から応用	准教授	片山 正士		2				※E	
	3773-153	高分子化学特論第1				1					
	3773-154	高分子化学特論第2	教授	酒井 崇匡		1					
	3773-155	細胞工学特論第1				1					
	3773-156	分子生物学特論	教授	池内 与志穂		1					
	3773-157	構造生命工学特論	教授	鈴木 勉		1					
○	3773-158	知財戦略	非常勤講師	秋元 浩	A1A2 集中	1					
○	3773-159	化学・生命研究倫理		各 教 員	S1	1		有	学部:化学・生命研究倫理		
	3773-160	量子化学特論第2				1					
	3773-165	企業価値と知的財産				2					
	3773-166	知的財産経営				2					
	3773-167	製薬プロセスシステム工学特論	教授	杉山 弘和		1				※E	
○	3773-170	安全・環境化学(化学システム工学専攻及び化生系以外の専攻)	教授	酒井 康行	S1 集中	1				●	
			教授	辻 佳子							
			教授	茂木 俊夫							
			准教授	片山 正士							
	3773-307	化学システム工学特別講義Ⅰ				1					
	3773-308	化学システム工学特別講義Ⅱ				1					
○	3773-309	化学システム工学特別講義Ⅲ	非常勤講師	大口 裕之	S1S2 集中	1					
○	3773-310	化学システム工学特別講義Ⅳ	非常勤講師	教員未定	A1A2 集中	1					
	3773-311	化学システム工学特別講義Ⅴ				1					
	3773-312	化学システム工学特別講義Ⅵ				1					
○	3773-443	化学システム工学特別実験第1		各 教 員	通年		2			(修士1年) H31年度以降 入学者対象	
○	3773-444	化学システム工学特別実験第2		各 教 員	通年		2			(修士2年) H31年度以降 入学者対象	
○	3773-301	化学システム工学特別実験第3		各 教 員	通年		3			(博士1年)	

○	3773-303	化学システム工学特別実験第4	各教員	通年		3	(博士2年)
○	3773-305	化学システム工学特別実験第5	各教員	通年		4	(博士3年)
○	3773-313	化学システム工学特別演習第1	各教員	通年	2		(修士1年) H31年度以降入学者対象
○	3773-314	化学システム工学特別演習第2	各教員	通年	2		(修士2年) H31年度以降入学者対象
○	3773-315	化学システム工学特別演習第3	各教員	通年	1		(博士1年) H31年度以降入学者対象
○	3773-316	化学システム工学特別演習第4	各教員	通年	1		(博士2年) H31年度以降入学者対象
○	3773-317	化学システム工学特別演習第5	各教員	通年	2		(博士3年) H31年度以降入学者対象

※E : Lecture in English

以下は令和5年4月以降入学者に適用する。

(The following curriculum applies to entrants in or after April 2023.)

●は旧科目との再履修不可(後頁新旧対照表を参照)

(Students cannot retake the lecture subjects marked with ● if they have already obtained credits for the old courses. See the comparative table.)

1. 修士課程においては、講義22単位以上、特別演習及び特別実験から8単位を履修しなければならない。

(Students in the master's program are requested to obtain 22 or more credits through the lecture subjects, and 8 credits through Advanced Laboratory Exercises and the Advanced Laboratory Works to complete the program.)

2. 博士後期課程においては、講義6単位以上、特別演習及び特別実験から14単位を履修しなければならない。

(Students in the doctoral program are requested to obtain 6 or more credits through the lecture subjects, and 14 credits through Advanced Laboratory Exercises and the Advanced Laboratory Works to complete the program.)

3. 修士課程においては、「3773-443 化学システム工学特別実験第1(修士1年)」、「3773-313 化学システム工学特別演習第1(修士1年)」、「3773-444 化学システム工学特別実験第2(修士2年)」、「3773-314 化学システム工学特別演習第2(修士2年)」を履修すること。

また、次に指定するように、A群から1科目を、B群から6科目以上を履修すること。

(Students in the master's program are requested to take [3773-443 Advanced Laboratory Work in Chemical System Engineering I (master 1st year)], [3773-313 Advanced Laboratory Exercises in Chemical System Engineering I (master 1st year)], [3773-444 Advanced Laboratory Work in Chemical System Engineering II (master 2nd year)], and [3773-314 Advanced Laboratory Exercises in Chemical System Engineering II (master 2nd year)].

In addition, students in master's program are requested to take 1 lecture subject from group A and at least 6 lecture subjects from group B in accordance with the following specifications.

【A群】

「3773-068 化学システム設計特論」、「3773-169 化学技術論及び実習5」

【Group A】

[3773-068 Selected Topics in Chemical System Design], and [3773-169 Chemical Technology and Practices 5].

【B群】

「3773-107 プロセスシステムディベロップメント」、「3773-123 化学システムマネジメント」、「3773-124 サステイナビリティシステム工学」、「3773-119 反応システム工学I」、「3773-120 反応システム工学II」、「3773-127反応システム工学III」、「3773-121 材料システム工学I」、「3773-122 材料システム工学II」、「3773-128材料システム工学III」

【Group B】

[3773-107 Process Systems Development], [3773-123 Chemical Systems Management], [3773-124 Sustainability System Engineering], [3773-119 Reaction Systems Engineering I], [3773-120 Reaction Systems Engineering II], [3773-127 Reaction Systems Engineering III], [3773-121 Material Systems Engineering I], [3773-122 Material Systems Engineering II], and [3773-128 Material Systems Engineering III].

4. 博士後期課程においては、「3773-301 化学システム工学特別実験第3(博士1年)」、「3773-315 化学システム工学特別演習第3(博士1年)」、「3773-303 化学システム工学特別実験第4(博士2年)」、「3773-316 化学システム工学特別演習第4(博士2年)」、「3773-305 化学システム工学特別実験第5(博士3年)」、「3773-317 化学システム工学特別演習第5(博士3年)」を履修すること。

(Students in the doctoral program are requested to take [3773-301 Advanced Laboratory Work in Chemical System Engineering III (doctoral 1st year)], [3773-315 Advanced Laboratory Exercises in Chemical System Engineering III (doctoral 1st year)], [3773-303 Advanced Laboratory Work in Chemical System Engineering IV (doctoral 2nd year)], [3773-316 Advanced Laboratory Exercises in Chemical System Engineering IV (doctoral 2nd year)], [3773-305 Advanced Laboratory Work in Chemical System Engineering V (doctoral 3rd year)], and [3773-317 Advanced Laboratory Exercises in Chemical System Engineering V (doctoral 3rd year)].)

5. 全ての日本語教室の科目は、修了要件の単位数に含まれない。

(No credits for Japanese lessons can be included in the credits to complete the program.)

＊注意 学部共通講義を履修済みの場合は、大学院での重複履修を認めない。

(Students cannot retake the common courses for undergraduates and graduates in the graduate program if they have already obtained credits for the courses in the undergraduate program.)

以下は令和2年4月以降入学者に適用する。

(The following curriculum applies to entrants in or after April 2020.)

●は旧科目との再履修不可(後頁新旧対照表を参照)

(Students cannot retake the lecture subjects marked with ● if they have already obtained credits for the old courses. See the comparative table.)

1. 修士課程においては、講義22単位以上、特別演習及び特別実験から8単位を履修しなければならない。

(Students in the master's program are requested to obtain 22 or more credits through the lecture subjects, and 8 credits through Advanced Laboratory Exercises and the Advanced Laboratory Works to complete the program.)

2. 博士後期課程においては、講義6単位以上、特別演習及び特別実験から14単位を履修しなければならない。

(Students in the doctoral program are requested to obtain 6 or more credits through the lecture subjects, and 14 credits through Advanced Laboratory Exercises and the Advanced Laboratory Works to complete the program.)

3. 修士課程においては、「3773-443 化学システム工学特別実験第1(修士1年)」、「3773-313 化学システム工学特別演習第1(修士1年)」、「3773-444 化学システム工学特別実験第2(修士2年)」、「3773-314 化学システム工学特別演習第2(修士2年)」を履修すること。

また、次に指定するように、A群から1科目を、B群から6科目以上を履修すること。

(Students in the master's program are requested to take [3773-443 Advanced Laboratory Work in Chemical System Engineering I (master 1st year)], [3773-313 Advanced Laboratory Exercises in Chemical System Engineering I (master 1st year)], [3773-444 Advanced Laboratory Work in Chemical System Engineering II (master 2nd year)], and [3773-314 Advanced Laboratory Exercises in Chemical System Engineering II (master 2nd year)].

In addition, students in master's program are requested to take 1 lecture subject from group A and at least 6 lecture subjects from group B in accordance with the following specifications.

【A群】

「3773-068 化学システム設計特論」、「3773-169 化学技術論及び実習5」

【Group A】

[3773-068 Selected Topics in Chemical System Design], and [3773-169 Chemical Technology and Practices 5].

【B群】

「3773-107 プロセスシステムディベロップメント」、「3773-123 化学システムマネジメント」、「3773-124 サステナビリティシステム工学」、「3773-119 反応システム工学I」、「3773-120 反応システム工学II」、「3773-121 材料システム工学I」、「3773-122 材料システム工学II」

【Group B】

[3773-107 Process Systems Development], [3773-123 Chemical Systems Management], [3773-124 Sustainability System Engineering], [3773-119 Reaction Systems Engineering I], [3773-120 Reaction Systems Engineering II], [3773-121 Material Systems Engineering I], and [3773-122 Material Systems Engineering II].

4. 博士後期課程においては、「3773-301 化学システム工学特別実験第3(博士1年)」、「3773-315 化学システム工学特別演習第3(博士1年)」、「3773-303 化学システム工学特別実験第4(博士2年)」、「3773-316 化学システム工学特別演習第4(博士2年)」、「3773-305 化学システム工学特別実験第5(博士3年)」、「3773-317 化学システム工学特別演習第5(博士3年)」を履修すること。

(Students in the doctoral program are requested to take [3773-301 Advanced Laboratory Work in Chemical System Engineering III (doctoral 1st year)], [3773-315 Advanced Laboratory Exercises in Chemical System Engineering III (doctoral 1st year)], [3773-303 Advanced Laboratory Work in Chemical System Engineering IV (doctoral 2nd year)], [3773-316 Advanced Laboratory Exercises in Chemical System Engineering IV (doctoral 2nd year)], [3773-305 Advanced Laboratory Work in Chemical System Engineering V (doctoral 3rd year)], and [3773-317 Advanced Laboratory Exercises in Chemical System Engineering V (doctoral 3rd year)].)

5. 全ての日本語教室の科目は、修了要件の単位数に含まれない。

(No credits for Japanese lessons can be included in the credits to complete the program.)

＊注意 学部共通講義を履修済みの場合は、大学院での重複履修を認めない。

(Students cannot retake the common courses for undergraduates and graduates in the graduate program if they have already obtained credits for the courses in the undergraduate program.)

化学生命工学専攻

Chemistry and Biotechnology

○印は本年度行う。

○: This lecture is open in 2025.

	科目番号	授 業 科 目	担 当 教 員		学 期	単位数			学部との合併(注)	備考
			職 名	氏 名		講義	演習	実験		
	3775-001	有機合成化学特論第1				1				
	3775-002	有機合成化学特論第2				1				
○	3775-003	有機金属化学	教授	砂田 祐輔	A1A2 集中	1				
	3775-005	高分子化学特論第1				1				
	3775-006	高分子化学特論第2	教授	酒井 崇匡		1				
	3775-007	生体機能材料工学	教授	岡本 晃充		1				
	3775-012	細胞工学特論第1	講師	中木戸 誠		1				
	3775-023	生体機能化学特論	教授	山東 信介		1				
	3775-034	化学生命工学特論第1				1				C群(特論) ※E
	3775-035	化学生命工学特論第2				1				C群(特論) ※E
○	3775-036	化学生命工学特論第3	非常勤講師	伊藤 慎庫	A1A2 集中	1				C群(特論) ※E
○	3775-037	化学生命工学特論第4	非常勤講師	Henrik Ottosson	A1A2 集中	1				C群(特論) ※E
○	3775-038	化学生命工学特論第5	非常勤講師	Hyun-Woo Rhee	A1A2 集中	1				C群(特論) ※E
	3775-039	化学生命工学特論第6				1				C群(特論) ※E
	3775-042	分子生物学特論	教授	池内 与志穂		1				
	3775-043	生体分子化学特論	准教授	森本 淳平		1				
	3775-045	生理活性分子工学特論	教授	工藤 一秋		1				
	3775-051	生体分子機能学				1				
	3775-052	蛋白質工学特論				1				
	3775-053	高分子材料工学特論	教授	吉江 尚子		1				
	3775-061	有機機能材料学特論第1	准教授	南 豪		1				
	3775-054	有機機能材料学特論第2	教授	北條 博彦		1				
	3775-059	構造生命工学特論	教授	鈴木 勉		1				
	3775-060	生命工学特論	准教授	長門石 暁		1				
○	3775-101	生命化学 I	准教授	山下 恵太郎	A1	2			有	学部:生命化学 I
			准教授	森本 淳平						
○	3775-102	有機化学 I	教授	工藤 一秋	A1	2			有	学部:有機化学 I
			講師	中川 慎太郎						
○	3775-103	構造解析法	特任教授	佐藤 宗太	S1S2	2			有	学部:構造解析 法
			特任講師	増田 造						
○	3775-104	基礎機能化学 I	教授	北條 博彦	S2	1				A群(基礎科目)
○	3775-105	基礎機能化学 II	教授	岡本 晃充	S1	1				A群(基礎科目)
			教授	津本 浩平						
○	3775-106	構造・反応・合成有機化学 I	卓越教授	藤田 誠	S1	1				B群(標準科目)
			教授	野崎 京子						
○	3775-107	構造・反応・合成有機化学 II	教授	西林 仁昭	S1	1				B群(標準科目)

○	3775-108	構造・反応・合成有機化学Ⅲ (Organic Chemistry: Structure, Reaction, and Synthesis Ⅲ)	教授	工藤 一秋	S2	1				B群(標準科目) ※E
○	3775-109	構造・反応・合成有機化学Ⅳ (Organic Chemistry: Structure, Reaction, and Synthesis Ⅳ)	特任教授	佐藤 宗太	A1	1				B群(標準科目) ※E
	3775-100	構造・反応・合成有機化学Ⅴ (Organic Chemistry: Structure, Reaction, and Synthesis Ⅴ)	教授	野崎 京子		1				B群(標準科目) ※E
	3775-110	高分子・機能材料化学Ⅰ	教授 准教授	吉江 尚子 土屋 康佑		1				B群(標準科目)
○	3775-111	高分子・機能材料化学Ⅱ (Polymer and Functional Materials Chemistry Ⅱ)	教授 准教授	酒井 崇匡 南 豪	A1	1				B群(標準科目) ※E
	3775-112	高分子・機能材料化学Ⅲ				1				B群(標準科目)
	3775-113	高分子・機能材料化学Ⅳ				1				
○	3775-114	分子生物化学Ⅰ	教授 准教授	鈴木 勉 森本 淳平	S2	1				B群(標準科目)
			講師	中木戸 誠						
○	3775-115	分子生物化学Ⅱ (Molecular Biochemistry Ⅱ)	教授 准教授	西増 弘志 平林 祐介	A1	1				B群(標準科目) ※E
	3775-116	分子生物化学Ⅲ				1				
	3775-117	分子生物化学Ⅳ				1				
○	3775-151	分子物理化学特論	教授	中山 哲	A1A2	2		有	学部:分子物理化学	
			教授	石北 央						
○	3775-152	触媒工学	教授	小倉 賢	S1S2	2		有	学部:触媒工学	
○	3775-158	知財戦略	非常勤講師	秋元 浩	A1A2 集中	1				A群(基礎科目)
○	3775-159	化学・生命研究倫理		各教員	S1	1		有	学部:化学・生命 研究倫理	A群(基礎科目)
	3775-165	企業価値と知的財産				2				
	3775-166	知的財産経営				2				
○	3775-170	安全・環境化学(化学生命工学専攻)	教授 教授 教授 准教授	酒井 康行 辻 佳子 茂木 俊夫 片山 正士	S1 集中	1				A群(基礎科目)
○	3775-201	化学生命工学特別実験第1 (Advanced Laboratory Work on Chemistry and Biotechnology I)		各教員	通年		5			(修士1年)
○	3775-205	化学生命工学特別演習第1-A (Advanced Exercises in Chemistry and Biotechnology I-A)		各教員	通年		5			(修士1年)
○	3775-203	化学生命工学特別実験第2 (Advanced Laboratory Work on Chemistry and Biotechnology II)		各教員	通年		5			(修士2年)
○	3775-206	化学生命工学特別演習第2-A (Advanced Exercises in Chemistry and Biotechnology II-A)		各教員	通年		5			(修士2年)
○	3775-301	化学生命工学特別実験第3 (Advanced Laboratory Work on Chemistry and Biotechnology III)		各教員	通年		3			(博士1年)
○	3775-302	化学生命工学特別演習第3 (Advanced Exercises in Chemistry and Biotechnology III)		各教員	通年		3			(博士1年)

○	3775-303	化学生命工学特別実験第4 (Advanced Laboratory Work on Chemistry and Biotechnology IV)	各教員	通年		3	(博士2年)
○	3775-304	化学生命工学特別演習第4 (Advanced Exercises in Chemistry and Biotechnology IV)	各教員	通年		3	(博士2年)
○	3775-305	化学生命工学特別実験第5 (Advanced Laboratory Work on Chemistry and Biotechnology V)	各教員	通年		4	(博士3年)
○	3775-306	化学生命工学特別演習第5 (Advanced Exercises in Chemistry and Biotechnology V)	各教員	通年		4	(博士3年)

※E: Lecture in English

以下は令和4年4月以降入学者に適用する。

(The following curriculum applies to entrants in or after April 2022.)

1. 修士課程においては、講義10単位以上、および演習と実験で20単位を履修しなければならない。

1. Students in master's courses must take at least 10 lecture credits and 20 exercise/laboratory work credits.

2. 博士後期課程においては、演習10単位および特別実験10単位を履修しなければならない。

2. Students in doctoral courses must take 10 exercise credits and 10 advanced laboratory work credits.

3. 修士課程においては、「3775-201化学生命工学特別実験第1(修士1年)」、「3775-205化学生命工学特別演習第1-A(修士1年)」、「3775-203化学生命工学特別実験第2(修士2年)」、「3775-206化学生命工学特別演習第2-A(修士2年)」を履修すること。
また次に指定するように、A群およびB群の講義からあわせて2単位以上、C群から1単位以上を履修すること。

3. Students in master's courses must take: [3775-201 Advanced Laboratory Work on Chemistry and Biotechnology I (master 1st year)], [3775-205 Advanced Exercises in Chemistry and Biotechnology I-A (master 1st year)], [3775-203 Advanced Laboratory Work on Chemistry and Biotechnology II (master 2nd year)], and [3775-206 Advanced Exercises in Chemistry and Biotechnology II-A (master 2nd year)].

In addition, students in master's courses must take at least 2 credits from lectures in groups A and B, and 1 credit from group C in accordance with the following specifications.

【A群(基礎科目)】

[3775-170 安全・環境化学(化学生命工学専攻)], [3775-103 構造解析法], [3775-104 基礎機能化学I], [3775-105 基礎機能化学II], [3775-158 知財戦略], [3775-159 化学・生命研究倫理]

[Group A (Basic Subjects)]

[3775-170 Safety and Environmental Chemistry(for Biotechnology)], [3775-103 Structures Analysis], [3775-104 Basics for Functional Chemistry I], [3775-105 Basics for Functional Chemistry II], [3775-158 Strategy of Intellectual Property], and [3775-159 Research ethics in chemistry and biology].

【B群(標準科目)】

[3775-106～109, 100 構造・反応・合成有機化学I～V], [3775-110～112 高分子・機能材料化学I～III], [3775-114～115 分子生物化学I～II]

[Group B (Standard Subjects)]

[3775-106 - 109, 100 Organic Chemistry: Structure, Reaction, and Synthesis I - V], [3775-110 - 112 Polymer and Functional Materials Chemistry I - III], and [3775-114 - 115 Molecular Biochemistry I - II].

【C群(特論)】

[3775-034～039 化学生命工学特論第1～6]

[Group C (Special Topics)]

[3775-034 - 039 Special Topics in Chemistry and Biotechnology I - VI].

4. 博士後期課程においては、「3775-301 化学生命工学特別実験第3(博士1年)」、「3775-302 化学生命工学特別演習第3(博士1年)」、「3775-303 化学生命工学特別実験第4(博士2年)」、「3775-304 化学生命工学特別演習第4(博士2年)」、「3775-305 化学生命工学特別実験第5(博士3年)」、「3775-306 化学生命工学特別演習第5(博士3年)」を履修すること。

4. Students in doctoral courses must take: [3775-301 Advanced Laboratory Work on Chemistry and Biotechnology III (doctor 1st year)], [3775-302 Advanced Exercises in Chemistry and Biotechnology III (doctor 1st year)], [3775-303 Advanced Laboratory Work on Chemistry and Biotechnology IV (doctor 2nd year)], [3775-304 Advanced Exercises in Chemistry and Biotechnology IV (doctor 2nd year)], [3775-305 Advanced Laboratory Work on Chemistry and Biotechnology V (doctor 3rd year)], and [3775-306 Advanced Exercises in Chemistry and Biotechnology V (doctor 3rd year)].

5. 全ての日本語教室の科目は、修了要件の単位数に含まれない。
 5. No Japanese class credits will count toward the credits required for completion.

※注意 学部共通講義を履修済みの場合は、大学院での重複履修を認めない。

※ Note: If a graduate student has already taken a cross-listed course at the undergraduate level, retaking of the course will not be acceptable at the graduate level.

以下は令和3年10月以前入学者に適用する。

(The following curriculum applies to entrants in or before October 2021.)

1. 修士課程においては、講義10単位以上、および演習と実験で20単位を履修しなければならない。
 1. Students in master's courses must take at least 10 lecture credits and 20 exercise/laboratory work credits.
2. 博士後期課程においては、演習10単位および特別実験10単位を履修しなければならない。
 2. Students in doctoral courses must take 10 exercise credits and 10 advanced laboratory work credits.
3. 修士課程においては、「3775-201化学生命工学特別実験第1(修士1年)」、「3775-205化学生命工学特別演習第1-A(修士1年)」、「3775-203化学生命工学特別実験第2(修士2年)」、「3775-206化学生命工学特別演習第2-A(修士2年)」を履修すること。
 また次に指定するように、A群およびB群の講義からあわせて2単位以上、C群から1単位以上を履修すること。
 3. Students in master's courses must take: [3775-201 Advanced Laboratory Work on Chemistry and Biotechnology I (master 1st year)], [3775-205 Advanced Exercises in Chemistry and Biotechnology I-A (master 1st year)], [3775-203 Advanced Laboratory Work on Chemistry and Biotechnology II (master 2nd year)], and [3775-206 Advanced Exercises in Chemistry and Biotechnology II-A (master 2nd year)].

In addition, students in master's courses must take at least 2 credits from lectures in groups A and B, and 1 credit from group C in accordance with the following specifications.

【A群(基礎科目)】

[3775-049 安全・環境化学]、[3775-103 構造解析法]、[3775-104 基礎機能化学Ⅰ]、
 [3775-105 基礎機能化学Ⅱ]、[3775-158 知財戦略]、[3775-159 化学・生命研究倫理]

[Group A (Basic Subjects)]

[3775-049 Safety and Environmental Chemistry], [3775-103 Structures Analysis], [3775-104 Basics for Functional Chemistry I], [3775-105 Basics for Functional Chemistry II], [3775-158 Strategy of Intellectual Property], and [3775-159 Research ethics in chemistry and biology].

【B群(標準科目)】

[3775-106～109, 100 構造・反応・合成有機化学Ⅰ～Ⅴ]、[3775-110～112 高分子・機能材料化学Ⅰ～Ⅲ]、
 [3775-114～115 分子生物化学Ⅰ～Ⅱ]

[Group B (Standard Subjects)]

[3775-106 - 109, 100 Organic Chemistry: Structure, Reaction, and Synthesis I - V], [3775-110 - 112 Polymer and Functional Materials Chemistry I - III], and [3775-114 - 115 Molecular Biochemistry I - II].

【C群(特論)】

[3775-034～039 化学生命工学特論第1～6]

[Group C (Special Topics)]

[3775-034 - 039 Special Topics in Chemistry and Biotechnology I - VI].

4. 博士後期課程においては、「3775-301 化学生命工学特別実験第3(博士1年)」、「3775-302 化学生命工学特別演習第3(博士1年)」、「3775-303 化学生命工学特別実験第4(博士2年)」、「3775-304 化学生命工学特別演習第4(博士2年)」、「3775-305 化学生命工学特別実験第5(博士3年)」、「3775-306 化学生命工学特別演習第5(博士3年)」を履修すること。

4. Students in doctoral courses must take: [3775-301 Advanced Laboratory Work on Chemistry and Biotechnology III (doctor 1st year)], [3775-302 Advanced Exercises in Chemistry and Biotechnology III (doctor 1st year)], [3775-303 Advanced Laboratory Work on Chemistry and Biotechnology IV (doctor 2nd year)], [3775-304 Advanced Exercises in Chemistry and Biotechnology IV (doctor 2nd year)], [3775-305 Advanced Laboratory Work on Chemistry and Biotechnology V (doctor 3rd year)], and [3775-306 Advanced Exercises in Chemistry and Biotechnology V (doctor 3rd year)].

5. 全ての日本語教室の科目は、修了要件の単位数に含まれない。
 5. No Japanese class credits will count toward the credits required for completion.

※注意 学部共通講義を履修済みの場合は、大学院での重複履修を認めない。

※ Note: If a graduate student has already taken a cross-listed course at the undergraduate level, retaking of the course will not be acceptable at the graduate level.

先端学際工学専攻

Advanced Interdisciplinary Studies

○印は本年度行う。

○: This lecture is open in 2025.

	科目番号	授 業 科 目	担 当 教 員		学 期	単位数			備 考
			職 名	氏 名		講 義	演 習	実 験	
% ○	3787-005	先 端 研 究 戦 略 ・ 社 会 シ ス テ ム 論		各 教 員	A1A2	2			毎年度開講に変更
% ○	3787-006	先 端 物 質 デ バ イ ス 論		各 教 員	A1A2	2			
% ○	3787-007	先 端 情 報 シ ス テ ム 論		各 教 員	S1S2	2			
% ○	3787-008	先 端 生 命 論		各 教 員	S1S2	2			
% ○	3788-049	先 端 環 境 ・ エ ネ ル ギ ー 論		各 教 員	A1A2	2			環境・エネルギープログラムの科目としても掲載
% ○	3788-063	先 端 バ リ ア フ リ ー 論		各 教 員	S1S2	2			バリアフリープログラムの科目としても掲載
# ○	3788-042	先 導 人 材 育 成 プ ロ グ ラ ム (I) ー プ ロ ボ ー ザ ル ー		各 教 員	通 年	2			先端学際工学専攻所属学生のみ履修可能
# ○	3788-043	先 導 人 材 育 成 プ ロ グ ラ ム (II) ー 先 端 科 学 技 術 英 語 ー	非常勤講師	野口ジュディ・津多江	A1A2	2			※E
○	3788-074	先 端 学 際 工 学 特 別 講 義		各 教 員	A1A2	1			
○	3787-071	先端研究戦略・社会システム特別演習 (I)		各 教 員	通 年		6		先端学際工学専攻所属学生のみ履修可能
○	3787-072	先端研究戦略・社会システム特別演習 (II)		各 教 員	通 年		6		先端学際工学専攻所属学生のみ履修可能
○	3787-073	先 端 物 質 デ バ イ ス 特 別 演 習		各 教 員	通 年		6		先端学際工学専攻所属学生のみ履修可能
○	3787-074	先 端 物 質 デ バ イ ス 特 別 実 験		各 教 員	通 年		6		先端学際工学専攻所属学生のみ履修可能
○	3787-075	先 端 情 報 シ ス テ ム 特 別 演 習		各 教 員	通 年		6		先端学際工学専攻所属学生のみ履修可能
○	3787-076	先 端 情 報 シ ス テ ム 特 別 実 験		各 教 員	通 年		6		先端学際工学専攻所属学生のみ履修可能
○	3787-077	先 端 生 命 特 別 演 習		各 教 員	通 年		6		先端学際工学専攻所属学生のみ履修可能
○	3787-078	先 端 生 命 特 別 実 験		各 教 員	通 年		6		先端学際工学専攻所属学生のみ履修可能
○	3788-034	大 学 ア ン ト レ プ レ ナ ー シ ッ プ (University Entrepreneurship)	特任教授	セツ ジョイオン	A1A2	2			※E
○	3788-076	ニーズに触発された発明とアントレプレナーシップ (Needs-Inspired Invention and Entrepreneurship)	特任教授	セツ ジョイオン	S1S2	2			※E
	3788-078	先 端 物 質 デ バ イ ス 学 ー 基 礎 と 応 用 ー		各 教 員	A1A2	2			隔年度開講
	3788-079	先 端 情 報 シ ス テ ム 学 ー 基 礎 と 応 用 ー		各 教 員	S1S2	2			隔年度開講
○	3788-080	先 端 生 命 学 ー 基 礎 と 応 用 ー		各 教 員	A1A2	2			隔年度開講
	3788-081	人 工 現 実 感 特 論	教 授	稲見 昌彦	S1S2	2			隔年度開講 情報理工と共通
○	3788-083	先 端 社 会 情 報 学 特 論	特任教授 (非常勤)	檜山 敦	A1A2	2			WINGS-GLAFS「高齢社会総合研究学 特論X (ジェロニテクノロジー)」と共通科目
○	3788-093	グ ロ ー バ ル セ キ ュ リ テ イ	教 授 教 授 准教授	池内 恵 中井 遼 小泉 悠	S1	2			
○	3788-085	先 端 ア ー ト デ ザ イ ン 学	非常勤講師 特任准教授	神崎 亮平 吉本 英樹	S1S2	2			

	3788-086	Economics of Innovation Policy and Management	教 授	元 橋 一 之	A1A2	2		※E 技術経営戦略学専攻と共通
	3788-088	知 能 情 報 論	教 授	原 田 達 也	S1S2	2		隔年度開講 情報理工と共通
○	3788-090	作 動 学 へ の 招 待	教 授	牧 原 出	A1A2	2		
○	3788-091	経 済 安 全 保 障 と 知 的 財 産	特任教授 (非常勤)	玉 井 克 哉	S1S2	2		電気系工学専攻「半導体教育プログラム」科目と共通
○	3788-092	先 端 デ ー タ サ イ エ ン ス 特 論	特任講師	上 田 宏 生	S1	1		
環境・エネルギープログラム								
% ○	3788-049	先 端 環 境 ・ エ ネ ル ギ ー 論	環境・エネルギー系各教員		A1A2	2		先端各論の科目としても掲載
○	3788-057	先 端 環 境 ・ エ ネ ル ギ ー 特 別 演 習	環境・エネルギー系各教員		通 年		6	先端学際工学専攻所属学生のみ履修可能
○	3788-058	先 端 環 境 ・ エ ネ ル ギ ー 特 別 実 験	環境・エネルギー系各教員		通 年		6	先端学際工学専攻所属学生のみ履修可能
	3788-059	環 境 科 学 I	准教授	小 坂 優	S1S2	1		※E 隔年度開講
○	3788-060	環 境 科 学 II	教 授	角 野 浩 史	A1A2	1		※E 隔年度開講
	3788-061	エ ネ ル ギ ー 科 学 I	教 授	岡 田 至 崇	A1A2	1		隔年度開講
○	3788-062	エ ネ ル ギ ー 科 学 II	教 授	杉 山 正 和	A1A2	1		隔年度開講
	3788-075	資 源 ・ エ ネ ル ギ ー 論 I	特任教授	久 保 貴 哉	S1S2	2		隔年度開講
バリアフリープログラム								
% ○	3788-063	先 端 バ リ ア フ リ ー 論	バリアフリー系各教員		S1S2	2		先端各論の科目としても掲載
○	3788-064	先 端 バ リ ア フ リ ー 特 別 演 習 (I)	バリアフリー系各教員		通 年		6	先端学際工学専攻所属学生のみ履修可能
○	3788-065	先 端 バ リ ア フ リ ー 特 別 演 習 (II)	バリアフリー系各教員		通 年		6	先端学際工学専攻所属学生のみ履修可能
○	3788-089	社 会 包 摂 シ ス テ ム 特 論	教 授	近 藤 武 夫	S1	1		
○	3788-077	当 事 者 研 究 特 論	教 授	熊 谷 晋 一 郎	A1A2	1		

※E : Lecture in English

※ %を付した科目の中から2単位以上、#を付した科目の中から2単位以上を修了までに取得すること。

先端科学技術イノベータコース入学者は、%を付した科目の中から2単位以上と、#を付した科目、[3788-042 先端人材育成プログラム(I)－プロポーザル－]及び[3788-043 先端人材育成プログラム(II)－先端科学技術英語－]の2科目を含めた3科目(6単位)以上を必ず履修すること。

※ 指導教員が指定した演習又は実験を、修了までに12単位取得すること。

※＜環境・エネルギープログラムを選択して履修する場合＞

「先端各論」の[3788-049 先端環境・エネルギー論(2単位)]を必修選択とし、また、[3788-042 先端人材育成プログラム(I)－プロポーザル－(2単位)]あるいは[3788-043 先端人材育成プログラム(II)－先端科学技術英語－(2単位)]を必ず履修することを条件とする。ただし、先端科学技術イノベータコース入学者は、[3788-049 先端環境・エネルギー論(2単位)]、[3788-042 先端人材育成プログラム(I)－プロポーザル－(2単位)]及び[3788-043 先端人材育成プログラム(II)－先端科学技術英語－(2単位)]の合計6単位を必ず履修すること。なお、演習・実験科目については、[3788-057 先端環境・エネルギー特別演習(6単位)]及び[3788-058 先端環境・エネルギー特別実験(6単位)]を履修することとする。

※＜バリアフリープログラムを選択して履修する場合＞

「先端各論」の[3788-063 先端バリアフリー論(2単位)]を必修選択とし、また、[3788-042 先端人材育成プログラム(I)－プロポーザル－(2単位)]あるいは[3788-043 先端人材育成プログラム(II)－先端科学技術英語－(2単位)]を必ず履修することを条件とする。ただし、先端科学技術イノベータコース入学者は、[3788-063 先端バリアフリー論(2単位)]、[3788-042 先端人材育成プログラム(I)－プロポーザル－(2単位)]及び[3788-043 先端人材育成プログラム(II)－先端科学技術英語－(2単位)]の合計6単位を必ず履修すること。なお、演習・実験科目については、[3788-064 先端バリアフリー特別演習(I)(6単位)]及び[3788-065 先端バリアフリー特別演習(II)(6単位)]を履修することとする。

原子力国際専攻

○印は本年度行う。

Nuclear Engineering and Management

○: This lecture is open in 2025.

科目番号	授 業 科 目	担 当 教 員		学 期	単位数			備考
		職 名	氏 名		講義	演習	実験	
3789-001	プレゼンテーション技法 1 E (Scientific Presentation 1)				2			※E
3789-002	プレゼンテーション技法 2 E (Scientific Presentation 2)				2			※E
3789-005	量子ビーム医用工学特論 E (Medical Radiation Technology)				2			※E
3789-006	先進放射線ビーム利用特論 E (Advanced Radiation Applications)				2			※E
3789-022	レーザー・ビーム分析特論 E (Laser and Beam Analysis)				2			※E
3789-010	先進モデリング特論 E (Advanced Modeling)				2			※E
3789-011	先進シミュレーション特論 E (Advanced Simulation)				2			※E
3789-012	先進放射線リスク特論 E (Radiation and Risks)			A1A2	2			※E
3789-015	原子力政策特論 (International Nuclear Non-proliferation)				2			
3789-016	原子力マネジメント特論 (Nuclear Engineering and Laws)				2			
3789-017	先進原子力工学特論 1 E (Advanced Nuclear Engineering 1)				2			※E
3789-018	先進原子力工学特論 2 E (Advanced Nuclear Engineering 2)				2			※E
3789-028	科学技術社会特論 1 (Technology and Social Science 1)				2			
3789-030	原子力エネルギー特論 1 E (Advanced Nuclear Energy 1)				2			※E
3789-031	原子力エネルギー特論 2 E (Advanced Nuclear Energy 2)				2			※E
○ 3789-032	原子力物理 E (Nuclear Reactor Theory and Radiation Physics)	教授 准教授	高橋 浩之 三輪 修一郎	S1	2			※E ●
○ 3789-033	原子炉工学 E (Nuclear Thermal-hydraulics and Structural Mechanics)	教授 教授 特任准教授	阿部 弘亨 酒井 幹夫 勝山 仁哉	S1	2			※E ●
○ 3789-034	エネルギーシステム概論 E (Overview of Energy Systems)	教授	藤井 康正	S2	2			※E
○ 3789-035	社会科学基礎 E (Social Science Essentials)	教授	小宮山 涼一	S1	2			※E ●レジリエンス工学横断型教育プログラム

○	3789-036	原子力化学 E (Chemistry in Nuclear Engineering)	教授 斉藤 拓巳 准教授 佐藤 健 准教授 山下 真一	S2	2		※E ●
○	3789-037	放射線生物 E (Radiation Biology)	教授 高橋 浩之 教授 石川 顕一 准教授 山下 真一 准教授 島添 健次	S1	2		※E バイオエシジニアリング専攻 と共通 医学系研究科生体物 理医学専攻と共通
○	3789-038	原子核基礎 E (Fundamentals in Nuclear Physics)	教授 長谷川 秀一 教授 松崎 浩之 教授 石川 顕一	S1	2		※E
○	3789-039	原子力安全学 E (Nuclear Safety Engineering)	教授 岡本 孝司 教授 高田 孝 准教授 村上 健太 准教授 糸井 達哉	A1A2	2		※E
○	3789-122	システムマネジメント学 E Management and Maintenance Engineering for Nuclear Systems E	准教授 出町 和之 准教授 村上 健太 特任准教授 勝山 仁哉	S1S2	2		※E ●レジリエンス 工学横断型教育プログ ラム
○	3789-041	放射線安全学 E (Radiation Safety)	教授 高橋 浩之 准教授 島添 健次	S1S2	2		※E
○	3789-123	原子力システム燃料材料学 E (Materials and Fuels in Nuclear Systems E)	教授 阿部 弘亨 准教授 村上 健太 特任准教授 勝山 仁哉	A1A2	2		※E ●
○	3789-043	核不拡散・核セキュリティ E (Nuclear Nonproliferation and Security)	准教授 出町 和之 非常勤講師 田崎 真樹子	A1A2	2		※E ●
	3789-044	原子力国際プロジェクト論 E (International Nuclear Project and Cooperation)	各教員	A1	1		※E ●
○	3789-045	原子力プラント学 E (Nuclear Plant Engineering)	教授 岡本 孝司 教授 高田 孝 准教授 三輪 修一郎	A1A2	2		※E
○	3789-046	放射線応用工学 E (Applied Radiation Engineering)	教授 長谷川 秀一 教授 松崎 浩之 教授 石川 顕一 准教授 山下 真一 准教授 坂上 和之	A1A2	2		※E ●
○	3789-047	放射性廃棄物工学 E (Management of Spent Fuel and Radioactive Waste)	教授 長谷川 秀一 教授 斉藤 拓巳	A1A2	2		※E ●
○	3789-048	放射線計測学特論 E (Advanced Radiation Measurements)	教授 高橋 浩之 准教授 島添 健次 准教授 長井 超慧	S1S2	2		※E
	3789-049	プラズマ・レーザー特論 E (Advanced Plasma and Laser Science)			2		※E
	3789-050	量子ビーム発生工学特論 E (Quantum Beam Engineering)	教授 石川 顕一 教授 松崎 浩之 特定客員准教授 森本 裕也	S1S2	2		※E ●

3789-051	放 射 線 利 用 特 論 E (Advanced Radiation Application)	教 授 准教授	松崎 浩之 山下 真一	S1S2 A1A2	2		※E ●
3789-052	科 学 技 術 社 会 特 論 1 E (Social Issues on Science and Technology 1)			A1A2	2		※E ●
3789-053	原 子 力 政 策 特 論 E (International Nuclear Policy)			S1S2	2		※E ●
3789-054	エ ネ ル ギ ー シ ス テ ム 特 論 E (Energy Systems Analysis)	教 授 教 授	藤井 康正 小宮山 涼一	A1A2	2		※E レジリエンス工学 横断型教育プログラム
3789-055	次 世 代 核 エ ネ ル ギ ー シ ス テ ム 特 論 E (Advanced Lecture on Next Generation Nuclear Energy Systems)	教 授 教 授	笠原 直人 高田 孝	A1A2	2		※E
○ 3789-056	シ ビ ア ア ク シ デ ン ト 特 論 E (Severe Accident (Advanced))	教 授 准教授 非常勤講師	岡本 孝司 三輪 修一郎 植田 翔多	A1A2	2		※E
○ 3789-057	シ ミ ュ レ ー シ ョ ン 科 学 特 論 E (Advanced Lecture on Simulation Science)	教 授 准教授	酒井 幹夫 出町 和之	A1A2	2		※E レジリエンス 工学横断型教育 プログラム
○ 3789-058	核 燃 料 リ サ イ ク ル 特 論 E (Advanced Lecture on Nuclear Fuel Cycle)	教 授	斉藤 拓巳	S1S2	2		※E
○ 3789-059	Introduction to Nuclear Engineering	准教授	出町 和之 各 教 員	A1A2	2		※E 2025年10月入学者のみ 履修可
○ 3789-060	廃 止 措 置 特 論 E (Special Lecture on Decommissioning and Dismantling)	教 授 教 授 教 授	岡本 孝司 長谷川 秀一 高橋 浩之	A1A2	2		※精密工学専攻 と共通 ※E
3789-061	レ ー ザ ー ・ 光 量 子 科 学 特 論 E (Advanced Laser and Photon Science)	教 授 教 授 准教授 特定客員准教授	石川 顕一 長谷川 秀一 佐藤 健 森本 裕也	S1S2	2		※E ●
○ 3789-108	原 子 力 リ ス ク 特 論 E (Nuclear Risk Management)	教 授	高田 孝	S1S2	2		※E
○ 3789-124	科 学 技 術 社 会 特 論 2 (Technology and Social Science 2)	特任講師	松尾 真紀子	S1S2	2		公共政策と共通 レ ジリエンス工学横断 型教育プログラム
3789-070	先 進 原 子 力 特 別 講 義 第 一 (Advanced Nuclear Engineering Seminar I)		各 教 員	A1A2 集中	2		
○ 3789-071	先 進 原 子 力 特 別 講 義 第 二 (Advanced Nuclear Engineering Seminar II)		各 教 員	A1A2 集中	2		
○ 3789-072	先 進 原 子 力 特 別 講 義 第 三 (Advanced Nuclear Engineering Seminar III)		各 教 員	A1A2	2		
○ 3789-119	先 進 原 子 力 特 別 講 義 第 三 A (Advanced Nuclear Engineering Seminar IIIA)		各 教 員	A1A2	2		
○ 3789-120	先 進 原 子 力 特 別 講 義 第 三 B (Advanced Nuclear Engineering Seminar IIIB)		各 教 員	A1A2	2		
○ 3789-121	先 進 原 子 力 特 別 講 義 第 三 C (Advanced Nuclear Engineering Seminar IIIC)		各 教 員	A1A2	2		
3789-076	先 進 原 子 力 特 別 講 義 第 四 (Advanced Nuclear Engineering Seminar IV)		各 教 員	S1S2	1		

	3789-077	先進原子力特別講義第五 (Advanced Nuclear Engineering Seminar V)	各教員	A1A2	1		
○	3789-073	原子力国際コロキウム1 E (Colloquiums on Nuclear Engineering and Management I)	各教員	S1S2 集中	2	※E	
○	3789-074	原子力国際コロキウム2 E (Colloquiums on Nuclear Engineering and Management II)	各教員	A1A2	2	※E	
○	3789-109	原子力国際コロキウム3 E (Colloquiums on Nuclear Engineering and Management III)	各教員	通年 集中	1	※E	
○	3789-075	原子力国際ワークショップ E (Workshop on Nuclear Engineering and Management)	各教員	S1S2 集中	2	※E	
○	3789-080	原子力工学特別実地演習第一 (Nuclear Engineering Internship I)	各教員	S1S2 集中	1		
○	3789-081	原子力工学特別実地演習第二 (Nuclear Engineering Internship II)	各教員	S1S2 集中	2		
○	3789-110	原子力工学特別実地演習第三 (Nuclear Engineering Internship III)	各教員	通年 集中	1		
○	3789-111	原子力工学特別実地演習第四 (Nuclear Engineering Internship IV)	各教員	通年 集中	2		
○	3789-082	量子ビーム実習 (Quantum Beam Laboratory)	各教員	通年 集中	2		
○	3789-083	原子力工学特別演習第一 (Advanced Nuclear Engineering Workshop I)	各教員	S1S2 集中	2		
○	3789-084	原子力工学特別演習第二 (Advanced Nuclear Engineering Workshop II)	各教員	通年	2		
○	3789-112	原子力工学特別演習第三 (Advanced Nuclear Engineering Workshop III)	各教員	通年	4		
○	3789-090	原子力工学修士輪講Ⅰ E (Nuclear Engineering Master's Course Seminar 1)	各教員	S1S2	1	※E 修士 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能	
○	3789-091	原子力工学修士輪講Ⅱ E (Nuclear Engineering Master's Course Seminar 2)	各教員	A1A2	1	※E 修士 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能	
○	3789-092	原子力工学修士輪講Ⅲ E (Nuclear Engineering Master's Course Seminar 3)	各教員	S1S2	1	※E 修士 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能	
○	3789-093	原子力工学修士輪講Ⅳ E (Nuclear Engineering Master's Course Seminar 4)	各教員	A1A2	1	※E 修士 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能	
○	3789-094	原子力工学博士輪講Ⅰ E (Nuclear Engineering Doctoral Course Seminar 1)	各教員	S1S2	1	※E 博士 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能	
○	3789-095	原子力工学博士輪講Ⅱ E (Nuclear Engineering Doctoral Course Seminar 2)	各教員	A1A2	1	※E 博士 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能	
○	3789-096	原子力工学博士輪講Ⅲ E (Nuclear Engineering Doctoral Course Seminar 3)	各教員	S1S2	1	※E 博士 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能	

○	3789-097	原子力工学博士輪講Ⅳ E (Nuclear Engineering Doctoral Course Seminar 4)	各教員	A1A2	1		※E 博士 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能
○	3789-098	原子力工学博士輪講Ⅴ E (Nuclear Engineering Doctoral Course Seminar 5)	各教員	S1S2	1		※E 博士 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能
○	3789-099	原子力工学博士輪講Ⅵ E (Nuclear Engineering Doctoral Course Seminar 6)	各教員	A1A2	1		※E 博士 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能
	3789-103	先進原子力工学特別実験Ⅱ (Special Seminar in Advanced Nuclear Engineering II)	各教員	通年		10	博士 3年間でを行う 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能
○	3789-104	先進原子力工学演習Ⅱ (Advanced Nuclear Engineering Project II)	各教員	通年		10	博士 3年間でを行う 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能
○	3789-105	原子力工学修士演習Ⅰ E (Nuclear Engineering Master's Course Exercise 1)	各教員	S1S2		3	※E 修士 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能
○	3789-106	原子力工学修士演習Ⅱ E (Nuclear Engineering Master's Course Exercise 2)	各教員	A1A2		3	※E 修士 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能
○	3789-107	原子力工学修士演習Ⅲ E (Nuclear Engineering Master's Course Exercise 3)	各教員	通年		3	※E 修士 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能
○	3789-113	原子力工学博士演習Ⅰ E (Nuclear Engineering Doctor's Course Exercise 1)	各教員	S1S2		1	※E 博士 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能
○	3789-114	原子力工学博士演習Ⅱ E (Nuclear Engineering Doctor's Course Exercise 2)	各教員	S1S2		2	※E 博士 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能
○	3789-115	原子力工学博士演習Ⅲ E (Nuclear Engineering Doctor's Course Exercise 3)	各教員	S1S2		3	※E 博士 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能
○	3789-116	原子力工学博士演習Ⅳ E (Nuclear Engineering Doctor's Course Exercise 4)	各教員	A1A2		1	※E 博士 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能
○	3789-117	原子力工学博士演習Ⅴ E (Nuclear Engineering Doctor's Course Exercise 5)	各教員	A1A2		2	※E 博士 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能
○	3789-118	原子力工学博士演習Ⅵ E (Nuclear Engineering Doctor's Course Exercise 6)	各教員	A1A2		3	※E 博士 原子力国際専攻所属 学生のみ履修可能

※E : Lecture in English

●は旧科目との再履修不可(後頁新旧対照表を参照)

以下は、2019年4月以降入学者に適用する。

修士課程においては、原子力工学修士輪講Ⅰ E～Ⅳ Eのうちから1単位以上、原子力工学修士演習Ⅰ E、Ⅱ Eのうちから3単位以上を履修しなければならない。

バイオエンジニアリング専攻

○印は本年度行う。

Bioengineering

○: This lecture is open in 2025.

Bioengineering		○: This lecture is open in 2020						
科目番号	授 業 科 目	担 当 教 員		学 期	単位数			備考
		職 名	氏 名		講 義	演 習	実 験	
修士課程 Master's Course (必修科目 Compulsory Subjects)								
3791-116	Bioengineering exercise for social implementation 1		各 教 員	A1A2		1		※E 修士のみ
3791-123	バイオエンジニアリング夏季実験A (Bioengineering Summer Experiments A)		各 教 員	通年			1	本専攻修士のみ

○	3791-125	Basic Biology		各 教 員	A1A2	2		※E
○	3791-502-1 3791-502-2	バイオエンジニアリング 特別実験第1 (Advanced Experiments on Bioengineering 1)		各 教 員	通年		6	本専攻修士のみ 2年間で行う 502-1 開講期間:4月～ 翌年3月 502-2 開講期間:10月 ～翌年9月
○	3791-503-1 3791-503-2	バイオエンジニアリング 演習第1 (Advanced Research on Bioengineering 1)		各 教 員	通年		4	本専攻修士のみ 2年間で行う 503-1 開講期間:4月～ 翌年3月 503-2 開講期間:10月 ～翌年9月
○	3791-521	バイオエンジニアリング 輪講第1(A) (Bioengineering Seminar 1(A))		各 教 員	S1S2		1	※E 本専攻修士のみ
○	3791-522	バイオエンジニアリング 輪講第1(B) (Bioengineering Seminar 1(B))		各 教 員	A1A2		1	※E 本専攻修士のみ
修士課程 Master's Course(選択必修科目 Semi-Compulsory Subjects)								
○	3791-126	Overview of Chemical Bioengineering		ケミカルバイオ 分野各教員	A1A2	2		※E
○	3791-128	Overview of Bioelectronics		バイオエレクトロニクス 分野各教員	S1S2	2		※E ●
	3791-201	メカノバイオエンジニアリング 概論1		メカノバイオ 分野各教員	S1S2	2		機械工学専攻と共通 (メカノバイオエンジニア リング)
	3791-203	バ イ オ デ バ イ ス 概 論 1		バイオデバイス 分野各教員	S1S2	2		
	3791-205	バ イ オ マ テ リ ア ル 概 論 1		バイオマテリアル 分野各教員	S1S2	2		
	3791-206	バ イ オ イ メ ー ジ ン グ 概 論 1		バイオイメージング 分野各教員	S1S2	2		
○	3791-211	Overview of Mechano Bioengineering 2		メカノバイオ 分野各教員	S1S2	2		※E 機械工学専攻と共通 (メカノバイオエンジニア リング)
○	3791-213	Overview of Biodevices 2		バイオデバイス 分野各教員	S1S2	2		※E
○	3791-215	Overview of Biomaterials 2		バイオマテリアル 分野各教員	S1S2	2		※E
○	3791-216	Overview of Bioimaging 2		バイオイメージング 分野各教員	A1A2	2		※E
	3791-519	バイオエンジニアリング 概論第1 E (Overview of Bioengineering 1)		各 教 員	A1A2	2		※E
修士課程 Master's Course(選択科目 Optional Subjects)								
○	3791-005	バイオマニピュレーション工学 (Biomaniipulation Engineering)	教授 准教授	白樫 了 小穴 英廣	A1A2	2		※E 機械工学専攻と 共通
	3791-006	ブレイン・エレクトロニクス (Brain Electronics)	教授	廣瀬 明	S1S2	2		※E 電気系工学専攻と共通 (ニューラルネットワーク論:前 半1単位)
○	3791-011	プロテインエンジニアリング (Protein Engineering)	教授 准教授 講 師	津本 浩平 長門石 暁 中木戸 誠	S1S2	2		※E
○	3791-020	バ イ オ 電 子 工 学 特 論 (Advanced Bio-Electronics)	教授	田畑 仁	A1A2	2		※E 電気系工学専攻と共通 (バイオ電子情報工学)
	3791-021	医 用 精 密 工 学 (Medical Precision Engineering)	准教授	富井 直輝	S1S2	2		※E 精密工学専攻と共 通
○	3791-026	再 生 医 工 学 特 論 (Advanced Lectures on Regenerative Medicine)	教授	酒井 康行	S1S2	2		化学システム工学専攻と 共通 (再生医工学)
	3791-027	応 用 マ イ ク ロ 流 体 シ ス テ ム (Applied Microfluidic Systems)	教授 講 師	松永 行子 金 秀炫	A1A2	2		※E 精密工学専攻と 共通

○	3791-029	人 体 形 態 学 (Human Anatomy)		医学系各教員	S1	2			本専攻のみ 5人選抜
○	3791-030	人 体 機 能 学 (Human Physiology)		医学系各教員	S1	2			本専攻のみ 5人選抜
○	3791-031	病 理 病 態 学 (Human Pathology)		医学系各教員	S1	2			本専攻のみ 5人選抜
○	3791-032	臨 床 医 学 概 論 (Overview on Clinical Medicine)		医学系各教員	S1	2			本専攻のみ 5人選抜
○	3791-037	生 体 流 体 力 学 (Biofluid Mechanics)	教 授 教 授 講 師	高 木 周 大 島 まり 波田野 明日可	A1A2	2			※E 機械工学専攻と共通
○	3791-038	生 体 計 測 工 学 (Biosensor Engineering)	教 授	関野 正樹	S1S2	2			※E 電気系工学専攻と共通 (医用画像・医用磁性)
○	3791-039	Biophotonics	准教授	中川 桂一	A1A2	2			※E ●
○	3791-108	Advanced Biomaterials	教 授	高井 まどか	A2	1			※E
○	3791-111	Biological Reaction Engineering 1	教 授 (ソウル国立大学)	Tai Hyun Park	S1S2	2			※E 日韓遠隔交換講義 大学院共通科目と 共通
○	3791-113	Radiation Biology	教 授	高橋 浩之	S1	2			※E 原子力国際専攻と共通 (放射線生物E) 医学系研究科生体物理 医学専攻と共通
○	3791-115	Advanced Biodevices	特任教授 教 授 特任准教授	三宅 亮 松永 行子 笠間 敏博	A1A2	2			※E
○	3791-120	医 工 学 概 論 (Overview of Biomedical Engineering)		各 教 員	A1A2	2			大学院共通科目 と共通
○	3791-127	Multiscale Biosystems Engineering	准教授 准教授 准教授	太田 誠一 杉原 加織 西川 昌輝	A1A2	2			※E 化学システム工学専攻 と共通
○	3791-603	Presentation and writing in bioengineering	准教授	カブラル オラシオ	A1A2		1		※E
博士後期課程 Doctoral Course(必修科目 Compulsory Subjects)									
○	3791-505-1 3791-505-2	バイオエンジニアリング特別実験第2 (Advanced Experiments on Bioengineering 2)		各 教 員	通年			10	本専攻博士のみ 3年間で行う 505-1 開講期間:4月～ 翌年3月 505-2 開講期間:10月 ～翌年9月
○	3791-506-1 3791-506-2	バイオエンジニアリング演習第2 (Advanced Research on Bioengineering 2)		各 教 員	通年			7	本専攻博士のみ 3年間で行う 506-1 開講期間:4月～ 翌年3月 506-2 開講期間:10月 ～翌年9月
○	3791-523	バイオエンジニアリング輪講第2(A) (Bioengineering Seminar 2(A))		各 教 員	S1S2			1.5	※E 本専攻博士のみ
○	3791-524	バイオエンジニアリング輪講第2(B) (Bioengineering Seminar 2(B))		各 教 員	A1A2			1.5	※E 本専攻博士のみ
博士後期課程 Doctoral Course(選択科目 Optional Subjects)									
	3791-112	Biological Reaction Engineering 2	教 授 (ソウル国立大学)	Tai Hyun Park	S1S2	2			※E 日韓遠隔交換講義 大学院共通科目と共通

○	3791-117	Bioengineering exercise for social implementation 2	各教員	A1A2	1	※E
○	3791-124	バイオエンジニアリング 夏季実験 B (Bioengineering Summer Experiments B)	各教員	通年	1	博士のみ 本専攻のみ
	3791-520	バイオエンジニアリング 概論 第2 E (Overview of Bioengineering 2)	各教員	A1A2	2	※E

※E : Lecture in English

●は旧科目との再履修不可(後頁新旧対照表を参照)

(●: It is not permitted to register again with the old subject. (Please check a comparison table showing the new and old versions of the subject in the back page.))

本専攻の所要科目は、「必修科目」「選択必修科目」「選択科目」とし、修了のための履修要件は、各コース別に次のとおりとする。

(The subjects of the Department of Bioengineering are categorized into three types: compulsory subjects, semi-compulsory subjects and optional subjects. The requirement for the completion of each course is described below.)

令和5年度以前入学者 (Those who enrolled in 2023 and before)

1. 修士課程においては、「必修科目」から7科目16単位、「選択必修科目」から4科目7単位以上、「選択科目」から7単位以上を履修し、合計30単位以上を履修しなければならない。

(In the Master's Course, students are requested to obtain 30 or more credits to complete the program. First, a minimum of 16 credits (7 lectures) must be acquired through the compulsory subjects. Second, a minimum of 7 credits (4 lectures) must be acquired through the semi-compulsory subjects. And third, a minimum of 7 credits must be acquired through the optional subjects.)

2. 修士課程英語コースにおいては、「必修科目」から5科目13単位、「選択必修科目」から4科目7単位以上、「選択科目」から10単位以上を履修し、合計30単位以上を履修しなければならない。

(In the International Bioengineering Program (G30-IBP), students are requested to obtain 30 or more credits to complete the program. First, a minimum of 13 credits (5 lectures) must be acquired through the compulsory subjects. Second, a minimum of 7 credits (4 lectures) must be acquired through the semi-compulsory subjects. And third, a minimum of 10 credits must be acquired through the optional subjects.)

3. 「選択必修科目」として、6分野の概論(メカノバイオエンジニアリング概論1(もしくは、Overview of Mechano Bioengineering 2)、Basic BioelectronicsおよびOverview of Bioelectronics、バイオデバイス概論1(もしくは、Overview of Biodevices 2)、Overview of Chemical Bioengineering、バイオマテリアル概論1(もしくは、Overview of Biomaterials 2)、バイオイメージング概論1(もしくは、Overview of Bioimaging 2))から4科目7単位以上を選択する。

但し、バイオエンジニアリング概論第1E(Overview of Bioengineering 1)は6分野のいずれの講義としても読み替え可能。したがって、バイオエンジニアリング概論第1E(Overview of Bioengineering 1)を読み替える場合には、「選択必修科目」は3科目5単位以上を選択すればよい。

(For the semi-compulsory subjects, students are requested to obtain 7 or more credits (4 subjects) among of the six research area of the department ("Overview of Mechano Bioengineering 2") (or メカノバイオエンジニアリング概論1), "Basic Bioelectronics and Overview of Bioelectronics", "Overview of Biodevices 2" (or バイオデバイス概論1), "Overview of Chemical Bioengineering", "Overview of Biomaterials 2" (or バイオマテリアル概論1) or "Overview of Bioimaging 2" (or バイオイメージング概論1).

However, (Overview of Bioengineering 1) (or バイオエンジニアリング概論第1E) is able to be regarded as a subject of any six research area. Therefore, if students take (Overview of Bioengineering 1) (or バイオエンジニアリング概論第1E), 5 or more credits (3 subjects) must be acquired through the semi-compulsory subjects.)

4. 博士後期課程においては、「必修科目」から4科目20単位を含め計20単位以上を履修しなければならない。

(In the Doctoral Course, students are requested to obtain 20 or more credits including the 4 subjects : "Bioengineering Seminar 2 (A)", "Bioengineering Seminar 2 (B)", "Advanced Experiments on Bioengineering 2", and "Advanced Research on Bioengineering 2".)

5. 修士課程の「選択科目」のうち、人体形態学、人体機能学、病理病態学、臨床医学概論の4科目は、専攻内の選考を経て、履修承認される科目である。

(To take the four semi-compulsory subjects such as "Human Anatomy", "Human Physiology", "Human Pathology" or "Overview on Clinical Medicine", students should be admitted in advance through the selection in the department. (Japanese Only))

6. 修了要件に係る選択科目は、原則としてバイオエンジニアリング専攻の選択科目を推奨するが、特に希望のある場合他専攻の科目も認める。但し、自分の専門にかかわる科目でなければならない。

(We recommend taking the optional subjects organized by the Department of Bioengineering. We may allow students to take subjects organized by other departments, but in that case, the subjects should be related to your research.)

令和6年度入学者 (Those who enrolled in 2024)

1. 修士課程においては、「必修科目」から7科目16単位、「選択必修科目」から4科目8単位以上、「選択科目」から6単位以上を履修し、合計30単位以上を履修しなければならない。

(In the Master's Course, students are requested to obtain 30 or more credits to complete the program. First, a minimum of 16 credits (7 lectures) must be acquired through the compulsory subjects. Second, a minimum of 8 credits (4 lectures) must be acquired through the semi-compulsory subjects. And third, a minimum of 6 credits must be acquired through the optional subjects.)

2. 修士課程英語コースにおいては、「必修科目」から5科目13単位、「選択必修科目」から4科目8単位以上、「選択科目」から9単位以上を履修し、合計30単位以上を履修しなければならない。

(In the International Bioengineering Program (G30-IBP), students are requested to obtain 30 or more credits to complete the program. First, a minimum of 13 credits (5 lectures) must be acquired through the compulsory subjects. Second, a minimum of 8 credits (4 lectures) must be acquired through the semi-compulsory subjects. And third, a minimum of 9 credits must be acquired through the optional subjects.)

3. 「選択必修科目」として、6分野の概論(メカノバイオエンジニアリング概論1(もしくは、Overview of Mechano Bioengineering 2)、Overview of Bioelectronics、バイオデバイス概論1(もしくは、Overview of Biodevices 2)、Overview of Chemical Bioengineering、バイオマテリアル概論1(もしくは、Overview of Biomaterials 2)、バイオイメージング概論1(もしくは、Overview of Bioimaging 2))から4科目8単位以上を選択する。

但し、バイオエンジニアリング概論第1E(Overview of Bioengineering 1)は6分野のいずれの講義としても読み替え可能。したがって、バイオエンジニアリング概論第1E(Overview of Bioengineering 1)を読み替えとする場合には、「選択必修科目」は3科目6単位以上を選択すればよい。

(For the semi-compulsory subjects, students are requested to obtain 8 or more credits (4 subjects) among of the six research area of the department ("Overview of Mechano Bioengineering 2") (or メカノバイオエンジニアリング概論1), "Overview of Bioelectronics", "Overview of Biodevices 2" (or バイオデバイス概論1), "Overview of Chemical Bioengineering", "Overview of Biomaterials 2" (or バイオマテリアル概論1) or "Overview of Bioimaging 2" (or バイオイメージング概論1).

However, (Overview of Bioengineering 1) (or バイオエンジニアリング概論第1E) is able to be regarded as a subject of any six research area. Therefore, if students take (Overview of Bioengineering 1) (or バイオエンジニアリング概論第1E), 6 or more credits (3 subjects) must be acquired through the semi-compulsory subjects.)

4. 博士後期課程においては、「必修科目」から4科目20単位を含め計20単位以上を履修しなければならない。

(In the Doctoral Course, students are requested to obtain 20 or more credits including the 4 subjects : "Bioengineering Seminar 2 (A)", "Bioengineering Seminar 2 (B)", "Advanced Experiments on Bioengineering 2", and "Advanced Research on Bioengineering 2".)

5. 修士課程の「選択科目」のうち、人体形態学、人体機能学、病理病態学、臨床医学概論の4科目は、専攻内の選考を経て、履修承認される科目である。

(To take the four semi-compulsory subjects such as "Human Anatomy", "Human Physiology", "Human Pathology" or "Overview on Clinical Medicine", students should be admitted in advance through the selection in the department. (Japanese Only))

6. 修了要件に係る選択科目は、原則としてバイオエンジニアリング専攻の選択科目を推奨するが、特に希望のある場合他専攻の科目も認める。但し、自分の専門にかかわる科目でなければならない。

(We recommend taking the optional subjects organized by the Department of Bioengineering. We may allow students to take subjects organized by other departments, but in that case, the subjects should be related to your research.)

令和7年度以降入学者(Those who enrolled in 2025 and after)

1. 修士課程においては、「必修科目」から7科目16単位、「選択必修科目」から4科目8単位以上、「選択科目」から6単位以上を履修し、合計30単位以上を履修しなければならない。

(In the Master's Course, students are requested to obtain 30 or more credits to complete the program. First, a minimum of 16 credits (7 lectures) must be acquired through the compulsory subjects. Second, a minimum of 8 credits (4 lectures) must be acquired through the semi-compulsory subjects. And third, a minimum of 6 credits must be acquired through the optional subjects.)

2. 「選択必修科目」として、6分野の概論(Overview of Mechano Bioengineering 2、Overview of Bioelectronics、Overview of Biodevices 2、Overview of Chemical Bioengineering、Overview of Biomaterials 2、Overview of Bioimaging 2)から4科目8単位以上を選択する。

但し、Overview of Bioengineering 1は6分野のいずれの講義としても読み替え可能。したがって、Overview of Bioengineering 1を読み替えとする場合には、「選択必修科目」は3科目6単位以上を選択すればよい。

また、メカノバイオエンジニアリング概論1、バイオデバイス概論1、バイオマテリアル概論1、バイオイメージング概論1については令和8年度以降は開講しない。

(For the semi-compulsory subjects, students are requested to obtain 8 or more credits (4 subjects) among of the six research area of the department ("Overview of Mechano Bioengineering 2"), "Overview of Bioelectronics", "Overview of Biodevices 2", "Overview of Chemical Bioengineering", "Overview of Biomaterials 2" or "Overview of Bioimaging 2".

However, "Overview of Bioengineering 1" is able to be regarded as a subject of any six research area. Therefore, if students take "Overview of Bioengineering 1", 6 or more credits (3 subjects) must be acquired through the semi-compulsory subjects.)

メカノバイオエンジニアリング概論1、バイオデバイス概論1、バイオマテリアル概論1and バイオイメージング概論1will not be offered after academic year 2026.

3. 博士後期課程においては、「必修科目」から4科目20単位を含め計20単位以上を履修しなければならない。

(In the Doctoral Course, students are requested to obtain 20 or more credits including the 4 subjects : "Bioengineering Seminar 2 (A)", "Bioengineering Seminar 2 (B)", "Advanced Experiments on Bioengineering 2", and "Advanced Research on Bioengineering 2".)

4. 修士課程の「選択科目」のうち、人体形態学、人体機能学、病理病態学、臨床医学概論の4科目は、専攻内の選考を経て、履修承認される科目である。

(To take the four semi-compulsory subjects such as "Human Anatomy", "Human Physiology", "Human Pathology" or "Overview on Clinical Medicine", students should be admitted in advance through the selection in the department. (Japanese Only))

5. 修了要件に係る選択科目は、原則としてバイオエンジニアリング専攻の選択科目を推奨するが、特に希望のある場合他専攻の科目も認める。但し、自分の専門にかかわる科目でなければならない。

(We recommend taking the optional subjects organized by the Department of Bioengineering. We may allow students to take subjects organized by other departments, but in that case, the subjects should be related to your research.)

技術経営戦略学専攻

○印は本年度行う。

Technology Management for Innovation

○: This lecture is open in 2025.

科目番号	授 業 科 目	担 当 教 員		学 期	単位数			備 考
		職 名	氏 名		講 義	演 習	実 験	
○ 3792-102	科 学 技 術 ・ 産 業 政 策 論	教 授 非常勤講師	坂田 一郎 丸山 剛司	S1S2	2			科目C群 (科学技術政策) (社会構想)

○	3792-103	イノベーションマネジメント	特任教授	三宅 陽一郎	S1S2	2		科目A群
			非常勤講師	吉田 敏				
○	3792-104	技術・製品開発マネジメント	非常勤講師	上村 務	S1S2	2		科目A群
○	3792-106	技術ロードマッピング	非常勤講師	中島 正樹	A1A2	2		科目A群
	3792-107	技術開発組織論	非常勤講師	吉田 敏	A1A2	2		科目A群(隔年)
○	3792-110	財務・会計	非常勤講師	杉山 慎治	S1S2	2		科目B群 (アントレプレナー)
○	3792-114	企業戦略論	非常勤講師	小松原 正浩	S1S2	2		科目B群 (アントレプレナー)
			非常勤講師	三谷 宏幸				
○	3792-118	イノベーションと知的財産	非常勤講師	妹尾 堅一郎	A1A2	2		科目C群
○	3792-127	Web工学とビジネスモデル	教授	松尾 豊	S1S2	2		科目B群 (アントレプレナー)
			非常勤講師	関 喜史				
○	3792-129	Risk Management (リスクマネジメント)	教授	村上 進亮	A1A2	2		※E 科目B群 (レジリエンス)
○	3792-134	俯瞰経営学	非常勤講師	高貫 吉信	A1A2	2		科目B群
			非常勤講師	野崎 大輔				
○	3792-150	Advanced Technology Management	教授	坂田 一郎	A1A2	2		※E 科目A群
			教授	杉山 昌広				
○	3792-163	グローバル生産システム	教授	青山 和浩	S2	1		科目B群 システム創成学専攻と 共通 (レジリエンス)
	3792-141	Global Business Strategy and Policy (グローバル経営戦略と政策)	教授	元橋 一之	A1	2		※E 科目C群 (レジリエンス) (科学技術政策) (社会構想)
○	3792-142	Quantitative Methods for Management and Policy Analysis	教授	西野 成昭	S1	4		※E (科学技術政策) (社会構想)
			教授	森 純一郎				
			准教授	柴崎 隆一				
			特任准教授	浅谷 公威				
○	3792-143	先端エネルギー技術経営と政策	教授	村上 進亮	S1S2 集中	2		※E 科目B群 (科学技術政策)
	3792-154	Risk and regulatory policy (リスク評価論)				2		※E 科目B群 公共政策と共通 (レジリエンス)
○	3792-146	Science, Technology and Public Policy (科学技術と公共政策)	特任准教授	松尾 真紀子	A2	2		※E 科目C群 公共政策と共通 (レジリエンス) (科学技術政策) 海洋学際教育プログラム
			教授	城山 英明				
			非常勤講師	ALEMANN Alberto				
○	3792-147	科学技術イノベーション政策研究	特任准教授	松尾 真紀子	A1A2	2		科目C群 公共政策と共通 (科学技術政策)
			特任准教授	木見田 康治				
			教授	柴山 創太郎				
			特任准教授	中澤 冬子				
○	3792-151	日本の未来と個人の役割	教授	宗像 直子	S1S2	2		科目C群 公共政策と共通 (科学技術政策)
			客員教授	島田 和久				
			非常勤講師	西田 亮介				
○	3792-156	フィンテックによる金融イノベーション	教授	西野 成昭	A1A2 集中	2		科目A群 (アントレプレナー)
	3792-157	知識社会マネジメント				2		科目C群

○	3792-158	深 層 学 習	教 授	松尾 豊	S1S2	2		科目A群 (アントレプレナー)
			准教授	岩澤 有祐				
			特任講師	鈴木 雄大				
○	3792-159	デ ー タ 駆 動 型 起 業 演 習	教 授	松尾 豊	S1	2		科目A群 (アントレプレナー)
			教 授	田中 謙司				
			准教授	吉田 壘				
			特任准教授	木見田 康治				
	3792-170	デ ー タ 駆 動 型 事 業 立 案 演 習	教 授	松尾 豊	S2	2		科目A群 (アントレプレナー)
			教 授	田中 謙司				
			准教授	吉田 壘				
			特任准教授	木見田 康治				
○	3792-160	金 融 レ ジ リ エ ン ス 情 報 学	教 授	和泉 潔	S1	1		科目B群 システム創成学専攻と 共通
○	3792-161	人 工 物 を 創 出 す る た め の 理 解 I	特任教授	近藤 伸亮	A1A2	2		科目C群 精密工学専攻と共 通
			教 授	太田 順	集中			
			教 授	梅田 靖				
			教 授	青山 和浩				
○	3792-162	人 工 物 を 創 出 す る た め の 理 解 II	教 授	太田 順	S1S2	2		科目C群 精密工学専攻と共 通
			教 授	梅田 靖	集中			
○	3792-164	Empirical Methods in Applied Economics	教 授	吉田 好邦	S1S2	2		※E 科目B群
○	3792-165	物 流 マ ネ ジ メ ン ト と 経 営	教 授	田中 謙司	S1S2	2		科目B群 システム創成学専攻と 共通 (レジリエンス)
			講 師	川崎 智也				
			准教授	柴崎 隆一				
○	3792-166	Global Logistics	准教授	柴崎 隆一	A1A2	2		※E 科目B群 システム創成学専攻と 共通 工学系共通「日韓遠 隔交換講義 XII」と 共通 (レジリエンス)
			教 授	田中 謙司				
			講 師	川崎 智也				
○	3792-167	資 源 経 済 シ ス テ ム (循 環 資 源 編)	教 授	村上 進亮	S2	1		科目C群(隔年) システム創成学専攻と 共通
	3792-168	資 源 経 済 シ ス テ ム (天 然 資 源 編)	教 授	村上 進亮	S2	1		科目C群(隔年) システム創成学専攻と 共通
○	3792-169	サ ス テ ナ ブ ル ・ サ ー ビ ス デ ザ イ ン	特任准教授	木見田 康治	S2	2		科目C群
			教 授	西野 成昭				
			教 授	村上 進亮				
	3792-171	Economics of Innovation Policy and Management	教 授	元橋 一之	A1A2	2		※E 科目A群 先端学際工学専攻 と共通
○	3792-172	デ ィ ー プ テ ッ ク 起 業 実 践 演 習	教 授	坂田 一郎	A1A2	2		科目A群 (アントレプレナー)
			非常勤講師	郷治 友孝				
			非常勤講師	中馬 和彦				
			非常勤講師	望月 愛子				
			非常勤講師	川上 登福				
○	3792-175	Industrial Ecology and Input-output Analysis	准教授	LONG YIN	S1S2	2		※E 科目C群
○	3792-173	計 算 社 会 科 学	特任准教授	浅谷 公威	S1S2	2		科目B群
	3792-174	気 候 変 動 と ア ン ト レ プ レ ナ ー シ ッ プ	教 授	梶川 裕矢	S1S2	2		科目A群
			教 授	村上 進亮				

○	3792-176	ビジョナリー・スタートアップ ～ 起業の理論と実践～	非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師	今野 穰 深川 康介 野本 遼平 柴田 尚樹	S1	1			科目B群
○	3792-177	Deep Dive into the Entrepreneurial Mindset and Process	特任教授	山川 恭弘	S1S2 集中	2			※E 科目B群 「プロジェクト演習VI」履修者は履修できません
○	3792-178	サイエンス&テクノロジー・アントレプレナーシップ ～グローバル展開を見据えて～	非常勤講師	郷治 友孝	A2	1			※E 科目A群
○	3792-179	Intellectual Property and Innovation Management	教 授	梶川 裕矢	A1A2	2			※E 科目C群
○	3792-153	インターンシップ		各 教 員	通年		1		履修は、技術経営戦略学専攻所属学生に限る
○	3792-506	技術経営戦略学プロジェクト特別演習1		各 教 員	S1S2		2		修士
○	3792-507	技術経営戦略学プロジェクト特別演習2		各 教 員	A1A2		2		修士
○	3792-508	技術経営戦略学プロジェクト特別演習3		各 教 員	S1S2		2		修士
○	3792-509	技術経営戦略学プロジェクト特別演習4		各 教 員	A1A2		2		修士
○	3792-511	プロジェクト演習Ⅰ（海外研修）		各 教 員	通年		1		履修は、技術経営戦略学専攻所属学生に限る
○	3792-512	プロジェクト演習Ⅱ		各 教 員	通年		1		履修は、技術経営戦略学専攻所属学生に限る
○	3792-513	プロジェクト演習Ⅲ		各 教 員	通年		2		履修は、技術経営戦略学専攻所属学生に限る
○	3792-514	プロジェクト演習Ⅳ		各 教 員	通年		2		履修は、技術経営戦略学専攻所属学生に限る
○	3792-518	プロジェクト演習Ⅴ		各 教 員	通年		2		
○	3792-520	プロジェクト演習Ⅵ		各 教 員	通年		2		
○	3792-515	技術経営戦略学特別研究Ⅰ		各 教 員	通年		1		博士
○	3792-516	技術経営戦略学特別研究Ⅱ		各 教 員	通年		1		博士
○	3792-517	技術経営戦略学特別研究Ⅲ		各 教 員	通年		2		博士
○	3792-504	技術経営戦略学研究Ⅱ		各 教 員	通年		10		博士

※E : Lecture in English

(レジリエンス)は、「レジリエンス工学横断型教育プログラム」、(科学技術政策)は、「科学技術イノベーション政策の科学教育プログラム」、(社会構想)は、「社会構想マネジメントを先導するグローバルリーダー養成プログラム」の対象科目
旧科目との再履修不可とする授業科目については後頁新旧対照表を参照

1. 令和元年度以前入学者は、修士課程においては、Quantitative Methods for Management and Policy Analysis (4単位)、科目A群から6単位、B群から6単位、C群から2単位を含む計30単位以上履修しなければならない。
2. 令和2年度以降入学者は、修士課程においては、Quantitative Methods for Management and Policy Analysis (4単位)、科目A群から6単位、B群から6単位、C群から6単位を含む計30単位以上履修しなければならない。
3. 令和7年度以降入学者は、修士課程においては、Quantitative Methods for Management and Policy Analysis (4単位)、科目A群から4単位、B群から4単位、C群から4単位を含む計30単位以上履修しなければならない。
4. 博士後期課程においては、技術経営戦略学研究Ⅱの10単位を含む計20単位以上履修しなければならない。
(ただし、修士課程の超過単位数のうち10単位以内を博士に持ちこすことができる。)

原子力専攻

○印は本年度行う。

Nuclear Professional School

○: This lecture is open in 2025.

科目番号	授 業 科 目	担 当 教 員		学 期	単位数			備 考
		職 名	氏 名		講 義	演 習	実 験	
○	3794-001	放 射 線 安 全 学	准教授	山下 真一	S1S2	1.5		
○	3794-002	原 子 核 と 放 射 線 計 測	准教授	坂上 和之	S1S2	1.5		
○	3794-003	原 子 力 法 規	准教授	出町 和之	A1A2	1.5		
○	3794-004	原 子 炉 物 理 学	教 授	岡本 孝司	S1S2	2		

○	3794-005	原 子 力 熱 流 動 工 学	准教授	三輪 修一郎	S1S2	2			
○	3794-007	原 子 力 燃 料 材 料 学	教 授	阿部 弘亨	S1S2	2			
○	3794-021	原 子 力 構 造 工 学	教 授	阿部 弘亨	S1S2	1.5			
○	3794-022	核 燃 料 サ イ ク ル 工 学	教 授	長谷川 秀一	S1S2	1.5			
○	3794-031	原 子 力 安 全 工 学	准教授	三輪 修一郎	A1A2	2			
○	3794-041	原 子 力 プ ラ ン ト 工 学	准教授	三輪 修一郎	S1S2	1.5			
○	3794-042	原 子 力 保 全 工 学	准教授	出町 和之	A1A2	1.5			
○	3794-044	廃 棄 物 管 理 工 学	教 授	斉藤 拓巳	A1A2	1.5			
○	3794-051	リスク認知とコミュニケーション	教 授	斉藤 拓巳	A1A2	1.5			
○	3794-152	ヒ ュ ー マ ン フ ァ ク タ ー	教 授	斉藤 拓巳	S1S2	1			
○	3794-156	福 島 学	教 授	斉藤 拓巳	A1A2	1.5			
○	3794-155	原 子 力 特 別 講 義	教 授	阿部 弘亨	A1A2	0.5			
○	3794-081	原 子 炉 設 計	教 授	岡本 孝司	A1A2	1.5			
○	3794-091	放 射 線 遮 蔽	准教授	坂上 和之	A1A2	1			
○	3794-094	放 射 線 利 用	准教授	山下 真一	A1A2	1			
○	3794-093	原 子 力 危 機 管 理 学	准教授	出町 和之	A1A2	1.5			
○	3794-101	原 子 力 法 規 演 習	准教授	出町 和之	A1A2		1		
○	3794-102	技 術 倫 理 演 習	教 授	斉藤 拓巳	S1S2		1		
○	3794-111	放射線安全学/放射線計測演習	准教授	坂上 和之	S1S2		1		
○	3794-112	原 子 炉 物 理 演 習	教 授	岡本 孝司	S1S2		1		
○	3794-113	伝熱流動/原子力プラント工学演習	准教授	三輪 修一郎	S1S2		1		
○	3794-114	材料力学/原子力構造力学演習	教 授	阿部 弘亨	S1S2		1		
○	3794-115	原子力燃料材料/核燃料サイクル工学演習	教 授	阿部 弘亨	S1S2		1		
			教 授	長谷川 秀一					
○	3794-116	原子力安全工学/安全解析演習	准教授	三輪 修一郎	A1A2		1		
○	3794-121	炉 心 設 計 演 習	教 授	岡本 孝司	A1A2		1		
○	3794-158	原 子 力 保 全 工 学 演 習	准教授	出町 和之	A1A2		1		
○	3794-123	放 射 線 遮 蔽 演 習	准教授	坂上 和之	A1A2		0.5		
○	3794-124	廃 棄 物 工 学 演 習	教 授	斉藤 拓巳	A1A2		0.5		
○	3794-154	リスクコミュニケーション/メテ'ィア対応演習	教 授	斉藤 拓巳	A1A2		1		
○	3794-157	福 島 学 演 習	教 授	斉藤 拓巳	A1A2		1		
○	3794-141	原 子 力 実 験 ・ 実 習 1	准教授	出町 和之	S1S2		2		履修は、原子力専攻所属学生に限る
○	3794-142	原 子 力 実 験 ・ 実 習 2	准教授	出町 和之	A1A2		2		履修は、原子力専攻所属学生に限る
○	3794-143	原 子 炉 実 習 ・ 原 子 炉 管 理 実 習	教 授	阿部 弘亨	S1S2		1		履修は、原子力専攻所属学生に限る
○	3794-151	イ ン タ ー ン シ ッ プ 実 習	准教授	坂上 和之	S1S2		1		履修は、原子力専攻所属学生に限る

・修了までに30単位を修得することを必要とする。1年間に修得できる単位は夏季休業中の履修単位を含めて50単位を超えないものとする。

・必修科目としては、原子力基礎科目10.5単位[放射線安全学、原子核と放射線計測、原子力法規、原子炉物理学、原子力熱流動工学、原子力燃料材料学]、原子力実務隣接科目1.5単位[リスク認知とコミュニケーション]、演習科目2単位[原子力法規演習、技術倫理演習]、実験・実習科目5単位[原子力実験・実習1、原子力実験・実習2、原子炉実習・原子炉管理実習]の計19単位となっている。

共 通

○印は本年度行う。

○: This lecture is open in 2025.

科目番号	授 業 科 目	担 当 教 員		学 期	単位数			備 考
		職 名	氏 名		講 義	演 習	実 験	
3799-009	数 値 解 析 E (Fundamental Numerical Analysis)				2			※E (3799-009、3799-019、3799-025は、原則として、外国人留学生のみ受講可能) ●3799-020との再履修不可
3799-019	数 値 解 析 E (Fundamental Numerical Analysis)				2			
3799-025	技 術 移 転 論 E (Technology Transfer)				2			
○ 3799-029	ア カ デ ミ ッ ク ・ ラ イ テ ィ ン グ (Academic Writing)	准教授	内堀 朝子	S1	1			学部と共通
○ 3799-030	ア カ デ ミ ッ ク ・ プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン (Academic Presentation)	准教授	内堀 朝子	S2	1			学部と共通
○ 3799-021	先 端 技 術 特 別 講 義 I	准教授	川中 孝章	S1S2	2			奇数年度開講 学部と共通
		教 授	加藤 浩徳他					
3799-022	先 端 技 術 特 別 講 義 II	准教授	川中 孝章	S1S2	2			偶数年度開講 学部と共通
		教 授	加藤 浩徳他					
3799-501	創 造 性 工 学 プ ロ ジ ェ ク ト I A			S1S2	2			演習含む
○ 3799-502	創 造 性 工 学 プ ロ ジ ェ ク ト I B - 学 生 フ ォ ー ミ ュ ラ プ ロ ジ ェ ク ト -	教 授	山崎 由大	S1S2	2			演習含む
		非常勤講師	草加 浩平					
		准教授	川中 孝章					
3799-503	創 造 性 工 学 プ ロ ジ ェ ク ト I C - 飛 行 ロ ボ ッ ト プ ロ ジ ェ ク ト -	教 授	土屋 武司	S1S2	2			演習含む
		准教授	川中 孝章					
○ 3799-504	創 造 性 工 学 プ ロ ジ ェ ク ト I D - 国 際 航 空 シ ス テ ム PBL -	教 授	土屋 武司	S1S2	2			演習含む
		非常勤講師	小林 美和					
		准教授	川中 孝章					
○ 3799-505	創 造 性 工 学 プ ロ ジ ェ ク ト I E - U T イ ノ ベ ー タ ー ズ ・ ギ ル ド -	教 授	廣瀬 明	S1S2	2			演習含む
		非常勤講師	永綱 浩二					
		准教授	川中 孝章					
○ 3799-506	創 造 性 工 学 プ ロ ジ ェ ク ト I F - 国 際 イ ン タ ー ン シ ッ プ -	教 授	加藤 浩徳	S1S2	2			演習含む
		准教授	川中 孝章					
○ 3799-507	創 造 性 工 学 プ ロ ジ ェ ク ト I G - 魔 改 造 プ ロ ジ ェ ク ト -	准教授	長藤 圭介	S1S2	2			演習含む
		准教授	柳澤 秀吉					
		准教授	川中 孝章					
○ 3799-508	創 造 性 工 学 プ ロ ジ ェ ク ト I H - 東 大 ド ロ ー ン プ ロ ジ ェ ク ト -	教 授	土屋 武司	S1S2	2			演習含む
		非常勤講師	坂本 義親					
		准教授	川中 孝章					
○ 3799-509	創 造 性 工 学 プ ロ ジ ェ ク ト I I - ス タ ー ト ア ッ プ ・ ト レ ー ニ ン グ (本 郷) -	准教授	長藤 圭介	S1S2	2			演習含む
		非常勤講師	杉上 雄紀					
		准教授	川中 孝章					

○	3799-510	創造性工学プロジェクト I J - バイオものづくりプロジェクト -	教授 非常勤講師 准教授 准教授 准教授	一木 隆範 佐藤 秀介 カブラル オラシオ 長門石 暁 川中 孝章	S1S2	2		演習含む
○	3799-511	創造性工学プロジェクト I K - 「日本の共創・世界の共創」探索プロジェクト -	教授 非常勤講師 准教授	高鍋 和広 佐藤 千恵 川中 孝章	S1S2	2		演習含む
○	3799-512	創造性工学プロジェクト I L - 人工知能応用プロジェクト -	教授 准教授 非常勤講師 准教授	松尾 豊 岩澤 有祐 松嶋 達也 川中 孝章	S1S2	2		演習含む
	3799-513	創造性工学プロジェクト I M - 0 から始めるWebプログラミング -	准教授 准教授	吉田 壘 川中 孝章	S1S2	2		演習含む
○	3799-514	創造性工学プロジェクト I N - 人狼知能開発プロジェクト -	教授 准教授	鳥海 不二夫 川中 孝章	S1S2	2		演習含む
○	3799-515	創造性工学プロジェクト I O - ものラボ・プロジェクト -	教授 助教 准教授	杉田 直彦 吉崎 れいな 川中 孝章	S1S2	2		演習含む
○	3799-516	創造性工学プロジェクト I P - ソーラーボートチャレンジ -	教授 教授 教授 講師 准教授	村山 英晶 青山 和浩 北澤 大輔 米倉 一男 川中 孝章	S1S2	2		演習含む
	3799-517	創造性工学プロジェクト I Q - 半導体デザインハッカソン -	教授 講師 准教授	池田 誠 小菅 敦丈 川中 孝章	S1S2	2		演習含む
○	3799-518	創造性工学プロジェクト I R - 都市デジタルツイン応用プロジェクト -	教授 非常勤講師 准教授	関本 義秀 十川 優香 川中 孝章	S1S2	2		演習含む
○	3799-519	創造性工学プロジェクト I S - AI 手話翻訳プロジェクト -	准教授 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 准教授	内堀 朝子 内海 彰 岡本 直也 加藤 伸子 小松 周生 齊藤 剛史 酒向 慎司 高橋 裕樹 高山 夏樹 田中 敬之 川中 孝章	S1S2	2		演習含む
	3799-520	創造性工学プロジェクト I T - 実践のためのWebプログラミング -	教授 准教授	川原 圭博 川中 孝章	S1S2	2		演習含む
	3799-521	創造性工学プロジェクト I U			S1S2	2		演習含む

	3799-522	創造性工学プロジェクト I V			S1S2	2		演習含む
	3799-523	創造性工学プロジェクト I W			S1S2	2		演習含む
	3799-524	創造性工学プロジェクト I X			S1S2	2		演習含む
	3799-525	創造性工学プロジェクト I Y			S1S2	2		演習含む
	3799-526	創造性工学プロジェクト I Z			S1S2	2		演習含む
○	3799-529	創造性工学プロジェクト I - 共通プロジェクト -	准教授	川中 孝章	S1S2	2		演習含む
	3799-531	創造性工学プロジェクト II A			A1A2	2		演習含む
○	3799-532	創造性工学プロジェクト II B - 学生フォーミュラプロジェクト -	教授 非常勤講師	山崎 由大 草加 浩平	A1A2	2		演習含む
			准教授	川中 孝章				
○	3799-533	創造性工学プロジェクト II C - 飛行ロボットプロジェクト -	教授 准教授	土屋 武司 川中 孝章	A1A2	2		演習含む
○	3799-534	創造性工学プロジェクト II D - 国際航空ビジネス入門 -	教授 非常勤講師	土屋 武司 好田 二郎	A1A2	2		演習含む
			准教授	川中 孝章				
○	3799-535	創造性工学プロジェクト II E - UT イノベーターズ・ギルド -	教授 非常勤講師	廣瀬 明 永綱 浩二	A1A2	2		演習含む
			准教授	川中 孝章				
○	3799-536	創造性工学プロジェクト II F - 国際インターンシップ -	教授 准教授	加藤 浩徳 川中 孝章	A1A2	2		演習含む
○	3799-537	創造性工学プロジェクト II G - 魔改造プロジェクト -	准教授 准教授 准教授	長藤 圭介 柳澤 秀吉 川中 孝章	A1A2	2		演習含む
	3799-538	創造性工学プロジェクト II H - 東大ドローンプロジェクト -	教授 非常勤講師	土屋 武司 坂本 義親	A1A2	2		演習含む
			准教授	川中 孝章				
○	3799-539	創造性工学プロジェクト II I - スタートアップ・トレーニング(本郷) -	准教授 非常勤講師	長藤 圭介 杉上 雄紀	A1A2	2		演習含む
			准教授	川中 孝章				
○	3799-540	創造性工学プロジェクト II J - バイオものづくりプロジェクト -	教授 非常勤講師	一木 隆範 佐藤 秀介	A1A2	2		演習含む
			准教授	カブラル オラシオ				
			准教授	長門石 暁				
			准教授	川中 孝章				
	3799-541	創造性工学プロジェクト II K - 「日本の共創・世界の共創」探索プロジェクト -	教授 非常勤講師	高鍋 和広 佐藤 千恵	A1A2	2		演習含む
			准教授	川中 孝章				
○	3799-542	創造性工学プロジェクト II L - 人工知能応用プロジェクト -	教授 准教授 非常勤講師	松尾 豊 岩澤 有祐 松嶋 達也	A1A2	2		演習含む
			准教授	川中 孝章				
○	3799-543	創造性工学プロジェクト II M - 0 から始めるWebプログラミング -	准教授 准教授	吉田 壘 川中 孝章	A1A2	2		演習含む

○	3799-544	創造性工学プロジェクトⅡN - 人狼知能開発プロジェクト -	教授 准教授	鳥海 不二夫 川中 孝章	A1A2	2		演習含む
○	3799-545	創造性工学プロジェクトⅡO - ものラボ・プロジェクト -	教授 助教 准教授	杉田 直彦 吉崎 れいな 川中 孝章	A1A2	2		演習含む
○	3799-546	創造性工学プロジェクトⅡP - ソーラーボートチャレンジ -	教授 教授 教授 講師 准教授	村山 英晶 青山 和浩 北澤 大輔 米倉 一男 川中 孝章	A1A2	2		演習含む
○	3799-547	創造性工学プロジェクトⅡQ - 半導体デザインハッカソン -	教授 講師 准教授	池田 誠 小菅 敦丈 川中 孝章	A1A2	2		演習含む
○	3799-548	創造性工学プロジェクトⅡR - 都市デジタルツイン応用プロジェクト -	教授 非常勤講師 准教授	関本 義秀 十川 優香 川中 孝章	A1A2	2		演習含む
○	3799-549	創造性工学プロジェクトⅡS - AI手話翻訳プロジェクト -	准教授 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 准教授	内堀 朝子 内海 彰 岡本 直也 加藤 伸子 小松 周生 齊藤 剛史 酒向 慎司 高橋 裕樹 高山 夏樹 田中 敬之 川中 孝章	A1A2	2		演習含む
	3799-550	創造性工学プロジェクトⅡT - 実践のためのWebプログラミング -	教授 准教授	川原 圭博 川中 孝章	A1A2	2		演習含む
	3799-551	創造性工学プロジェクトⅡU			A1A2	2		演習含む
	3799-552	創造性工学プロジェクトⅡV			A1A2	2		演習含む
	3799-553	創造性工学プロジェクトⅡW			A1A2	2		演習含む
	3799-554	創造性工学プロジェクトⅡX			A1A2	2		演習含む
	3799-555	創造性工学プロジェクトⅡY			A1A2	2		演習含む
	3799-556	創造性工学プロジェクトⅡZ			A1A2	2		演習含む
○	3799-559	創造性工学プロジェクトⅡ - 共通プロジェクト -	准教授	川中 孝章	A1A2	2		演習含む
○	3799-027	Advanced Academic Writing	講師	秋山 友香	A1	1		※E
○	3799-028	Advanced Academic Presentation	講師	秋山 友香	A2	1		※E
○	3799-102	エネルギーと社会	教授	鹿園 直毅他	S1S2	2		学部と共通

○	3799-038	社 会 デ ザ イ ン と 実 践 演 習 (Case Study: Social Design and management)	教 授 教 授 教 授 特任講師 特任講師 助 教	新井 史人 八木 信行 加納 信吾 オルシ ロベ'ルト 木見田 康治 ダニエル・デルバ'リ オニアルバレス	S1S2 集中	2		※E
○	3799-786	医 工 学 概 論	各 教 員		A1A2	2		バ'イオエンジニアリング専 攻と共通
○	3799-105	ス パ コ ン プ ロ グ ラ ム ィ ン グ (I)	教 授	堀 敏博	S1S2	2		学部と共通
○	3799-106	ス パ コ ン プ ロ グ ラ ム ィ ン グ (I)	教 授	堀 敏博	A1A2	2		学部と共通
○	3799-110	先 端 光 科 学 講 義 I	教 授	小芦 雅斗	S1S2	2		理学系と共通
○	3799-111	先 端 光 科 学 講 義 II	教 授	小芦 雅斗	A1A2	2		理学系と共通
○	3799-112	先 端 光 科 学 実 験 実 習 I	教 授	小芦 雅斗	S1S2		1	理学系と共通
○	3799-113	先 端 光 科 学 実 験 実 習 II	教 授	小芦 雅斗	A1A2		1	理学系と共通
○	3799-201	海 洋 問 題 演 習 II	各 教 員		通年		4	海洋学際教育'プロ グ'ラム
	3799-202	海 洋 工 学 基 礎	教 授	下園 武範	S1S2	2		偶数年度開講 海洋学際教育'プロ グ'ラム
○	3799-136	レ ジ リ エ ン ス 工 学 特 論 E (Advanced Lecture on Resilience Engineering)		各 教 員	S1S2	2		※E 「レジリエンス工学横断型 教育'プログラム」必修
○	3799-167-1	レジリエンス工学特別演習 I (J/E)		各 教 員	S1S2		2	●「レジリエンス工学横断 型教育'プログラム」必修 (システム創成専攻所属 学生は I を履修する こと) なお、3799-168との重 複履修不可
○	3799-167-2	(Resilience Engineering Project I)			A1A2			
○	3799-168-1	レジリエンス工学特別演習 II (J/E)		各 教 員	S1S2		2	●「レジリエンス工学横断 型教育'プログラム」必修 (原子力国際専攻所属 学生は II を履修する こと) なお、3799-167との重 複履修不可
○	3799-168-2	(Resilience Engineering Project II)			A1A2			
○	3799-138	シ ス テ ム 安 全 学 E (Systems Safety)	准教授	村上 健太他	S1S2	2		※E レジリエンス工学横断型教 育'プログラム
○	3799-139	レジリエントシステムのためのセンシングE (Sensing for Resilient Systems)	教 授	高橋 浩之	A1A2	1		※E レジリエンス工学横断型教 育'プログラム
	3799-037	工学システムの災害リスクマネジメントE (Disaster risk management of engineering systems)	准教授	村上 健太 糸井 達哉他	S1S2	2		※E、隔年 レジリエンス工学横断型教 育'プログラム
○	3799-034-1	多 文 化 理 解 プ ロ ジ ェ ク ト		各 教 員	S1S2	2		
○	3799-034-2	(Multicultural Study Project)			A1A2			
○	3799-901-1	日 本 語 入 門		各 教 員	S2	3		3799-901～3799-979 は 原則として外国人留 学生のみ受講可能 3799-901～3799-979 : These courses are mainly for International Students
○	3799-901-2	(Japanese Introductory)			A2			
○	3799-910-1	日 本 語 イ ン テ ン シ ブ 初 級 I		各 教 員	S1S2	10		
○	3799-910-2	(Japanese Intensive Beginning I)			A1A2			
○	3799-904-1	日 本 語 初 級		各 教 員	S1S2	6		
○	3799-904-2	(Japanese Beginning-1)			A1A2			
○	3799-905-1	日 本 語 初 級		各 教 員	S1S2	4		
○	3799-905-2	(Japanese Beginning-2)			A1A2			

○	3799-911-1	日 本 語 イン テ ン シ ブ 初 級 II	各 教 員	S1S2	8				
○	3799-911-2	(Japanese Intensive Beginning II)		A1A2					
○	3799-908-1	日 本 語 初 級 3	各 教 員	S1S2	4				
○	3799-908-2	(Japanese Beginning-3)		A1A2					
○	3799-909-1	日 本 語 初 級 4	各 教 員	S1S2	4				
○	3799-909-2	(Japanese Beginning-4)		A1A2					
○	3799-921-1	日 本 語 中 級 1 総 合	各 教 員	S1S2	4				
○	3799-921-2	(Japanese Intermediate-1 Integral)		A1A2					
○	3799-922-1	日 本 語 中 級 1 聴 解	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-922-2	(Japanese Intermediate-1 Listening)		A1A2					
○	3799-923-1	日 本 語 中 級 1 会 話	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-923-2	(Japanese Intermediate-1 Speaking)		A1A2					
○	3799-924-1	日 本 語 中 級 1 専 門 読 解	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-924-2	(Japanese Intermediate-1 Technical Reading)		A1A2					
○	3799-925-1	日 本 語 中 級 1 文 章	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-925-2	(Japanese Intermediate-1 Writing)		A1A2					
○	3799-937-1	日 本 語 中 級 2 総 合	各 教 員	S1S2	4				
○	3799-937-2	(Japanese Intermediate-2 Integral)		A1A2					
○	3799-932-1	日 本 語 中 級 2 聴 解	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-932-2	(Japanese Intermediate-2 Listening)		A1A2					
○	3799-933-1	日 本 語 中 級 2 会 話	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-933-2	(Japanese Intermediate-2 Speaking)		A1A2					
○	3799-934-1	日 本 語 中 級 2 読 解	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-934-2	(Japanese Intermediate-2 Reading)		A1A2					
○	3799-935-1	日 本 語 中 級 2 文 章	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-935-2	(Japanese Intermediate-2 Writing)		A1A2					
○	3799-936-1	日 本 語 中 級 2 専 門 語 彙・漢 字	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-936-2	(Japanese Intermediate-2 Technical Term/Kanji)		A1A2					
○	3799-938-1	日 本 語 中 級 3 総 合	各 教 員	S1S2	4				
○	3799-938-2	(Japanese Intermediate-3 Integral)		A1A2					
○	3799-942-1	日 本 語 中 級 3 聴 解	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-942-2	(Japanese Intermediate-3 Listening)		A1A2					
○	3799-943-1	日 本 語 中 級 3 会 話	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-943-2	(Japanese Intermediate-3 Speaking)		A1A2					
○	3799-944-1	日 本 語 中 級 3 専 門 読 解	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-944-2	(Japanese Intermediate-3 Technical Reading)		A1A2					
○	3799-945-1	日 本 語 中 級 3 文 章	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-945-2	(Japanese Intermediate-3 Writing)		A1A2					
○	3799-983-1	日 本 語 中 級 3 日 本 語 キャ リ ア ブ リ ッ ジ	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-983-2	(Japanese Intermediate-3 Career Bridge)		A1A2					

○	3799-960-1	日 本 語 キ ャ リ ア デ ザ イ ン	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-960-2			A1A2					
○	3799-939-1	日 本 語 上 級 1 総 合	各 教 員	S1S2	4				
○	3799-939-2	(Japanese Advanced-1 Integral)		A1A2					
○	3799-927-1	日 本 語 上 級 1 聴 解	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-927-2	(Japanese Advanced-1 Listening)		A1A2					
○	3799-928-1	日 本 語 上 級 1 会 話	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-928-2	(Japanese Advanced-1 Speaking)		A1A2					
○	3799-929-1	日 本 語 上 級 1 読 解	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-929-2	(Japanese Advanced-1 Reading)		A1A2					
○	3799-930-1	日 本 語 上 級 1 文 章	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-930-2	(Japanese Advanced-1 Writing)		A1A2					
○	3799-946-1	日 本 語 上 級 2 総 合	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-946-2	(Japanese Advanced-2 Integral)		A1A2					
○	3799-981-1	日 本 語 上 級 2 聴 解 ・ 会 話	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-981-2	(Japanese Advanced-2 Listening&Speaking)		A1A2					
○	3799-982-1	日 本 語 上 級 2 読 解 ・ 文 章	各 教 員	S1S2	2				
○	3799-982-2	(Japanese Advanced-2 Reading&Writing)		A1A2					
○	3799-961	夏 季 日 本 語 特 別 集 中 科 目 1	各 教 員	S1S2	1				
		(Summer Japanese Special Intensive 1)							
○	3799-962	夏 季 日 本 語 特 別 集 中 科 目 2	各 教 員	S1S2	1				
		(Summer Japanese Special Intensive 2)							
○	3799-963	夏 季 日 本 語 特 別 集 中 科 目 3	各 教 員	S1S2	1				
		(Summer Japanese Special Intensive 3)							
○	3799-967	夏 季 日 本 語 特 別 集 中 科 目 4	各 教 員	S1S2	1				
		(Summer Japanese Special Intensive 4)							
○	3799-968	夏 季 日 本 語 特 別 集 中 科 目 5	各 教 員	S1S2	1				
		(Summer Japanese Special Intensive 5)							
○	3799-969	夏 季 日 本 語 特 別 集 中 科 目 6	各 教 員	S1S2	1				
		(Summer Japanese Special Intensive 6)							
○	3799-971	冬 季 日 本 語 特 別 集 中 科 目 1	各 教 員	A1A2	1				
		(Winter Japanese Special Intensive 1)							
○	3799-972	冬 季 日 本 語 特 別 集 中 科 目 2	各 教 員	A1A2	1				
		(Winter Japanese Special Intensive 2)							
○	3799-973	冬 季 日 本 語 特 別 集 中 科 目 3	各 教 員	A1A2	1				
		(Winter Japanese Special Intensive 3)							
○	3799-977	冬 季 日 本 語 特 別 集 中 科 目 4	各 教 員	A1A2	1				
		(Winter Japanese Special Intensive 4)							
○	3799-978	冬 季 日 本 語 特 別 集 中 科 目 5	各 教 員	A1A2	1				
		(Winter Japanese Special Intensive 5)							
○	3799-979	冬 季 日 本 語 特 別 集 中 科 目 6	各 教 員	A1A2	1				
		(Winter Japanese Special Intensive 6)							

○	3799-035	復興デザインスタジオ	教授	羽藤 英二	S1S2		4	社会基盤学専攻、建築学専攻、都市工学専攻と共通
			教授	大月 敏雄				
			教授	本田 利器				
			教授	福田 大輔				
			教授	中島 直人				
			特任助教	中尾 俊介				
○	3799-039	復興デザイン学 (Urban Redesign Study)	教授	羽藤 英二	S1S2	2		建築学専攻、都市工学専攻、大学院共通科目と共通
			教授	大月 敏雄				
			教授	本田 利器				
			教授	福田 大輔				
			教授	中島 直人				
			助教	小林 里瑛				
			特任助教	中尾 俊介				
○	3799-980	復興デザイン研究コロキウム	教授	羽藤 英二	通年	2		社会基盤学専攻、建築学専攻、都市工学専攻と共通
			教授	大月 敏雄				
			教授	本田 利器				
			教授	福田 大輔				
			教授	中島 直人				
			特任助教	中尾 俊介				
○	3799-040	復興デザイン実践学社会接続演習 (Redesign Studio-Social Connection for Implementation)	教授	羽藤 英二	通年	1		建築学専攻、都市工学専攻、大学院共通科目と共通
			教授	大月 敏雄				
			教授	本田 利器				
			教授	福田 大輔				
			教授	中島 直人				
			特任助教	中尾 俊介				
○	3799-203	統合物質科学俯瞰講義 I		各教員	S1S2	2		MERITコース生のみ履修可能
	3799-204	統合物質科学俯瞰講義 II		各教員	S1S2	2		MERITコース生のみ履修可能
	3799-205	統合物質科学講義 I				2		
	3799-206	統合物質科学講義 II				1		
	3799-207	統合物質科学講義 III				1		
	3799-131	日韓遠隔交換講義 I		各教員		2		※E
	3799-132	日韓遠隔交換講義 II		各教員		2		※E
	3799-133	日韓遠隔交換講義 III		各教員		2		※E
	3799-140	日韓遠隔交換講義 IV		各教員		2		※E
	3799-141	日韓遠隔交換講義 V		各教員		2		※E
	3799-142	日韓遠隔交換講義 VI		各教員		2		※E
	3799-143	日韓遠隔交換講義 VII		各教員		2		※E
	3799-154	日韓遠隔交換講義 VIII	教授	渡邊 聡	A1A2	2		※E ソウル大との共同講義 マテリアル工学専攻 (3765-159)と共通
	3799-155	日韓遠隔交換講義 IX		各教員		2		※E
	3799-156	日韓遠隔交換講義 X		各教員		2		※E
	3799-157	日韓遠隔交換講義 X I	准教授	カブラル オラシオ	A1A2	2		※E

○	3799-158	日 韓 遠 隔 交 換 講 義 X II	准教授	柴崎 隆一	A1A2	2		※E ソウル大との共同講義 技術経営戦略学専攻 (3792-166)・システム創 成学専攻(3736-149)と 共通
			教 授	田中 謙司				
			准教授	川崎 智也				
	3799-159	日 韓 遠 隔 交 換 講 義 X III	准教授	カブラル オラシオ	S1S2	2		※E
	3799-160	日 韓 遠 隔 交 換 講 義 X IV		各 教 員		2		※E
	3799-161	日 韓 遠 隔 交 換 講 義 X V		各 教 員		1		※E
	3799-162	日 韓 遠 隔 交 換 講 義 X VI		各 教 員		1		※E
	3799-163	日 韓 遠 隔 交 換 講 義 X VII		各 教 員		1		※E
	3799-164	日 韓 遠 隔 交 換 講 義 X VIII		各 教 員		1		※E
	3799-166	日 韓 遠 隔 交 換 講 義 X IX		各 教 員		2		※E
○	3799-461	高 齢 社 会 通 論 1	教 授	飯島 勝矢	A1	1		
○	3799-462	高 齢 社 会 通 論 2	教 授	大月 敏雄	S2	1		
	3799-220	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 概 論 I		各 教 員	S1S2	2		
	3799-221	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 概 論 II		各 教 員	A1A2	2		
	3799-222	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 特 論 I		各 教 員		2		
	3799-223	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 特 論 II		各 教 員	S1	2		都市工学専攻と共通
	3799-224	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 特 論 III		各 教 員	S1S2	2		
○	3799-225	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 特 論 IV	教 授	飯島 勝矢	A2	2		
			特任講師	田中 友規				
	3799-226	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 特 論 V	准教授	八木 洋憲	A2	2		農業・資源経済学専攻 と共通
○	3799-227	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 特 論 VI	非常勤講師	樋口 範雄	A1A2	2		
	3799-228	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 特 論 VII		各 教 員		2		
	3799-229	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 特 論 VIII		各 教 員	S1S2	2		
	3799-230	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 特 論 IX		各 教 員		2		
○	3799-231	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 特 論 X	教 授	二瓶 美里	A1A2	2		先端学際工学専攻と共 通
			特任教授	檜山 敦				
	3799-232	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 特 論 X I		各 教 員	S1S2	2		
	3799-233	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 特 論 X II		各 教 員		2		
○	3799-463	高 齢 社 会 演 習		各 教 員	集中		1	
○	3799-234	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 実 習 I		各 教 員	集中		2	
○	3799-235	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 実 習 II		各 教 員	集中		2	
○	3799-236	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 実 習 III		各 教 員	集中		2	
○	3799-237	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 実 習 IV		各 教 員	集中		2	
○	3799-238	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 実 習 V		各 教 員	集中		2	
○	3799-239	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 実 習 VI		各 教 員	集中		2	
○	3799-240	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 実 習 VII		各 教 員	集中		2	
○	3799-241	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 実 習 VIII		各 教 員	集中		2	
	3799-260	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 特 論 X X I		各 教 員		1		
	3799-261	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 特 論 X X II		各 教 員		1		
	3799-262	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 特 論 X X III		各 教 員		1		
	3799-263	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 特 論 X X IV		各 教 員		1		
	3799-264	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 特 論 X X V		各 教 員		0.5		
	3799-265	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 特 論 X X VI		各 教 員		0.5		
	3799-266	高 齢 社 会 総 合 研 究 学 特 論 X X VII		各 教 員		0.5		

	3799-267	高 齡 社 会 総 合 研 究 学 特 論 X X VIII		各 教 員		0.5			
	3799-250	高 齡 社 会 総 合 研 究 学 演 習 I		各 教 員	S1S2		1		
	3799-251	高 齡 社 会 総 合 研 究 学 演 習 II		各 教 員	A1A2		1		
	3799-252	高 齡 社 会 総 合 研 究 学 演 習 III		各 教 員	S1S2		1		
	3799-253	高 齡 社 会 総 合 研 究 学 演 習 IV		各 教 員	A1A2		1		
	3799-254	高 齡 社 会 総 合 研 究 学 演 習 V		各 教 員	S1S2		1		
	3799-255	高 齡 社 会 総 合 研 究 学 演 習 VI		各 教 員	A1A2		1		
	3799-256	高 齡 社 会 総 合 研 究 学 演 習 VII		各 教 員	S1S2		1		
	3799-257	高 齡 社 会 総 合 研 究 学 演 習 VIII		各 教 員	A1A2		1		
	3799-258	高 齡 社 会 総 合 研 究 学 演 習 IX		各 教 員	S1S2		1		
○	3799-259	高 齡 社 会 総 合 研 究 学 演 習 X		各 教 員	集中		1		
○	3799-295	国 際 連 携 特 別 講 義 I		各 教 員	A1A2	2		※E	
	3799-296	国 際 連 携 特 別 講 義 II		各 教 員		2		※E	
	3799-297	国 際 連 携 特 別 講 義 III		各 教 員		2		※E	
	3799-298	国 際 連 携 特 別 講 義 IV		各 教 員		2		※E	
	3799-299	国 際 連 携 特 別 講 義 V		各 教 員		2		※E	
	3799-300	国 際 連 携 特 別 講 義 VI		各 教 員		2		※E	
	3799-380	国 際 連 携 特 別 講 義 VII		各 教 員		2		※E	
	3799-381	国 際 連 携 特 別 講 義 VIII		各 教 員		2		※E	
	3799-382	国 際 連 携 特 別 講 義 IX		各 教 員		2		※E	
	3799-383	国 際 連 携 特 別 講 義 X		各 教 員		2		※E	
	3799-384	国 際 連 携 特 別 講 義 X I		各 教 員		1		※E	
	3799-385	国 際 連 携 特 別 講 義 X II		各 教 員		1		※E	
	3799-386	国 際 連 携 特 別 講 義 X III		各 教 員		1		※E	
	3799-387	国 際 連 携 特 別 講 義 X IV		各 教 員		1		※E	
	3799-388	国 際 連 携 特 別 講 義 X V		各 教 員		1		※E	
○	3799-389	国 際 連 携 特 別 講 義 X VI		各 教 員	A1A2	1		※E	
	3799-390	国 際 連 携 特 別 講 義 X VII		各 教 員		1		※E	
	3799-391	国 際 連 携 特 別 講 義 X VIII		各 教 員		2		※E	
○	3799-392	国 際 連 携 特 別 講 義 X IX		各 教 員	S2	1		※E	
	3799-393	国 際 連 携 特 別 講 義 X X		各 教 員		1		※E	
	3799-394	国 際 連 携 特 別 講 義 X X I		各 教 員		1		※E	
	3799-395	国 際 連 携 特 別 講 義 X X II		各 教 員		2		※E	
	3799-396	国 際 連 携 特 別 講 義 X X III		各 教 員		1		※E	
	3799-397	国 際 連 携 特 別 講 義 X X IV		各 教 員		1		※E	
○	3799-398	国 際 連 携 特 別 講 義 X X V		各 教 員	S2	2		※E	
	3799-411	国 際 連 携 特 別 演 習 S I				2		※E	
	3799-412	国 際 連 携 特 別 演 習 S II				2		※E	
○	3799-413	国 際 連 携 特 別 演 習 S III	准教授	内堀 朝子	S1S2 集中	2		講義言語:日英(学部: 国際連携演習S III)	
○	3799-414	国 際 連 携 特 別 演 習 S IV	准教授	吉田 壘	S1S2	2		※E(学部:国際連携演 習S IV)	
			非常勤講師	辻 悠佑					
○	3799-415	国 際 連 携 特 別 演 習 S V	講 師	秋山 友香	S1S2	2		※E	
	3799-416	国 際 連 携 特 別 演 習 S VI				2		※E	
	3799-417	国 際 連 携 特 別 演 習 S VII				2		※E	

	3799-418	国 際 連 携 特 別 演 習 S VIII				2		※E
	3799-419	国 際 連 携 特 別 演 習 S IX				2		※E
	3799-420	国 際 連 携 特 別 演 習 S X				2		※E
	3799-421	国 際 連 携 特 別 演 習 A I				2		※E
	3799-422	国 際 連 携 特 別 演 習 A II				2		※E
○	3799-423	国 際 連 携 特 別 演 習 A III	准教授	内堀 朝子	A1A2 集中	2		講義言語:日英 (学部: 国際連携演習A III)
	3799-424	国 際 連 携 特 別 演 習 A IV						
○	3799-425	国 際 連 携 特 別 演 習 A V	教 授	村山 顕人他	A1A2	2		※E (学部:国際連携演 習A V)
	3799-426	国 際 連 携 特 別 演 習 A VI				2		※E
	3799-427	国 際 連 携 特 別 演 習 A VII				2		※E
	3799-428	国 際 連 携 特 別 演 習 A VIII				2		※E
	3799-429	国 際 連 携 特 別 演 習 A IX				2		※E
	3799-430	国 際 連 携 特 別 演 習 A X				2		※E
	3799-431	国 際 連 携 特 別 実 習 I				1		※E
	3799-432	国 際 連 携 特 別 実 習 II				1		※E
	3799-433	国 際 連 携 特 別 実 習 III				1		※E
	3799-434	国 際 連 携 特 別 実 習 IV				1		※E
	3799-435	国 際 連 携 特 別 実 習 V				1		※E
○	3799-436	国 際 連 携 特 別 実 習 VI	教 授	古市 由美子	A1A2 (冬期集中)	1		講義言語:日英 (学部: 国際連携実習 VI)
○	3799-437	国 際 連 携 特 別 実 習 VII	講 師	秋山 友香	A1A2 集中	1		※E (学部:国際連携実習 VII)
○	3799-438	国 際 連 携 特 別 実 習 VIII	准教授	内堀 朝子	A1A2(冬 季)集中	1		講義言語:日英 (学部: 国際連携実習 VIII)
○	3799-439	国 際 連 携 特 別 実 習 IX	准教授	内堀 朝子	A1A2(冬 季)集中	1		講義言語:日英 (学部: 国際連携実習 IX)
	3799-440	国 際 連 携 特 別 実 習 X				1		※E
○	3799-146	工 学 コ ン ピ テ ン シ ー I -プロジェクト・ベースト・ラーニング-	教 授 教 授 特任教授 准教授 特任助教 特任助教	鈴木 雄二 原田 香奈子 川野 昌平 島添 健次 三好 智也 唐 睿	A1A2	2		● 機械工学専攻と 共通 ※E
○	3799-147	工 学 コ ン ピ テ ン シ ー II - 研 究 イン タ ー ン シ ッ プ -	教 授 特任教授 特任教授	鈴木 雄二 川野 昌平 竹内 久雄	通年	2		● 機械工学専攻と 共通
○	3799-148	工 学 コ ン ピ テ ン シ ー III - サ マ ー ・ キ ャ ン プ -	教 授 教 授 教 授 特任教授 准教授 特任准教授 特任助教	原田 香奈子 高木 周 鈴木 雄二 川野 昌平 徐 偉倫 島添 健次 三好 智也	S1S2 集中	2		● 機械工学専攻と 共通 ※E
○	3799-149	工 学 リ テ ラ シ ー I -イノベーションと技術マネージメント-	教 授 教 授 特任教授	鈴木 雄二 大久保 達也 川野 昌平	S1S2	1		● 博士 機械工学専攻と 共通

○	3799-150	工 学 リ テ ラ シ ー II - 事 業 戦 略 と 知 的 財 産 -	教 授 教 授 特任教授	鈴木 雄二 大久保 達也 川野 昌平	A1A2	1			● 機械工学専攻と 共通
○	3799-151	工 学 リ テ ラ シ ー III - ア ド バ ン ス ト ・ ア カ デ ミ ッ ク ・ プ リ ゼ ン テ ー シ ョ ン -	教 授 特任教授 准教授 講 師	鈴木 雄二 川野 昌平 内堀 朝子 秋山 友香	通年	1			● 博士 機械工学専攻と 共通 ※E
○	3799-165	研 究 イ ン タ ー ン シ ッ プ 1	教 授 特任教授 特任教授	鈴木 雄二 川野 昌平 長谷川 龍一	通年	1			
○	3799-374	アントレプレナーシップ 特 論 I	准教授	吉田 壘	S1	1			
○	3799-375	アントレプレナーシップ 特 論 II	准教授	吉田 壘	S2	1			
○	3799-822	生 命 科 学 技 術 国 際 卓 越 講 義	教 授	田畑 仁	通年	2			※E * これらの科目は 生命科学技術国 際卓越大学院プ ログラムより履修 を認められた学 生に限る。これら の学生のうち、生 命科学技術国際 卓越大学院プログ ラムに登録する 工学系研究科 の学生がこの科 目を履修する場 合は、課程修了 に必要な単位を 取得した上で、 上記科目6単位 を取得しなければ ならない。また、* の科目 は、「グリーントラ ン스포ーマー ションを先導する 高度人材育成」 プロジェクトの 高度スキル養成 プログラムとして 科目履修を認め られた者は、履修 を認めることがあ る。
○	3799-823	生 命 科 学 技 術 俯 瞰 講 義	教 授	田畑 仁	S1S2	2			※E * 生命科学技術国 際卓越大学院 プログラムに登録 する工学系研究 科の学生がこの 科目を履修する 場合は、課程修 了に必要な単位 を取得した上で 、上記科目6単 位を取得しない ばならない。ま た、* の科目 は、「グリーン トラ
○	3799-824	生 命 科 学 技 術 社 会 実 装 論	教 授	田畑 仁	A1A2	2			※E
○	3799-825	生 命 科 学 技 術 実 験 実 習	教 授	田畑 仁	通年		2		
○	3799-826	生 命 科 学 技 術 実 践 演 習	教 授	田畑 仁	通年		2		*
○	3799-827	生 命 科 学 技 術 セ ミ ナ ー	教 授	田畑 仁	通年		1		*
○	3799-828	生 命 科 学 技 術 特 別 演 習	教 授	関野 正樹					
	3799-830	未 来 社 会 協 創 学 特 論 I	教 授	各 教 員	通年		2		
			教 授	沖 大幹	S1S2	2			
			教 授	菊池 康紀					
			教 授	杉山 昌広					
			教 授	江守 正多					
			准教授	江間 有沙					
○	3799-831	未 来 社 会 協 創 学 特 論 II E	教 授	沖 大幹	A1A2	2			
			教 授	菊池 康紀					
			教 授	杉山 昌広					
			教 授	江守 正多					
			准教授	江間 有沙					
	3799-832	千 年 持 続 学 原 論 (Millennium Sustainability Visions)	教 授	沖 大幹	S1S2	2			
			教 授	菊池 康紀					
			教 授	杉山 昌広					
			教 授	江守 正多					
			准教授	江間 有沙					

	3799-833	千 年 持 続 学 特 論 (Millennium Sustainability Practices)	教 授 教 授 教 授 准教授	沖 大幹 菊池 康紀 杉山 昌広 江守 正多 江間 有沙	A1A2	2				
	3799-051	価 値 創 造 デ ザ イ ン 特 別 講 義 付加製造科学 (DLX Additive manufacturing)		各 教 員	S1S2	2				※E 建築学専攻、精密工学専攻、情報学環・学際情報学府と共通
○	3799-052	価 値 創 造 デ ザ イ ン 特 別 講 義 Design × Engineering (DLX Design × Engineering)		各 教 員	S2	2				建築学専攻、精密工学専攻、情報学環・学際情報学府と共通
○	3799-053	価 値 創 造 デ ザ イ ン 特 別 演 習 Prototyping Skills (DLX Prototyping Skills)		各 教 員	S2集中	2				※E 建築学専攻、精密工学専攻、情報学環・学際情報学府と共通
○	3799-065	量 子 ・ 半 導 体 科 学 技 術 俯 瞰 講 義 I	教 授 教 授	田 畑 仁 竹中 充 他	S1S2	2				3747-097との重複履修不可、 ●理学系研究科共通科目と共通、電気系工学専攻科目と共通(ナノ量子情報エレクトロニクス特論I)
○	3799-066	量 子 ・ 半 導 体 科 学 技 術 俯 瞰 講 義 II	教 授 教 授	田 畑 仁 竹中 充 他	S1S2	2				3799-203,204との重複履修不可、3799-203,204(統合物質科学俯瞰講義I、II)に準じる
○	3799-067	量 子 ・ 半 導 体 科 学 技 術 俯 瞰 講 義 III	教 授 教 授	田 畑 仁 竹中 充 他	A1A2	2				WINGS-QSTEPのプログラム生は選択必修科目とする。WINGS-QSTEPに参加するSPRING-GX生は必修科目とする。
○	3799-062	次 世 代 サ イ バ ー イ ン フ ラ 特 論	教 授	中尾 彰宏	A1A2	2				●「次世代サイバーインフラ特論」と2021年度開講の「国際連携特別講義X」「国際連携工学特別講義IV」との重複履修不可
○	3799-459	エ グ ゼ ク テ ィ ブ ・ プ ロ グ ラ ム 30	非常勤講師	六川 修一	S1S2	2				
○	3799-460	エ グ ゼ ク テ ィ ブ ・ プ ロ グ ラ ム 31	非常勤講師	六川 修一	A1A2	2				

※E : Lecture in English

●は旧科目との再履修不可

学部共通講義を履修済みの場合は、大学院での重複履修を認めない。

令和7年度工学系研究科授業科目の履修について(新旧対照表)

次の表に示す令和6年度以前に開講した授業科目を履修した者は、
令和7年度の授業科目の履修はできないので、履修にあたっては注意してください。

社会基盤学専攻

令和7年度授業科目		令和6年度以前授業科目	
科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名
3713-116	海岸水理学 E	3713-013	海岸水理学 E
3713-134	河川流域マネジメント E	3713-012	河川工学特論 E
3713-093	河川工学 E	3713-093	河川工学 E
3713-092	河川工学特論 E	3713-012	河川工学特論 E
3713-082	地盤工学原論 E	3713-008	土質工学原論 E
3713-095	地震と地圏災害軽減工学 E	3713-038	地震工学 E
3713-080	地盤耐震工学 E	3713-006	地盤耐震工学 E
3713-089	水圏流砂漂砂論 E	3713-042	海岸漂砂論 E
3713-090	地理情報システム E	3713-056	地理情報システム E
3713-062	リモートセンシング E	3713-060	マイクロ波リモートセンシング E
3713-091	写真測量とパターン認識 E	3713-061	写真測量とリモートセンシング E
3713-120	自然災害と都市防災 E	3713-039	自然災害と都市防災 E
3713-117	地盤工学応用特論 E	3713-036	地盤工学のフロンティア
3713-118	社会基盤イノベーション E	3713-009	地盤工学特論 E
3713-129	復興デザイン研究コロキウム	3713-050	社会技術特論
3713-119	国際プロジェクトのケーススタディ E	3713-071	社会技術特論 E
3713-123	国際開発プロジェクト設計論 E	3713-087	復興デザイン研究コロキウム
3713-122	構造動力学 E	3713-064	国際プロジェクトの事例分析特論
3713-121	動力学特論 E	3713-073	国際プロジェクトの事例分析特論 E
3713-110	社会基盤のための経済・財務学 E	3713-121	国際開発プロジェクト設計論 E
3713-141	鉄筋コンクリート構造の設計と維持管理 E	3713-053	振動・制御・計測
		3713-072	振動・制御・計測 E
		3713-069	社会基盤技術者のための経済学 E
		3713-135	鉄筋コンクリート構造の設計と維持管理 E

建築学専攻

令和7年度授業科目		令和6年度以前授業科目	
科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名
3714-121	構造デザイン論と一般逆行列理論	3714-103	一般逆行列理論及び構造デザイン論
3714-124	建築材料工学	3714-070	建築材料工学特論
3714-124	建築材料工学	3714-123	建築マテリアルデザイン工学特論
3714-145	建築空気・温熱環境学	3714-065	室内空気・温熱環境学
3714-130	設計製図第1 A	3714-061	設計製図第1
3714-131	設計製図第1 B	3714-062	設計製図第2
3714-138	復興デザイン研究コロキウム	3714-137	復興デザイン研究コロキウム
3714-149	Theory of Curved Surfaces	3714-115	Design of Structures and Theory of Curve

都市工学専攻

令和7年度授業科目		令和6年度以前授業科目	
科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名
3716-116	都市水システム E	3717-027	都市水システム E
3716-117	地球及び都市環境マネジメント E	3716-092	地球及び都市環境マネジメント E
3718-507	まちづくり演習第3	3718-503	まちづくり演習第3
3716-045	環境水質工学特論 E	3716-044	環境水質工学特論
3717-043	健康関連微生物特論 E	3717-033	健康関連微生物特論
3717-041	循環型社会とリサイクルシステム E	3717-039	循環社会とリサイクルシステム E
3716-122	環境制御プロセス設計第一	3717-014	環境制御プロセス設計
3716-123	環境制御プロセス設計第二		
3716-143	復興デザイン研究コロキウム	3716-153	復興デザイン研究コロキウム

3716-013	広 域 計 画 特 論	3716-009	国 土 及 び 地 方 計 画 特 論
3716-168	緑 地 計 画 特 論 E	3716-121	緑 地 計 画 特 論
3716-169	都市環境プロジェクトの最前線 E	3716-127	都市環境プロジェクトの最前線
3717-046	交 通 行 動 分 析 特 論 E	3717-021	都 市 交 通 計 画 分 析 特 論 E
3717-047	都 市 交 通 政 策 特 論 E	3717-020	都 市 交 通 政 策 特 論 E
3717-049	都 市 地 域 計 画 論 E	3717-031	地 域 計 画 論
		3717-032	都 市 計 画 論
3717-050	環 境 微 生 物 工 学 特 論 E	3717-044	環 境 微 生 物 工 学 特 論 E

機械工学専攻

令和7年度授業科目		令和6年度以前授業科目	
科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名
3722-142	分子軌道法・分子動力学シミュレーション	3722-082	生体分子シミュレーション特論
		3722-104	マルチスケール計算材料科学
3722-145	非線形有限要素法の原理と応用	3722-133	非線形有限要素法演習
3722-147	設計生産フィールドワークⅠ	3724-054	設計生産フィールドワーク
3722-148	設計生産フィールドワークⅡ	3724-054	設計生産フィールドワーク
3722-149	分散型エネルギーシステム -モデル化と設計-	3722-057	流体構造連成システムモデル'リンク'とデ'ザイン
3722-155	ナノ・マイクロ医療システム	3722-117	ナノ・マイクロ医療システム
3722-156	生体流体力学	3724-055	生体流体力学
3722-157	熱力学特論	3722-110	エネルギー変換工学
3722-159	流体工学特論Ⅰ	3722-108	熱流体工学特論
3722-161	ナノテクノロジー	3722-112	分子動力学とナノテクノロジー
3722-162	MEMS およびマイクロシステム特論	3722-004	マイクロ熱流体システム
3722-165	Numerical Methods in Mechanical Engineering	3724-101	機械係数値解析法
3722-166	臨床バイオメカニックス	3724-053	臨床バイオメカニックス

精密工学専攻

令和7年度授業科目		令和6年度以前授業科目	
科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名
3729-033	動的エージェント論	3729-002	動的エージェント特論
3729-036	光計測工学	3729-021	光計測工学特論
3729-038	応用マイクロ流体システム	3729-029	応用マイクロ流体システム特論
3729-039	精密治療支援工学	3729-030	精密治療支援工学特論
3729-067	超精密加工学	3729-062	極限精度加工論
3729-099	価値創造デザイン特別講義 メディアデザインへの誘い	3729-096	価値創造デザイン特別講義 メディアデザインへの誘い E
3729-103	接合加工学	3729-065	接合加工学
3729-104	サステナビリティ設計論	3729-073	サステナビリティ設計論
3799-051	価値創造デザイン特別講義 付加製造科 学	3729-058	付 加 製 造 科 学
3799-052	価値創造デザイン特別講義 Design×Engineering	3729-085	価値創造デザイン特別講義 Design×Engineering
3799-053	価値創造デザイン特別演習 Prototyping Skills	3729-087	価値創造デザイン特別演習 Prototyping Skills

システム創成学専攻

令和7年度授業科目		令和6年度以前授業科目	
科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名
3736-106	複雑流体システムモデリング	3736-006	調和システム実現学 E 1
3736-107	環境・エネルギー技術政策	3736-007	調和システム実現学 E 2
3736-108	データ可視化と創造的システムデザイン	3736-008	システムデザイン学 1
		3736-010	システムデザイン学 3
3736-156	数理社会モデリング	3736-110	数理社会モデリング
3736-113	神 経 経 済 学	3736-013	システムデザイン学 6
3736-114	海事技術イノベーション	3736-014	システムデザイン学 7

3736-131	認 知 社 会 デ ザ イ ン	3736-015	シ ス テ ム デ ザ イ ン 学 E 1
		3736-115	認 知 社 会 デ ザ イ ン
3736-116	先 端 シ ム ム レ ー シ ョ ン 工 学	3736-016	シ ス テ ム デ ザ イ ン 学 E 2
3736-117	環 境 空 間 シ ス テ ム マ ネ ジ メ ン ト	3736-017	シ ス テ ム 俯 瞰 学 1
3736-119	資 源 エ ネ ル ギ ー エ ン ジ ニ ア リ ン グ	3736-019	シ ス テ ム 俯 瞰 学 3
3736-120	資 源 戦 略 学	3736-020	シ ス テ ム 俯 瞰 学 4
3736-121	グ ロ ー バ ル 環 境 ・ 探 査 科 学	3736-021	シ ス テ ム 俯 瞰 学 5
3736-123	リ サ イ ク ル プ ロ セ ス シ ス テ ム 工 学	3736-023	シ ス テ ム 俯 瞰 学 E 1
3736-126	先 端 材 料 の 強 度 と 設 計	3736-103	先 端 材 料 ・ 構 造 設 計 論
		3736-003	調 和 シ ス テ ム 実 現 学 3
		3736-002	調 和 シ ス テ ム 実 現 学 2
3736-203 および 3792-163	グ ロ ー バ ル 生 産 シ ス テ ム	3736-102	大 規 模 シ ス テ ム 実 現 学
		3736-202 および 3792-148	グ ロ ー バ ル 生 産 シ ス テ ム
3736-132	資 源 経 済 シ ス テ ム : 天 然 資 源 編	3736-122	資 源 経 済 シ ス テ ム
		3736-022	シ ス テ ム 俯 瞰 学 6
3736-133	資 源 経 済 シ ス テ ム : 循 環 資 源 編	3736-122	資 源 経 済 シ ス テ ム
		3736-022	シ ス テ ム 俯 瞰 学 6
3736-134	金 融 レ ジ リ エ ン ス 情 報 学	3736-201	金 融 レ ジ リ エ ン ス 情 報 学
3736-136	破 壊 力 学	3736-127	塑 性 と 破 壊 の 力 学
3736-137	複 雑 ・ 複 合 現 象 の シ ム ム レ ー シ ョ ン	3736-128	複 雑 ・ 複 合 現 象 の シ ム ム レ ー シ ョ ン
3736-047	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 演 習 4 A (J/E)	3736-036	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 演 習 4 (J/E)
3736-138	構 造 設 計 解 析 工 学	3736-125	構 造 設 計 解 析 工 学
3736-140	計 算 複 素 解 析 論	3736-124	グ ロ ー バ ル 環 境 ・ 資 源 モ デ リ ン グ
3736-141	構 造 健 全 性 診 断 シ ス テ ム	3736-105	先 進 構 造 シ ス テ ム 管 理 学
3736-149 および 3792-166	国 際 物 流 論	3736-142	国 際 物 流 論
3736-153	資 源 エ ネ ル ギ ー エ ン ジ ニ ア リ ン グ	3736-119	資 源 エ ネ ル ギ ー エ ン ジ ニ ア リ ン グ
3736-053	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 演 習 2 (J/E)	3736-043	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 演 習 2 A (J/E)
		3736-044	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 演 習 2 B (J/E)
3736-054	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 演 習 3 (J/E)	3736-045	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 演 習 3 A (J/E)
		3736-046	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 演 習 3 B (J/E)
3736-057	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 演 習 5 (J/E)	3736-049	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 演 習 5 A (J/E)
		3736-050	シ ス テ ム 創 成 学 特 別 演 習 5 B (J/E)
3736-318	日 本 語 初 級 I - 1 創 成 系	3736-307	日 本 語 初 級 I 創 成 系 総 合 A
		3736-308	日 本 語 初 級 I 創 成 系 総 合 B
		3736-309	日 本 語 初 級 I 創 成 系 総 合 C
		3736-310	日 本 語 初 級 I 創 成 系 総 合 D
		3736-311	日 本 語 初 級 I 創 成 系 総 合 E
		3736-312	日 本 語 初 級 I 創 成 系 総 合 F
		3736-313	日 本 語 初 級 I 創 成 系 総 合 G
		3736-314	日 本 語 初 級 I 創 成 系 総 合 H
3736-319	日 本 語 初 級 I - 2 創 成 系	3736-307	日 本 語 初 級 I 創 成 系 総 合 A
		3736-308	日 本 語 初 級 I 創 成 系 総 合 B
		3736-309	日 本 語 初 級 I 創 成 系 総 合 C
		3736-310	日 本 語 初 級 I 創 成 系 総 合 D
		3736-311	日 本 語 初 級 I 創 成 系 総 合 E
		3736-312	日 本 語 初 級 I 創 成 系 総 合 F
		3736-313	日 本 語 初 級 I 創 成 系 総 合 G
		3736-314	日 本 語 初 級 I 創 成 系 総 合 H
3736-320	日 本 語 初 級 II 創 成 系	3736-315	日 本 語 初 級 II 創 成 系 総 合
3736-321	日 本 語 中 級 I 創 成 系 読 解	3736-301	日 本 語 中 級 I 創 成 系 総 合 A
		3736-302	日 本 語 中 級 I 創 成 系 総 合 B
		3736-303	日 本 語 中 級 I 創 成 系 総 合 C
		3736-304	日 本 語 中 級 I 創 成 系 総 合 D
		3736-305	日 本 語 中 級 I 創 成 系 総 合 E
		3736-306	日 本 語 中 級 I 創 成 系 総 合 F

3736-322	日 本 語 中 級 I 創 成 系 総 合	3736-301	日 本 語 中 級 I 創 成 系 総 合 A
		3736-302	日 本 語 中 級 I 創 成 系 総 合 B
		3736-303	日 本 語 中 級 I 創 成 系 総 合 C
		3736-304	日 本 語 中 級 I 創 成 系 総 合 D
		3736-305	日 本 語 中 級 I 創 成 系 総 合 E
		3736-306	日 本 語 中 級 I 創 成 系 総 合 F

電気系工学専攻

令和7年度授業科目		令和6年度以前授業科目	
科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名
3747-089	VLSI 設 計 支 援 工 学	3747-053	VLSI 設 計 支 援 工 学
3747-097	ナノ量子情報エレクトロニクス特論Ⅰ	3747-055	ナノ量子情報エレクトロニクス特論
3747-098	ナノ量子情報エレクトロニクス特論Ⅱ		
3747-102	強 電 界 応 用 工 学	3747-013	応 用 静 電 気 工 学
3747-113	電 磁 気 ・ 電 波 工 学	3747-041	電 磁 界 ・ 波 動 解 析
3747-112	フ ァ イ バ フ オ ト ニ ク ス	3747-042	光 波 解 析
3747-115	低 電 力 ・ 高 速 VLSI 設 計 論	3747-107	低 電 力 ・ 高 速 VLSI 設 計 論
3747-119	ナ ノ 光 工 学	3747-103	ド レ ス ト 光 子 工 学
3747-120	医 用 画 像 ・ 医 用 磁 性	3747-050	医 用 画 像 ・ 医 用 磁 性
3747-123	暗 号 と セ キ ュ リ テ ィ	3747-062	符 号 理 論
3747-125	ス ピ ン ト ロ ニ ク ス	3747-027	ス ピ ン エ レ ク ト ロ ニ ク ス

物理工学専攻

令和7年度授業科目		令和6年度以前授業科目	
科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名
3752-082	ソ フ ト マ タ ー 科 学	3752-081	複 雑 流 体 科 学
3752-094	計算科学・量子計算における情報圧縮	3752-092	計 算 科 学 に お け る 情 報 圧 縮

応用化学専攻

令和7年度授業科目		令和6年度以前授業科目	
科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名
3771-094	資 源 ・ エ ネ ル ギ ー 化 学 特 論	3771-086	エ ネ ル ギ ー 化 学 特 論
3771-095	触 媒 応 用 化 学 特 論	3771-055	触 媒 基 礎 工 学 特 論 第 1
		3771-056	触 媒 基 礎 工 学 特 論 第 2
		3771-065	触 媒 基 礎 工 学 特 論 第 3
3771-170	安 全 ・ 環 境 化 学 (応 用 化 学 専 攻)	3771-049	安 全 ・ 環 境 化 学
3771-100	応 用 電 気 化 学 特 論	3771-057	電 気 化 学 デ バ イ ス 特 論

化学システム工学専攻

令和7年度授業科目		令和6年度以前授業科目	
科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名
3773-119	反 応 シ ス テ ム 工 学 I	3773-101	反 応 シ ス テ ム 工 学 I (計 算 反 応 化 学)
3773-120	反 応 シ ス テ ム 工 学 II	3773-102	反 応 シ ス テ ム 工 学 II (複 合 反 応 解 析)
3773-121	材 料 シ ス テ ム 工 学 I	3773-104	材 料 シ ス テ ム 工 学 I (ナ ノ 材 料 工 学)
3773-122	材 料 シ ス テ ム 工 学 II	3773-105	材 料 シ ス テ ム 工 学 II (デ バ イ ス シ ス テ ム 設 計)
3773-169	化 学 技 術 論 及 び 実 習 5	3773-168	化 学 技 術 論 及 び 実 習 5
3773-123	化 学 シ ス テ ム マ ネ ジ メ ン ト	3773-109	化 学 シ ス テ ム マ ネ ジ メ ン ト
3773-124	サ ス テ イ ナ ビ リ テ ィ シ ス テ ム 工 学	3773-113	サ ス テ イ ナ ビ リ テ ィ テ ク ノ ロ ジ ー

3773-125	Multiscale Biosystems Engineering	3773-100	生 体 シ ス テ ム 工 学
3773-170	安全・環境化学(化学システム工学専攻及び化生系以外の専攻)	3773-018	安 全 ・ 環 境 化 学

化学生命工学専攻

令和7年度授業科目		令和6年度以前授業科目	
科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名
3775-170	安全・環境化学(化学生命工学専攻)	3775-049	安 全 ・ 環 境 化 学

原子力国際専攻

令和7年度授業科目		令和6年度以前授業科目	
科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名
3789-124	科学技術社会特論 2 (Technology and Social Science 2)	3789-029	科学技術社会特論 2 (Technology and Social Science 2)
3789-122	システムマネジメント学 E (Management and Maintenance Engineering for Nuclear Systems E)	3789-040	システム保全学 E (Maintenance Engineering in Complex Systems)
3789-123	原子力システム燃料材料学 E (Materials and Fuels in Nuclear Systems E)	3789-042	原子炉燃料工学 E (Nuclear Fuel Engineering E)
3789-032	原子力物理 E (Nuclear Reactor Theory and Radiation Physics)	3789-003	原子力先進エネルギー特論及び演習 E (Advanced Nuclear Energy)
		3789-030	原子力エネルギー特論 1 E (Advanced Nuclear Energy 1)
3789-033	原子炉工学 E (Nuclear Thermal-hydraulics and Structural Mechanics)	3789-031	原子力エネルギー特論 2 E (Advanced Nuclear Energy 2)
3789-035	社会科学基礎 E (Social Science Essentials)	3789-016	原子力マネジメント特論
		3789-020	科学技術社会特論 (Technology and Social Science)
		3789-028	科学技術社会特論 1 (Technology and Social Science 1)
3789-036	原子力化学 E (Chemistry in Nuclear Engineering)	3789-008	先進放射線物理化学特論及び演習 E (Advanced Radiation Physical Chemistry)
		3789-017	先進原子力工学特論 1 E (Advanced Nuclear Engineering 1)
		3789-023	先進放射線物理・化学・生物特論・演習 E (Advanced Radiation Physics, Chemistry and Biology)
3789-046	放射線応用工学 E (Applied Radiation Engineering)	3789-018	先進原子力工学特論 2 E (Advanced Nuclear Engineering 2)
3789-051	放射線利用特論 E (Advanced Radiation Application)	3789-006	先進放射線ビーム利用特論 E (Advanced Radiation Applications)
3789-052	科学技術社会特論 1 E (Social Issues on Science and Technology 1)	3789-016	原子力マネジメント特論
		3789-020	科学技術社会特論 (Technology and Social Science)
		3789-028	科学技術社会特論 1 (Technology and Social Science 1)
3789-053	原子力政策特論 E (International Nuclear Policy)	3789-015	原子力政策特論
3789-061	レーザー・光量子科学特論 E (Advanced Laser and Photon Science)	3789-049	プラズマ・レーザー特論 E (Advanced Plasma and Laser Science)
		3789-007	ビーム分析特論 E (Beam Analysis)
		3789-022	レーザー・ビーム分析特論 E (Laser and Beam Analysis)

バイオエンジニアリング専攻

令和7年度授業科目		令和6年度以前授業科目	
科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名
3791-128	Overview of Bioelectronics	3791-122	Overview of Bioelectronics
3791-039	Biophotonics	3791-033	バイオ画像工学特論

技術経営戦略学専攻

令和7年度授業科目		令和6年度以前授業科目	
科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名
3792-129	Risk Management	3792-116	リスクマネジメント
3792-130	Innovation and Entrepreneurship	3792-121	産学連携とイノベーション
3792-131	International Intellectual Property Management	3792-124	国際知的財産マネジメント
3792-132	Econometric Analysis	3792-126	計量経済学理論・演習
3792-134	俯瞰経営学	3792-112	俯瞰経営学
3792-135	Economic Development of Japan	3792-109	経済学概論
3792-141	Global Business Strategy and Policy	3792-123	グローバルビジネス
		3792-137	Global Business
3792-143	先端エネルギー技術経営と政策	3792-125	技術経営戦略学特別講義
3792-154	Risk and regulatory policy	3792-145	リスク・影響評価論
3792-157	知識社会マネジメント	3792-117	知識マネジメント
3792-163	グローバル生産システム	3792-148	グローバル生産システム
3792-166	Global Logistics	3736-149	国際物流論 (Global Logistics)
3792-171	Economics of Innovation Policy and Management	3788-086	Economics of Innovation Policy and Management
3792-177	Deep Dive into the Entrepreneurial Mindset and Process	3792-520	プロジェクト演習 VI

共通

令和7年度授業科目		令和6年度以前授業科目	
科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名
3799-029	アカデミック・ライティング	3799-012	科学技術英語 A
		3799-015	科学技術英語 A
3799-030	アカデミック・プレゼンテーション	3799-013	科学技術英語 B
		3799-016	科学技術英語 B
3799-027	Advanced Academic Writing	3799-012	科学技術英語 A
		3799-015	科学技術英語 A
3799-028	Advanced Academic Presentation	3799-013	科学技術英語 B
		3799-016	科学技術英語 B
3799-786	医工学概論	3799-103	ナノバイオ工学
		3791-015	ナノバイオ工学
3799-167	レジリエンス工学特別演習Ⅰ(J/E) (Resilience Engineering ProjectⅠ)	3799-137	レジリエンス工学特別演習(J/E)
3799-168	レジリエンス工学特別演習Ⅱ(J/E) (Resilience Engineering ProjectⅡ)		
3799-034	多文化理解プロジェクト	3799-031	多文化理解プロジェクト
3799-910	日本語インテンシブ初級Ⅰ	3799-270	日本語初級1 総合 A
		3799-272	日本語初級1 聴解・会話
		3799-273	日本語初級1 読解・文章
		3799-271	日本語初級1 総合 B
		3799-902	日本語インテンシブ初級Ⅰ AM
3799-904	日本語初級1	3799-903	日本語インテンシブ初級Ⅰ PM
		3799-270	日本語初級1 総合 A
		3799-272	日本語初級1 聴解・会話
		3799-273	日本語初級1 読解・文章
3799-905	日本語初級2	3799-270	日本語初級1 総合 A
		3799-272	日本語初級1 聴解・会話
		3799-273	日本語初級1 読解・文章
		3799-271	日本語初級1 総合 B

3799-911 3799-908 3799-909	日 本 語 イ ン テ ン シ ブ 初 級 II 日 本 語 初 級 3 日 本 語 初 級 4	3799-906 3799-907 3799-274 3799-275	日 本 語 イ ン テ ン シ ブ 初 級 II AM 日 本 語 イ ン テ ン シ ブ 初 級 II PM 日 本 語 初 級 2 総 合 日 本 語 初 級 2 聴 解 ・ 会 話
3799-921	日 本 語 中 級 1 総 合	3799-276	日 本 語 中 級 1 総 合
3799-922	日 本 語 中 級 1 聴 解	3799-277	日 本 語 中 級 1 聴 解 ・ 会 話
3799-923	日 本 語 中 級 1 会 話	3799-278	日 本 語 中 級 1 専 門 読 解
3799-924	日 本 語 中 級 1 専 門 読 解	3799-279	日 本 語 中 級 1 文 章
3799-925	日 本 語 中 級 1 文 章	3799-281 3799-931	日 本 語 中 級 2 総 合
3799-937	日 本 語 中 級 2 総 合	3799-282	日 本 語 中 級 2 聴 解 ・ 会 話
3799-932	日 本 語 中 級 2 聴 解	3799-283	日 本 語 中 級 2 読 解
3799-933	日 本 語 中 級 2 会 話	3799-284	日 本 語 中 級 2 文 章
3799-934	日 本 語 中 級 2 読 解	3799-288 3799-941	日 本 語 中 級 3 敬 語 日 本 語 中 級 3 総 合
3799-935	日 本 語 中 級 2 文 章	3799-285	日 本 語 中 級 3 聴 解 ・ 会 話
3799-938	日 本 語 中 級 3 総 合	3799-286	日 本 語 中 級 3 専 門 聴 読 解
3799-942	日 本 語 中 級 3 聴 解	3799-287	日 本 語 中 級 3 文 章
3799-943	日 本 語 中 級 3 会 話	3799-959	日 本 語 キ ャ リ ア ブ リ ッ ジ
3799-944	日 本 語 中 級 3 専 門 読 解	3799-289 3799-957 3799-958 3799-951	日 本 語 上 級 日 本 組 織 事 情 日 本 語 上 級 日 本 組 織 事 情 A 日 本 語 上 級 日 本 組 織 事 情 B 日 本 語 上 級 日 本 組 織 事 情
3799-945	日 本 語 中 級 3 文 章	3799-292 3799-952 3799-926	日 本 語 上 級 文 法 日 本 語 上 級 総 合 日 本 語 上 級 1 総 合
3799-983	日 本 語 中 級 3 日 本 語 キ ャ リ ア ブ リ ッ ジ	3799-290 3799-953	日 本 語 上 級 聴 解 ・ 会 話 日 本 語 上 級 聴 解
3799-960	日 本 語 キ ャ リ ア デ ザ イン	3799-290 3799-954	日 本 語 上 級 聴 解 ・ 会 話 日 本 語 上 級 会 話
3799-939	日 本 語 上 級 1 総 合	3799-291 3799-955	日 本 語 上 級 読 解 日 本 語 上 級 読 解
3799-927	日 本 語 上 級 1 聴 解	3799-291 3799-956	日 本 語 上 級 文 章 日 本 語 上 級 文 章
3799-928	日 本 語 上 級 1 会 話	3799-036	復 興 デ ザ イン 研 究 コ ロ キ ウ ム
3799-929	日 本 語 上 級 1 読 解	3799-036	復 興 デ ザ イン 研 究 コ ロ キ ウ ム
3799-930	日 本 語 上 級 1 文 章	3765-159	材 料 量 子 モ デ リ ン グ 入 門
3799-980	復 興 デ ザ イン 研 究 コ ロ キ ウ ム	3792-166 3736-149	Global Logistics 国 際 物 流 論
3799-154	日 韓 遠 隔 交 換 講 義 VIII	3799-402	国 際 連 携 特 別 演 習 II
3799-158	日 韓 遠 隔 交 換 講 義 XII	3799-403	国 際 連 携 特 別 演 習 III
3799-411	国 際 連 携 特 別 演 習 S I	3799-401	国 際 連 携 特 別 演 習 I
3799-412	国 際 連 携 特 別 演 習 S II	3799-407	国 際 連 携 特 別 演 習 VII
3799-414	国 際 連 携 特 別 演 習 S IV	3799-408	国 際 連 携 特 別 演 習 VIII
3799-421	国 際 連 携 特 別 演 習 A I	3799-409	国 際 連 携 特 別 演 習 IX
3799-422	国 際 連 携 特 別 演 習 A II	3799-800	生 体 医 工 学 俯 瞰 講 義
3799-423	国 際 連 携 特 別 演 習 A III	3799-801-1 3799-801-2	生 体 医 工 学 社 会 実 装 論
3799-823	生 命 科 学 技 術 俯 瞰 講 義	3799-819	生 体 医 工 学 実 験 実 習
3799-824	生 命 科 学 技 術 社 会 実 装 論	3799-820	生 体 医 工 学 実 践 演 習
3799-825	生 命 科 学 技 術 実 験 実 習	3799-803	生 体 医 工 学 セ ミ ナ ー
3799-826	生 命 科 学 技 術 実 践 演 習	3799-821	生 体 医 工 学 特 別 演 習
3799-827	生 命 科 学 技 術 セ ミ ナ ー		
3799-828	生 命 科 学 技 術 特 別 演 習		

(3) 工学系研究科教員氏名

研究科長	加藤 泰浩	(システム創成学)
社会基盤学		
教授	石原 孟	工
教授	羽藤 英二	工
教授	中井 祐	工
教授	加藤 浩徳	工
教授	石田 哲也	工
教授	田島 芳満	工
教授	布施 孝志	工
教授	沖 大幹	工
教授	福田 大輔	工
教授	堀田 昌英	工
教授	長山 智則	工
教授	渡邊 健治	工
教授	下園 武範	工
教授(兼)	川崎 昭如	未来ビジョン研究センター
特任教授	小澤 一雅	工・総合研究機構
特任教授	堀 宗朗	工・総合研究機構
特定客員教授	加藤 史訓	工
特定客員教授	花崎 直太	工
准教授	キム・モア アレクサンダー	工
准教授	澤田 洋平	工
准教授	高橋 佑弥	工
准教授	大山 雄己	工
准教授	蘇 迪	工・国際工学教育推進機構
特任准教授	山口 敦	工・総合研究機構
特任准教授	全 邦釘	工・総合研究機構
特任准教授	王 海龍	工
講師(兼)	マムラ ユリ オリバー	新領域
講師	森川 想	工
講師	菊地 由佳	工
講師	鈴木 貴大	工
特任講師	大野 元寛	工
特任講師	Wang Zhao	工
特任講師	レ・テ・ユク	工
助教	南出 将志	工
助教	安田 昌平	工
助教	ダニエル デ・ルハ・リオ＝アルバレス	工
助教	栗原 遼大	工
助教	木野 佳音	工
助教	小林 里瑛	工
助教	森本 時生	工
助教	渡邊 萌	工
特任助教	趙 博宇	工
特任助教	薛 凱	工
特任助教	Joo Hyo Eun	工
特任助教	JI XI	工
特任助教	松下 文哉	工・総合研究機構
教授(兼)	本田 利器	新領域
教授	目黒 公郎	情報学環
准教授	沼田 宗純	情報学環
教授	市村 強	地震研
准教授	マッデング・ダラ・ラリス	地震研
准教授	藤田 航平	地震研
助教	飯田 昌弘	地震研
教授	岸 利治	生産研
教授	大口 敬	生産研
教授	桑野 玲子	生産研
教授	竹内 渉	生産研
教授	芳村 圭	生産研
教授	大原 美保	生産研
教授	清田 隆	生産研
特任教授	沖 一雄	生産研
准教授	山崎 大	生産研
准教授	水谷 司	生産研
准教授	酒井 雄也	生産研
准教授	平岩 洋三	生産研
特任講師	徳田 大輔	生産研
助教	サバチャイセーリー ソンボン	生産研
助教	栗間 淳	生産研

助 教	矢澤 大志	生産研
特任助教	山口 貴浩	生産研
特任教授	木口 雅司	未来ビジョン研究センター
教 授	関本 義秀	空間情報科学研究センター
准教授	澁谷 遊野	空間情報科学研究センター
講 師	小川 芳樹	空間情報科学研究センター
特任講師	PANG YANBO	空間情報科学研究センター
非常勤講師	葛野 高文	
非常勤講師	伊藤 哲朗	
非常勤講師	牧野 浩志	
非常勤講師	KE Seetha Ram	
非常勤講師	石原 康弘	
非常勤講師	水野 高志	
非常勤講師	上西 泰輔	
非常勤講師	大塚 淳	
非常勤講師	東平 福美	
非常勤講師	小山 詩織	
非常勤講師	溝井 益美	
非常勤講師	久保田 あゆみ	
非常勤講師	俵 加奈子	

建築学

教 授	赤司 泰義	工
教 授	千葉 学	工
教 授	野口 貴文	工
教 授	大月 敏雄	工
教 授	加藤 耕一	工
教 授	丸山 一平	工
教 授	藤田 香織	工
教 授	佐久間 哲哉	工
教 授	山田 哲	工
教 授	伊山 潤	工
教 授	岡部 明子	工
特任教授	池田 靖史	工
准教授	前 真之	工
准教授	小淵 祐介	工
准教授	松田 雄二	工
准教授	田尻 清太郎	工
准教授	安原 幹	工
准教授	海野 聡	工
准教授	糸井 達哉	工
准教授	権藤 智之	工
准教授	吉岡 英樹	工
特任准教授	谷口 景一朗	工
特任准教授	小山 毅	工
特任准教授	斎藤 豪	工
特任講師	田中 義之	工・CMRC
特任講師	宮田 翔平	工
助 教	李 鎔根	工
助 教	佐藤 恵治	工
助 教	中倉 徹紀	工
助 教	栗原 諒	工
助 教	中尾 俊介	工
助 教	齋 ハニ	工
特任助教	王 佃超	工
教 授(兼)	清家 剛	新領域
准教授(兼)	佐藤 淳	新領域
准教授(兼)	小崎 美希	新領域
特任教授(兼)	和泉 洋人	総括プロジェクト機構
特任准教授(兼)	KUAN SENG	総括プロジェクト機構
特任講師(兼)	平野 利樹	総括プロジェクト機構
教 授	横山 ゆりか	総合文化
教 授	舘 知宏	総合文化
教 授	中塾 良昭	生産研
教 授	川口 健一	生産研
教 授	大岡 龍三	生産研
教 授	腰原 幹雄	生産研
教 授	今井 公太郎	生産研
教 授	坂本 慎一	生産研
教 授	岩船 由美子	生産研
特任教授	豊田 啓介	生産研
准教授	川添 善行	生産研
准教授	本間 裕大	生産研
准教授	本間 健太郎	生産研

准教授	林 憲吾	生産研
准教授	菊本 英紀	生産研
准教授	浅井 竜也	生産研
講 師	武藤 宝	生産研
助 教	松川 和人	生産研
助 教	林 超	生産研
助 教	福島 佳浩	生産研
助 教	山口 大翔	生産研
助 教	田端 祥太	生産研
助 教	小南 弘季	生産研
教 授	楠 浩一	地震研
准教授	毎田 悠承	地震研
非常勤講師	前野 深	地震研
非常勤講師	横手 義洋	

都市工学

教 授	小熊 久美子	工
教 授	片山 浩之	工
教 授	小泉 秀樹	工
教 授	中島 直人	工
教 授	真鍋 陸太郎	工
教 授	村山 顕人	工
教 授	藤田 壮	工
教 授(委)	珠坪 一晃	工
准教授	栗栖 聖	工
准教授	蕭 耕偉郎	工
准教授	瀬田 史彦	工
准教授	高取 千佳	工
准教授	高見 淳史	工
准教授	飛野 智宏	工
准教授	中谷 隼	工
准教授	樋野 公宏	工
特任准教授	加藤 裕之	工
講 師	鳥居 将太郎	工
講 師	パラディ ジアンカルロス	工
講 師	日置 恭史郎	工
講 師	吉江 俊	工
特任講師	飯田 晶子	工
特任講師	中島 弘貴	工
特任講師	西 颯人	工
特任講師	長谷川 大輔	工
特任講師	山崎 嵩拓	工
助 教	坂本 慧介	工
助 教	永野 真義	工
助 教	似内 遼一	工
助 教	山下 奈穂	工
助 教	羅 力晨	工
特任助教	井上 拓央	工
特任助教	新 雄太	工
特任助教	ファム ビエット ズン	工
特任助教	梁イェリム	工
特任助教	渡部 一郎	工
教 授(兼)	出口 敦	新領域
教 授(兼)	佐藤 弘泰	新領域
准教授(兼)	小貫 元治	新領域
准教授(兼)	風間 しのぶ	新領域
教 授	中島 典之	環境安全
教 授	富士 謙介	未来ビジョン研究センター
教 授	栗栖 太	水環境
特任教授	北島 正章	水環境
准教授	橋本 崇史	水環境
特任准教授	五味 良太	水環境
教 授	廣井 悠	先端研
准教授	春日 郁朗	先端研
教 授	加藤 孝明	生産研
非常勤講師	芦名 秀一	
非常勤講師	明石 遼生	
非常勤講師	雨宮 克也	
非常勤講師	稲葉 陸太	
非常勤講師	岡井 有佳	
非常勤講師	片山 健介	
非常勤講師	加藤 康弘	
非常勤講師	亀卦川 幸浩	
非常勤講師	熊谷 玄	

非常勤講師	後藤 純
非常勤講師	志摩 憲寿
非常勤講師	島崎 大
非常勤講師	木内 望
非常勤講師	神宮 誠
非常勤講師	鈴木 俊治
非常勤講師	高松 誠治
非常勤講師	田中 智之
非常勤講師	永井 ふみ
非常勤講師	信時 正人
非常勤講師	増田 寛也
非常勤講師	森 民夫
非常勤講師	和良地 克茂

機械工学

教 授	柳本 潤	工
教 授	村上 存	工
教 授	新井 史人	工
教 授	鈴木 雄二	工
教 授	高木 周	工
教 授	大宮司 啓文	工
教 授	泉 聡志	工
教 授	杉田 直彦	工・人工物
教 授	塩見 淳一郎	工・総合
教 授	ベンチャー ジェンチャー	工
教 授	長藤 圭介	工
教 授(兼)	山崎 由大	工・新領域
教 授(委)	高本 仁志	工
教 授(委)	高田 尚樹	工
特任教授	川野 昌平	工
准教授	トローネ・ジャン シェック	工
准教授	小穴 英廣	工
准教授	柳澤 秀吉	工
准教授	千足 昇平	工
准教授	杵淵 郁也	工
准教授	徐 偉倫	工
准教授(兼)	山田 崇恭	工・総合
准教授(委)	鮎澤 光	工
特任准教授	益田 泰輔	工
講 師	波田野 明日可	工
講 師	ムテルト・グ テイモテ	工
講 師	伊藤 太久磨	工
講 師	伊藤 佑介	工
講 師	李 禮林	工
講 師	木崎 通	工
講 師	李 敏赫	工
講 師	渡村 友昭	工
講 師	趙 漢居	工・人工物
講 師	ヘルンデス ビンセント シモン モリス	工
講 師	杉浦 広峻	工
講 師	楠間 大輝	工
特任講師	浅野 悠紀	工・総合
特任講師	伴 祐樹	工・新領域
特任講師	許 斌	工・総合
助 教	佐藤 悠治	工
助 教	大塚 慶吾	工
助 教	内山 瑛美子	工
助 教	吉崎 れいな	工
助 教	松島 慶	工・総合
助 教	秋葉 貴輝	工
特任助教	三好 智也	工
特任助教	森川 響二郎	工
教 授(兼)	大島 まり	学環
准教授(兼)	山川 雄司	学環
教 授	吉川 暢宏	生産研
教 授	佐藤 文俊	生産研
教 授	鹿園 直毅	生産研
教 授	白樫 了	生産研
教 授	中野 公彦	生産研
教 授	梅野 宜崇	生産研
教 授	吉岡 勇人	生産研
教 授	長谷川 洋介	生産研
教 授	原田 香奈子	医
准教授	土屋 健介	生産研

准教授	アス イッス ムハンマット	生産研
准教授	古島 剛	生産研
准教授	栃木 栄太	生産研
講 師	シジョンコ アンナ	生産研
非常勤講師	浅野 浩志	(一社)電力中央研究所
非常勤講師	小川 秀人	(株)日立
非常勤講師	渡邊 浩志	MSCソフトウェア㈱
非常勤講師	草加 浩平	(株)東科精機
非常勤講師	加納 眞	KANO Consulting Office
非常勤講師	是永 敦	(独)産業技術総合研究所
非常勤講師	西 和彦	(学)須磨学園
非常勤講師	伊田 徹士	(株)JSOL
非常勤講師	杉上 雄紀	(株)ソニー
非常勤講師	浜 孝之	京都大学
非常勤講師	河邊 徹也	日本空港ビルデング(株)
非常勤講師	金川 暢宏	(株)NTTドコモ
非常勤講師	志賀 竜也	ソニーグループ(株)
非常勤講師	住 朋享	(株)UnlocX
非常勤講師	坂東 茂	(一財)電力中央研究所
非常勤講師	山田 茂樹	滋賀医科大学
非常勤講師	佐藤 彩夏	
非常勤講師	榊 良祐	(株)電通
非常勤講師	門脇 弘	(株)プリヂストン

精密工学

教 授	伊藤 寿浩	工
教 授	大竹 豊	工
教 授	小林 英津子	工
教 授	高橋 哲	工
教 授	森田 剛	工
准教授	木下 裕介	工
准教授	小山 裕己	工
准教授	細畠 拓也	工
准教授	道畑 正岐	工
准教授	山本 道貴	工
講 師	今城 哉裕	工
助 教	郭 建麗	工
助 教	増井 周造	工
助 教	村松 駿	工
特任助教	FASTIER-WOLLER JARRED WILLIAM	工
特任講師	ルイ笠原 純ユネス	工・総合
特任助教	伊賀上 卓也	工・総合
特任助教	呉 家旭	工・総合
教 授(兼)	小谷 潔	新領域
教 授(兼)	山本 晃生	新領域
教 授(兼)	山下 淳	新領域
准教授(兼)	安 瑛	新領域
准教授(兼)	榎葉 健太	新領域
教 授	川勝 英樹	生産研
教 授	新野 俊樹	生産研
教 授	金 範竣	生産研
教 授	梶原 優介	生産研
教 授(兼)	ベントン マイルス	生産研
准教授	金 秀炫	生産研
准教授	檜垣 万里子	生産研
助 教	小林 大	生産研
助 教	木村 文信	生産研
助 教	朴 鍾溟	生産研
助 教	栗生 識	生産研
教 授	三村 秀和	先端研
准教授	富井 直輝	先端研
特任助教	瀬野 宏	先端研
教 授	太田 順	人工物
教 授	梅田 靖	人工物
特任教授	近藤 伸亮	人工物
准教授	原 辰徳	人工物
特任講師	上西 康平	人工物
助 教	王 鈺晟	人工物
助 教	三竹 祐矢	人工物
特定客員教授	重藤 暁津	(物質・材料研究機構)
非常勤講師	西尾 匡弘	
非常勤講師	吹田 和嗣	
非常勤講師	佐藤 義之	
非常勤講師	工藤 博幸	

非常勤講師	佐藤 充男
非常勤講師	松崎 和也
非常勤講師	吉澤 信
非常勤講師	荒木 臣紀
非常勤講師	荒川 貴博
非常勤講師	槌谷 和義
非常勤講師	呉 小玲
非常勤講師	青柳 誠司
非常勤講師	蘇 萌
非常勤講師	本山 央人

システム創成学

教 授	青山 和浩	工
教 授	和泉 潔	工
教 授	大澤 幸生	工
教 授	加藤 泰浩	工
教 授	川畑 友弥	工
教 授	越塚 誠一	工
教 授	高橋 淳	工
教 授	辻 健	工
教 授	所 千晴	工
教 授	鳥海 不二夫	工
教 授	中尾 彰宏	工
教 授	中村 謙太郎	工
教 授	福井 勝則	工
教 授	宮本 英昭	工
教 授	村山 英晶	工
准教授	川崎 智也	工
准教授	菅野 太郎	工
准教授	合田 隆	工
准教授	小林 肇	工
准教授	柴崎 隆一	工
准教授	柴田 和也	工
准教授	柴沼 一樹	工
准教授	島田 尚	工
准教授	高谷 雄太郎	工
准教授	トクトビハ° ショルシ°	工
准教授	羽柴 公博	工
准教授	藤井 秀樹	工
准教授	安川 和孝	工
准教授	山田 知典	工
准教授	渡邊 正峰	工
特任准教授	喜岡 新	工
講 師	早矢仕 晃章	工
講 師	宝谷 英貴	工
講 師	米倉 一男	工
講 師	万 燭	工
助 教	浦中 祥平	工
助 教	小川 竣	工
助 教	金井 謙治	工
助 教	トシテシ コ°シキルガ°ス ロ°W7g	工
助 教	松尾 誠治	工
助 教	村山 友理	工
特任助教	高 崇	工
特任助教	シ°エム ク°シ°エルフ°ルト	工
特任助教	中条 雅貴	工
教 授(兼)	田中 謙司	工
教 授(兼)	村上 進亮	工
教 授(兼)	鈴木 克幸	新領域
教 授	岡部 洋二	生産研
教 授	北澤 大輔	生産研
准教授(兼)	平林 紳一郎	新領域
助 教	周 金鑫	生産研
非常勤講師	井村 直人	先端研
非常勤講師	高瀬 博康	QJサイエンス
非常勤講師	中山 寿美枝	電源開発株式会社
非常勤講師	ポーラント° テ°イーソ	早稲田大学
非常勤講師	小林 一紀	
非常勤講師	大岡 隆	JOGMEC
非常勤講師	岡本 信行	JOGMEC
非常勤講師	神谷 夏実	JOGMEC
非常勤講師	末廣 能史	JOGMEC

航空宇宙工学

教 授	中須賀 真一	工
教 授	津江 光洋	工
教 授	岩崎 晃	工
教 授	小柴 公也	工
教 授	西成 活裕	工
教 授	土屋 武司	工
教 授	寺本 進	工
教 授	姫野 武洋	工
教 授	今村 太郎	工
教 授	横関 智弘	工
教 授	中谷 辰爾	工
准教授	船瀬 龍	工
准教授	水口 周	工
准教授	柳澤 大地	工
准教授	山下 礼	工
准教授	五十里 哲	工
准教授	樋口 諒	工
講 師	赤嶺 政仁	工
特任准教授	フェリシヤーニ クラウディオ	工
特任准教授	津島 夏輝	工
特任准教授	宮下 直己	工
特任准教授	川越 吉晃	工
教 授(兼)	矢入 健久	工
教 授(兼)	上西 幸司	新領域
准教授(兼)	小泉 宏之	新領域
教 授(兼)	伊藤 恵理	先端研
講 師(兼)	武石 直也	工
教 授(委)	峯杉 賢治	JAXA字科研
教 授(委)	津田 雄一	JAXA字科研
教 授(委)	小川 博之	JAXA字科研
教 授(委)	大山 聖	JAXA字科研
教 授(委)	西山 和孝	JAXA字科研
教 授(委)	野中 聡	JAXA字科研
教 授(委)	小林 弘明	JAXA字科研
助 教	川端 洋輔	工
助 教	関根 北斗	工
助 教	青木 涼馬	工
助 教	任 方思	工
助 教	Berthet Maximilien	工
助 教	玉置 義治	工
助 教	谷田 桜子	工
特任助教	図所 優羽	工
特任助教	服部 皓大	工
助 教(委)	永田 靖典	JAXA字科研
助 教(委)	小田切 公秀	JAXA字科研
助 教(委)	坂本 勇樹	JAXA字科研
助 教(委)	伊藤 琢博	JAXA字科研
助 教(委)	安田 博実	JAXA字科研
非常勤講師	渡辺 紀徳	工
非常勤講師	桜井 誠人	JAXA
非常勤講師	田口 秀之	JAXA

電気系工学

教 授	田中 雅明	工
教 授	廣瀬 明	工
教 授	松橋 隆治	工
教 授	古関 隆章	工
教 授	森川 博之	工
教 授	山下 真司	工
教 授	峯松 信明	工
教 授	竹内 健	工システム・イン研究センター
教 授	染谷 隆夫	工
教 授	熊田 亜紀子	工
教 授	三田 吉郎	工
教 授	竹中 充	工
教 授	川原 圭博	工
教 授	大矢 忍	工
教 授	種村 拓夫	工
教 授(兼)	岡本 孝司	工
教 授(兼)	高橋 浩之	工
教 授(兼)	田畑 仁	工
教 授(兼)	関野 正樹	工
准教授	矢谷 浩司	工

准教授	齋藤 大輔	工
准教授	Le Duc Anh	工
准教授	夏秋 嶺	工
准教授	佐藤 正寛	工
准教授	成末 義哲	工
准教授	大西 亘	工
准教授	トープ ラサートボ ^ン カシテ ^イ イト	工
准教授(兼)	松井 裕章	工
講 師	山岸 健人	工
講 師	前田 拓也	工
特任教授	藤井 隆	工
特任教授	亀崎 允啓	工
特任准教授	梅本 貴弘	工
准教授	横田 知之	工総合研究機構
准教授	関 宗俊	工スビ ^ン トモニクス学術連携研究教育センター
准教授	小林 正起	工スビ ^ン トモニクス学術連携研究教育センター
特任准教授	新屋 ひかり	工スビ ^ン トモニクス学術連携研究教育センター
教 授	池田 誠	工シスエムテ ^ク イン研究センター
教 授	飯塚 哲也	工
准教授	小林 正治	工シスエムテ ^ク イン研究センター
講 師	小菅 敦丈	工シスエムテ ^ク イン研究センター
特任准教授	中根 了昌	工シスエムテ ^ク イン研究センター
特任講師	肥後 昭男	工シスエムテ ^ク イン研究センター
客員准教授	ファム ナム ハイ	東工大
客員准教授	小澤 暁人	産業技術総合研究所
客員准教授	李 成薫	理研
教 授(兼)	伊庭 斉志	情報理工
教 授(兼)	関谷 勇司	情報理工学教育研究センター
教 授(兼)	大崎 博之	新領域
教 授(兼)	小野 亮	新領域
教 授(兼)	井 通暁	新領域
教 授(兼)	馬場 旬平	新領域
教 授(兼)	藤本 博志	新領域
准教授(兼)	清水 修	新領域
教 授	平本 俊郎	生産研
教 授	高橋 琢二	生産研
教 授(兼)	年吉 洋	生産研
教 授(兼)	河野 崇	生産研
教 授	高宮 真	生産研
教 授	野村 政宏	生産研
教 授	小林 徹也	生産研
特任教授	荻本 一彦	生産研
准教授	大石 岳史	生産研
准教授	黒山 和幸	生産研
教 授(兼)	中島 研吾	情基
教 授(兼)	工藤 知宏	情基
教 授(兼)	塙 敏博	情基
准教授(兼)	中山 雅哉	情基
准教授(兼)	三木 洋平	情基
准教授(兼)	小川 剛史	情基
准教授(兼)	下川辺 隆史	情基
准教授(兼)	中村 遼	情基
特任教授(兼)	岡田 至崇	先端研
教 授(兼)	杉山 正和	先端研
教 授(兼)	岩本 敏	先端研
教 授(兼)	小関 泰之	先端研
准教授	松久 直司	先端研
特任教授(兼)	セツト ジ イヨン	先端研
教 授(兼)	古澤 明	物理学専攻
教 授(委)	橋本 樹明	JAXA字科研
教 授(委)	吉光 徹雄	JAXA字科研
教 授(委)	福田 盛介	JAXA字科研
准教授(委)	小林 大輔	JAXA字科研
非常勤講師	坂井 真一郎	JAXA字科研
非常勤講師	根本 孝七	一般財団法人 電力中央研究所
非常勤講師	永田 真幸	一般財団法人 電力中央研究所
非常勤講師	高橋 紹大	一般財団法人 電力中央研究所
非常勤講師	五島 久司	一般財団法人 電力中央研究所
非常勤講師	井上 公	国立研究開発法人産業技術総合研究所
非常勤講師	大内 真一	国立研究開発法人産業技術総合研究所
非常勤講師	天野 健	国立研究開発法人産業技術総合研究所
非常勤講師	薬師寺 啓	国立研究開発法人産業技術総合研究所
非常勤講師	斎藤 慎一	(株)日立製作所

物理工学

卓越教授	十倉 好紀	東京カレッジ
教 授	古澤 明	工
教 授	香取 秀俊	工
教 授	長谷川 達生	工
教 授	求 幸年	工
教 授	齊藤 英治	工
教 授	沙川 貴大	工
教 授	中村 泰信	工
教 授	木村 剛	工
教 授	村上 修一	工
教 授	川崎 雅司	工・量子相
教 授	石坂 香子	工・量子相
教 授	山本 倫久	工・量子相
教 授	塚崎 敦	工・量子相
教 授	小芦 雅斗	工・光量子
准教授	渡辺 悠樹	工
准教授	森本 高裕	工
准教授	武田 俊太郎	工
准教授	Maximilian Hirschberger	工
准教授	Gong Zongping	工
准教授	末次 祥大	工
准教授	高橋 陽太郎	工・量子相
准教授	吉岡 孝高	工・光量子
特任准教授	島崎 佑也	工・量子相
特任准教授	奥村 駿	工・量子相
講 師	江澤 雅彦	工
講 師	牛島 一朗	工
講 師	遠藤 護	工
講 師	上田 健太郎	工
講 師	布能 謙	工
助 教	宮川 和也	工
助 教	北村 想太	工
助 教	藤 陽平	工
助 教	岡場 翔一	工
助 教	松浦 康平	工
助 教	山田 林介	工
助 教	有澤 洋希	工
助 教	日置 友智	工
助 教	望月 健	工
助 教	茂木 将孝	工
助 教	有富 尚紀	工
助 教	杉本 昇大	工
助 教	向井 寛人	工
助 教	二階堂 圭	工
助 教	清水 宏太郎	工
助 教	岡村 嘉大	工・量子相
助 教	David Pomaranski	工・量子相
助 教	寺田 吏	工・量子相
助 教	長田 礎	工・量子相
助 教	萩原 健太	工・量子相
助 教	水田 郁	工・光量子
特任助教	永井 隆之	工・量子相
特任助教	Nguyen Duy Khanh	工・量子相
教 授(兼)	有田 亮太郎	理
教 授(授業担当)	藤堂 眞治	理
特任教授(授業担当)	田丸 博晴	理
特任准教授(授業担当)	大久保 毅	理
准教授(授業担当)	橋本 顕一郎	新領域
教 授	福谷 克之	生産研
教 授	酒井 啓司	生産研
教 授	芦原 聡	生産研
准教授	古川 亮	生産研
准教授	金澤 直也	生産研
助 教	美谷 周二朗	生産研
助 教	小澤 孝拓	生産研
助 教	森近 一貴	生産研
教 授	長谷川 幸雄	物性研
教 授	小林 洋平	物性研
准教授	小濱 芳允	物性研
准教授	中島 多朗	物性研
准教授	木村 隆志	物性研
准教授	井手上 敏也	物性研
助 教	土師 将裕	物性研

助 教	齋藤 開	物性研
助 教	竹尾 陽子	物性研
助 教	田中 未羽子	物性研
助 教	巖 正輝	物性研
教 授	関 真一郎	先端研
助 教	北折 暁	先端研
教 授(委)	山本 浩史	(分子科学研究所)
教 授(委)	川村 稔	(理化学研究所)
准教授(委)	山口 敦史	(理化学研究所)
非常勤講師	菅谷 綾子	(㈱ニコン)
非常勤講師	山地 洋平	(物質・材料研究機構)
非常勤講師	那須 譲治	(東北大学)
非常勤講師	矢代 航	(東北大学)
非常勤講師	川崎 賢人	(住友電工デバイス・イノベーション㈱)
非常勤講師	中川 裕治	(㈱東芝)
非常勤講師	仁科 潤	(古河電気工業㈱)
非常勤講師	益田 陵介	(JFEスチール㈱)
非常勤講師	森下 真年	(㈱日立製作所)
非常勤講師	安田 剛規	(㈱レゾナック)

マテリアル工学

教 授	渡邊 聡	工
教 授	森田 一樹	工
教 授	霜垣 幸浩	工
教 授	吉田 亮	工
教 授	一木 隆範	工
教 授	阿部 英司	工
教 授	内田 建	工
教 授	吉田 英弘	工
教 授	長汐 晃輔	工
教 授	宮田 完二郎	工
教 授	澁田 靖	工
教 授	江島 広貴	工
特任教授	星野 岳穂	工
准教授	坂田 利弥	工
准教授	松浦 宏行	工
准教授	南部 将一	工
特定客員教授	松元 亮	工
講 師	白岩 隆行	工
講 師	竹原 宏明	工
講 師	増田 紘土	工
講 師	豊島 遼	工
教 授	柴田 直哉	工・総合
講 師	関 岳人	工・総合
教 授(兼)	御手洗 容子	新領域
教 授(兼)	喜多 浩之	新領域
准教授(兼)	伊藤 剛仁	新領域
教 授	岡部 徹	生産研
教 授	枝川 圭一	生産研
教 授	町田 友樹	生産研
教 授	溝口 照康	生産研
教 授	井上 純哉	生産研
教 授	八木 俊介	生産研
講 師	徳本 有紀	生産研
講 師	大内 隆成	生産研
講 師	鳴海 大翔	生産研
教 授	近藤 高志	先端研
准教授	醍醐 市朗	先端研
教 授(委)	佐藤 英一	JAXA宇科研
非常勤講師	大出 真知子	物質・材料研究機構
非常勤講師	香山 正憲	
非常勤講師	黒川 晴正	生産研
非常勤講師	山中 晃徳	東京農工大学
非常勤講師	三浦 正志	成蹊大学

応用化学

卓越教授	藤田 誠	工
教 授	野地 博行	工
教 授	山口 和也	工
教 授	柳田 剛	工
教 授	西林 仁昭	工
教 授	植村 卓史	工
特任教授	金 有洙	工
特任教授	佐藤 宗太	工

准教授	鈴木 康介	工
准教授	田端 和仁	工
准教授	細野 暢彦	工
准教授	数間 恵弥子	工
准教授	高橋 綱己	工
特任准教授	竹澤 浩気	工
講 師	上野 博史	工
講 師	細見 拓郎	工
講 師	山崎 康臣	工
講 師	谷田部 孝文	工
特任講師	田邊 資明	工
特任講師	三橋 隆章	工
助 教	矢部 智宏	工
助 教	皆川 慶嘉	工
助 教	田中 航	工
助 教	西島 杏実	工
助 教	杉野目 駿	工
助 教	李 民喜	工
助 教	米里 健太郎	工
助 教	劉 江洋	工
助 教	小林 稜平	工
助 教	程 博涵	工
助 教	中間 貴寛	工
特任助教	夏 康	工
特任助教	本田 陽翔	工
特任助教	亀谷 優樹	工（総合）
教 授(兼)	竹谷 純一	新領域
教 授(兼)	内田 健一	新領域
准教授(兼)	玉井 康成	新領域
准教授(兼)	中西 勇介	新領域
准教授(兼)	今城 周作	新領域
教 授	藤岡 洋	生産研
教 授	立間 徹	生産研
教 授	石井 和之	生産研
教 授	砂田 祐輔	生産研
講 師	塚本 孝政	生産研
助 教	石田 拓也	生産研
助 教	和田 啓幹	生産研
助 教	上野 耕平	生産研
助 教	檜垣 達也	生産研
教 授	石北 央	先端研
准教授	斉藤 圭亮	先端研
特任准教授	田村 宏之	先端研
特任助教	野地 智康	先端研
非常勤講師	岡本 拓司	大学院総合文化研究科
非常勤講師	辻 信之	日本スベンスースチュアート株式会社
非常勤講師	鳥本 司	名古屋大学
非常勤講師	Kenneth Kam-Wing Lo	City University of Hong Kong
非常勤講師	アルブレヒト建	九州大学

化学システム工学

教 授	大久保 達也	工
教 授	山田 淳夫	工
教 授	酒井 康行	工
教 授	高鍋 和広	工
教 授	中山 哲	工
教 授	杉山 弘和	工
教 授	TUNG Vincent	工
教 授	伊藤 大知	工
教 授	茂木 俊夫	工（環境安全）
特任教授	長谷川 龍一	工
准教授	北田 敦	工
准教授	BADR Sara Samir Reyad	工
准教授	西川 昌輝	工
准教授	稲垣 奈都子	工
講 師	岸本 史直	工
講 師	小畑 圭亮	工
講 師	KO Seongjae	工
特任講師	竹中 規雄	工
助 教	池田 龍志	工
助 教	村岡 恒輝	工
助 教	FU Jui-Han	工
助 教	林 勇佑	工
助 教	勝田 毅	工

助 教	SIMANCAS Coloma Raquel	工
助 教	竹本 晶紀	工
助 教	山崎 友香理	工
助 教	武田 崇仁	工
教 授	脇原 徹	工(総合)
教 授	辻 佳子	環境安全
教 授	菊池 康紀	未来ビジョン
准教授(兼)	太田 誠一	工(総合)
准教授	片山 正士	環境安全
特任准教授	藤井 祥万	未来ビジョン
助 教	胡 培棟	工(総合)
特任助教	朱 傑	工(総合)
教 授	小倉 賢	生産研
准教授	杉原 加織	生産研
助 教	安村 駿作	生産研
教 授(兼)	瀬川 浩司	先端研
特任教授	小原 聡	先端研
講 師	木下 卓巳	総合文化研究科
教 授(委)	羽生 宏人	JAXA宇宙研
非常勤講師	土屋 淳	株式会社 土屋インターナ ショナルコンサルティング
非常勤講師	堤 香津雄	株式会社堤水素研究所
非常勤講師	山本 修	ユニゾン・キャピタル株式会社
非常勤講師	佐藤 知一	日揮ホールディングス株式会社
非常勤講師	岡田 佳巳	千代田化工建設株式会社
非常勤講師	古関 恵一	茨城大学カーボンリサイクル エネルギー研究センター
非常勤講師	藪亀 恭明	アストラゼネカ株式会社
非常勤講師	山内 淑久	株式会社 I H I
非常勤講師	山崎 英数	富士フイルム株式会社
非常勤講師	吉江 建一	一般社団法人 プロダクトイ ノベーション協会
非常勤講師	福田 伸	北海道大学 触媒科学研究所 (株)三井化学分析センター
非常勤講師	浦木 史子	三菱ケミカルグループ株式会社
非常勤講師	田口 智将	千代田化工建設株式会社
非常勤講師	大口 裕之	芝浦工業大学

化学生命工学

教 授	野崎 京子	工
教 授	鈴木 勉	工
教 授	山東 信介	工
教 授	岡本 晃充	工
教 授	酒井 崇匡	工
教 授(兼)	津本 浩平	工
特任教授	川口 大輔	工
准教授	平林 祐介	工
准教授	伊藤 喜光	工
准教授	土屋 康佑	工
准教授	森廣 邦彦	工
准教授	金 雄杰	工
准教授	森本 淳平	工
准教授	正井 宏	工
講 師	長尾 翌手可	工
講 師(兼)	中木戸 誠	工
特任講師	三木 卓幸	工
特任講師	高橋 講平	工
特任講師	増田 造	工
助 教	大平 高之	工
助 教	壺井 將史	工
助 教	齋藤 雄太朗	工
助 教	古畑 隆史	工
助 教	平泉 将浩	工
助 教	石川 昇平	工
助 教	谷田部 浩行	工
助 教	小池 太智	工
助 教	関 凜	工
特任助教	石黒 健介	工
特任助教	亀近 慎一郎	工
特任助教	岩永 康秀	工
特任助教	杵山 真史	工
特任助教	Tansky Maxym	工
教 授	北條 博彦	環境安全
教 授	工藤 一秋	生産研

教 授	吉江 尚子	生産研
教 授	池内 与志穂	生産研
准教授	南 豪	生産研
講 師	中川 慎太郎	生産研
講 師	坪山 幸太郎	生産研
助 教	坂間 亮浩	生産研
教 授	西増 弘志	先端研
准教授	大澤 毅	先端研
准教授	山下 恵太郎	先端研
特任助教	安藝 翔	先端研
准教授(兼)	長門石 曉	医科研
卓越教授	相田 卓三	東京カレッジ
非常勤講師	秋元 浩	知的財産戦略ネットワーク(株)
非常勤講師	伊藤 慎庫	Nanyang Technological University
非常勤講師	Henrik Ottosson	Uppsala University
非常勤講師	Hyun-Woo Rhee	Seoul National University

先端学際工学

教 授	矢入 健久	工
教 授	元橋 一之	工
教 授(兼)	森川 博之	工
教 授(兼)	岩崎 晃	工
教 授(兼)	中村 泰信	工
教 授(兼)	岡本 晃充	工
教 授(兼)	西成 活裕	工
教 授(兼)	山下 真司	工
教 授(兼)	高橋 哲	工
教 授(兼)	小泉 秀樹	工
教 授(兼)	小熊 久美子	工
准教授(兼)	種村 拓夫	工
准教授(兼)	柳澤 大地	工
教 授(兼)	中村 宏	情報理工
教 授(兼)	竹内 昌治	情報理工
教 授(兼)	高橋 宏知	情報理工
教 授(兼)	新谷 元嗣	経
教 授(兼)	瀬川 浩司	総合文化
教 授(兼)	菅 裕明	理
教 授(兼)	小谷 潔	新領域
教 授(兼)	年吉 洋	生産研
教 授(兼)	井上 純哉	生産研
教 授(兼)	芦原 聡	生産研
教 授(兼)	金 範竣	生産研
教 授(兼)	竹内 涉	生産研
教 授(兼)	野村 政宏	生産研
教 授(兼)	池内 与志穂	生産研
准教授	三田 アニス	生産研
准教授(兼)	南 豪	生産研
准教授(兼)	杉原 加織	生産研
教 授(兼)	関本 義秀	空間情報科学研究センター
教 授	和田 洋一郎	アイトープ 総合センター
准教授	川村 猛	アイトープ 総合センター
教 授	牧原 出	先端研
教 授	石北 央	先端研
教 授	近藤 高志	先端研
教 授	稲見 昌彦	先端研
教 授	杉山 正和	先端研
教 授	池内 恵	先端研
教 授	岩本 敏	先端研
教 授	原田 達也	先端研
教 授	西増 弘志	先端研
教 授	河野 龍興	先端研
教 授	近藤 武夫	先端研
教 授	角野 浩史	先端研
教 授	森 章	先端研
教 授	星野 步子	先端研
教 授	小関 泰之	先端研
教 授	三村 秀和	先端研
教 授	廣井 悠	先端研
教 授	伊藤 恵理	先端研
教 授	橋本 道雄	先端研
教 授	中井 遼	先端研
教 授	加藤 英明	先端研
教 授	熊谷 晋一郎	先端研
教 授	綾屋 紗月	先端研

教 授	関 真一郎	先端研
教 授	関 華奈子	先端研
教 授	太田 禎生	先端研
特任教授	福島 智	先端研
特任教授	久保 貴哉	先端研
特任教授	セツ シイソ	先端研
特任教授	小原 聡	先端研
特任教授	岡田 至崇	先端研
特任教授(非常勤)	玉井 克哉	先端研
准教授	小坂 優	先端研
准教授	齊藤 圭亮	先端研
准教授	並木 重宏	先端研
准教授	醍醐 市朗	先端研
准教授	門内 靖明	先端研
准教授	春日 郁朗	先端研
准教授	武見 綾子	先端研
准教授	松久 直司	先端研
准教授	鈴木 俊貴	先端研
准教授	大澤 毅	先端研
准教授	嶺岸 耕	先端研
准教授	白崎 善隆	先端研
准教授	山下 恵太郎	先端研
准教授	近藤 早映	先端研
准教授	小泉 悠	先端研
准教授	富井 直輝	先端研
准教授	日比谷 由紀	先端研
特任准教授	飯田 誠	先端研
特任准教授	田村 宏之	先端研
特任准教授	柳井 秀元	先端研
特任准教授	吉村 有司	先端研
特任准教授	光野 秀文	先端研
特任准教授	吉本 英樹	先端研
特任准教授	永江 玄太	先端研
特任准教授	宮坂 貴文	先端研
特任准教授	辻 真吾	先端研
講 師	椋田 悠介	先端研
講 師	都築 怜理	先端研
講 師	佐々木 由比	先端研
講 師(兼)	武石 直也	工
特任講師	上田 宏生	先端研
特任講師	江崎 貴裕	先端研
特任講師	井形 彬	先端研
特任講師	大津山 堅介	先端研
特任講師	黒瀬 優介	先端研
特任講師	本山 央人	先端研
助 手	石田 悟己	先端研
助 教	山口 信義	先端研
助 教	浅見 明太	先端研
助 教	江川 悟	先端研
助 教	車 一宏	先端研
助 教	神野 莉衣奈	先端研
助 教	泉尾 直孝	先端研
助 教	松本 結	先端研
助 教	ウェストフェクテル トーマス	先端研
特任助教	樗木 悠亮	先端研
非常勤講師	野口ジュディー 津多江	
非常勤講師	神崎 亮平	

原子力国際

教 授	石川 顕一	工
教 授	酒井 幹夫	工
教 授	高田 孝	工
教 授	藤井 康正	工
教 授(兼)	阿部 弘亨	工
教 授(兼)	岡本 孝司	工
教 授(兼)	斉藤 拓巳	工
教 授(兼)	長谷川 秀一	工
准教授	佐藤 健	工
准教授	島添 健次	工
特任准教授	勝山 仁哉	工
特定客員准教授	森本 裕也	工
准教授(兼)	坂上 和之	工
准教授(兼)	出町 和之	工
准教授(兼)	三輪 修一郎	工

准教授(兼)	山下 真一	工
助 教	成川 隆文	工
助 教	李 碩	工
教 授(兼)	高橋 浩之	工・総合
教 授(兼)	小宮山 涼一	工・レジリエンス
准教授(兼)	村上 健太	工・レジリエンス
准教授(兼)	糸井 達哉	工・建築
准教授(兼)	長井 超慧	工・人工物工学研究センター
教 授(兼)	松崎 浩之	総合博物館
教 授(兼)	宮川 清	医
講 師(兼)	細谷 紀子	医
特任講師(兼)	松尾 真紀子	公共政策大学院
特任助教	DUAN Guangtao	工
非常勤講師	田崎 真樹子	日本原子力研究開発機構
非常勤講師	植田 翔多	電力中央研究所

バイオエンジニアリング

教 授	新井 史人	工
教 授	田畑 仁	工
教 授	鄭 雄一	工
教 授	高井 まどか	工
教 授	津本 浩平	工
教 授	関野 正樹	工
教 授(協)	野地 博行	工 (応化)
教 授(協)	高橋 浩之	工 (原子力国際)
教 授(協)	廣瀬 明	工 (電気)
教 授(協)	高木 周	工 (機械)
教 授(協)	酒井 康行	工 (化シス)
教 授(協)	伊藤 大知	工 (化シス)
教 授(協)	一木 隆範	工 (マテ)
教 授(協)	鈴木 勉	工 (化生)
教 授(協)	山東 信介	工 (化生)
教 授(協)	酒井 崇匡	工 (化生)
教 授(協)	小林 英津子	工 (精密)
教 授(協)	宮田 完二郎	工 (マテ)
教 授(協)	森田 剛	工 (精密)
特任教授	徳野 慎一	工
特任教授	三宅 亮	工
准教授	カプ'ラル オラジオ	工
准教授	松井 裕章	工
准教授	長門石 暁	工
准教授	中川 桂一	工
准教授(協)	平林 祐介	工 (化生)
准教授(協)	島添 健次	工 (原子力国際)
准教授(兼)	太田 誠一	工 (総合研究機構)
特任准教授	山崎 正俊	工
特任准教授	笠間 敏博	工
特任准教授	瀬尾 尚宏	工
特任准教授	山原 弘靖	工
講 師	中木戸 誠	工
講 師	片島 拓弥	工
助 教	松長 遼	工
助 教	中村 乃理子	工 (総合研究機構)
特任講師	藤澤 彩乃	工
特任講師	岸 暁子	工
特任講師	樋口 政和	工
特任助教	LI JINCAI	工
特任助教	小菅 啓史	工
特任助教	Sarker Md Shamim	工
教 授(兼)	松永 行子	生産研
教 授(兼)	齊藤 博英	定量研
教 授(兼)	原田 香奈子	医
准教授(兼)	北條 宏徳	医
助 教(兼)	篠原 満利恵	生産研
助 教(兼)	近藤 誠	生産研

技術経営戦略学

教 授	坂田 一郎	工
教 授	吉田 好邦	工
教 授	松尾 豊	工
教 授	村上 進亮	工
教 授	西野 成昭	工
教 授	田中 謙司	工・レジリエンス工学研究センター
准教授	龍 吟	工

准教授	岩澤 有祐	工
特任准教授	木見田 康治	工
特任准教授	浅谷 公威	工
特任講師	鈴木 雅大	工
特任講師	西本 恵太	工
教授(兼)	元橋 一之	工
教授(兼)	青山 和浩	工
教授(兼)	和泉 潔	工
教授(兼)	梶川 裕矢	未来ビション研究センター
教授(兼)	中尾 彰宏	工
教授(兼)	森 純一郎	情報基盤センター
准教授(兼)	柴崎 隆一	工
准教授(兼)	吉田 罌	工・国際工学教育推進機構
教授	太田 順	工・人工物工学研究センター
教授	梅田 靖	工・人工物工学研究センター
講師	川崎 智也	工
教授	柴山 創太郎	未来ビション研究センター
教授	宗像 直子	公共政策大学院 公共政策大学院
教授	城山 英明	未来ビション研究センター
教授	杉山 昌広	工・人工物工学研究センター
特任教授	近藤 伸亮	生産技術研究所 公共政策大学院
特任教授	三宅 陽一郎	公共政策大学院 公共政策大学院
特任准教授	松尾 真紀子	公共政策大学院
特任准教授	中澤 柊子	
非常勤講師	ALEMANNO Alberto	
非常勤講師	西田 亮介	中央大学
非常勤講師	丸山 剛司	日精ホールディングス株式会社
非常勤講師	杉山 慎治	産業技術大学院大学
非常勤講師	吉田 敏	産学連携推進機構
非常勤講師	妹尾 堅一郎	産学連携推進機構
非常勤講師	三谷 宏幸	オフィス三谷
非常勤講師	小松原 正浩	マツケンセーター・アント・カンパニー
非常勤講師	高貫 吉信	マツケンセーター・アント・カンパニー
非常勤講師	野崎 大輔	マツケンセーター・アント・カンパニー
非常勤講師	江口 隆夫	株式会社エクサ
非常勤講師	上村 務	コンサルタント
非常勤講師	中島 正樹	エムエヌ・アンド・アソシエイツ
非常勤講師	関 喜史	FairyDevices株式会社
非常勤講師	郷治 友孝	(株)東京大学エッジキャピタルパートナーズ
非常勤講師	中馬 和彦	KDDI(株)
非常勤講師	望月 愛子	(株)経営共創基盤
非常勤講師	川上 登福	(株)松尾研究所
非常勤講師	今野 穰	クロービス・キャピタル・パートナーズ
非常勤講師	深川 康介	クロービス・キャピタル・パートナーズ
非常勤講師	野本 遼平	クロービス・キャピタル・パートナーズ
非常勤講師	柴田 尚樹	NSV Wolf Capital

原子力

教授	岡本 孝司	工
教授	長谷川 秀一	工
教授	阿部 弘亨	工
教授	斉藤 拓巳	工
教授(兼)	越塚 誠一	工
准教授	出町 和之	工
准教授	山下 真一	工
准教授	三輪 修一郎	工
准教授	坂上 和之	工
助 教	西村 洋亮	工
助 教	戸田 賀奈子	工
助 教	横山 諒	工
助 教	吉廻 智江	工
助 教	渡邊 晶斗	工
客員教授	天谷 政樹	日本原子力研究開発機構
客員教授	前田 茂貴	日本原子力研究開発機構
客員准教授	松村 達郎	日本原子力研究開発機構
非常勤講師	秋江 拓志	
非常勤講師	岩本 信之	
非常勤講師	大木 繁夫	
非常勤講師	大坂 雅昭	
非常勤講師	大野 修司	
非常勤講師	小野 綾子	
非常勤講師	木内 清	
非常勤講師	木村 敦	
非常勤講師	木村 浩	

非常勤講師 熊木 淳
 非常勤講師 栗坂 健一
 非常勤講師 桑垣 玲子
 非常勤講師 小林 哲彦
 非常勤講師 坂佐井 肇
 非常勤講師 櫻井 健
 非常勤講師 笹本 宣雄
 非常勤講師 寿楽 浩太
 非常勤講師 白敷 訓子
 非常勤講師 杉野 亘
 非常勤講師 鈴木 一彦
 非常勤講師 武田 聖司
 非常勤講師 武田 大介
 非常勤講師 竹安 正則
 非常勤講師 飛田 徹
 非常勤講師 仲井 悟
 非常勤講師 永武 拓
 非常勤講師 中野 佳洋
 非常勤講師 中村 秀夫
 非常勤講師 長家 康展
 非常勤講師 根本 義之
 非常勤講師 早瀬 賢一
 非常勤講師 本間 俊充
 非常勤講師 牧野 仁史
 非常勤講師 松田 規宏
 非常勤講師 三輪 一爾
 非常勤講師 森下 祐樹
 非常勤講師 与能本 泰介

共 通

教 授	杉田 直彦	工（人人物）
教 授	羽藤 英二	工（社基）
教 授	下園 武範	工（社基）
准教授	柴崎 隆一	工（創成）
講 師	浦田 淳司	工（社基）
助 教	小林 里瑛	工（社基）
助 教	中尾 俊介	工（建築）
教 授	古市 由美子	工・国際工学教育推進機構
准教授	吉田 壘	工・国際工学教育推進機構
准教授	川中 孝章	工・国際工学教育推進機構
准教授	内堀 朝子	工・国際工学教育推進機構
准教授	蘇 迪	工・国際工学教育推進機構
講 師	秋山 友香	工・国際工学教育推進機構
特任講師	猪狩 美保	工・国際工学教育推進機構
特任助教	劉 羅麟	工・国際工学教育推進機構
特任助教	成 永淑	工・国際工学教育推進機構
非常勤講師	内海 彰	
非常勤講師	岡本 直也	
非常勤講師	安藤 英幸	
非常勤講師	加藤 伸子	
非常勤講師	北澤 大輔	
非常勤講師	好田 二朗	
非常勤講師	小林 美和	
非常勤講師	小松 周生	
非常勤講師	権藤 卓也	
非常勤講師	齊藤 剛史	
非常勤講師	酒向 慎司	
非常勤講師	坂本 義親	
非常勤講師	佐藤 秀介	
非常勤講師	佐藤 千恵	
非常勤講師	杉上 雄紀	
非常勤講師	関本 義秀	
非常勤講師	十川 優香	
非常勤講師	高橋 裕樹	
非常勤講師	高山 夏樹	
非常勤講師	田中 敬之	
非常勤講師	永綱 浩二	
非常勤講師	中山 寿美枝	
非常勤講師	名和 利男	
非常勤講師	福澤 知浩	
非常勤講師	町田 紘太	
非常勤講師	松嶋 達也	
非常勤講師	宮坂 力	
非常勤講師	山田 剛史	

非常勤講師	辻 悠佑	
非常勤講師	内田 あゆみ	
非常勤講師	大西 由美	
非常勤講師	片岡 さゆり	
非常勤講師	米谷 章子	
非常勤講師	佐藤 瑞恵	
非常勤講師	鈴木 恵理	
非常勤講師	武田 聡子	
非常勤講師	中村 亜美	
非常勤講師	ハワード 文江	
非常勤講師	東平 福美	
非常勤講師	久田 美菜	
非常勤講師	藤井 明子	
非常勤講師	宮瀬 真理	
非常勤講師	佐野 理恵	
非常勤講師	大山 智子	
非常勤講師	Joseph English	
非常勤講師	六川 修一	工・国際工学教育推進機構
教 授(兼)	埴 敏博	情基
教 授(兼)	飯島 勝矢	高齢社会総合研究機構
教 授(兼)	大月 敏雄	高齢社会総合研究機構
教 授(兼)	二瓶 美里	高齢社会総合研究機構
特任教授(兼)	檜山 敦	高齢社会総合研究機構
特任講師	田中 友規	高齢社会総合研究機構
非常勤講師	樋口 範雄	高齢社会総合研究機構
教 授	石川 顕一	工(原国)
教 授	一木 隆範	工(マテ)
教 授	稲見 昌彦	工(先端)
教 授	酒井 康行	工(化シス)
教 授	山東 信介	工(化生)
教 授	高木 周	工(機械)
教 授	田中 雅明	工(電気)
教 授	田畑 仁	工(バイオ、電気)(兼)
教 授	中尾 彰宏	工(創成)
教 授	津本 浩平	工(バイオ)
教 授	鄭 雄一	工(バイオ)、医(附属疾患生命工学センター)
教 授	高橋 浩之	工(総合)
教 授	小林 英津子	工(精密)
教 授	野地 博行	工(応化)
教 授	関野 正樹	工(バイオ)
教 授	宮田 完二郎	工(マテ)
教 授	新井 史人	工(バイオ)
教 授	伊藤 大知	工(化シス)
教 授	鈴木 勉	工(化生)
教 授	森田 剛	工(精密)
准教授	カザル オラシオ	工(バイオ)
准教授	富井 直輝	工(精密)、先端研
講 師	今城 哉裕	工(精密)
特任講師	藤澤 彩乃	工(バイオ、医療福祉工学開発評価研究センター)